

100年の安心に、こたえる

KIRII

鋼製床製品カタログ STEEL FLOOR



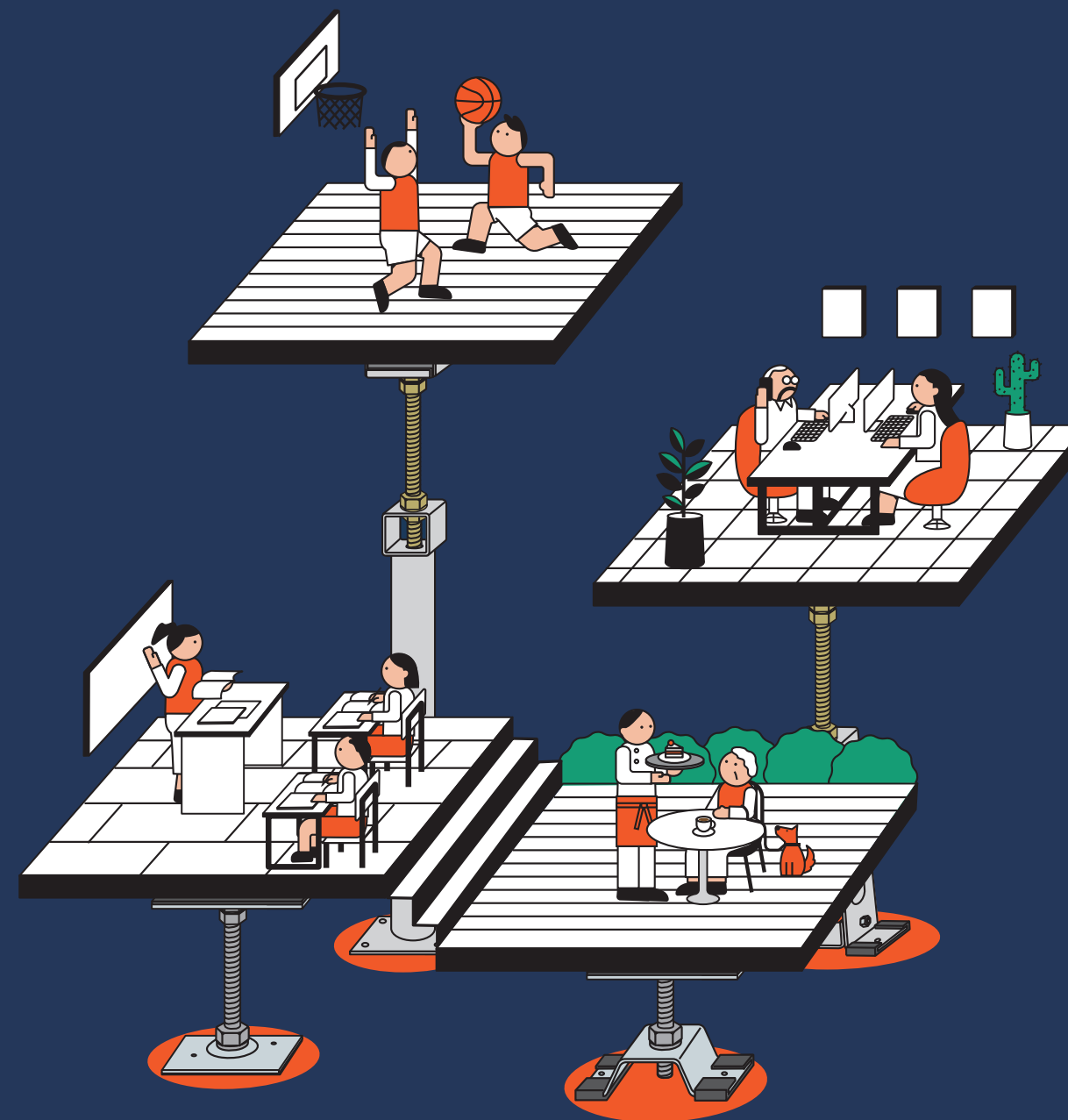
KIRII

鋼製床製品カタログ

STEEL FLOOR



www.kirii.co.jp



鋼製床製品カタログ
STEEL FLOOR

KIRII なら、施設まるごと トータルコーディネート

桐井製作所では、天井・壁・床すべての内装下地材を組み合わせることで提案が可能です。
さまざまな店舗が集まる複合施設などにも、それぞれの場所に最適な内装下地材を
ご用意いたします。

システム天井
eCEILING
豊富な専用部材で
個性的な空間づくりに対応。



耐震天井
耐震Power天井
地震が起きても落ちにくい
安心・安全な天井。



乾式二重床下地材
BARRIERLESS FLOOR
集合住宅・保育施設などを
高い遮音性で快適＆健康な環境に。




建築用鋼製下地材(天井・壁)
CEILING&WALL SQ-BAR
業界トップシェアを誇り、多様な意匠の天井と壁に対応。



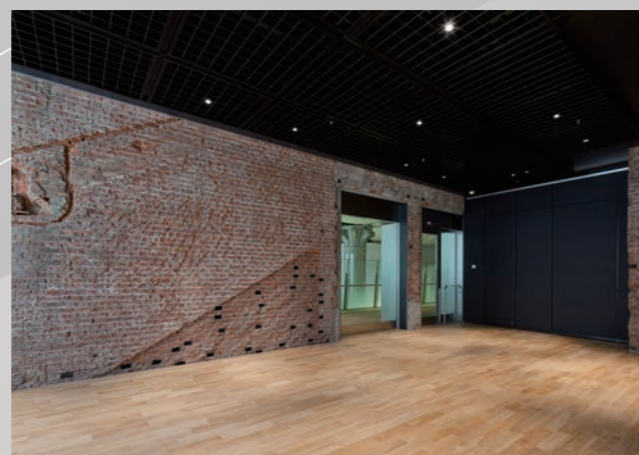
鋼製床下地材
STEEL FLOOR
体育館・武道場・商業施設・オフィス・屋外など、
さまざまな用途に応じ対応可能。



This catalog!

STEEL FLOOR 鋼製床下地材

鋼製床 GT シリーズは、体育館をはじめ
複合施設・ウッドデッキ下地など
多くの環境・用途に対応できる床下地材です。
快適性・安全性・耐久性の向上のため、進化し続ける製品です。



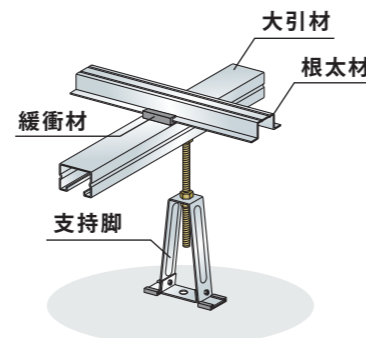
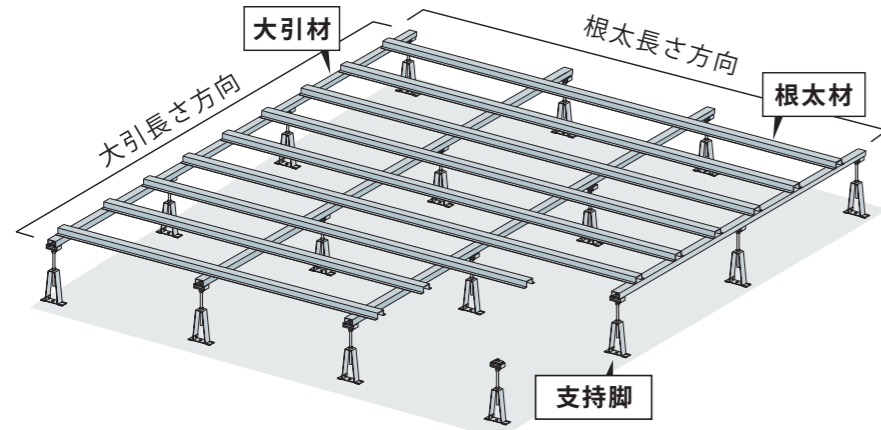
STEEL FLOOR 製品カタログ 目次

スチールフローアとは	p.6
桐井製作所の製品性能試験	p.8
製品一覧 仕様別早見表	p.10
用途一覧 仕上材・捨張材の組み合わせ(推奨)	p.12
屋内フローア	
【体育館関連】 スポーツフローア	p.14
一般体育館用	p.16
剣道場用	p.20
柔道場・柔剣道場用	p.24
埋込タイプ・ローフローアタイプ 一般体育館用	p.28
埋込タイプ・ローフローアタイプ 剣道場用	p.32
埋込タイプ・ローフローアタイプ 柔道場・柔剣道場用	p.36
スプリング	p.40
V	p.44
NDH	p.48
GT インパクト	p.52
注意 体育館 ご利用と設計の注意	p.56
屋内フローア製品 遮音仕様の比較	p.58
【体育館関連】 スポーツフローア関連製品	p.59
GTウォール	p.60
ジャストフォーム	p.62
GTステージ	p.64
GTフローア-KNS	p.65
【一般施設関連】 一般フローア	p.66
GTダイレクト	p.68
GTダイレクトR	p.72
GTクイーン	p.76
GTクイーンST	p.80
GTクイーンND	p.84
【一般施設関連】 一般フローア関連製品	p.88
くさびクン・くさびちゃん	p.89
勾配クン・勾配クンW・1/12 勾配クン・1/12 勾配クンW	p.90
屋外フローア	
屋外フローア	p.92
GTダイレクト アウトドア	p.94
GTダイレクトR アウトドア	p.98
GTクイーン アウトドア	p.102
GTクイーンND アウトドア	p.106
GTフローア-NDH アウトドア	p.110
GTインパクト アウトドア	p.114
GTインパクト 低床 アウトドア	p.118
屋外フローア製品 遮音仕様の比較	p.121
コラム ウッドデッキの種類と施工	p.122
注意 ご使用上の注意：サビについて	p.123
屋外フローア関連製品	p.125
KSボードII	p.126
DFプレート	p.128
幕板用 4060 連結金具	p.129
オプション	p.131
GTCSシステム	p.132
GTブレース	p.134
関連商品	p.136
フローリング	p.137
点検口・換気口	p.141
ウッドデッキ材	p.146
屋外下地用樹脂束 GTバイタル	p.147
ビス・アンカー (推奨品)	p.148
連続ネジ締め機・接着剤	p.150
体育館床板メンテナンス剤・鋼製束・体育館用仕上材保護パネル	p.151
その他	p.153
Q&A よくあるご質問	p.154
構成部材	p.156
施工手順	p.164
詳細図集	p.165
参考資料	p.186

スチールフロアとは

スチールフロアとは、鉄などの鋼材を使って床下地を組む桐井製作所の鋼製床下地です。

主な構成材 根太材・大引材・緩衝材・支持脚が使用されます。



鋼製床下地が使用される施設例 私たちの身近な暮らしに鋼製床下地は使われています。

■総合体育館 アリーナ



狭山市民総合体育館
埼玉県狭山市
2500㎡のメインアリーナではGTフローアーVを使用。移動式観覧席下と移動式バスケットゴールの移動経路・設置場所は、GTダイレクトを使用し補強しています。

■総合体育館 武道場



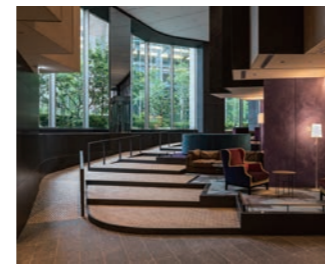
横浜武道館
神奈川県横浜市
柔道・剣道・合気道などの競技が可能。柔道場は、GTフローアー 柔剣道場用支持脚、重量物補強支持脚としてGTフローアーVが採用されました。

■ホテルロビー



三井ガーデンホテル五反田
東京都品川区
遮音性能が求められた15階ロビーでは、遮音仕様支持脚GTクイーンNDと、不燃捨張材KSボードを組み合わせて床下地を構成しています。

■マンション エントランスラウンジ



パークコート渋谷 ザタワー
東京都渋谷区
螺旋状に連続するスキップフロアー状のエントランスラウンジの、低床部にはGTクイーン、高床部にはGTダイレクトが採用されています。

■オフィス



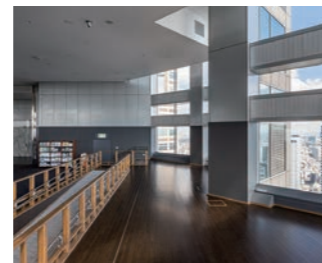
住友林業筑波研究所 新研究棟
茨城県つくば市
天井の木がむき出しのため、床下にダクトを配置しており、GTダイレクトで跨ぐように鋼製床下地を構成しています。

■博物館・美術館



東京ステーションギャラリー
東京都千代田区（東京駅丸の内駅舎内）
八角形の回廊や展示室など、多様な形状の床下地GTダイレクト・GTクイーンが採用されています。

■展望デッキ



東京都庁第一本庁舎 展望室
東京都新宿区
多くの人が利用する展望デッキでは、床の耐震性能が求められ、GTダイレクトに加えGTプレースが採用されました。

■ウッドデッキ



福岡空港 国内線 展望デッキ
福岡県福岡市
滑走路が一望できる展望デッキの、平場・螺旋階段・スロープ・ベンチの下地としてGTクイーンアウトドアが採用されています。

スチールフロアの特長

さまざまな建築設計と現場の要求に対応できるスチールフロア

桐井製作所のスチールフロアは、スポーツ施設やその他一般施設で用いられるさまざまな仕様やニーズにもお応えできる豊富な製品ラインナップを取り揃えております。

1 多様な形状に対応できる

曲線形状・変形などの平面形状や、階段・スロープ・段差・勾配などの3次元形状など、建築物で必要とされる多様な形状にも対応できます。



2 設計要求に応じて高さ・許容荷重を選べる

床高さの調整可能範囲は約76～2000mm、許容荷重範囲は鋼材の施工ピッチを変更することにより幅広い選択が可能です。（約200～2650kg/㎡）



3 さまざまな仕上材に対応できる

フローリング・畳・シート系仕上材・タイルカーペット・石・タイルなど、捨張材の種類と枚数を変えることでさまざまな仕上材の使用が可能。お客様のニーズに応じたデザインの床をご提案いたします。



さまざまな特長のある製品ラインナップ

1 体育館用鋼製床下地構成材 JIS A 6519 認証品

体育館用製品は、体育館用鋼製床下地材の品質・安全性・互換性を確保するための国家規格、日本産業規格 JIS A 6519 に認証した製品です。



詳細は p.14

日本産業規格
適合性認証書
茨城工場：
TC0308217（鋼製床）

2 屋外仕様

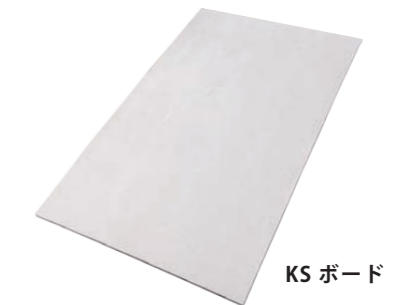
高耐食部材を用いた屋外対応製品もラインナップ。ウッドデッキやタイル仕上げの屋外テラスなどに最適です。



詳細は p.92

3 不燃仕様

不燃材料を用いた製品もございます。大規模火災のリスクがある公共施設に多く採用されます。



詳細は p.132

KSボード

4 遮音仕様

重層体育館や屋上テラスなど、遮音性能が求められる場所に対応した製品ラインナップを取り揃えております。必要な遮音性能に応じた最適な製品をご提供いたします。



詳細は
屋内フロアー：p.58
屋外フロアー：p.121

5 耐震仕様

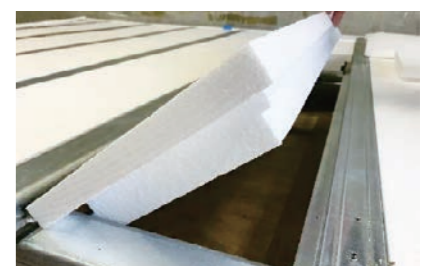
支持脚に耐震補強パーツを追加しアンカー固定をすることで、耐震性能を向上させる製品もございます。



詳細は p.134

6 断熱仕様

根太～根太間に専用のポリスチレンフォームをはめ込むことにより断熱性能を向上させる製品もございます。



詳細は p.62

桐井製作所の製品性能試験

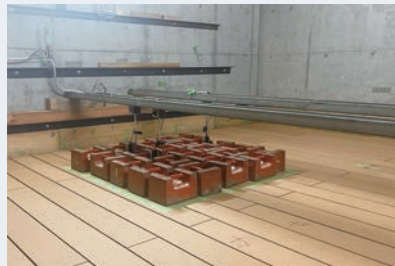
より良い製品を皆様にお届けするため、鋼製床下地のさまざまな試験を実施し、製品の品質・性能・安全性等の検証を行っています。

社内試験

強度試験

自社試験場にて、「JIS A 6519」に準拠した試験をはじめ、用途・目的に応じてさまざまな強度試験を実施しています。

鉛直載荷試験



おもりを均等に床面に載せて床の強度を確認します。

局部荷重試験



規定した各ポイントに局部的に力をかけ、床面の変位を計測します。

衝撃試験



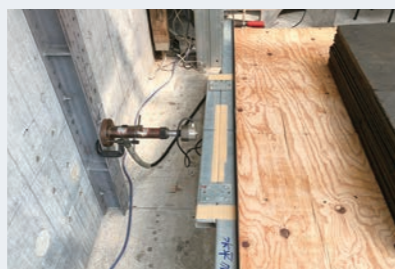
砂袋を落下させ、下地材の破損がないことを確認します。

単体荷重試験



圧縮試験機にて、パーツや支持脚単体の強度を確認します。

水平載荷試験



横から油圧ジャッキで力をかけ、鋼製床下地の耐力を測定します。

鉄球落下試験



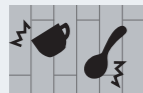
鋼製床下地に施工した仕上材に鉄球を落下させ、破損具合を確認します。

遮音試験

タッピングマシン・バングマシンで発生させた軽量床衝撃音・重量床衝撃音を下階で測定し、鋼製床の遮音性能を確認しています。

軽量床衝撃音

- ・スリッパ歩行音
- ・ペンやスプーンなど軽い物を落とした時のコツンという音



タッピングマシン：
軽量床衝撃音を発生

重量床衝撃音

- ・飛んだり跳ねたりした時のドスンという音



バングマシン：
重量床衝撃音を発生



公的社外試験

JIS 性能検証試験

GTフロー（一部製品を除く）は、体育館鋼製床の品質や安全性を確保するために定められた国家規格「JIS A 6519」の厳しい基準に適合・認証された製品です。一般財団法人建材試験センターにて性能試験を実施しています。

JIS 試験概要：p.186

鉛直載荷試験



繰返し衝撃試験



床の硬さ試験



床の弾力性試験



JIS A 6519 認証品

GTフロー

一般体育館用	p.16
剣道場用（スタンダードタイプのみ）	p.20
柔道場・柔剣道場用（スタンダードタイプのみ）	p.24
埋込タイプ	p.28・32・36
V	p.44



社内試験場

新木場試験場

〈ACCESS〉
JR 京葉線・りんかい線・東京メトロ有楽町線
新木場駅から約 500m・徒歩7分

住所：〒136-0082
東京都江東区新木場 1 丁目 4-4 (KM ネクスト内)



STEEL FLOOR Lineup & Reference Chart

スチールフローア製品一覧 仕様別早見表

屋内フロアー

スポーツフロアー

スポーツフロアー関連製品 ▶ p.59~

- GTウォール
- ジャストフォーム
- GTステージ
- GTフロアー KNS

仕様・特長	標準仕様				遮音仕様	
床高の目安	一般体育館 なら	剣道場 なら	柔道場・柔剣道場 なら	避難所兼用 なら		
高床 1300 mm	GTフロアー 一般体育館用 p.16 JIS A 6519 サポートタイプ	GTフロアー 剣道場用 p.20 サポートタイプ	GTフロアー 柔道場・柔剣道場用 p.24 サポートタイプ	GTフロアー スプリング p.40 受注生産品 1重 2重 サポートタイプ	GTフロアーV p.44 高荷重 JIS A 6519 サポートタイプ	GTインパクト p.52 高遮音 サポートタイプ
1000 mm	GTフロアー 一般体育館用 p.16 JIS A 6519 スタンダードタイプ	GTフロアー 剣道場用 p.20 JIS A 6519 スタンダードタイプ	GTフロアー 柔道場・柔剣道場用 p.24 JIS A 6519 スタンダードタイプ	GTフロアー スプリング p.40 受注生産品 1重 2重 スタンダードタイプ	GTフロアーV p.44 高荷重 JIS A 6519 スタンダードタイプ	GTインパクト p.52 高遮音 スタンダードタイプ
500 mm	GTフロアー 一般体育館用 p.28 受注生産品 ローフロアータイプ JIS A 6519 埋込タイプ	GTフロアー 剣道場用 p.32 受注生産品 ローフロアータイプ JIS A 6519 埋込タイプ	GTフロアー 柔道場・柔剣道場用 p.36 受注生産品 ローフロアータイプ JIS A 6519 埋込タイプ			
110 mm 低床					GTフロアー NDH p.48 遮音 受注生産品	GTインパクト p.52 高遮音

屋内フロアー

一般フロアー

一般フロアー関連製品 ▶ p.88~

- くさびクン
- くさびちゃん
- 勾配クン
- 勾配クン W
- 1/12 勾配クン
- 1/12 勾配クン W

仕様・特長	標準仕様	省施工仕様	遮音仕様
床高の目安	GTダイレクト p.68 サポートタイプ	GTダイレクトR p.72 サポートタイプ	GTインパクト p.52 高遮音 サポートタイプ
高床 1300 mm	GTダイレクト p.68 スタンダードタイプ	GTダイレクトR p.72 スタンダードタイプ	GTインパクト p.52 高遮音 スタンダードタイプ
1000 mm	GTクイーン p.76 プレートタイプ スタンドタイプ 埋込タイプ	GTクイーン ST p.80 接着施工向け Aタイプ	GTクイーン ND p.84 遮音
500 mm		GTクイーン ST p.80 接着施工向け Rタイプ	
60 mm 低床			

屋外フロアー

屋外フロアー


屋外フロアー関連製品 ▶ p.125~

- KS ボード II
- DF プレート
- 幕板用 4060 連結金具

仕様・特長	標準仕様	省施工仕様	遮音仕様
床高の目安	GTダイレクト アウトドア p.94 サポートタイプ	GTダイレクトR アウトドア p.98 サポートタイプ	GTインパクト アウトドア p.114 高遮音 サポートタイプ
高床 1300 mm	GTダイレクト アウトドア p.94 スタンダードタイプ	GTダイレクトR アウトドア p.98 スタンダードタイプ	GTインパクト アウトドア p.114 高遮音 スタンダードタイプ
1000 mm	GTクイーン アウトドア p.102 プレートタイプ 埋込タイプ		GTインパクト 低床アウトドア p.118 高遮音
500 mm			
70 mm 低床			

オプション

- 不燃床仕様
GTCSシステム
p.132
- 耐震床仕様 (屋内・屋外)
GTブレース
p.134



用途一覧

それぞれの用途に適した支持脚を探すことができます。

●：推奨 ○：対応可

製品名	用途	ページ	遮音	高床 低床	仕上 ページ下部 「仕上材・捨張材の 組み合わせ」 番号参照	一般体育館			武道館			軽体育施設	教室
						アリーナ	ステージ	避難所兼用	剣道場	柔道場	柔剣道場		
スポーツフロアー	一般体育館用	16-19		高床	①②	アリーナ						○	○
	スタンダードタイプ					●						○	○
	サポートタイプ		●	○				○	○				
	剣道場用	20-23		高床	①	アリーナ							
	スタンダードタイプ							○	●				
	サポートタイプ		○	●									
	柔道場・柔剣道場用	24-27		高床	①③	アリーナ							
	スタンダードタイプ							○		●	●		
	サポートタイプ		○	●	●								
	埋込・ローフロアタイプ	28-39		低床	①②	アリーナ	●					○	○
	一般体育館用												
	剣道場用							○	●			○	
	柔道場・柔剣道場用		○	●	●			○					
	スプリング	40-43		高床	③	アリーナ							
	スタンダードタイプ							○	●				
	サポートタイプ		○	●									
	V	44-47		高床	①②	アリーナ	●					○	○
	スタンダードタイプ												
サポートタイプ		●	●	●				○	○				
NDH	48-51	遮音		①②	アリーナ	●					○	○	
一般体育館用													
剣道場用						○	●				○		
柔道場・柔剣道場用		○	●	●			○						
GTインパクト	52-55	高遮音	高床	①②③ ⑤⑥⑦	アリーナ	●					○	○	
スタンダードタイプ													
サポートタイプ		●	●	○				○	○				

※ 標準的な使用例です。○印がない部分についてはご相談ください。

屋内 仕上材・捨張材の組み合わせ (推奨)

※ 捨張材は最薄での寸法
※ () 内の数字は推奨です。

仕上材	①フローリング	②スポーツシート	③柔道畳	④薄畳
捨張材	(t15) 27mm以上推奨	(t15) 30mm以上推奨	(t15) 捨張材15mm推奨	(t12) (t15) 27mm以上推奨
仕上材	⑤CF・塩ビタイル	⑥タイルカーペット	⑦石・タイル	⑧CF・塩ビタイル・タイルカーペット・石・タイル
捨張材	(t12) (t15) 27mm以上推奨	(t12) (t15) 27mm以上推奨	(t15) 30mm以上推奨	t12 t12 t12

針葉樹合板	ラワン合板	針葉樹合板 ラワン合板 どちらも可	KSボード p.132
-------	-------	-------------------------	----------------

●：推奨 ○：対応可

製品名	用途	ページ	遮音	高床 低床	仕上	一般施設							屋外施設
						幼稚園 老人ホーム	病院 研究所	工場 倉庫	オフィス 事務所	店舗 ホテル	講堂 講場	ダンススタジオ ヨガ教室	ウッドデッキ
GTダイレクト スタンダードタイプ	68-71			高床	④⑤ ⑥⑦ ⑧	●	●	●	●	●	●		
						●	●	●	●	●	●		
GTダイレクトR スタンダードタイプ	72-75			高床	④⑤ ⑥⑦ ⑧	●	●	●	●	●	●		
						●	●	●	●	●	●		
GTクイーン プレート・スタンド・ 埋込タイプ	76-79			低床	④⑤ ⑥⑦ ⑧	●	●	●	●	●	●		
						●	●	●	●	●	●		
GTクイーンST Aタイプ・Rタイプ	80-83			低床	④⑤ ⑥⑦	●	●	●	●	●	●		
						●	●	●	●	●	●		
GTクイーンND	84-87	遮音		低床	①②④ ⑤⑥	●	●	○	●	●	○	●	
						●	●	○	●	●	○	●	
GTダイレクトアウトドア スタンダードタイプ	94-97			高床	⑨⑩							●	
													●
GTダイレクトRアウトドア スタンダードタイプ	98-101			高床	⑨⑩							●	
													●
GTクイーンアウトドア プレートタイプ・ 埋込タイプ	102-105			低床	⑨⑩							●	
													●
GTクイーンND アウトドア	106-109	遮音		低床	⑨							●	
													●
GTフロアーNDH アウトドア	110-113	遮音			⑨							●	
													●
GTインパクトアウトドア スタンダードタイプ	114-117	高遮音		高床	⑨							●	
													●
GTインパクト 低床アウトドア	118-120	高遮音		低床	⑨							●	
													●

※ 標準的な使用例です。○印がない部分についてはご相談ください。

屋外 仕上材・捨張材の組み合わせ (推奨)

仕上材	⑨ウッドデッキ(屋外)	⑩石・タイル(屋外)
捨張材	なし	t8 t8

KSボードII (屋外用繊維混入セメント板) p.126 ※ 用途によっては使用できない場合がありますので必ずご相談ください。

※ 仕上材の施工要領書を必ずご確認ください。 ※ 仕上材メーカーの推奨を優先してください。
※ 仕様検討にあたり試験による事前確認をおすすめします。 ※ 水廻り部分には耐水性を有する合板の採用を推奨いたします。(例: JAS 1 類等)



鋼製床下地

STEEL FLOOR スポーツフロアー

体育館や柔道場・柔剣道場など、用途に合わせた床面弾力性・緩衝性を実現。
日本産業規格 (JIS A 6519:2018) の認証を取得し (一部製品を除く)、安全性にも優れています。



GTフロアー	一般体育館用	p.16 - 19
	剣道場用	p.20 - 23
	柔道場・柔剣道場用	p.24 - 27

GTフロアー	埋込タイプ・ローフロアータイプ	
	一般体育館用	p.28 - 31
	剣道場用	p.32 - 35
	柔道場・柔剣道場用	p.36 - 39

GTフロアー	スプリング	p.40 - 43
---------------	--------------	-----------

GTフロアー-V	高荷重仕様	p.44 - 47
-----------------	-------	-----------

GTフロアーNDH	遮音仕様	p.48 - 51
------------------	------	-----------

GTインパクト	高遮音仕様	p.52 - 55
----------------	-------	-----------

注意	体育館 ご利用と設計の注意	p.56 - 57
-----------	---------------	-----------

屋内フロアー製品	遮音仕様の比較	p.58
----------	---------	------

スポーツフロアー関連製品	p.59 - 65
---------------------	-----------

GTフロア

スタンダードタイプ
サポートタイプ
一般体育館用

体育施設に
最適な緩衝性を施した
JIS A 6519 認証品。



用途 一般体育館（アリーナ）

スタンダードタイプ



製品重量※

高さ211mmの場合
約10kg/m²

高さ830mmの場合
約13kg/m²

調整高さ(根太上まで)

211 ~ 830mm

サポートタイプ



製品重量※

高さ655mmの場合
約12kg/m²

高さ1336mmの場合
約14kg/m²

調整高さ(根太上まで)

655 ~ 1336mm

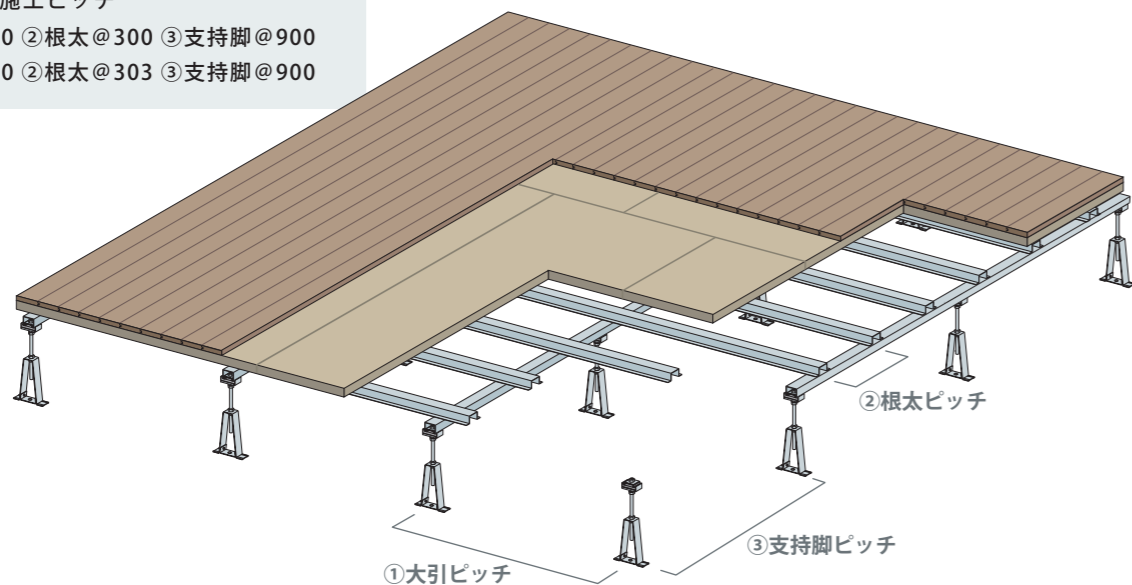
※ 記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@900・根太@300・支持脚@900)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。

※ 画像はイメージです。

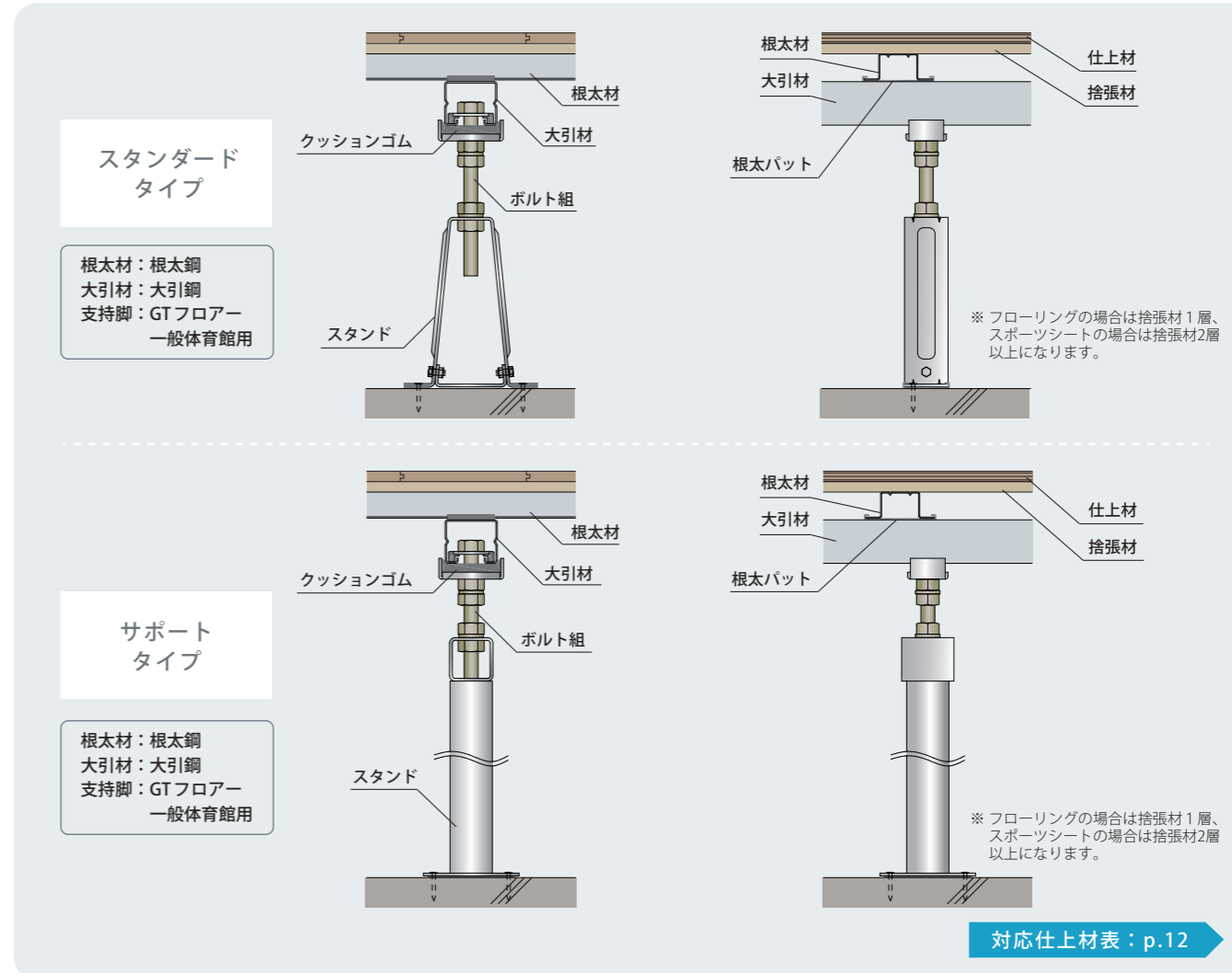


JIS規格 標準施工ピッチ

- ①大引@900 ②根太@300 ③支持脚@900
- ①大引@900 ②根太@303 ③支持脚@900



■ 断面図



■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

●アリーナ

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★900	★300	★900	5600	571
	303		5580	569

●ステージ

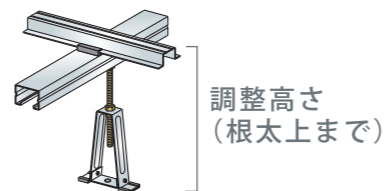
施工ピッチ (mm)			許容荷重		施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²	①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
900	300	1250	3170	323	900	300	1300	2890	294
	303		3180	324		303		2900	295
750	300	1250	3800	387	750	300	1300	3470	354
	303		3810	388		303		3480	355
600	300	1250	4750	484	600	300	1300	4340	442
	303		4770	486		303		4350	443
450	300	1250	6340	646	450	300	1300	5790	590
	303		6360	648		303		5800	591

GTフロア

スタンダードタイプ・サポートタイプ
一般体育館用

製品発注情報

調整高表(根太上高さ)



スタンダードタイプ

【単位：mm】

ボルト	スタンド	50	中心高さ	100	中心高さ	150	中心高さ	200	中心高さ	300	中心高さ
150	211~236	224	255~286	271	305~336	321	350~381	366	450~480	465	
180	241~266	254	255~316	286	305~366	336	350~411	381	450~510	480	
200	261~286	274	261~336	299	305~386	346	350~431	391	450~530	490	
250	—	—	311~386	349	311~436	374	350~481	416	450~580	515	
300	—	—	361~436	399	361~486	424	361~531	446	450~630	540	
350	—	—	—	—	411~536	474	411~581	496	450~680	565	
400	—	—	—	—	461~586	524	461~631	546	461~730	596	
500	—	—	—	—	—	—	561~731	646	561~830	696	

サポートタイプ

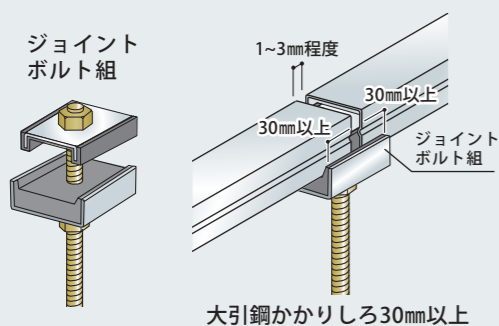
【単位：mm】

ボルト	スタンド	500	中心高さ	600	中心高さ	700	中心高さ	800	中心高さ
200	655~736	696	755~836	796	855~936	896	955~1036	996	
300	655~836	746	755~936	846	855~1036	946	955~1136	1046	
400	655~936	796	755~1036	896	855~1136	996	955~1236	1096	
500	655~1036	846	755~1136	946	855~1236	1046	955~1336	1146	

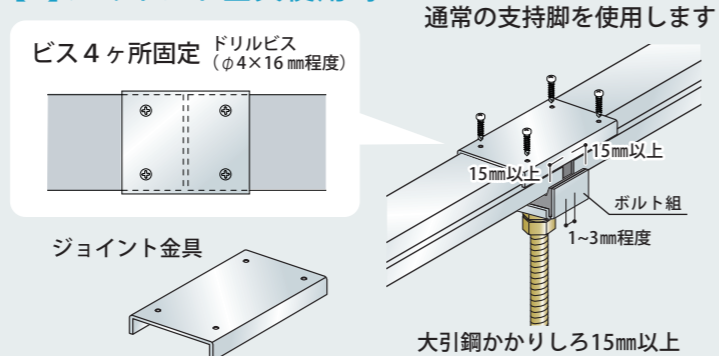
※ 上記範囲外も対応可能ですが JIS 適合製品とならない場合があります。詳細はご相談ください。
 ※ 根太上高さ 1200 mm 以上は、揺れ防止抑制として「壁固定」「斜めブレース」、揺れに対する支持脚外れリスク低減のため「アンカー固定」を推奨します。

ジョイント部詳細 下記の2パターンの施工方法がございます。

【1】ジョイント用支持脚使用時



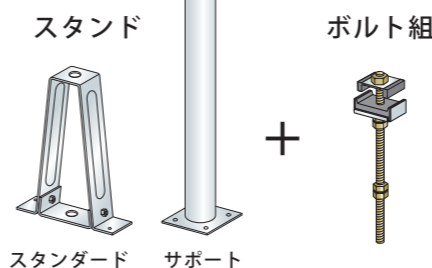
【2】ジョイント金具使用時



発注品目

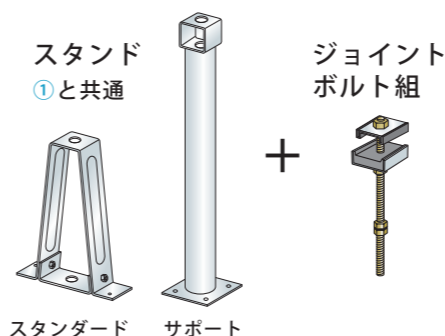
構成部材：p.156

① 支持脚



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

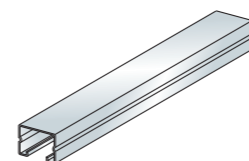
② ジョイント用支持脚



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

※ 「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+⑥ジョイント金具」をご選択ください。

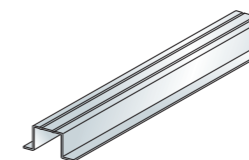
③ 大引材:大引鋼(t=1.6)



50本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	6.38	本
L5400(定尺)	12.75	

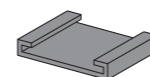
④ 根太材:根太鋼(t=1.2)



100本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	3.43	本
L5400(定尺)	6.86	

⑤ 緩衝材:根太パット

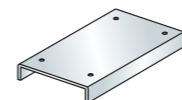


500個/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具

※ ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。



100個/箱

重量(kg)	単位
0.13	個

※ 入数未満の注文も可能です。

GTフロア

スタンダードタイプ
サポートタイプ
剣道場用

剣道場に最適な緩衝性。
高床にも対応。



用途 剣道場



※ 画像はイメージです。

スタンダードタイプ



製品重量※
高さ215mmの場合
約10kg/m²
高さ830mmの場合
約13kg/m²

調整高さ(根太上まで)
215 ~ 830mm

サポートタイプ



製品重量※
高さ665mmの場合
約13kg/m²
高さ1336mmの場合
約14kg/m²

調整高さ(根太上まで)
665 ~ 1336mm

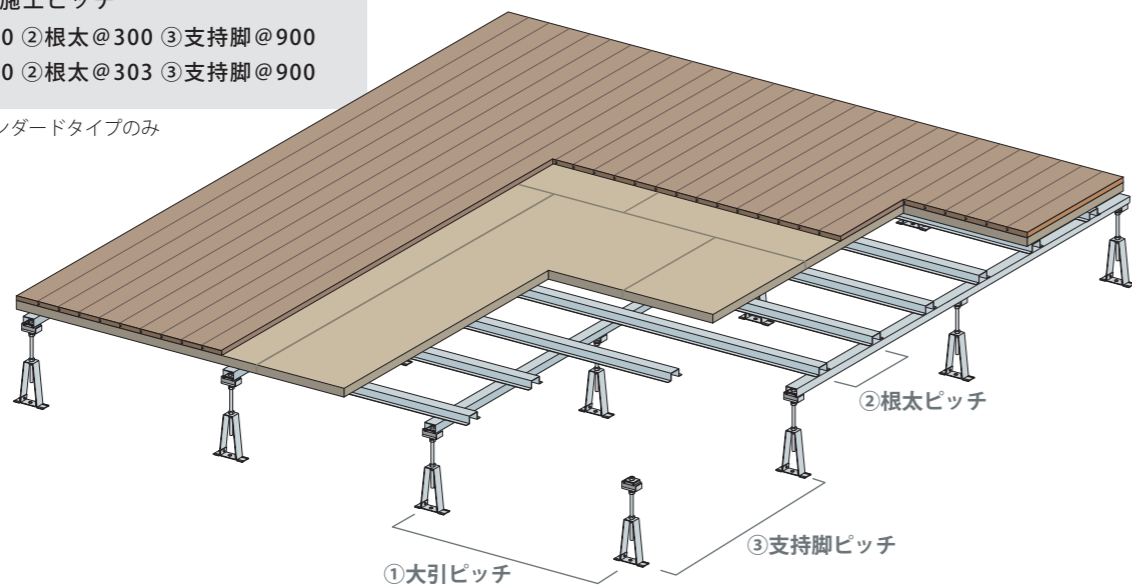
※ 記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@900・根太@300・支持脚@900)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。



JIS規格 標準施工ピッチ

- ①大引@900 ②根太@300 ③支持脚@900
- ①大引@900 ②根太@303 ③支持脚@900

※ JIS認証品はスタンダードタイプのみ



①大引ピッチ

②根太ピッチ

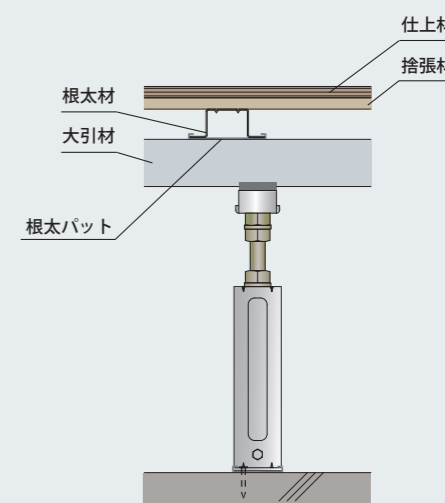
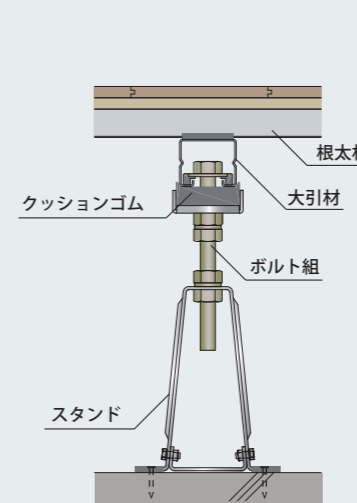
③支持脚ピッチ

■ 断面図

剣道場詳細図：p.169

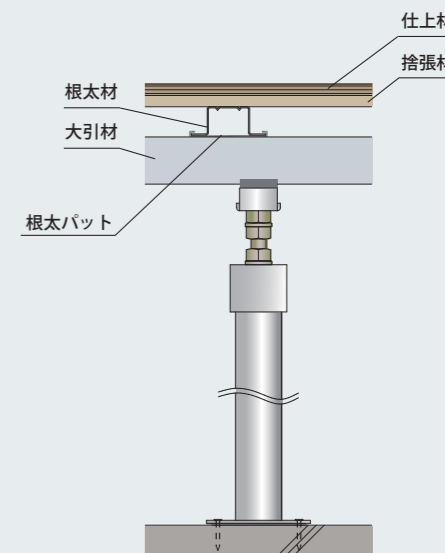
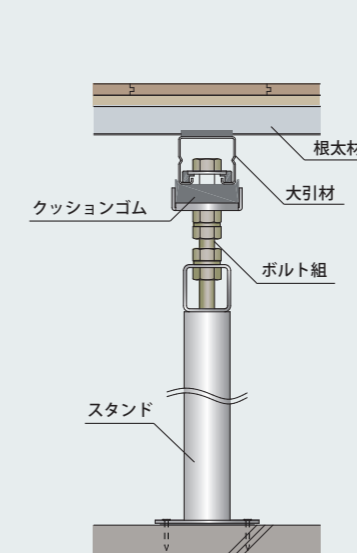
スタンダードタイプ

根太材：根太鋼
大引材：大引鋼
支持脚：GTフロア
剣道場用



サポートタイプ

根太材：根太鋼
大引材：大引鋼
支持脚：GTフロア
剣道場用



対応仕上材表：p.12

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

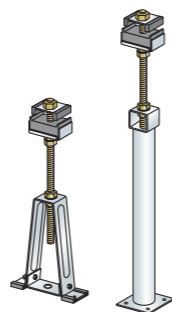
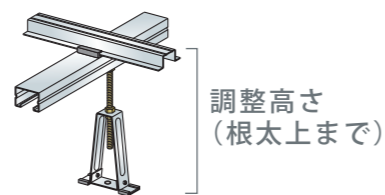
●アリーナ

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★900	★300	★900	5600	571
	303		5580	569

GTフロア

スタンダードタイプ・サポートタイプ
剣道場用

製品発注情報



【単位：mm】

調整高さ表(根太上高さ)

スタンダードタイプ

ボルト	スタンド	50	中心高さ	100	中心高さ	150	中心高さ	200	中心高さ	300	中心高さ
150		215~236	226	265~286	276	315~336	326	360~381	371	460~480	470
180		241~266	254	265~316	291	315~366	341	360~411	386	460~510	485
200		261~286	274	265~336	301	315~386	351	360~431	396	460~530	495
250		—	—	311~386	349	315~436	376	360~481	421	460~580	520
300		—	—	361~436	399	361~486	424	361~531	446	460~630	545
350		—	—	—	—	411~536	474	411~581	496	460~680	570
400		—	—	—	—	461~586	524	461~631	546	461~730	596
500		—	—	—	—	—	—	561~731	646	561~830	696

サポートタイプ

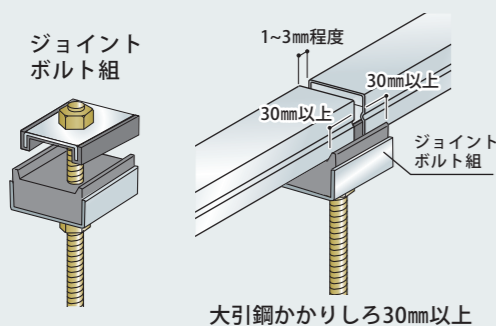
【単位：mm】

ボルト	スタンド	500	中心高さ	600	中心高さ	700	中心高さ	800	中心高さ
200		665~736	701	765~836	801	865~936	901	965~1036	1001
300		665~836	751	765~936	851	865~1036	951	965~1136	1051
400		665~936	801	765~1036	901	865~1136	1001	965~1236	1101
500		665~1036	851	765~1136	951	865~1236	1051	965~1336	1151

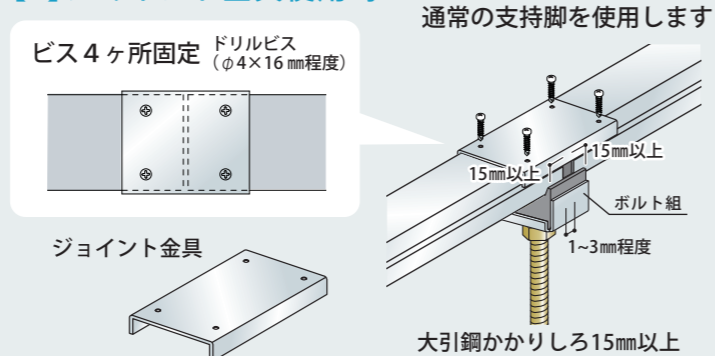
※ 上記範囲外も対応可能ですが JIS 適合製品とならない場合があります。詳細はご相談ください。
 ※ 根太上高さ 1200 mm 以上は、揺れ防止抑制として「壁固定」「斜めブレース」、揺れに対する支持脚外れリスク低減のため「アンカー固定」を推奨します。

ジョイント部詳細 下記の2パターンの施工方法がございます。

【1】ジョイント用支持脚使用時



【2】ジョイント金具使用時

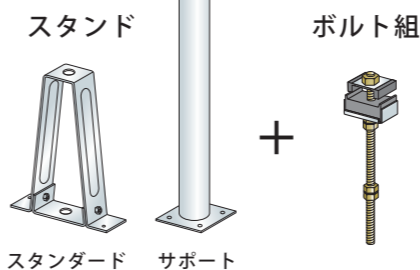


※ ジョイント直下には通常の支持脚を使用します

発注品目

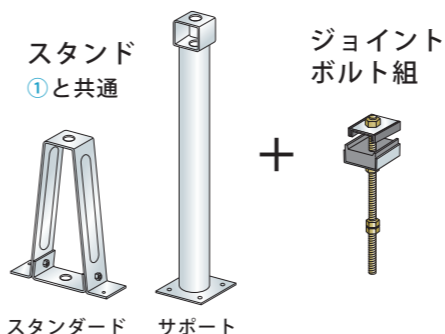
構成部材：p.156

① 支持脚



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

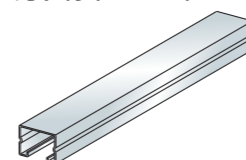
② ジョイント用支持脚



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

※ 「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+⑥ジョイント金具」をご選択ください。

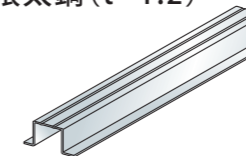
③ 大引材:大引鋼(t=1.6)



50本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	6.38	本
L5400(定尺)	12.75	

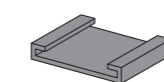
④ 根太材:根太鋼(t=1.2)



100本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	3.43	本
L5400(定尺)	6.86	

⑤ 緩衝材:根太パット

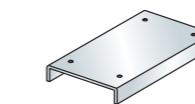


500個/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具

※ ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。



100個/箱

重量(kg)	単位
0.13	個

※ 入数未満の注文も可能です。

GTフロア

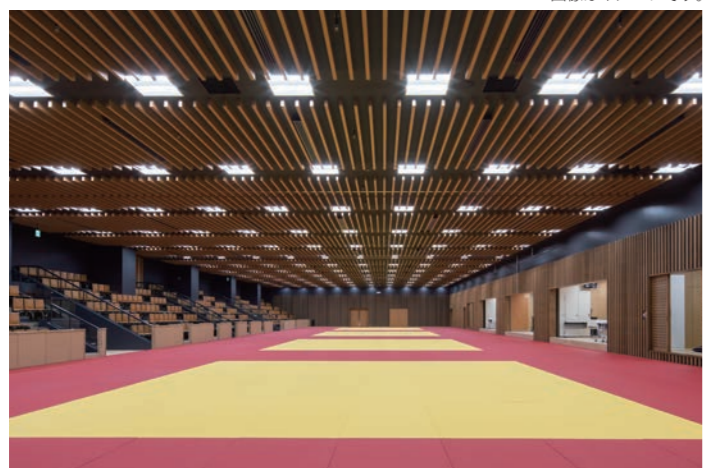
スタンダードタイプ
サポートタイプ
柔道場・柔剣道場用

柔道場・柔剣道場に最適な
緩衝性。高床にも対応。



用途 柔道場・柔剣道場

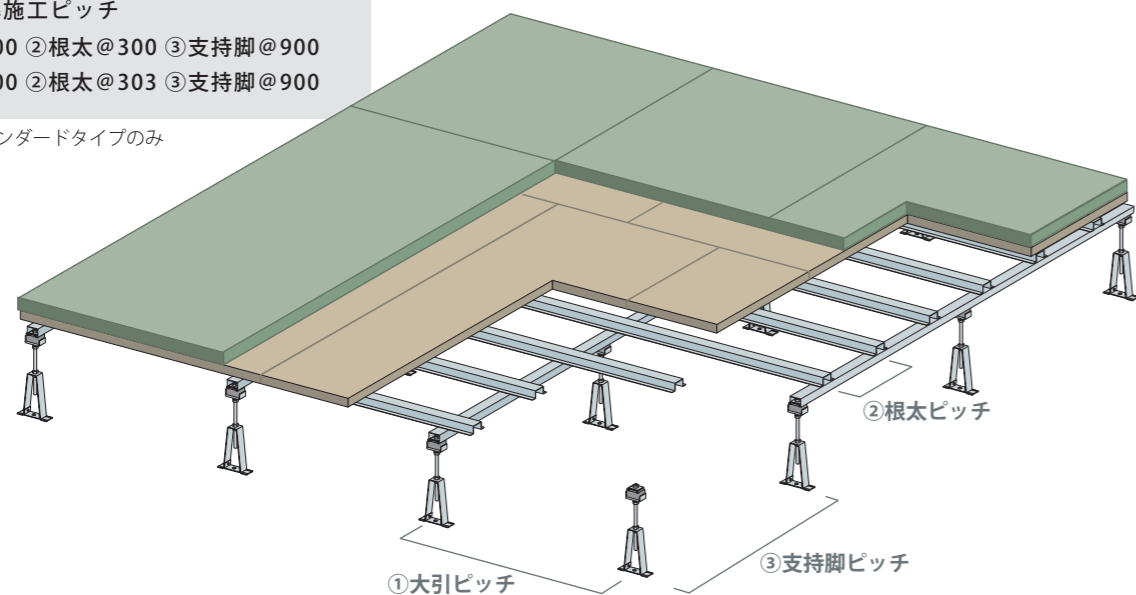
※画像はイメージです。



JIS規格 標準施工ピッチ

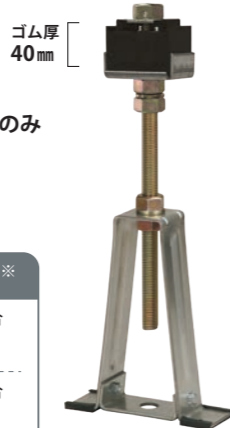
- ①大引@900 ②根太@300 ③支持脚@900
- ①大引@900 ②根太@303 ③支持脚@900

※ JIS 認証品はスタンダードタイプのみ



スタンダードタイプ

JIS
JIS A 6519
スタンダードのみ



製品重量※

高さ230mmの場合
約10kg/m²

高さ830mmの場合
約13kg/m²

調整高さ(根太上まで)

230 ~ 830mm

サポートタイプ

ゴム厚
40mm



製品重量※

高さ680mmの場合
約13kg/m²

高さ1336mmの場合
約14kg/m²

調整高さ(根太上まで)

680 ~ 1336mm

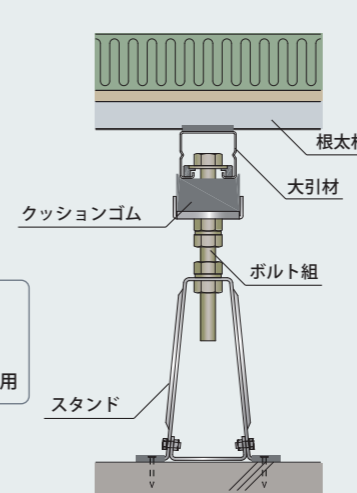
※ 記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@900・根太@300・支持脚@900)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。

■ 断面図

柔道場・柔剣道場詳細図：p.169-170

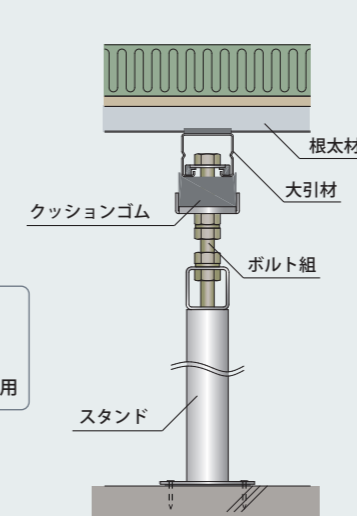
スタンダードタイプ

根太材：根太鋼
大引材：大引鋼
支持脚：GTフロア
柔道場・柔剣道場用



サポートタイプ

根太材：根太鋼
大引材：大引鋼
支持脚：GTフロア
柔道場・柔剣道場用



対応仕上材表：p.12

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

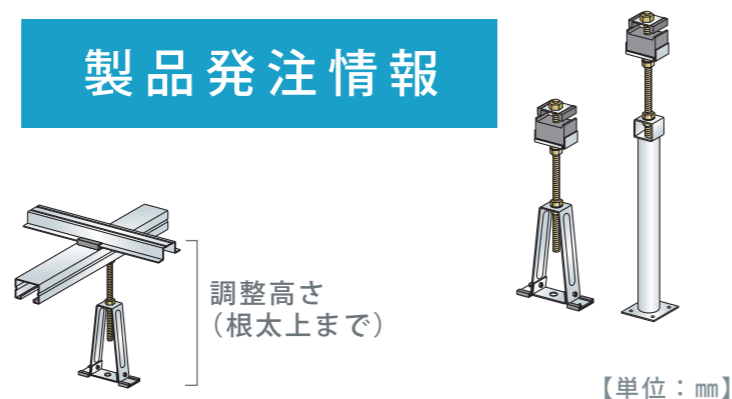
●アリーナ

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
	★300		5600	571
★900		★900	5580	569
	303			

GTフロア

スタンダードタイプ・サポートタイプ
柔道場・柔剣道場用

製品発注情報



調整高さ表 (根太上高さ)

スタンダードタイプ

ボルト	スタンド	50	中心高さ	100	中心高さ	150	中心高さ	200	中心高さ	300	中心高さ
150	230~236	233	280~286	283	330~336	333	375~381	378	475~480	478	
180	241~266	254	280~316	298	330~366	348	375~411	393	475~510	493	
200	261~286	274	280~336	308	330~386	358	375~431	403	475~530	503	
250	—	—	311~386	349	330~436	383	375~481	428	475~580	528	
300	—	—	361~436	399	361~486	424	375~531	453	475~630	553	
350	—	—	—	—	411~536	474	411~581	496	475~680	578	
400	—	—	—	—	461~586	524	461~631	546	475~730	603	
500	—	—	—	—	—	—	561~731	646	561~830	696	

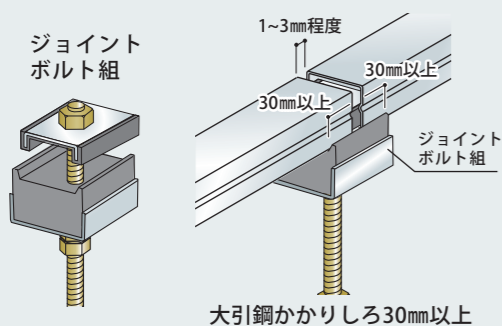
サポートタイプ

ボルト	スタンド	500	中心高さ	600	中心高さ	700	中心高さ	800	中心高さ
200	680~736	708	780~836	808	880~936	908	980~1036	1008	
300	680~836	758	780~936	858	880~1036	958	980~1136	1058	
400	680~936	808	780~1036	908	880~1136	1008	980~1236	1108	
500	680~1,036	858	780~1136	958	880~1236	1058	980~1336	1158	

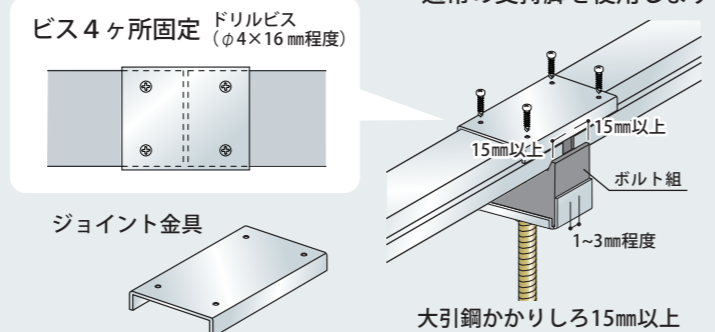
※ 上記範囲外も対応可能ですが JIS 適合製品とならない場合があります。詳細はご相談ください。
※ 根太上高さ 1200 mm 以上は、揺れ防止抑制として「壁固定」「斜めブレース」、揺れに対する支持脚外れリスク低減のため「アンカー固定」を推奨します。

ジョイント部詳細 下記の 2 パターンの施工方法がございます。

【1】ジョイント用支持脚使用時

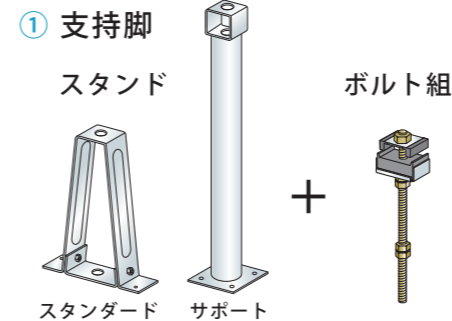


【2】ジョイント金具使用時

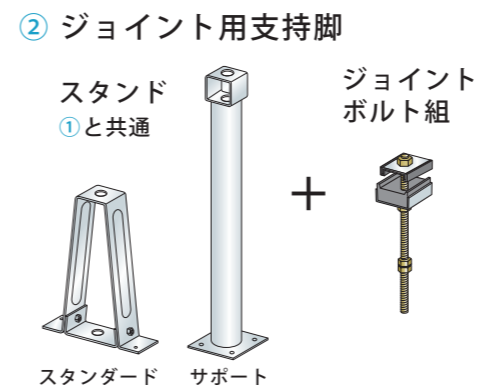


発注品目

構成部材：p.156



※ ベースゴムは付属 (スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

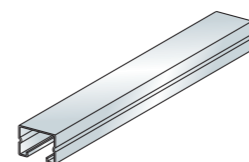


※ ベースゴムは付属 (スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

※ 「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+⑥ジョイント金具」をご選択ください。

品名 (長さ)	重量 (kg)	単位
スタンド	H50: 0.26	台
スタンド	H100: 0.54	
スタンド	H150: 0.67	
スタンド	H200: 0.81	
スタンド	H300: 1.28	
サポート	H500: 1.62	
サポート	H600: 1.88	
サポート	H700: 2.15	
サポート	H800: 2.41	
サポート	L150: 0.79	
サポート	L180: 0.83	
サポート	L200: 0.86	
サポート	L250: 0.92	
サポート	L300: 0.98	
サポート	L350: 1.04	
サポート	L400: 1.10	
サポート	L500: 1.22	
ジョイント	JL150: 1.15	
ジョイント	JL180: 1.19	
ジョイント	JL200: 1.21	
ジョイント	JL250: 1.27	
ジョイント	JL300: 1.33	
ジョイント	JL350: 1.39	
ジョイント	JL400: 1.45	
ジョイント	JL500: 1.57	

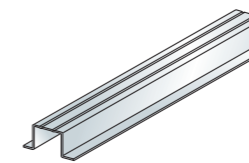
③ 大引材: 大引鋼 (t=1.6)



50本/結束

長さ (mm)	重量 (kg)	単位
L2700 (定尺)	6.38	本
L5400 (定尺)	12.75	

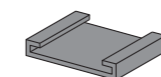
④ 根太材: 根太鋼 (t=1.2)



100本/結束

長さ (mm)	重量 (kg)	単位
L2700 (定尺)	3.43	本
L5400 (定尺)	6.86	

⑤ 緩衝材: 根太パット

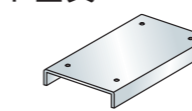


500個/箱

重量 (kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具

※ ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。



100個/箱

重量 (kg)	単位
0.13	個

※ 入数未満の注文も可能です。

GTフロア

埋込タイプ
ローフロアタイプ
一般体育館用

スポーツフロアの低床化を
可能に。選べる2タイプ。



用途 一般体育館（低床）



※ 画像はイメージです。

JIS 規格 標準施工ピッチ

- ①大引@900 ②根太@300 ③支持脚@900
- ①大引@900 ②根太@303 ③支持脚@900

※ JIS 認証品は埋込タイプのみ

埋込タイプ

JIS A 6519
埋込タイプのみ

ゴム厚 15mm

製品重量※

高さ108mmの場合 高さ328mmの場合
約10kg/m² 約10kg/m²

調整高さ(根太上まで)

108 ~ 328mm

**埋込のできない場所に
ローフロアタイプ**

受注
生産品

ゴム厚 15mm

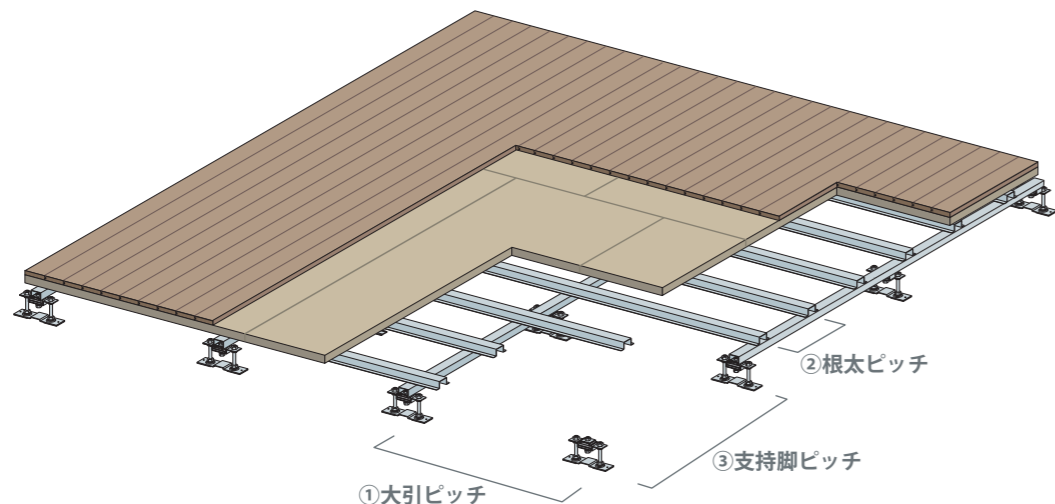
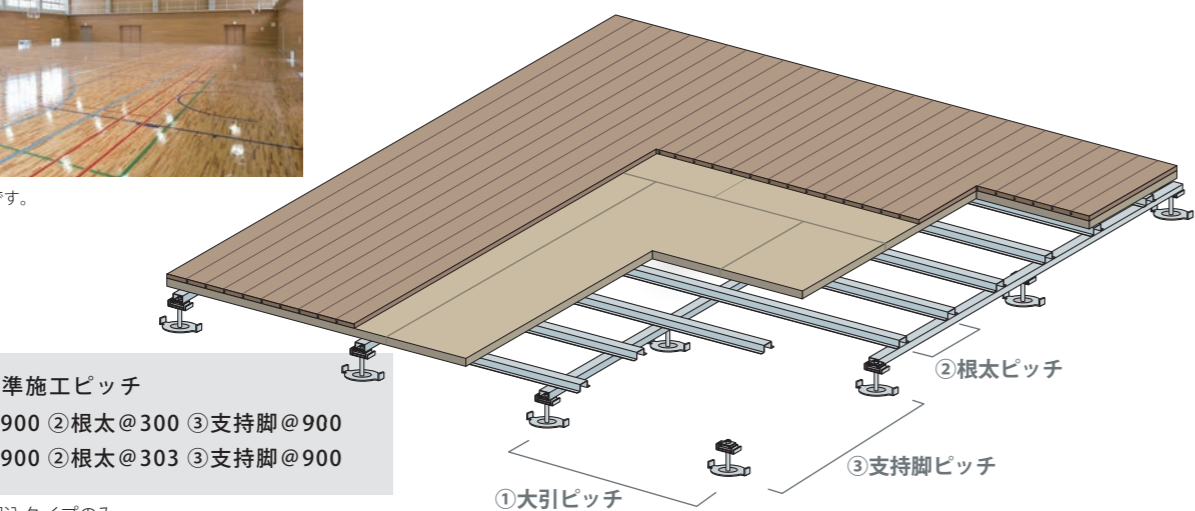
製品重量※

高さ145mmの場合 高さ245mmの場合
約11kg/m² 約11kg/m²

調整高さ(根太上まで)

145 ~ 245mm

※ 記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@900・根太@300・支持脚@900)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。



■ 断面図

埋込タイプ

根太材: 根太鋼
大引材: 大引鋼
支持脚: GTフロア埋込タイプ 一般体育館用

根太材 大引材 支持脚 埋込プレート 締付金具 根太パット

穴深さ 50mm以上

エポキシ樹脂系接着剤固定

ローフロアタイプ

根太材: 根太鋼
大引材: 大引鋼
支持脚: GTフロアローフロアタイプ 一般体育館用

根太材 大引材 支持脚 根太パット

ボルト埋込深さ 30mm以上

下穴: φ20mm以上

※ フローリングの場合は捨張材1層、スポーツシートの場合は捨張材2層以上になります。

※ フローリングの場合は捨張材1層、スポーツシートの場合は捨張材2層以上になります。

対応仕上材表: p.12

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★: 標準施工ピッチ

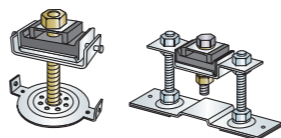
●アリーナ

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
	★300		5600	571
★900	303	★900	5580	569

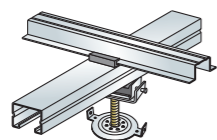
GTフロア

埋込タイプ・ローフロアタイプ
一般体育館用

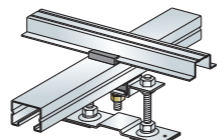
製品発注情報



調整高さ表(根太上高さ)



調整高さ
(根太上まで)



調整高さ
(根太上まで)

埋込タイプ 【単位：mm】

ボルト	用途	一般体育館 ゴム厚：15mm	中心 高さ
100	※1 JIS適合外	108～128	118
110	※1 JIS適合外	118～138	128
120	※1 JIS適合外	128～148	138
130		138～158	148
140		148～168	158
150		158～178	168
160		168～188	178
170		178～198	188
180		188～208	198
190		198～218	208
200		208～228	218
210～300	※2 受注生産品	218～328	—

※ ボルト埋込深さ 30～50mmで算定しております(穴深さ50mm以上が必要です)。
 ※1 JIS A 6519の適合範囲となる床高さは、根太上高さでH=150mm以上です。
 ※2 ボルト 210以上300以下の長さは10mm刻みのラインナップ(調整幅：20mm)となります。

ローフロアタイプ 【単位：mm】

ボルト	用途	一般体育館 ゴム厚：15mm	中心 高さ
100		145～165	155
120		155～185	170
150		185～215	200
180		215～245	230

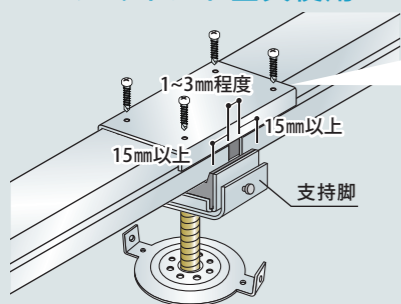
※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

ジョイント部詳細

埋込タイプ

大引材ジョイント部はジョイント金具を使用して施工する必要があります。

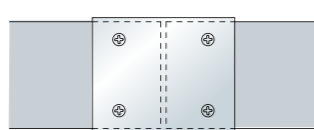
ジョイント金具使用



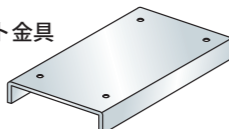
大引鋼かかりしろ15mm以上

※ 埋込タイプにはジョイント用支持脚はございません。

ビス4ヶ所固定
ドリルビス
(φ4×16mm程度)



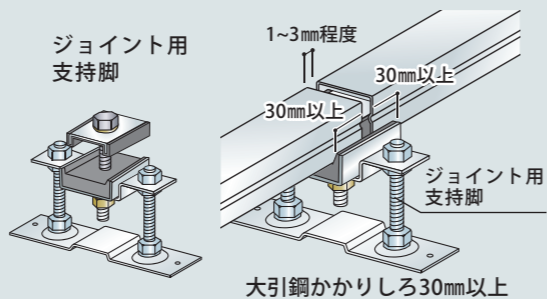
ジョイント金具



ローフロアタイプ

大引材ジョイント部は【1】【2】の2パターンどちらかで施工する必要があります。

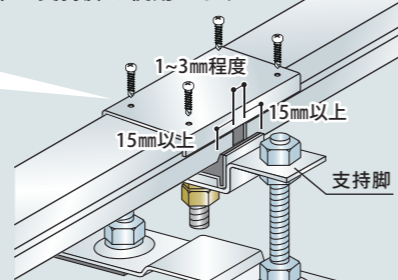
【1】ジョイント用支持脚使用時



大引鋼かかりしろ30mm以上

【2】ジョイント金具使用時

※ ジョイント直下には通常の支持脚を使用します



大引鋼かかりしろ15mm以上

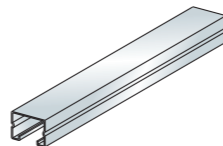
発注品目

構成部材：p.157

支持脚	品名(長さ)	重量(kg)	単位
① 支持脚	L100	0.77	組
	L110	0.78	
	L120	0.79	
	L130	0.80	
	L140	0.81	
	L150	0.83	
	L160	0.84	
	L170	0.85	
	L180	0.86	
	L190	0.87	
L200	0.89		
埋込タイプ	L100	1.11	組
	L120	1.14	
	L150	1.18	
	L180	1.23	
ローフロアタイプ	JL100	1.35	組
	JL120	1.38	
	JL150	1.43	
	JL180	1.47	

※ ジョイント部には「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+⑥ジョイント金具」をご選択ください。 ※ 埋込タイプはジョイント用支持脚はありません。

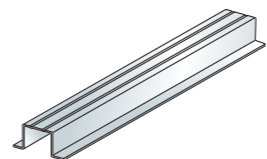
③ 大引材:大引鋼(t=1.6)



50本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	6.38	本
L5400(定尺)	12.75	

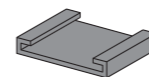
④ 根太材:根太鋼(t=1.2)



100本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	3.43	本
L5400(定尺)	6.86	

⑤ 緩衝材:根太パット

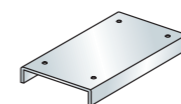


500個/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具

※ ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。



100個/箱

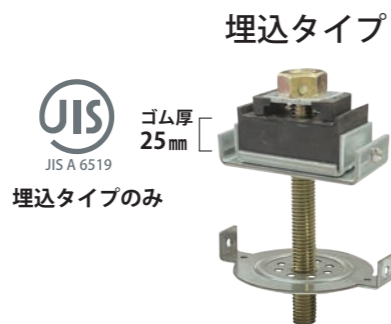
重量(kg)	単位
0.13	個

※ 入数未満の注文も可能です。

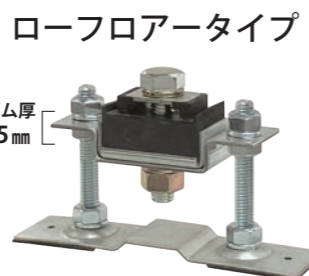
GTフロア

埋込タイプ
ローフロアタイプ
剣道場用

剣道場に最適な緩衝性。
選べる2タイプ。



JIS A 6519
埋込タイプのみ



ゴム厚 25mm
受注生産品

製品重量※
高さ118mmの場合 高さ328mmの場合
約10kg/m² 約10kg/m²

調整高さ(根太上まで)
118 ~ 328mm

製品重量※
高さ155mmの場合 高さ255mmの場合
約11kg/m² 約11kg/m²

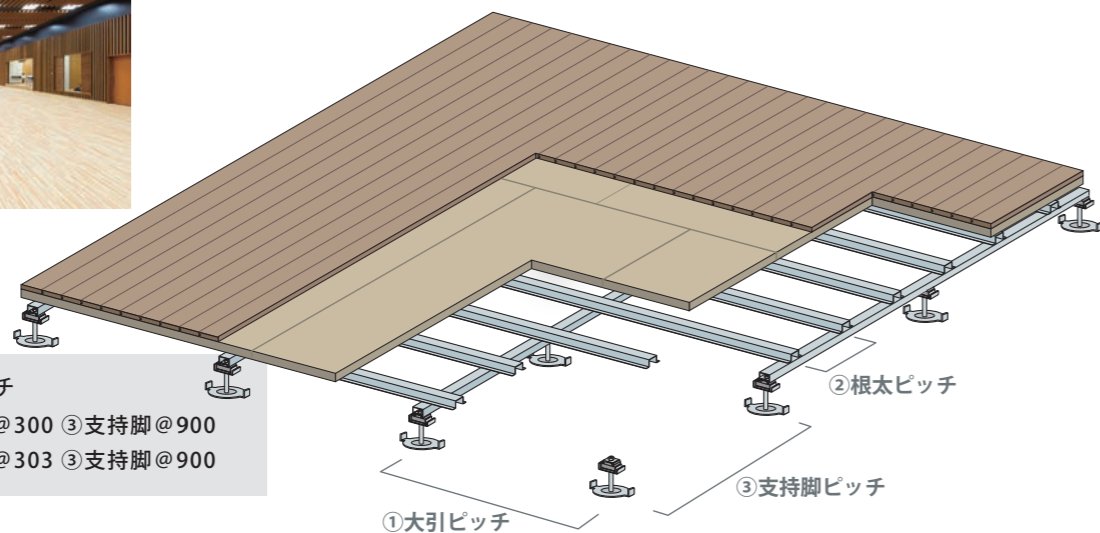
調整高さ(根太上まで)
155 ~ 255mm

※記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@900・根太@300・支持脚@900)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。

用途 剣道場(低床)



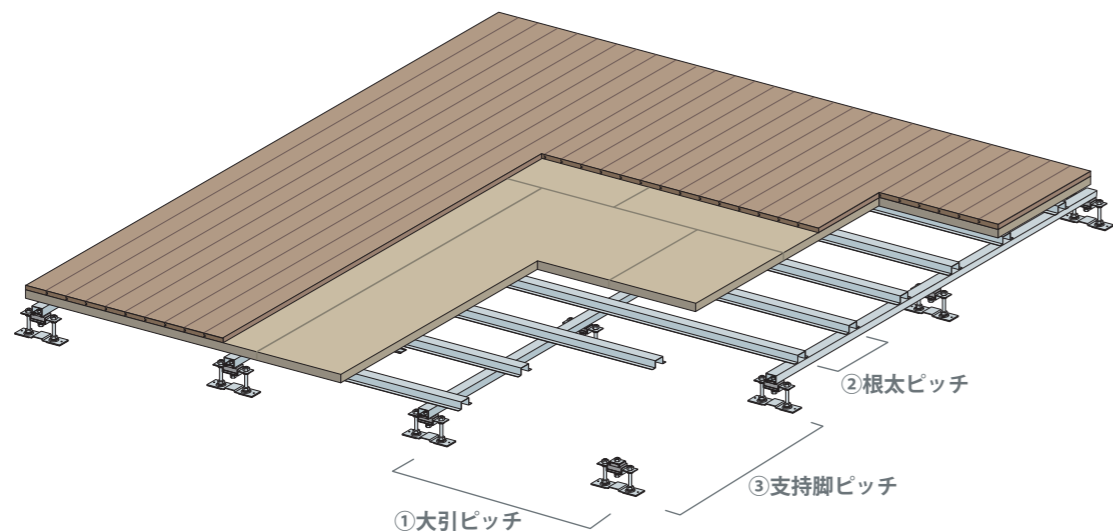
※画像はイメージです。



JIS規格 標準施工ピッチ

- ①大引@900 ②根太@300 ③支持脚@900
- ①大引@900 ②根太@303 ③支持脚@900

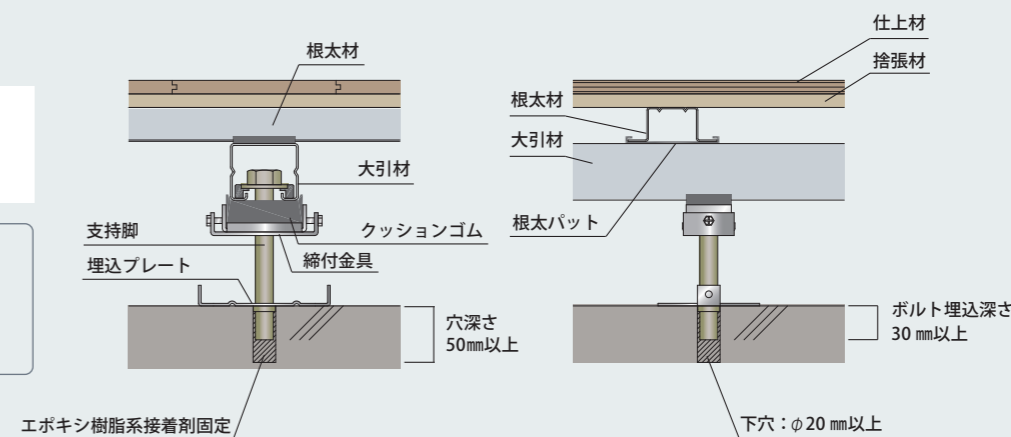
※ JIS 認証品は埋込タイプのみ



断面図

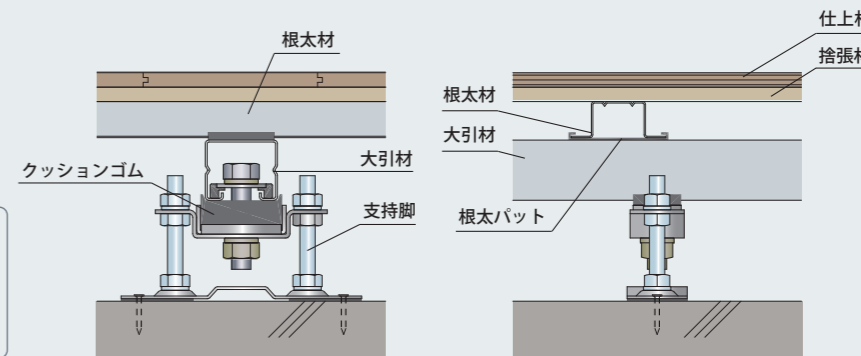
埋込タイプ

根太材: 根太鋼
大引材: 大引鋼
支持脚: GTフロア埋込タイプ
剣道場用



ローフロアタイプ

根太材: 根太鋼
大引材: 大引鋼
支持脚: GTフロアローフロアタイプ
剣道場用



対応仕上材表: p.12

施工ピッチ別 許容荷重 ★: 標準施工ピッチ

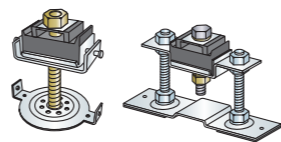
●アリーナ

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★900	★300	★900	5600	571
	303		5580	569

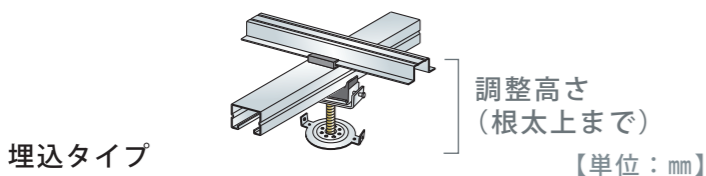
GTフロア

埋込タイプ・ローフロアタイプ
剣道場用

製品発注情報

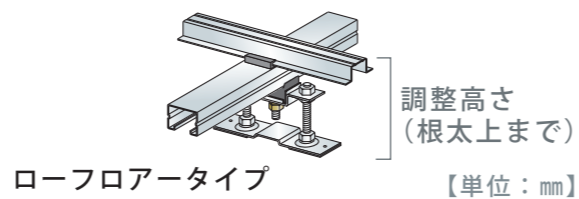


調整高さ表(根太上高さ)



ボルト	用途	剣道場 ゴム厚: 25 mm	中心 高さ
110	※1 JIS適合外	118 ~ 138	128
120	※1 JIS適合外	128 ~ 148	138
130		138 ~ 158	148
140		148 ~ 168	158
150		158 ~ 178	168
160		168 ~ 188	178
170		178 ~ 198	188
180		188 ~ 208	198
190		198 ~ 218	208
200		208 ~ 228	218
210 ~ 300	※2 受注生産品	218 ~ 328	—

※ ボルト埋込深さ 30 ~ 50 mm で算定しております(穴深さ 50 mm 以上が必要です)。
 ※1 JIS A 6519 の適合範囲となる床高さは、根太上高さで H=150 mm 以上です。
 ※2 ボルト 210 以上 300 以下の長さは 10 mm 刻みのラインナップ (調整幅: 20 mm) となります。

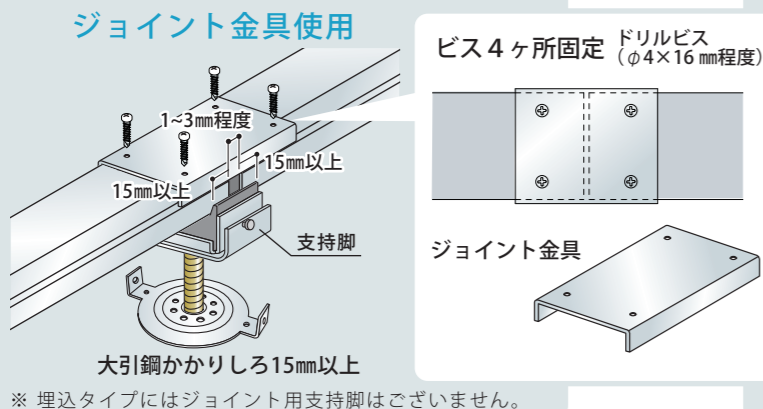


ボルト	用途	剣道場 ゴム厚: 25 mm	中心 高さ
100		155 ~ 175	165
120		155 ~ 195	175
150		185 ~ 225	205
180		215 ~ 255	235

※上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

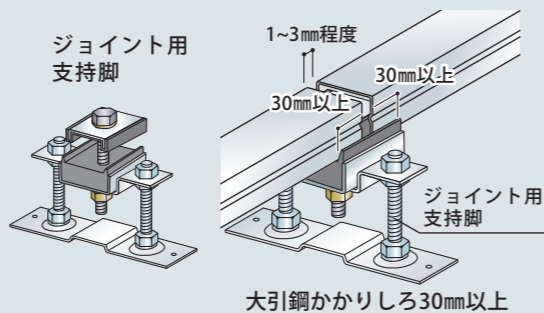
ジョイント部詳細

埋込タイプ
大引材ジョイント部はジョイント金具を使用して施工する必要があります。

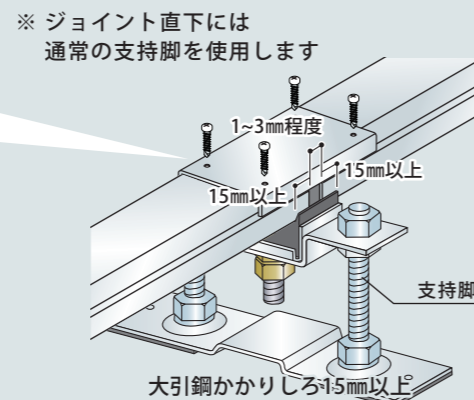


ローフロアタイプ
大引材ジョイント部は【1】【2】の2パターンの中から施工する必要があります。

【1】ジョイント用支持脚使用時



【2】ジョイント金具使用時



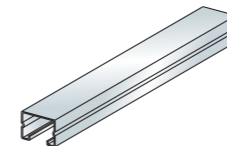
発注品目

構成部材: p.157

支持脚	品名(長さ)	重量(kg)	単位
① 支持脚	L110	0.80	組
	L120	0.81	
	L130	0.82	
	L140	0.83	
	L150	0.85	
	L160	0.86	
	L170	0.87	
	L180	0.88	
	L190	0.89	
	L200	0.91	
埋込タイプ	ローフロアタイプ	L100	1.14
		L120	1.17
		L150	1.22
		L180	1.26
② ジョイント用支持脚	ローフロアタイプ	JL100	1.39
		JL120	1.42
		JL150	1.46
		JL180	1.51

※ ジョイント部には「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+⑥ジョイント金具」をご選択ください。 ※ 埋込タイプはジョイント用支持脚はありません。

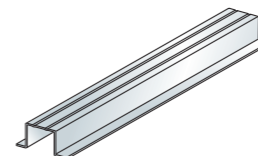
③ 大引材:大引鋼(t=1.6)



50本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	6.38	本
L5400(定尺)	12.75	

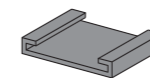
④ 根太材:根太鋼(t=1.2)



100本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	3.43	本
L5400(定尺)	6.86	

⑤ 緩衝材:根太パット

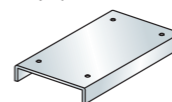


500個/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具

※ ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。



100個/箱

重量(kg)	単位
0.13	個

※ 入数未満の注文も可能です。

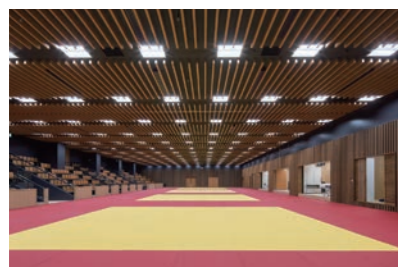
GTフロア

埋込タイプ
ローフロアタイプ
柔道場・柔剣道場用

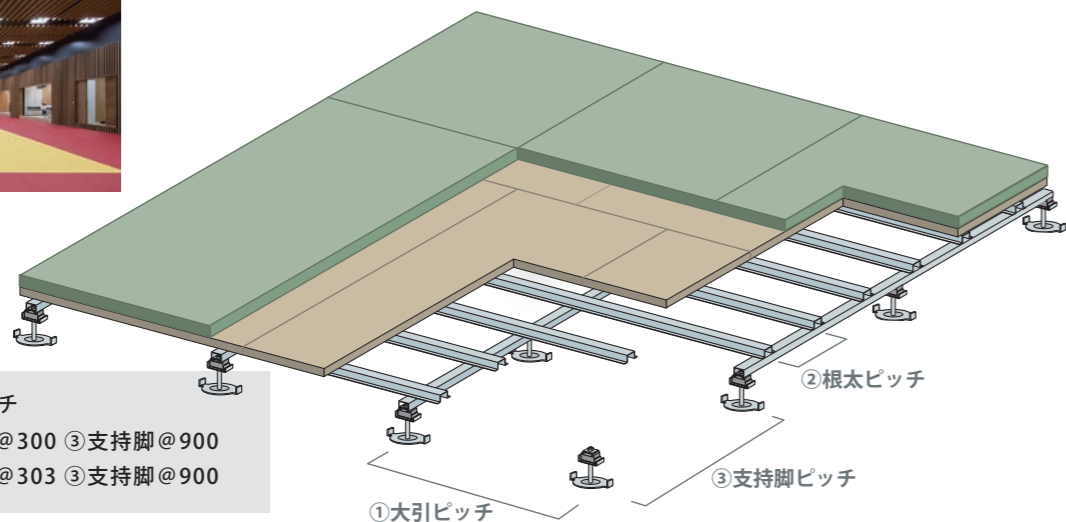
柔道・柔剣道場に最適な
緩衝性。選べる2タイプ。



用途 柔道場・柔剣道場(低床)



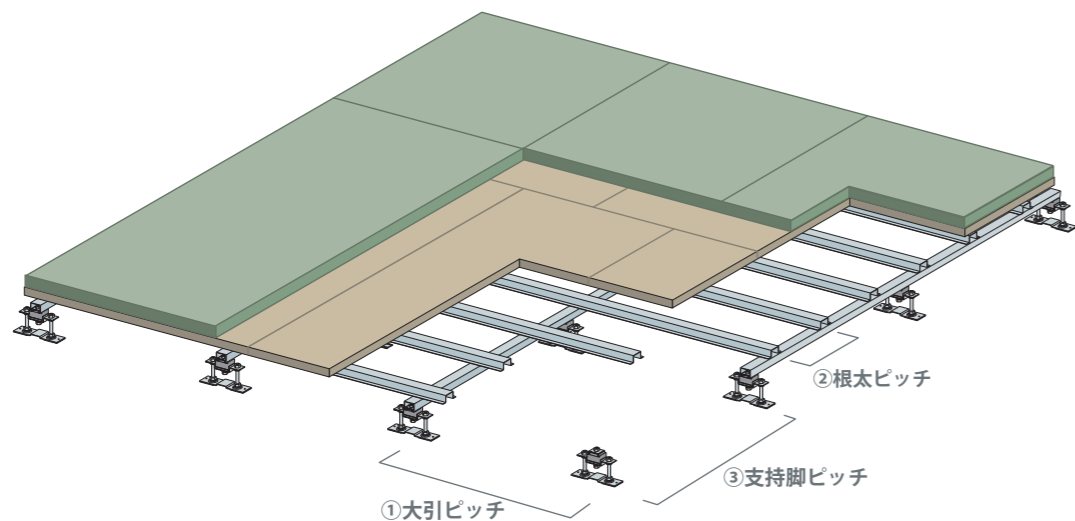
※ 画像はイメージです。



JIS 規格 標準施工ピッチ

- ①大引@900 ②根太@300 ③支持脚@900
- ①大引@900 ②根太@303 ③支持脚@900

※ JIS 認証品は埋込タイプのみ



埋込タイプ



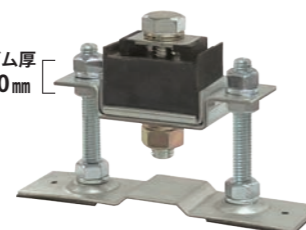
製品重量*

高さ138mmの場合 高さ328mmの場合
約10kg/m² 約10kg/m²

調整高さ(根太上まで)

138 ~ 328mm

ローフロアタイプ



製品重量*

高さ170mmの場合 高さ270mmの場合
約11kg/m² 約11kg/m²

調整高さ(根太上まで)

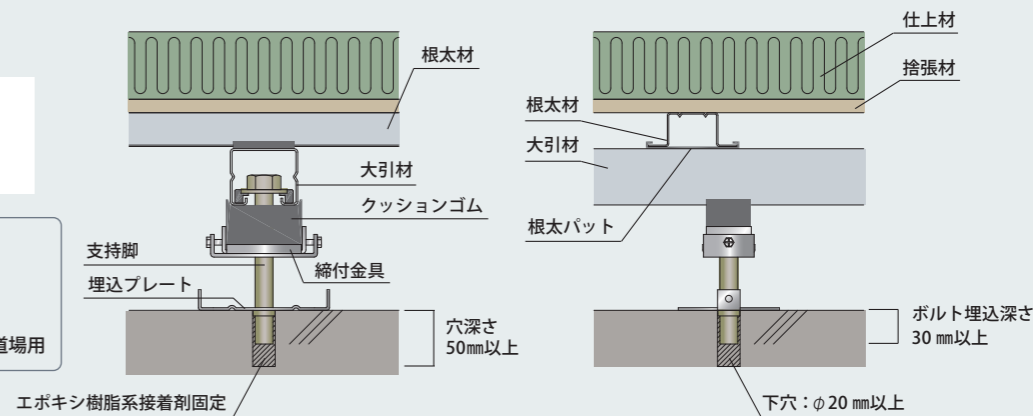
170 ~ 270mm

※ 記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@900・根太@300・支持脚@900)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。

■ 断面図

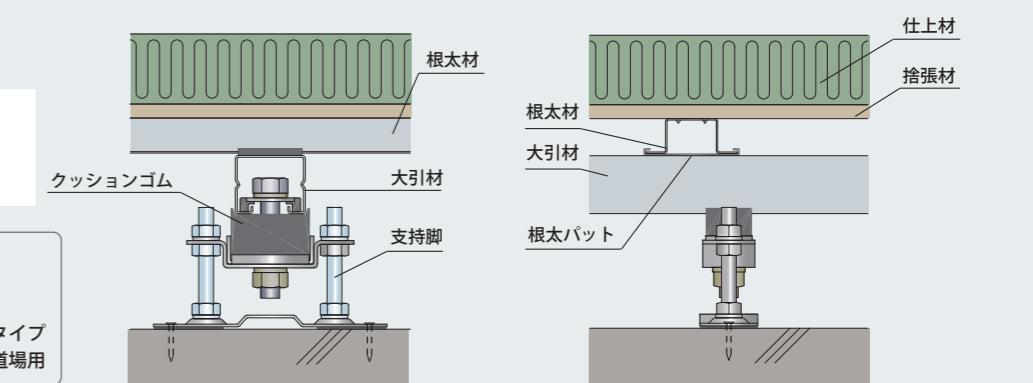
埋込タイプ

根太材：根太鋼
大引材：大引鋼
支持脚：GTフロア
埋込タイプ
柔道場・柔剣道場用



ローフロアタイプ

根太材：根太鋼
大引材：大引鋼
支持脚：GTフロア
ローフロアタイプ
柔道場・柔剣道場用



対応仕上材表：p.12

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

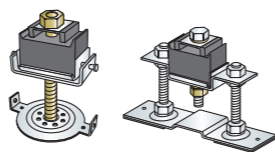
●アリーナ

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
	★300		5600	571
★900		★900	5580	569
	303			

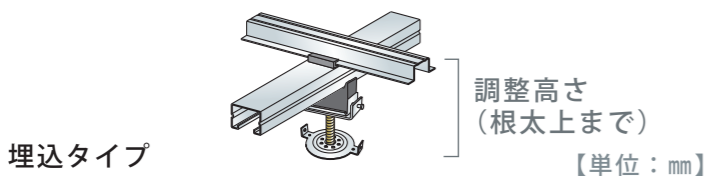
GTフロア

埋込タイプ・ローフロアタイプ
柔道場・柔剣道場用

製品発注情報

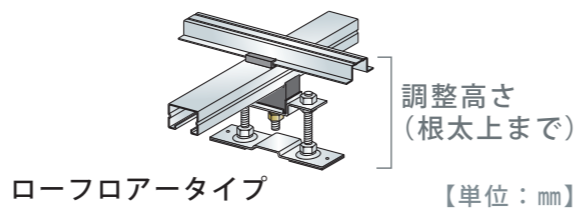


調整高さ表(根太上高さ)



ボルト	用途	柔道場・柔剣道場 ゴム厚: 40 mm	中心 高さ
130	※1	138~158	148
140		148~168	158
150		158~178	168
160		168~188	178
170		178~198	188
180		188~208	198
190		198~218	208
200		208~228	218
210~300	※2 受注生産品	218~328	-

※ ボルト埋込深さ 30~50mm で算定しております(穴深さ 50mm 以上が必要です)。
 ※1 JIS A 6519 の適合範囲となる床高さは、根太上高さで H=150mm 以上です。
 ※2 ボルト 210 以上 300 以下の長さは 10mm 刻みのラインナップ(調整幅: 20mm)となります。



ボルト	用途	柔道場・柔剣道場 ゴム厚: 40 mm	中心 高さ
100		170~190	180
120		170~210	190
150		185~240	213
180		215~270	243

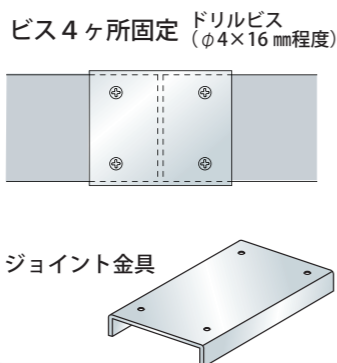
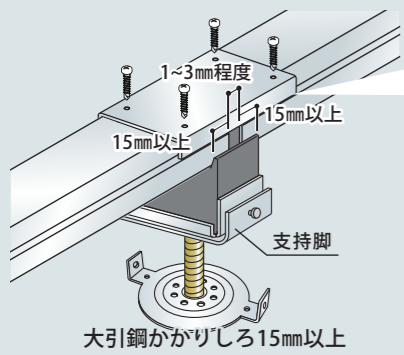
※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

ジョイント部詳細

埋込タイプ

大引材ジョイント部はジョイント金具を使用して施工する必要があります。

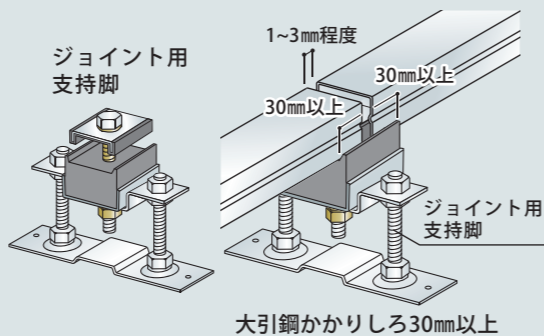
ジョイント金具使用



ローフロアタイプ

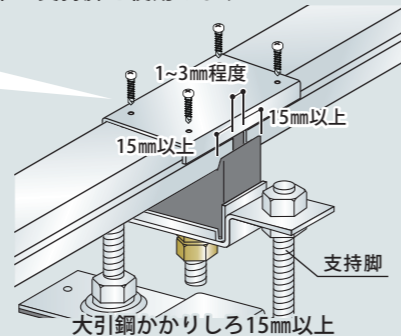
大引材ジョイント部は【1】【2】の2パターンどちらかで施工する必要があります。

【1】ジョイント用支持脚使用時



【2】ジョイント金具使用時

※ ジョイント直下には通常の支持脚を使用します



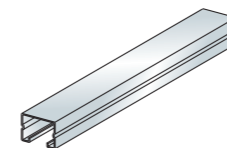
発注品目

構成部材: p.157

支持脚	品名(長さ)	重量(kg)	単位		
① 支持脚	L130	0.86	組		
	L140	0.87			
	L150	0.89			
	L160	0.90			
	L170	0.91			
	L180	0.92			
	L190	0.93			
	L200	0.95			
	埋込タイプ	L100		1.20	組
		L120		1.23	
L150		1.27			
L180		1.32			
ローフロアタイプ		JL100	1.45	組	
		JL120	1.48		
		JL150	1.52		
		JL180	1.57		

※ ジョイント部には「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+⑥ジョイント金具」をご選択ください。 ※ 埋込タイプはジョイント用支持脚はありません。

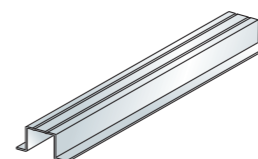
③ 大引材:大引鋼(t=1.6)



50本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	6.38	本
L5400(定尺)	12.75	

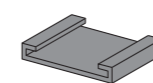
④ 根太材:根太鋼(t=1.2)



100本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	3.43	本
L5400(定尺)	6.86	

⑤ 緩衝材:根太パット

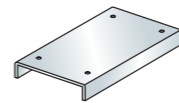


500個/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具

※ ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。



100個/箱

重量(kg)	単位
0.13	個

※ 入数未満の注文も可能です。

GTフロア

スプリング1重・2重

スタンダードタイプ
サポートタイプ

コイルスプリングが
生み出す弾力感の良さが
特長。



用途 柔道場

※ 画像はイメージです。



スプリング1重



スタンダードタイプ

製品重量※
高さ250mmの場合
約11kg/m²
高さ830mmの場合
約13kg/m²

調整高さ(根太上まで)
250 ~ 830mm

サポートタイプ

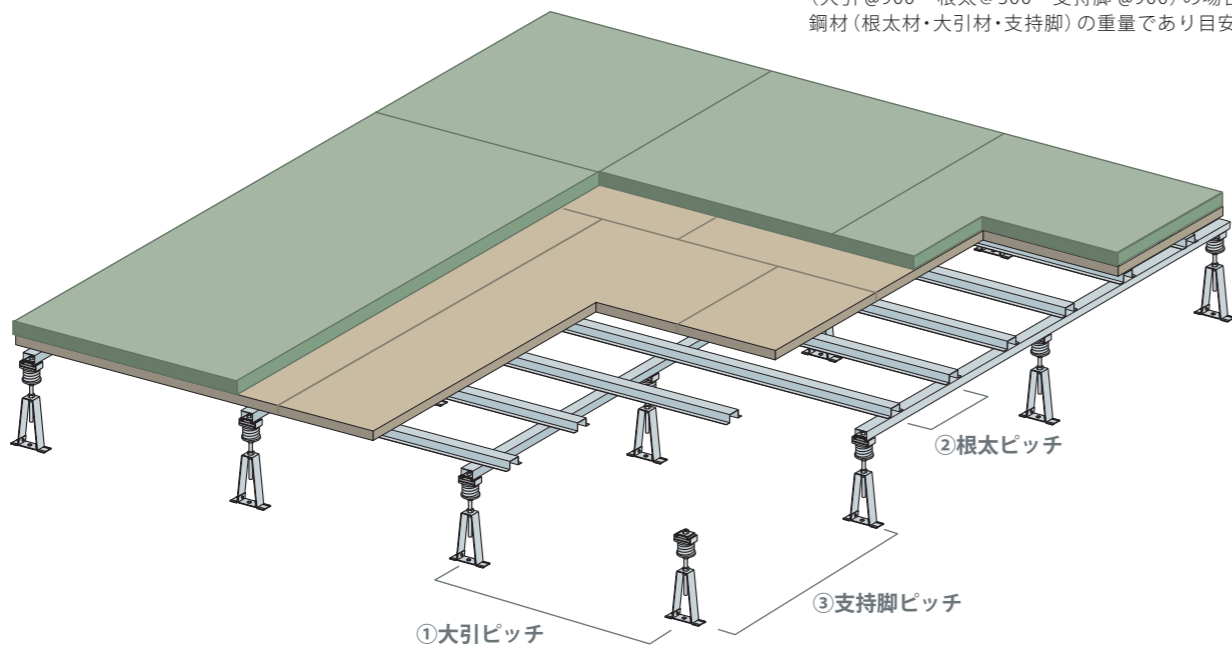
製品重量※
高さ708mmの場合
約13kg/m²
高さ1325mmの場合
約15kg/m²

調整高さ(根太上まで)
708 ~ 1325mm

スプリング2重



※ 記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@900・根太@300・支持脚@900)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。

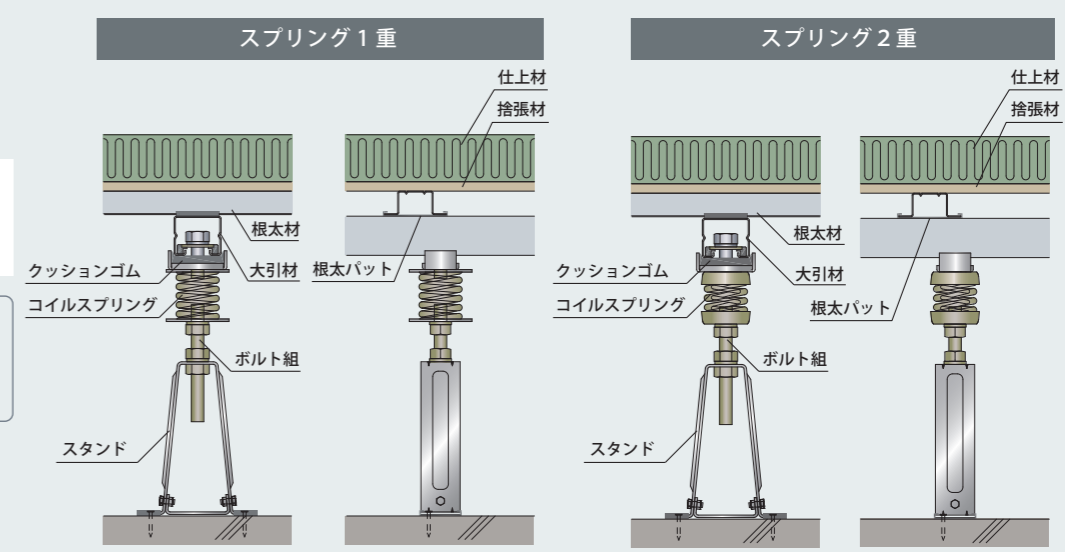


■ 断面図

柔道場詳細図：p.170

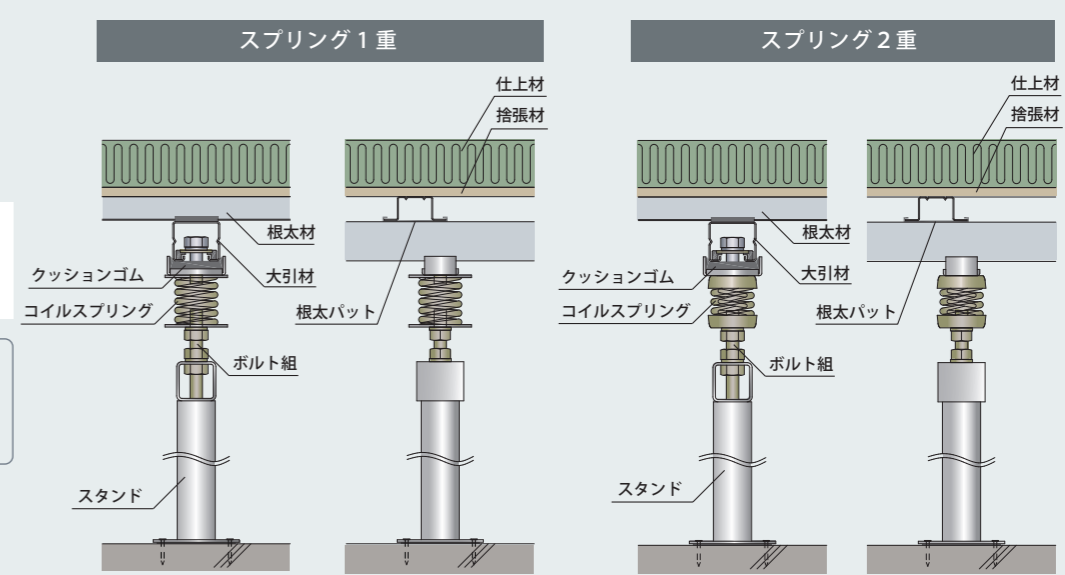
スタンダードタイプ

根太材：根太鋼
大引材：大引鋼
支持脚：GTフロア
スプリング



サポートタイプ

根太材：根太鋼
大引材：大引鋼
支持脚：GTフロア
スプリング



対応仕上材表：p.12

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

●アリーナ

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★900	★300	★900	5600	571
	303		5580	569

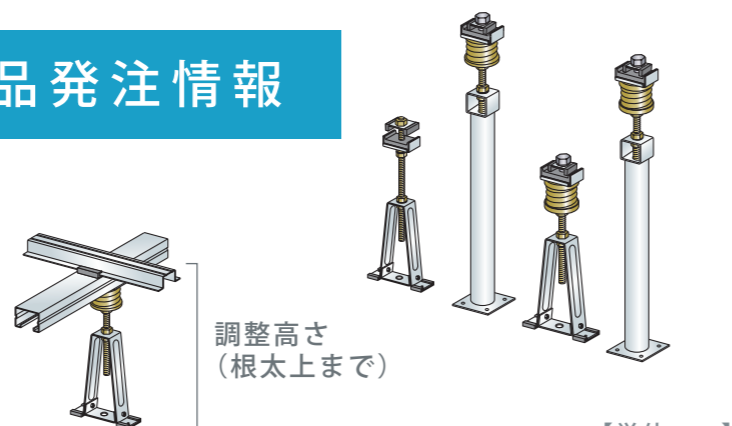
GTフロア

スプリング1重・2重

製品発注情報

スタンダードタイプ・サポートタイプ

調整高表(根太上高さ)



スタンダードタイプ (1重・2重共通)

【単位：mm】

ボルト	スタンド 50	中心 高さ	100	中心 高さ	150	中心 高さ	200	中心 高さ	300	中心 高さ
100	250~280	265	295~330	313	345~380	363	395~430	413	495~530	513
150	-	-	300~380	340	345~430	388	395~480	438	495~580	538
200	-	-	350~430	390	350~480	415	395~530	463	495~630	563
300	-	-	-	-	450~580	515	450~630	540	495~730	613
400	-	-	-	-	-	-	550~730	640	550~830	690

サポートタイプ (1重・2重共通)

【単位：mm】

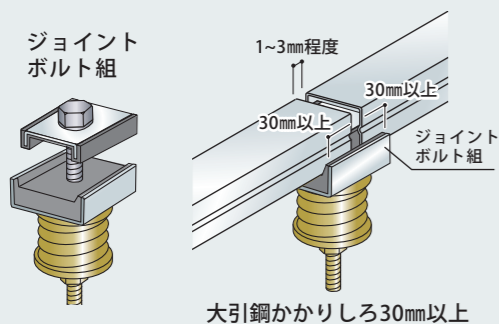
ボルト	スタンド 500	中心 高さ	600	中心 高さ	700	中心 高さ	800	中心 高さ
150	708~775	742	808~875	842	908~975	942	1008~1075	1042
200	708~825	767	808~925	867	908~1025	967	1008~1125	1067
300	708~925	817	808~1025	917	908~1125	1017	1008~1225	1117
400	708~1025	867	808~1125	967	908~1225	1067	1008~1325	1167

※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

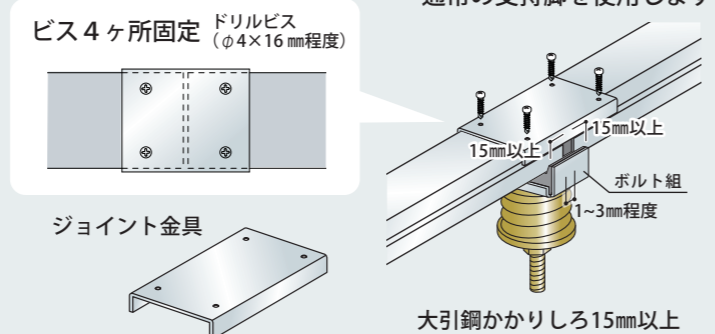
※ 根太上高さ 1200mm以上は、揺れ防止抑制として「壁固定」「斜めブレース」、揺れに対する支持脚外れリスク低減のため「アンカー固定」を推奨します。

ジョイント部詳細 下記の2パターンの施工方法がございます。

【1】ジョイント用支持脚使用時



【2】ジョイント金具使用時

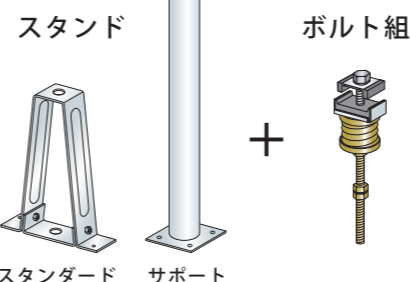


※ ジョイント直下には通常の支持脚を使用します

発注品目

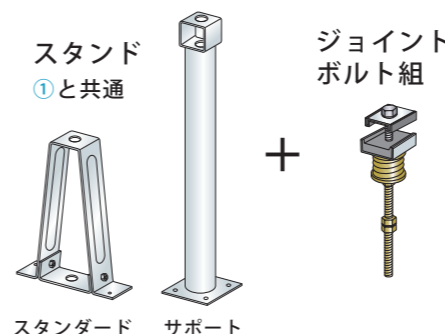
構成部材：p.157

① 支持脚



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

② ジョイント用支持脚



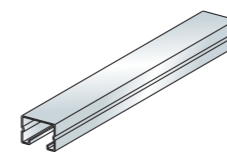
※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

※ 「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+⑥ジョイント金具」をご選択ください。

1重・2重共通

	品名(長さ)	重量(kg)	単位
スタンド	H50	0.26	台
	H100	0.54	
	H150	0.67	
	H200	0.81	
	H300	1.28	
サポート	H500	1.62	台
	H600	1.88	
	H700	2.15	
	H800	2.41	
ボルト組	L100	1.32	組
	L150	1.38	
	L200	1.45	
	L300	1.57	
	L400	1.69	
	JL100	1.57	
	JL150	1.63	
	JL200	1.69	
ジョイント ボルト組	JL300	1.81	組
	JL400	1.93	

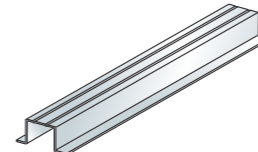
③ 大引材:大引鋼(t=1.6)



50本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	6.38	本
L5400(定尺)	12.75	

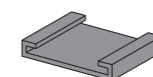
④ 根太材:根太鋼(t=1.2)



100本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	3.43	本
L5400(定尺)	6.86	

⑤ 緩衝材:根太パット

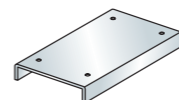


500個/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具

※ ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。



100個/箱

重量(kg)	単位
0.13	個

※ 入数未満の注文も可能です。

GTフローア-V

スタンダードタイプ
サポートタイプ

高強度・高弾力性を有した
高荷重仕様。

JIS A 6519 認証品。

高床

緩衝

用途 体育館・大型体育施設・防災施設



※ 画像はイメージです。

高強度
高弾力性

JIS 規格の鉛直載荷基準 1500kgf/m²を上回る強度試験を実施し、破損がないことを確認しております。

・積載試験 3000kgf/m² ・局部試験 2000kgf/300角

なお、体育館として必要な弾力性能と安全性能を確保しております。

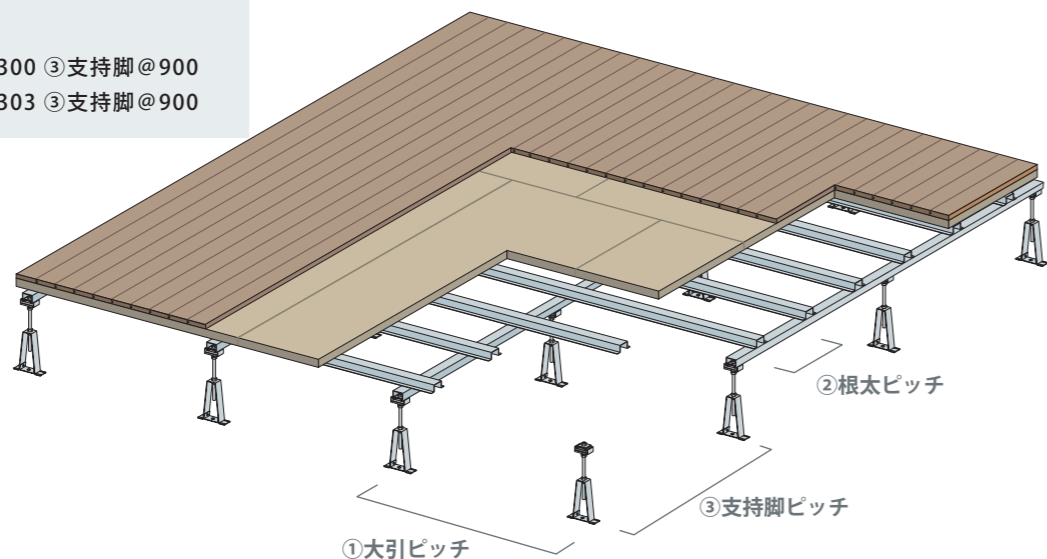
※ 上記荷重は実験値であり、許容荷重ではありません。

※ 許容荷重は GT フローアと同じとなります。施工ピッチ別の許容荷重は P.45 をご覧ください。

JIS 規格 標準施工ピッチ

● ①大引@900 ②根太@300 ③支持脚@900

● ①大引@900 ②根太@303 ③支持脚@900



高荷重



スタンダードタイプ

サポートタイプ



製品重量*

高さ211mmの場合
約10kg/m²

高さ830mmの場合
約13kg/m²

調整高さ(根太上まで)

211 ~ 830mm

製品重量*

高さ650mmの場合
約13kg/m²

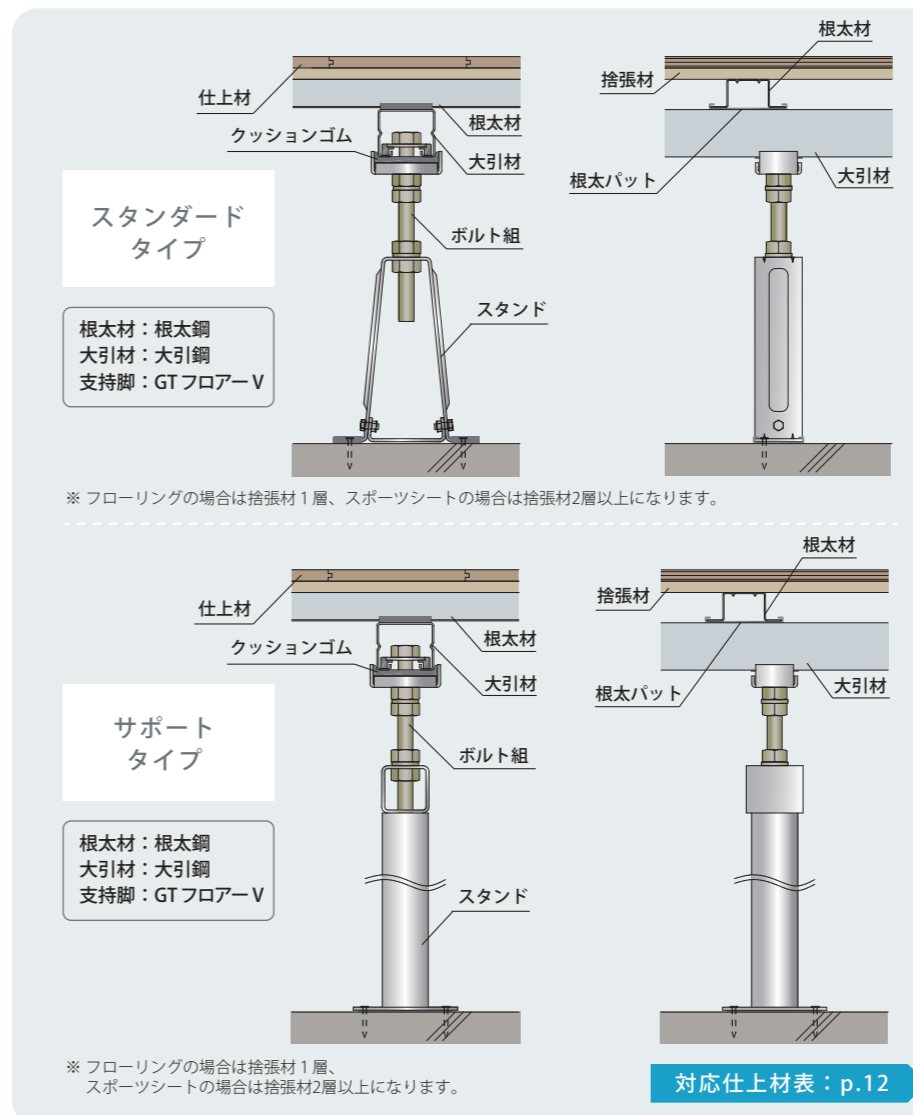
高さ1330mmの場合
約14kg/m²

調整高さ(根太上まで)

650 ~ 1330mm

※ 記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@900・根太@300・支持脚@900)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。

■ 断面図



クッションゴムの機能

大引鋼固定時の施工精度の向上に
つながり、緩衝性能が安定します。

静荷重時

クッションゴムに荷重が
加わっていない状態。

運動時

クッションゴムが適度に
沈み、運動に最適な弾力性・
緩衝性を有する状態。

高荷重時

クッションゴムが沈み切り、
変位が固定され緩衝性が
なくなった状態。

高荷重時の金属同士の接触については、ゴム
側面部の羽状ゴムにより、接触時の鳴りを防
いでいます。

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

● アリーナ

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★900	★300	★900	5600	571
	303		5580	569

● ステージ

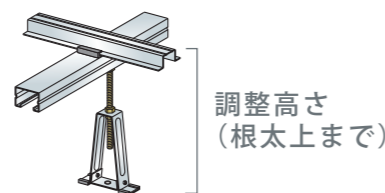
施工ピッチ (mm)			許容荷重		施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²	①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
900	300	1250	3170	323	900	300	1300	2890	294
	303		3180	324		303		2900	295
750	300	1250	3800	387	750	300	1300	3470	354
	303		3810	388		303		3480	355
600	300	1250	4750	484	600	300	1300	4340	442
	303		4770	486		303		4350	443
450	300	1250	6340	646	450	300	1300	5790	590
	303		6360	648		303		5800	591

GTフロアーV

スタンダードタイプ・サポートタイプ

製品発注情報

調整高表(根太上高さ)



スタンダードタイプ

【単位：mm】

ボルト	スタンド	50	中心高さ	100	中心高さ	150	中心高さ	200	中心高さ	300	中心高さ
150	211~236	224	255~286	271	305~336	321	350~381	366	450~480	465	
180	241~266	254	255~316	286	305~366	336	350~411	381	450~505	478	
200	261~286	274	261~336	299	305~386	346	350~431	391	450~530	490	
250	—	—	311~386	349	311~436	374	350~481	416	450~580	515	
300	—	—	361~436	399	361~486	424	361~531	446	450~630	540	
350	—	—	—	—	411~536	474	411~581	496	450~680	565	
400	—	—	—	—	461~586	524	461~631	546	461~730	596	
500	—	—	—	—	—	—	561~731	646	561~830	696	

サポートタイプ

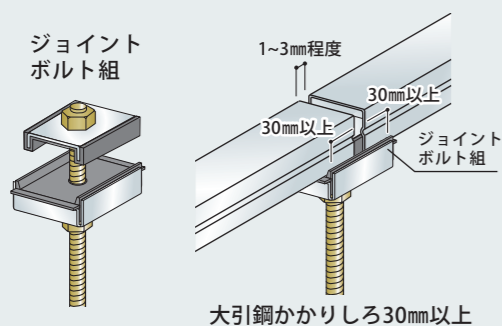
【単位：mm】

ボルト	スタンド	500	中心高さ	600	中心高さ	700	中心高さ	800	中心高さ
200	650~730	690	750~830	790	850~930	890	950~1030	990	
300	650~830	740	750~930	840	850~1030	940	950~1130	1040	
400	650~930	790	750~1030	890	850~1130	990	950~1230	1090	
500	650~1030	840	750~1130	940	850~1230	1040	950~1330	1140	

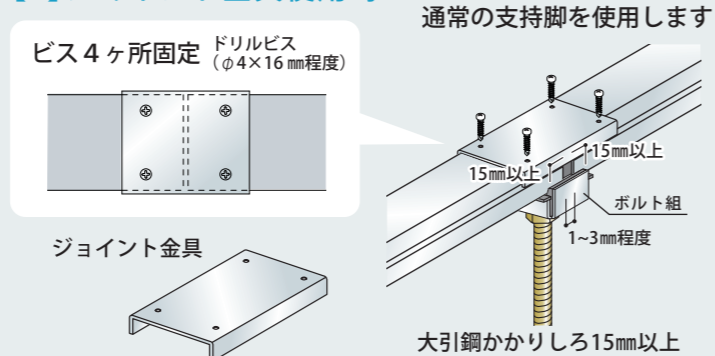
※ 上記範囲外も対応可能ですが、JIS適合製品とならない場合があります。詳細はご相談ください。
 ※ 根太上高さ 1200mm以上は、揺れ防止抑制として「壁固定」「斜めブレース」、揺れに対する支持脚外れリスク低減のため「アンカー固定」を推奨します。

ジョイント部詳細 下記の2パターンの施工方法がございます。

【1】ジョイント用支持脚使用時



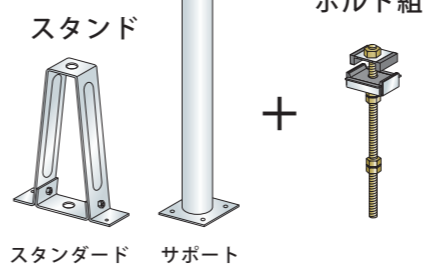
【2】ジョイント金具使用時



発注品目

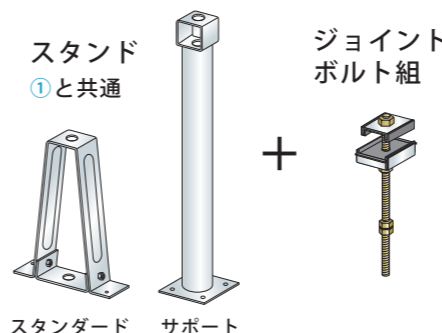
構成部材：p.156

① 支持脚



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

② ジョイント用支持脚

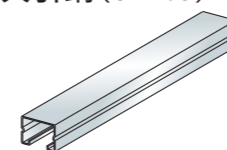


※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

※ 「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+⑥ジョイント金具」をご選択ください。

品名(長さ)	重量(kg)	単位
スタンド	H50: 0.26	台
H100: 0.54		
H150: 0.67		
H200: 0.81		
H300: 1.28		
H500: 1.62		
サポート	H600: 1.88	
H700: 2.15		
H800: 2.41		
L150: 0.79	組	
L180: 0.84		
L200: 0.86		
L250: 0.95		
L300: 1.01		
L350: 1.10		
L400: 1.16		
L500: 1.31		
ジョイントボルト組		JL150: 1.05
JL180: 1.10		
JL200: 1.13		
JL250: 1.22		
JL300: 1.28		
JL350: 1.37		
JL400: 1.43		
JL500: 1.58		

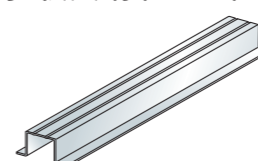
③ 大引材:大引鋼(t=1.6)



50本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	6.38	本
L5400(定尺)	12.75	

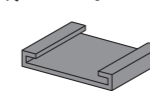
④ 根太材:根太鋼(t=1.2)



100本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	3.43	本
L5400(定尺)	6.86	

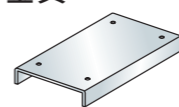
⑤ 緩衝材:根太パット



500個/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具



100個/箱

※ ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。

重量(kg)	単位
0.13	個

※ 入数未満の注文も可能です。

GTフローアーNDH

一般体育館用
剣道場用
柔道場・柔剣道場用

スタンド部に
特殊防振機構を設置し
高遮音を実現。



遮音



一般体育館用



製品重量※2

高さ273mmの場合
約11kg/m²

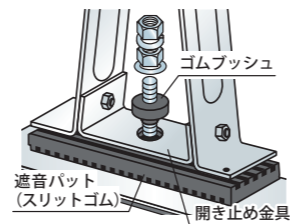
高さ842mmの場合
約13kg/m²

調整高さ(根太上まで)

273 ~ 842mm

スリットゴムを用いた
特殊防振機構

遮音パット(スリットゴム)と
ゴムブッシュで開き止め金具を挟み込む
ことにより床衝撃音を軽減させます。



ゴムブッシュ形状
開き止め金具の穴に
ゴムブッシュ下部が
入ります。

※1 H50 スタンド・サポートスタンドには対応しておりません。

※2 記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@900・根太@300・支持脚@900)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。

遮音仕様の比較表：p.58

用途 体育館・剣道場・柔道場・柔剣道場

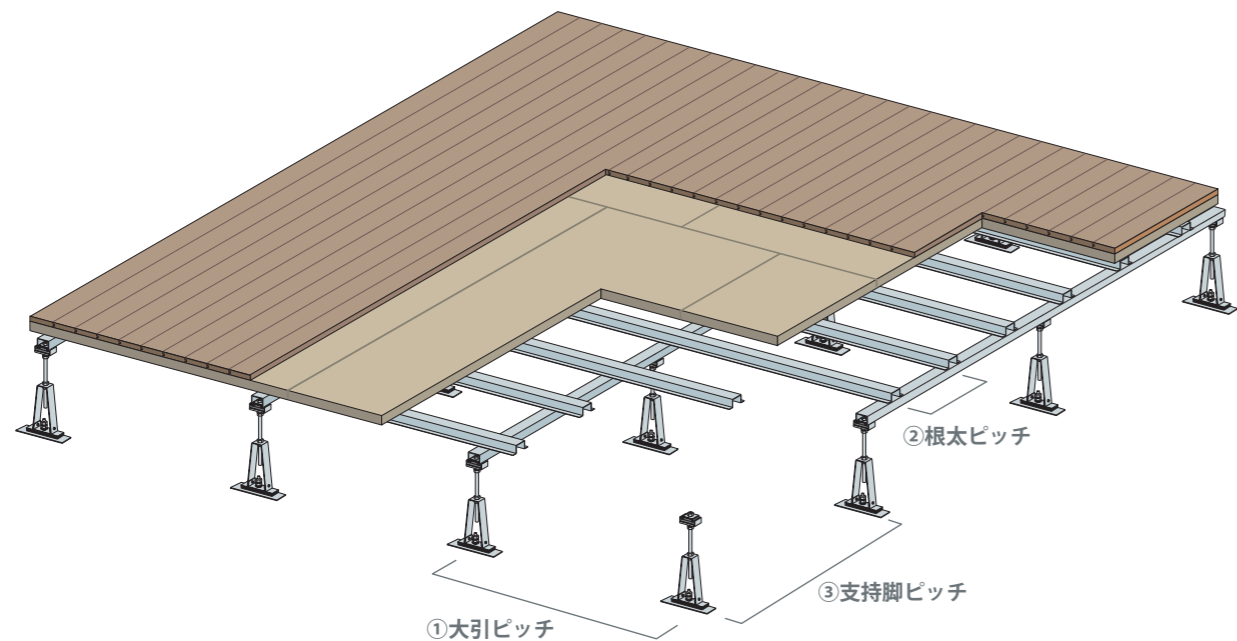


※ 画像はイメージです。

剣道場用



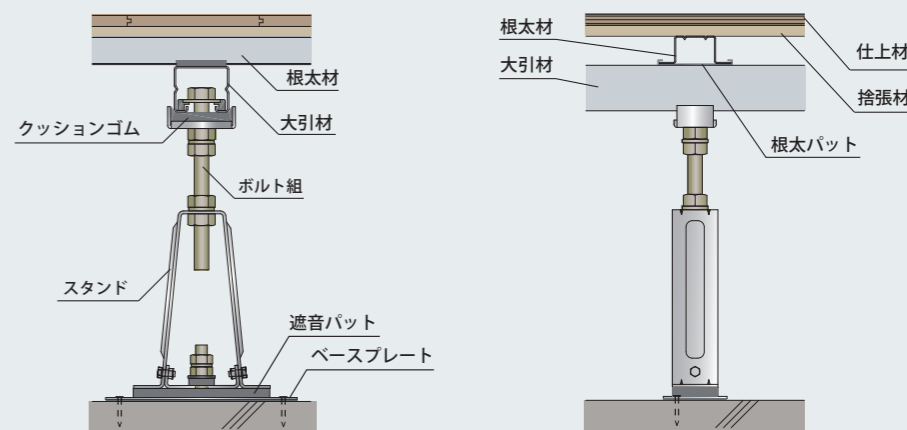
柔道場・
柔剣道場用



■ 断面図

一般体育館用

根太材：根太鋼
大引材：大引鋼
支持脚：GTフローアー
NDH



対応仕上材表：p.12

床衝撃音対策に効果的

用途 階上体育館・階上武道場・下階に遮音配慮が必要なケース

GTフローアーNDH
+ 8mm 制振材

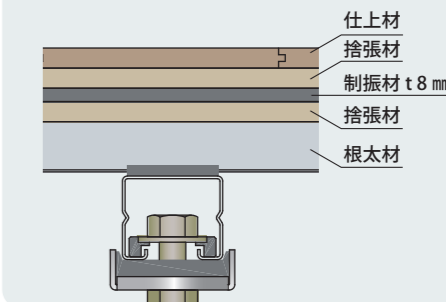


遮音
制振

密度 2.5g/cm³以上

GTフローアーNDHに
8mmアスファルト系制振材を
追加すると、さらに遮音性アップ。

■ 断面図



■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

●アリーナ

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★900	★300	★900	5600	571
	303		5580	569

●ステージ

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
900	300	1250	3170	323
	303		3180	324
	300		3800	387
	303		3810	388
	300		4750	484
	303		4770	486
750	300	1300	6340	646
	303		6360	648
	300		2890	294
	303		2900	295
	300		3470	354
	303		3480	355
600	300	1300	4340	442
	303		4350	443
	300		5790	590
	303		5800	591
	300		8380	855
	303		14600	1489
450	300	1300	11180	1140
	303		25970	2650
	300		8380	855
	303		14600	1489
	300		11180	1140
	303		25970	2650

●一般床 ※体育館以外の遮音性が必要な一般床でもご使用いただけます。

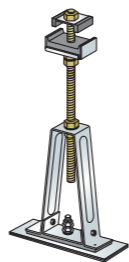
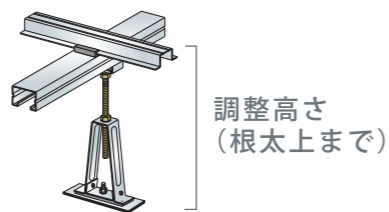
施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★900	★303	★900	5580	569
	300	900	8380	855
600	303	600	14600	1489
	300	900	11180	1140
450	303	600	25970	2650
	300	600	11180	1140

GTフロアーNDH

一般体育館用 剣道場用
柔道場・柔剣道場用

調整高表(根太上高さ)

製品発注情報



一般体育館用 (ゴム厚 15 mm)

【単位：mm】

スタンド ボルト	100	中心 高さ	150	中心 高さ	200	中心 高さ	300	中心 高さ
150	273~298	286	317~348	333	362~393	378	462~492	477
180	303~328	316	317~378	348	362~423	393	462~522	492
200	323~348	336	323~398	361	362~443	403	462~542	502
250	373~398	386	373~448	411	373~493	433	462~592	527
300	423~448	436	423~498	461	423~543	483	462~642	552
350	473~498	486	473~548	511	473~593	533	473~692	583
400	-	-	523~598	561	523~643	583	523~742	633
500	-	-	-	-	623~743	683	623~842	733

剣道場用 (ゴム厚 25 mm)

【単位：mm】

スタンド ボルト	100	中心 高さ	150	中心 高さ	200	中心 高さ	300	中心 高さ
150	277~298	288	327~348	338	372~393	383	472~492	482
180	303~328	316	327~378	353	372~423	398	472~522	497
200	323~348	336	327~398	363	372~443	408	472~542	507
250	373~398	386	373~448	411	373~493	433	472~592	532
300	423~448	436	423~498	461	423~543	483	472~642	557
350	473~498	486	473~548	511	473~593	533	473~692	583
400	-	-	523~598	561	523~643	583	523~742	633
500	-	-	-	-	623~743	683	623~842	733

柔道場・柔剣道場用 (ゴム厚 40 mm)

【単位：mm】

スタンド ボルト	100	中心 高さ	150	中心 高さ	200	中心 高さ	300	中心 高さ
150	292~298	295	342~348	345	387~393	390	487~492	490
180	303~328	316	342~378	360	387~423	405	487~522	505
200	323~348	336	342~398	370	387~443	415	487~542	515
250	373~398	386	373~448	411	387~493	440	487~592	540
300	423~448	436	423~498	461	423~543	483	487~642	565
350	473~498	486	473~548	511	473~593	533	487~692	590
400	-	-	523~598	561	523~643	583	523~742	633
500	-	-	-	-	623~743	683	623~842	733

※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

ジョイント部の詳細はGTフロアーと同様です。

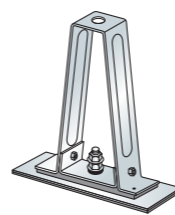
GTフロアージョイント詳細：p.18

発注品目

構成部材：p.157

① 支持脚

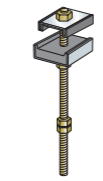
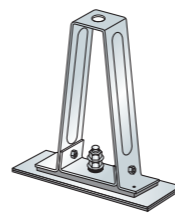
スタンド + ボルト組



※ ベースゴムは付属
(スタンドに貼り付けて出荷)

② ジョイント用支持脚

スタンド + ジョイントボルト組



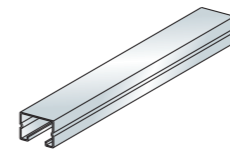
※ ベースゴムは付属
(スタンドに貼り付けて出荷)

※ 「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+②ジョイント金具」をご選択ください。

※ 剣道場用、柔道・柔剣道場用のボルト組長さ、重量はGTフロアーと同じです。右記ページをご参照ください。

剣道場用：p.23
柔道場・柔剣道場用：p.27

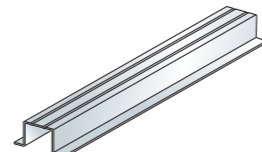
③ 大引材：大引鋼 (t=1.6)



50本
/結束

長さ (mm)	重量 (kg)	単位
L2700 (定尺)	6.38	本
L5400 (定尺)	12.75	

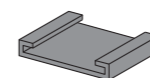
④ 根太材：根太鋼 (t=1.2)



100本
/結束

長さ (mm)	重量 (kg)	単位
L2700 (定尺)	3.43	本
L5400 (定尺)	6.86	

⑤ 緩衝材：根太パット

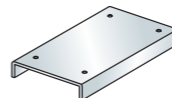


500個
/箱

重量 (kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具

※ ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。



100個
/箱

重量 (kg)	単位
0.13	個

※ 入数未満の注文も可能です。

GTインパクト

スタンダードタイプ
サポートタイプ

当社鋼製床において
最高グレードの遮音性能。
(重量床衝撃音)



用途 階上体育館・柔道場・剣道場・
ダンススタジオ



スタンダードタイプ

サポートタイプ

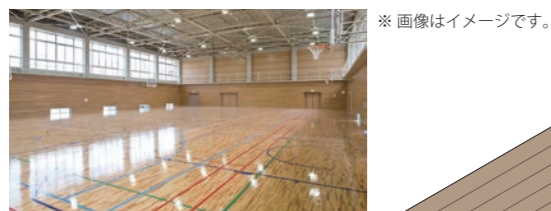
製品重量※
高さ319mmの場合
約12kg/m²
高さ888mmの場合
約14kg/m²

調整高さ(根太上まで)
319 ~ 888mm

製品重量※
高さ768mmの場合
約14kg/m²
高さ1394mmの場合
約15kg/m²

調整高さ(根太上まで)
768 ~ 1394mm

※記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@900・根太@300・支持脚@900)の
場合の鋼材(根太材・大引材・支持脚)の
重量であり目安です。



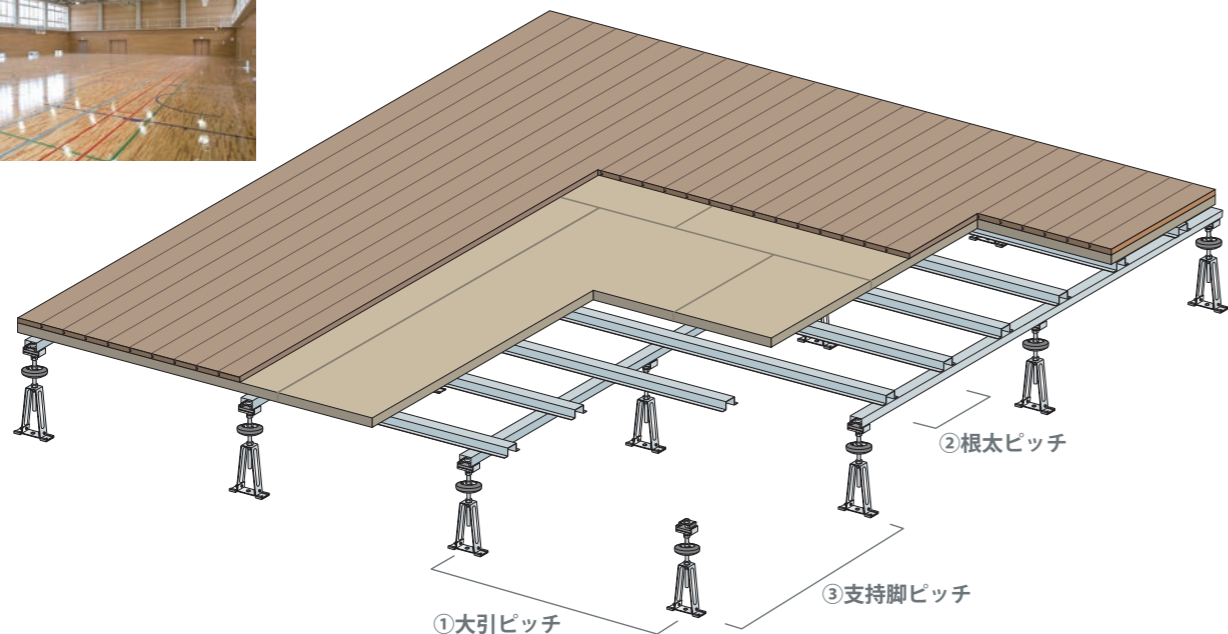
※画像はイメージです。



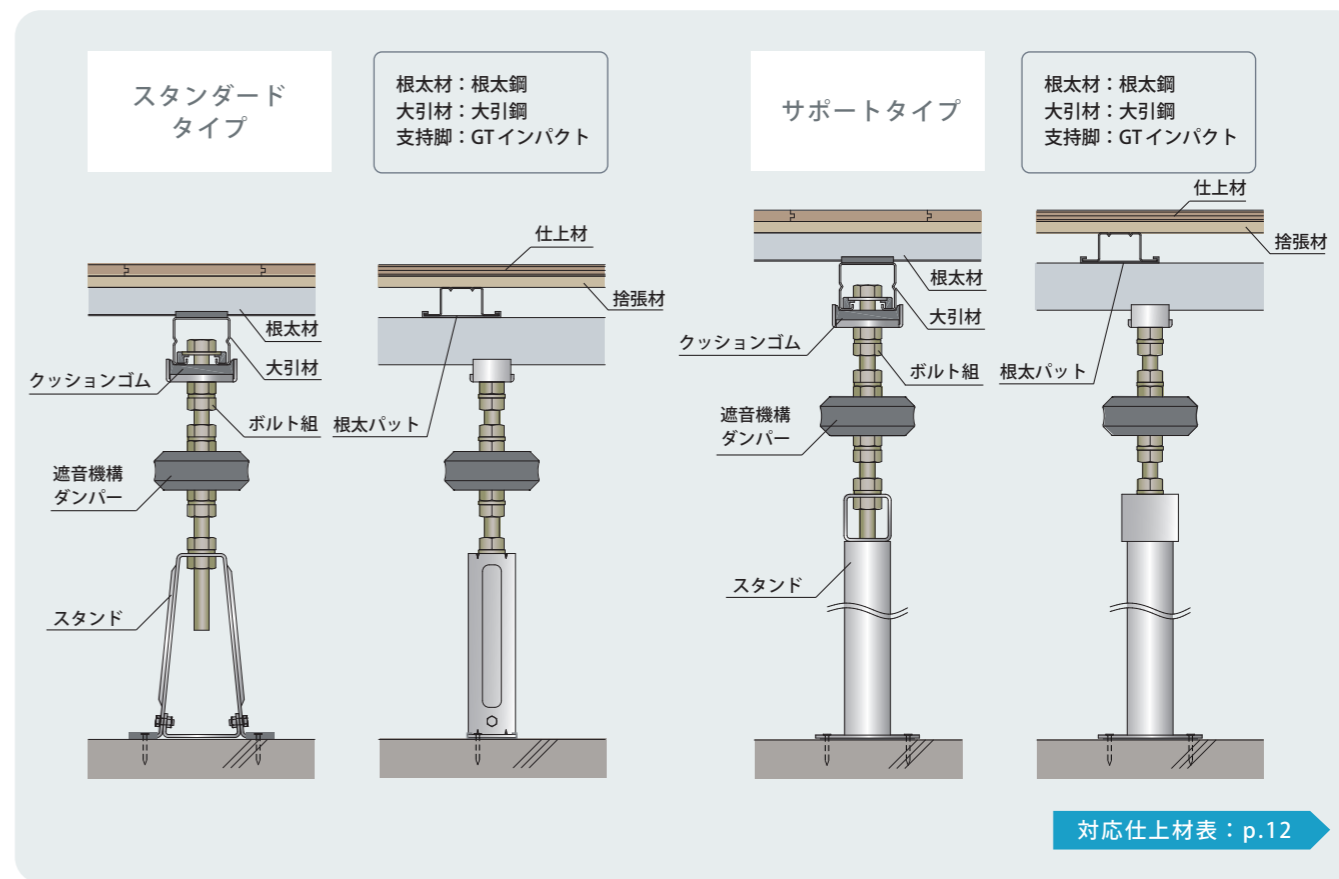
遮音機構ダンパー

独自開発の遮音機構ダンパーにより
衝撃を吸収、階下への衝撃音を低減。

遮音仕様の比較表：p.58



■断面図



■施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

●アリーナ

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
	★300		5600	571
★900		★900	5580	569
	303			

●一般床

※体育館以外の遮音性が必要な一般床でもご使用いただけます。

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★900	★303	★900	5580	569
		900	8380	855
600	303		600	14600
		600	14600	1489
		900	11180	1140
450	303		600	25970
		600	25970	2650

●ステージ

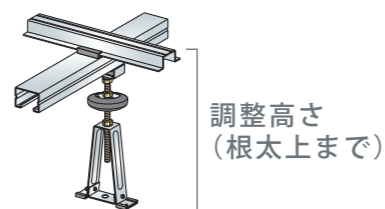
施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
900	300		3170	323
	303		3180	324
	300		3800	387
750	303		3810	388
	300	1250	4750	484
600	303		4770	486
	300		6340	646
450	303		6360	648
	300		2890	294
900	303		2900	295
	300		3470	354
750	303		3480	355
	300	1300	4340	442
600	303		4350	443
	300		5790	590
450	303		5800	591

GT インパクト

スタンダードタイプ・サポートタイプ

製品発注情報

調整高表(根太上高さ)



スタンダードタイプ

【単位：mm】

ボルト	スタンド	50	中心高さ	100	中心高さ	150	中心高さ	200	中心高さ	300	中心高さ
100	319~344	332	368~394	381	418~444	431	463~489	476	563~588	576	
150	369~394	382	369~444	407	418~494	456	463~539	501	563~638	601	
200	—	—	419~494	457	419~544	482	463~589	526	563~688	626	
250	—	—	469~544	507	469~594	532	469~639	554	563~738	651	
300	—	—	—	—	519~644	582	519~689	604	563~788	676	
350	—	—	—	—	—	—	569~739	654	569~838	704	
400	—	—	—	—	—	—	—	—	619~888	754	

サポートタイプ

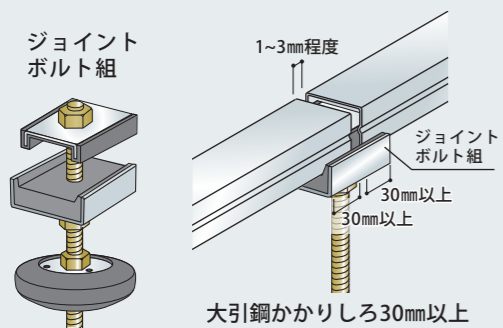
【単位：mm】

ボルト	スタンド	500	中心高さ	600	中心高さ	700	中心高さ	800	中心高さ
150	768~844	806	868~944	906	968~1044	1006	1068~1144	1106	
200	768~894	831	868~994	931	968~1094	1031	1068~1194	1131	
300	768~994	881	868~1094	981	968~1194	1081	1068~1294	1181	
400	768~1094	931	868~1194	1031	968~1294	1131	1068~1394	1231	

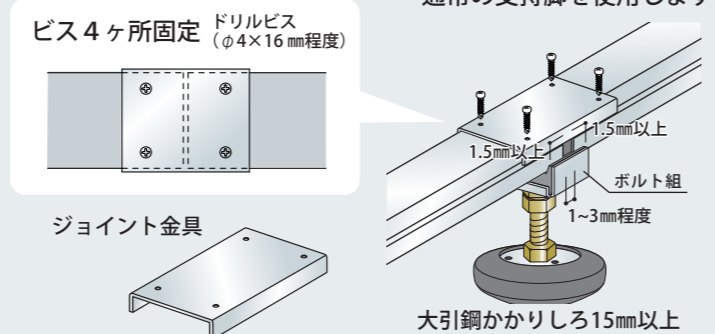
※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。
 ※ 根太上高さ 1200mm 以上は、揺れ防止抑制として「壁固定」「斜めブレース」、揺れに対する支持脚外れリスク低減のため「アンカー固定」を推奨します。

ジョイント部詳細 下記の2パターンの施工方法がございます。

【1】ジョイント用支持脚使用時



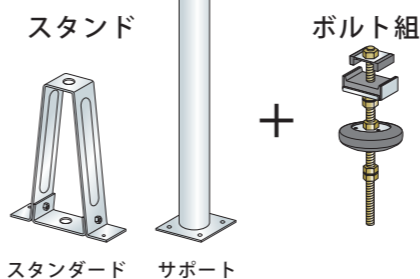
【2】ジョイント金具使用時



発注品目

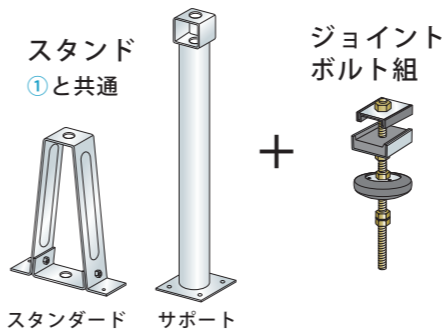
構成部材：p.157

① 支持脚



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

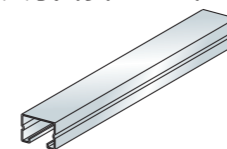
② ジョイント用支持脚



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

※ 「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+⑥ジョイント金具」をご選択ください。

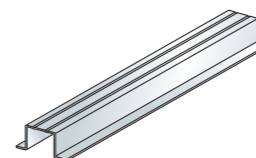
③ 大引材:大引鋼(t=1.6)



50本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	6.38	本
L5400(定尺)	12.75	

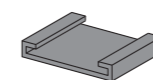
④ 根太材:根太鋼(t=1.2)



100本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	3.43	本
L5400(定尺)	6.86	

⑤ 緩衝材:根太パット

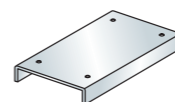


500個/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具

※ ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。



100個/箱

重量(kg)	単位
0.13	個

※ 入数未満の注文も可能です。



体育館 ご利用と設計の注意

長期的に安全にご利用いただくためにご注意ください。

◎ ライブ使用での **集団縦ノリジャンプ NG!**



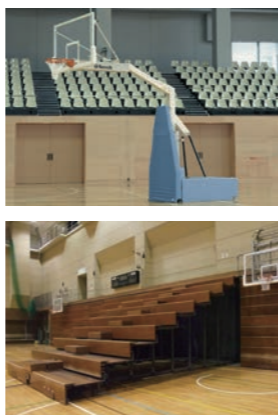
JIS A 6519 は、一般的な運動用途に対する規格であり、過大な荷重がかかる床を想定したものではありません。
集団縦ノリジャンプのように、同じリズムのジャンプで繰り返し衝撃がかかることで、床下地が破損する場合があります。

◎ 重量物設置の場合は **補強必須!**

設計段階でお施主様と相談し、用途と耐荷重を決め最適な製品を選定してください。
下記のような重量物を設置する場合は、対象物の設置範囲・移動範囲を大引や支持脚を追加することで補強する必要があります。

- ・ 移動式バスケットゴール
- ・ 移動式観覧席 ※ 観覧席収納部は、鉄骨下地またはコンクリート打設を推奨します。
- ・ その他 重量物

重量に応じ補強する製品やピッチが異なります。補強方法についてはご相談ください。



【重量物補強例】

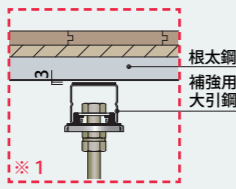
体育館での重量物補強の際は、JIS 適合ピッチ (大引鋼：900 mmピッチ・根太鋼：300/303 mmピッチ・支持脚：900 mmピッチ) の間に補強大引鋼・補強支持脚を 3 mm下げた状態で設置します。

体育館としての許容荷重以上の重量物が移動・設置されて床が 3 mm以上沈み込む際に、補強大引鋼・補強支持脚が床を支えます。重量物補強の具体的な方法は下記の3つとなり、その組み合わせにより許容荷重を担保します。

※ 下図は大引鋼・支持脚の間に補強大引鋼・補強支持脚を1本追加した例です。

① 補強用大引鋼を追加

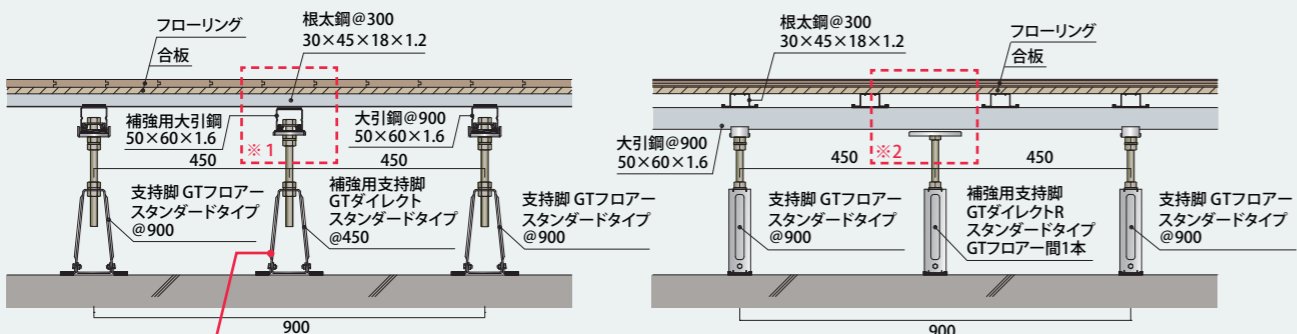
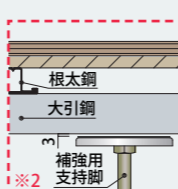
大引鋼 900 mmピッチの間に補強用大引鋼 (支持脚は GTダイレクト) を追加します。補強用大引鋼にはゴムプレートを貼り付け、根太鋼とゴムプレートの上に 3 mmの隙間を設けます。



③ 補強用支持脚を追加

支持脚 (GTフローア) 900 mmピッチの間に補強用支持脚 (GTダイレクトR) を追加します。大引鋼と補強用支持脚のクッションゴムとの間に 3 mmの隙間を設けます。

※ GTダイレクトRにはクッションゴムが貼り付けてあります。



② 補強用大引鋼下支持脚のピッチ変更

補強用大引鋼に連結する支持脚 (GTダイレクト) のピッチにより、耐荷重を調整します。

◎ **適切なメンテナンス**でフローリングのささくれを予防!



約 40cm にわたり剥がれたささくれ

スポーツ中にフローリングのささくれが剥がれ、木片が刺さって大けがを負う事故が起っています。



木の性質を踏まえた**設計・施工・メンテナンス管理**を行えば十分に防ぐことができます。

・ 水拭き、ワックスがけ、雨漏りの放置は NG!

木材は水分を吸収すると膨張し、乾燥すると収縮します。膨張と収縮を繰り返すことで、木材の反り・割れ・ささくれ等が発生すると、木材の繊維に沿って大きく剥がれることがあります。



・ 設計時の耐荷重に注意

- ・ 設計者 → 設計段階でお施主様と相談し、用途と耐荷重を決め最適な製品を選定する。
- ・ 発注者 (施設管理者) → 設計時に想定した「用途」を厳守する。

・ 日常的なメンテナンスと定期的な改修

適切な時期に補修・改修を実施していない体育館が多い現状も、重大な事故が起きている一因です。

長期計画を作成し予算確保をしておき、適切な時期に改修することで、フローリングの事故は未然に防ぐことができます。



設計ニーズをご相談ください!

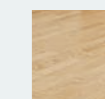
- ・ 床高を上げたい
- ・ 重量物設置
- ・ メンテナンス負担を減らしたい など

仕上材対策



ささくれ抑制加工フローリング

p.137








PRC 処理フローリング

p.138

◎屋内フローア製品 遮音仕様の比較

求められる床高や遮音性能に合わせて、4つの遮音仕様製品をラインナップしています。

遮音性	標準				遮音	高
製品名	GTフロア	GTフロア-NDH	GTクイーンND	GTフロア-NDH	GTインパクト	
製品写真	 p.16	 p.48	 p.84	 +8mm制揺材 p.49	 p.52	
用途	スポーツフロア	スポーツフロア 一般フロア	一般フロア	スポーツフロア 一般フロア	スポーツフロア 一般フロア	
遮音グレード ^{※1}	-	C	B	A	S	
軽量衝撃音(250Hz) 低減量差異 ^{※2}	比較基準	+3dB	+3dB	+6dB	+5dB	
重量衝撃音(63Hz) 低減量差異 ^{※2}	比較基準	+4dB	+6dB	+9dB	+11dB	
調整高 ^{※3}	211 ~ 1336 mm	273 ~ 842 mm	93 ~ 326 mm	273 ~ 842 mm	319 ~ 1394 mm	

※1 社内試験における性能結果に基づき独自に区分したものです。

※2 GTフロアを基準とした、標準施工ピッチの場合の低減量比較数値です。実験室における試験結果であり、現場実性能を保証するものではありません。

※3 根太上高さ(上記範囲以外も対応可能ですので、詳細はご相談ください。)

◎床衝撃音遮断性能の推定

実際の空間の遮音性能は、構造・仕上材・部屋の広さ・形など物件ごとに異なる要素が関連し合っています。床の性能値だけでは空間性能の推定はできませんが、弊社の測定実績を加味し推定いたします。

※平面詳細図・矩計図・梁伏図のご提出が必要です。

1 まずは空間性能の目標値をお知らせください

空間性能の目標値

Li,r,L-

Li,Fmax,r,H-



2 躯体素面での空間性能を推定

3 空間性能の目標値に近づける方法をご提案

空間性能の目標値に近づけるために、弊社測定実績等を加味し可能な限り推定をいたします。その上で床下地・工法・仕上材などをご提案いたします。



GTウォール 体育館用 衝撃吸収緩衝壁 p.60 - 61

ジャストフォーム 断熱材 p.62 - 63

GTステージ ステージ框用支持脚 p.64

GTフロア-KNS ナットストッパー p.65



鋼製床下地
STEEL FLOOR
スポーツフロア関連製品

体育館用 衝撃吸収緩衝壁

GTウォール

高強度・高緩衝性。
優れた施工性で
衝突時のケガを防止。



用途 体育館



GTクイーンND

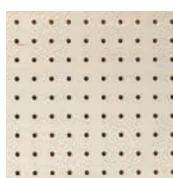
高強度

鋼製床下地と同様の部材を使用しており、高い強度を有しています。



ケガ防止・安全性UP

壁に緩衝性があり、競技者が壁に衝突した際の身体への負担を軽減し、安全性を向上させます。



吸音性・音環境UP

有孔吸音パネル仕様・グラスウール仕様のGTウォールは、通常より優れた音響効果を得ることが可能です。



優れた施工性

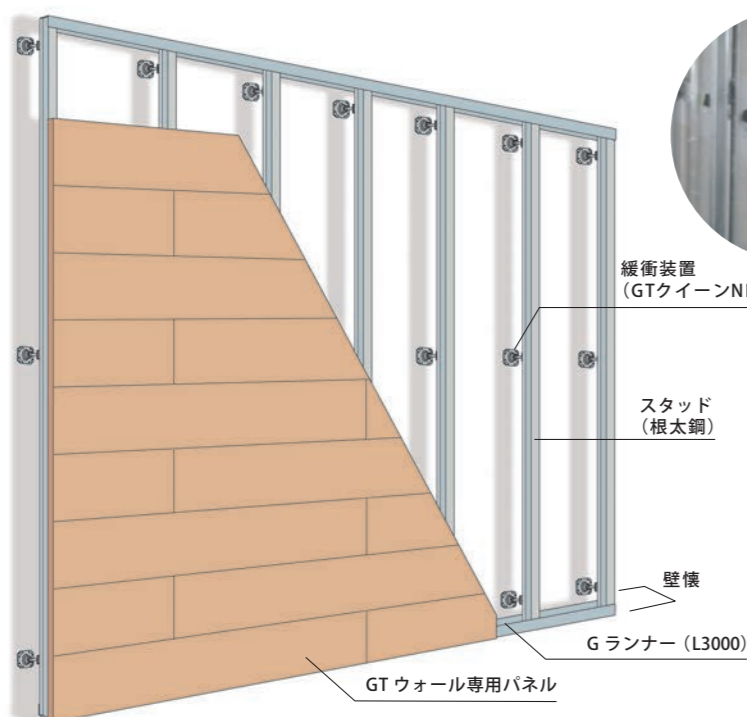
特殊金具で仕上材を留め付けるので、通常の鋼製下地と同様の施工性です。特殊工具も不要です。

標準施工ピッチ

スタッド：600mm (300~600mm)
緩衝装置：1200mm (300~1200mm)

対応壁懐

115~322mm (仕上材含む)



緩衝装置 (GTクイーンND)

スタッド (根太鋼)

壁懐

Gランナー (L3000)

GTウォール専用パネル

発注品目

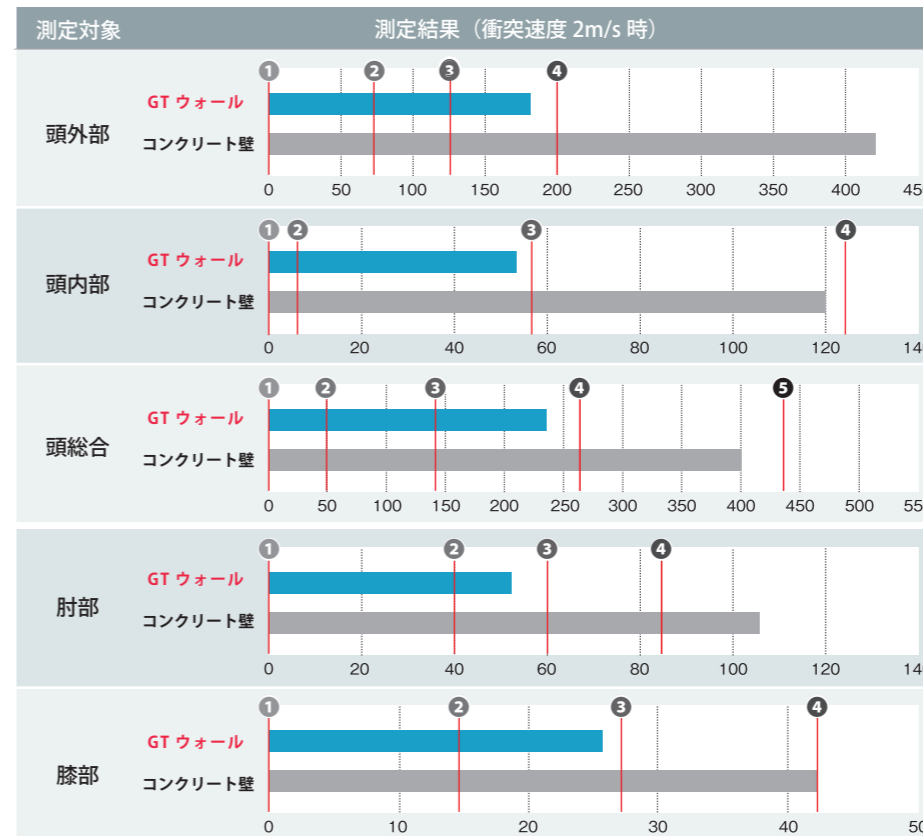
① 緩衝装置

品名	長さ(mm)	単位
GTクイーンND	L60~L250	台

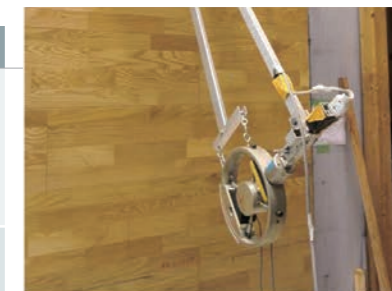
※長さ・重量の詳細はGTクイーンNDのページをご参照ください。

GTクイーンND 発注品目：p.87

「転倒衝突時のかたさ試験」結果



頭部 衝撃模擬試験



安全性の予測尺	障害の具体例
① 全くケガをしない	—
② 非常に軽度のケガをする	頭部：小さなこぶ、はれ 肘・膝部：はれ
③ 軽度のケガをする	頭部：大きなこぶ、はれ 頭皮の内出血 肘・膝部：はれ、内出血
④ 重度のケガをする	頭部：骨のひび、脳震盪 肘・膝部：骨のひび
⑤ 非常に重度のケガをする	頭部：骨折、脳挫傷(死亡) 肘・膝部：骨折

※左記性能は試験場における実測値であり、実現場での性能を保証するものではありません。
※製品に関する詳細仕様はお問い合わせください。

選べる仕上材

GTウォール 推奨パネル
クリア塗装品

t15mm
H290mm × W1800mm

木肌が醸し出す温もりを大切に、天然木化粧単板の風合いを生かしたGTウォール専用パネルです。現場塗装では不可能な色調・均一な質感で長くご利用いただける高品質材です。



※シナ杣のみオスモカラークリア色 osmo/COLOR も塗装可能です。最低生産ロット数など詳細はお問い合わせください。
※写真の有孔パネルは、有孔ピッチ 5-25 です。
※その他材種・特注色も受付けていますのでお問い合わせください。
※表面材に天然木化粧単板を使用しているため、1枚1枚色柄が微妙に違い、塗装後の濃淡が発生します。
※推奨パネル以外の仕様を検討される場合はご相談ください。

GTウォール 吸音仕様
有孔パネル + グラスウール

有孔パネル

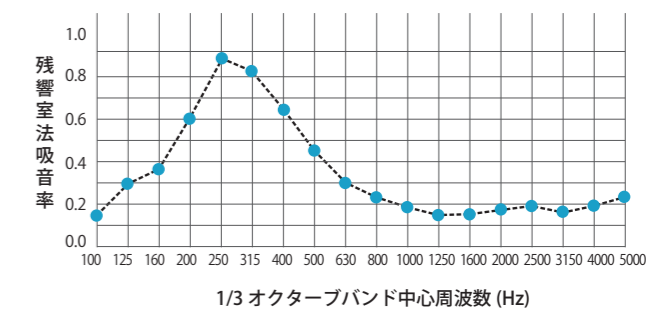


グラスウール



密度
10kg/㎡以上

通常より優れた音響効果を得ることができ、音楽演奏時やイベント利用時等に適しています。有孔率が大きいほど吸音率が高くなります。



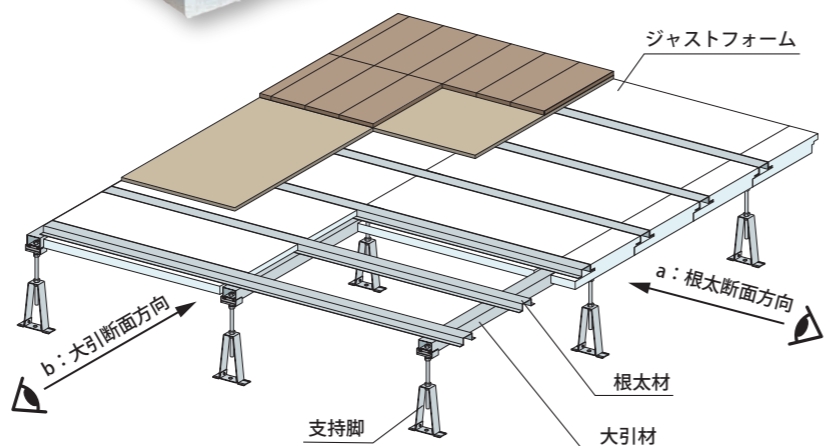
断熱材

ジャストフォーム

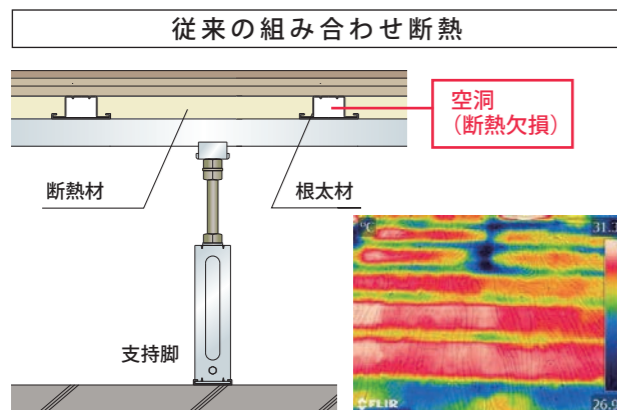
省エネ化ニーズにピッタリの熱橋対策タイプ。省エネ&床下からの冷えを遮断。



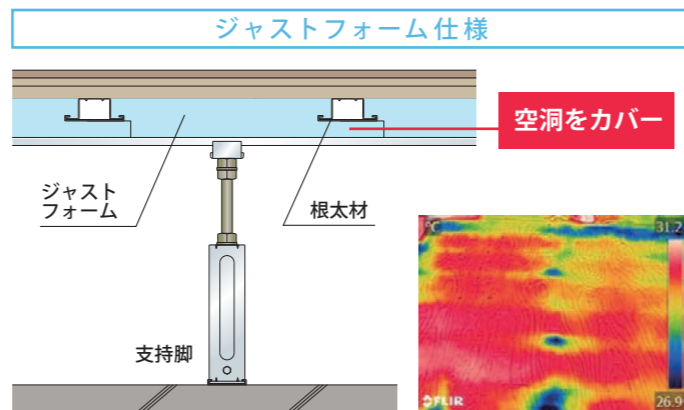
差し込みはめ込むだけのかんたん施工



- ・熱橋となる根太下部をカバーする特殊形状。
- ・床下への熱流失を低減。



根太部分の床下熱橋対策が不十分で、表面温度にバラつきが発生。



根太部分の床下熱橋対策ができており、従来の断熱と比較して表面温度が安定している。

断熱性能

製品	厚み (t=)	熱伝導率 (W/m・K)	熱抵抗値 (m ² ・K/W)
従来品 (ビーズ法ポリスチレンフォーム3号相当品)	25mm	λ = 0.038	R=0.7
ジャストフォーム (EPS一般品) ビーズ法ポリスチレンフォーム3号相当品	70mm	λ = 0.038	R=1.6
ジャストフォーム (EPS1号相当品) ビーズ法ポリスチレンフォーム1号相当品	70mm	λ = 0.034	R=1.7

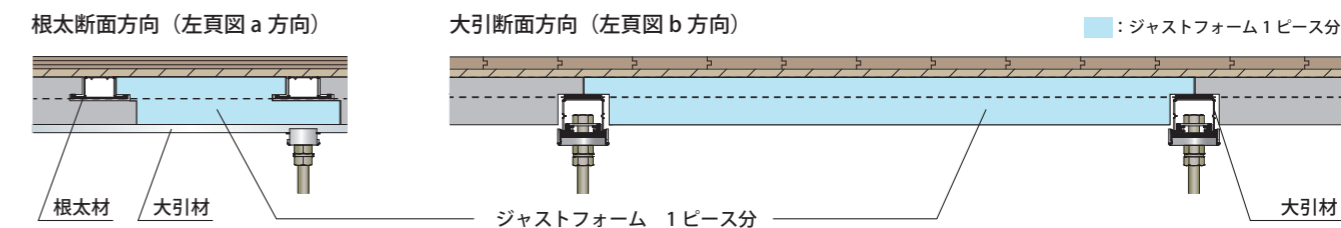
※ ジャストフォームは板状形状ではないため、平均厚みから熱抵抗値を算出しています。※ 同素材の比較です。

発注品目

	原反	端部L	端部R
PHOTO			
寸法			
発注単位	個単位	端部L・Rセット単位	
梱包	12個/梱包	12組/梱包	
使用目安	4個/m ²	-	
運搬	4 t 車約1200個・10 t 車1800個 4 t 車約300m ² ・10 t 車約450m ²	-	

※ 条件により変更となる場合がございます。

断面図



POINT

断熱材の有無の違い&ジャストフォームの強み

避難所指定の施設では床面の断熱性能が要求される場合がございます。性能と施工性に優れたジャストフォームがおすすめです！

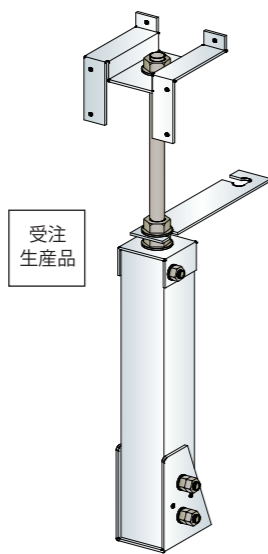
		断熱材がある場合	
		従来の鋼製床 組み合わせ断熱材	ジャストフォーム
製品特徴	メリット	-	<ul style="list-style-type: none"> 鋼製床下地工事で断熱が可能 鋼製床下地工事で断熱が可能 根太鋼の断熱欠損がない 空調効果を高めることが可能
	デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 床下へ温度が伝わる 空調効率に影響する可能性がある 	-
施工について	施工手順	鋼製床下地工事 (鋼製床下地工事で断熱材設置)	鋼製床下地工事 (鋼製床下地工事で断熱材設置)
	メリット	-	鋼製床下地工事内で断熱工事が可能
	デメリット	-	-

※ 本比較は一般的な工法との比較イメージです。

ステージ枠用支持脚

GTステージ

鋼製支持脚による
ステージ枠取り付けが
容易に行えます。



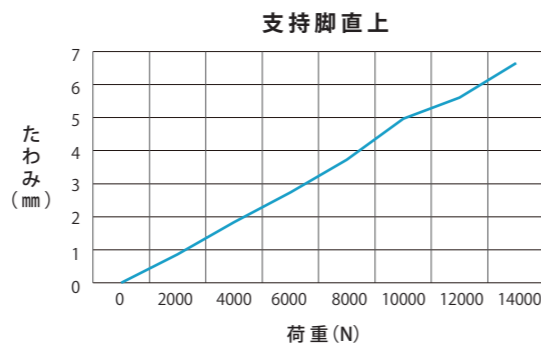
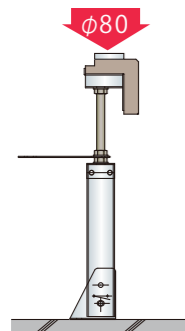
受注
生産品



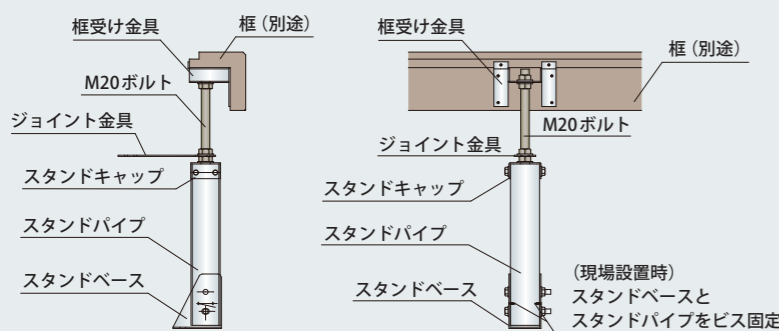
施工性
アップ

- 用途** ステージ
- ・ステージ収納部下も鋼製床下地組で施工可能。
 - ・ステージ収納部下のコンクリート立ち上げをなくすることができます。

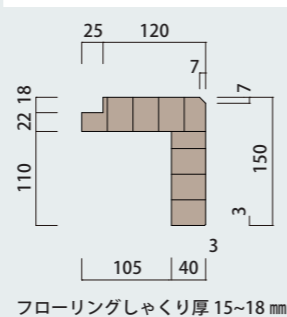
■ 圧縮強度試験 框用支持脚直上よりφ80にて圧縮荷重をかけ強度を確認。



■ 製品図

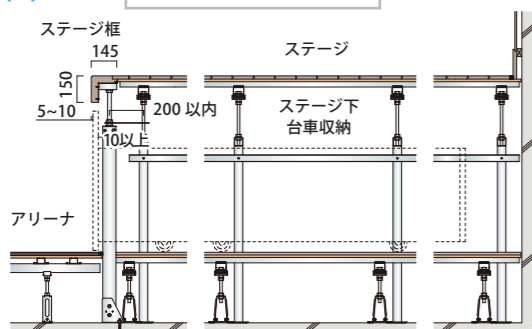


木框 断面図 (別途)

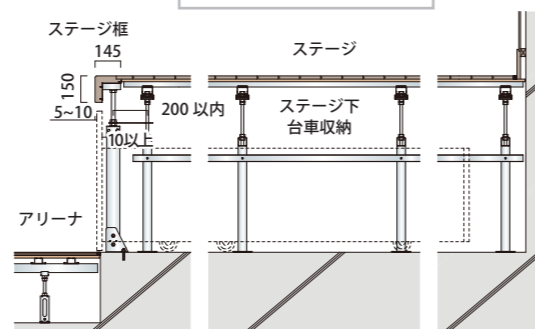


■ 断面図

三重床組 断面図



二重床組 断面図



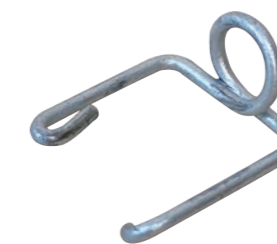
※ 支持脚ピッチが1250mmを超える場合には、框裏側にLアングルの補強が必要となります。
 ※ 対応床高：500～1500mm (範囲外についてはお問い合わせください)
 ※ 製品改良のため予告なく形状を変更する場合がございます。予めご了承ください。

ナットストッパー

GTフロー-KNS

鋼製床に追加すれば
更に長寿命化！ナットの
緩み・脱落防止機構。

長寿命
⌚

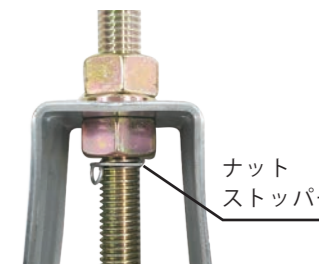
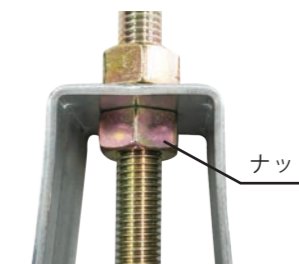


ワンタッチで
かんたん取り付け！

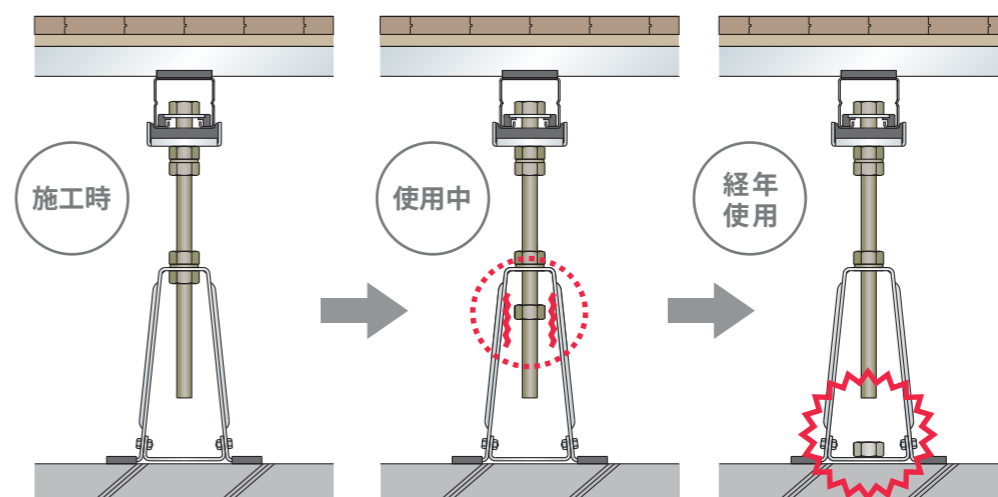
- ・施工時のナット閉め忘れ防止チェックになり安心。
- ・鋼製床下地のメンテナンスフリー！

鋼製床下地標準仕様

ナットストッパー仕様



■ 不具合の例：長期振動によるナットの緩み・脱落



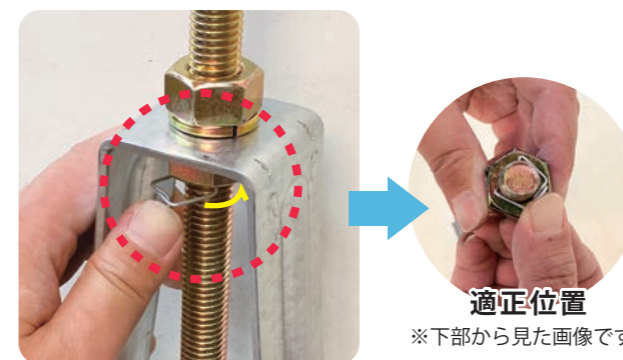
施工時は十分に締められていたナットも・・・

経年変化&床の使用に伴い少しずつナットが緩み・・・

やがてナットが完全に落下！

ナットが緩むと床の水平が保てなくなり、使用時に床から異音が発生するなどの不具合が発生します。そのまま放置すると全面に拡大する可能性があります。

■ 施工方法



適正位置

※ 下部から見た画像です。

- ① ピンの両先端部を同一のねじ溝にセットする。
- ② ピンの右先端部を円周回転方向にプッシュする。
- ③ ピンが適正位置までセットされたことを確認する。



鋼製床下地

STEEL FLOOR 一般フロー

学校などの文教施設やオフィス・商業施設に適した、強固な床づくりが可能です。
一般仕様・低床仕様・遮音仕様に対応できるラインナップを揃えています。



GTダイレクト p.68 - 71

NEW

GTダイレクトR p.72 - 75

GTクイーン p.76 - 79

GTクイーンST p.80 - 83

GTクイーンND 遮音仕様 p.84 - 87

一般フローア関連製品 p.88 - 91

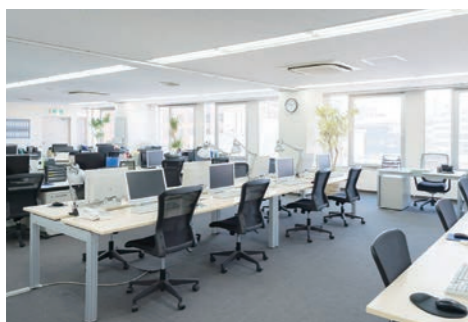
GTダイレクト

スタンダードタイプ
サポートタイプ

高荷重物に対応。
緩衝性を必要としない
床に。



用途 一般事務室・オフィス・倉庫



※ 画像はイメージです。



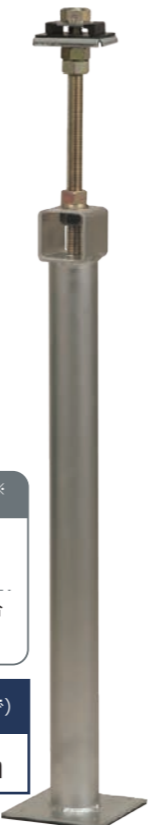
スタンダードタイプ



製品重量※
高さ211mmの場合
約10kg/m²
高さ830mmの場合
約12kg/m²

調整高さ(根太上まで)
211 ~ 830mm

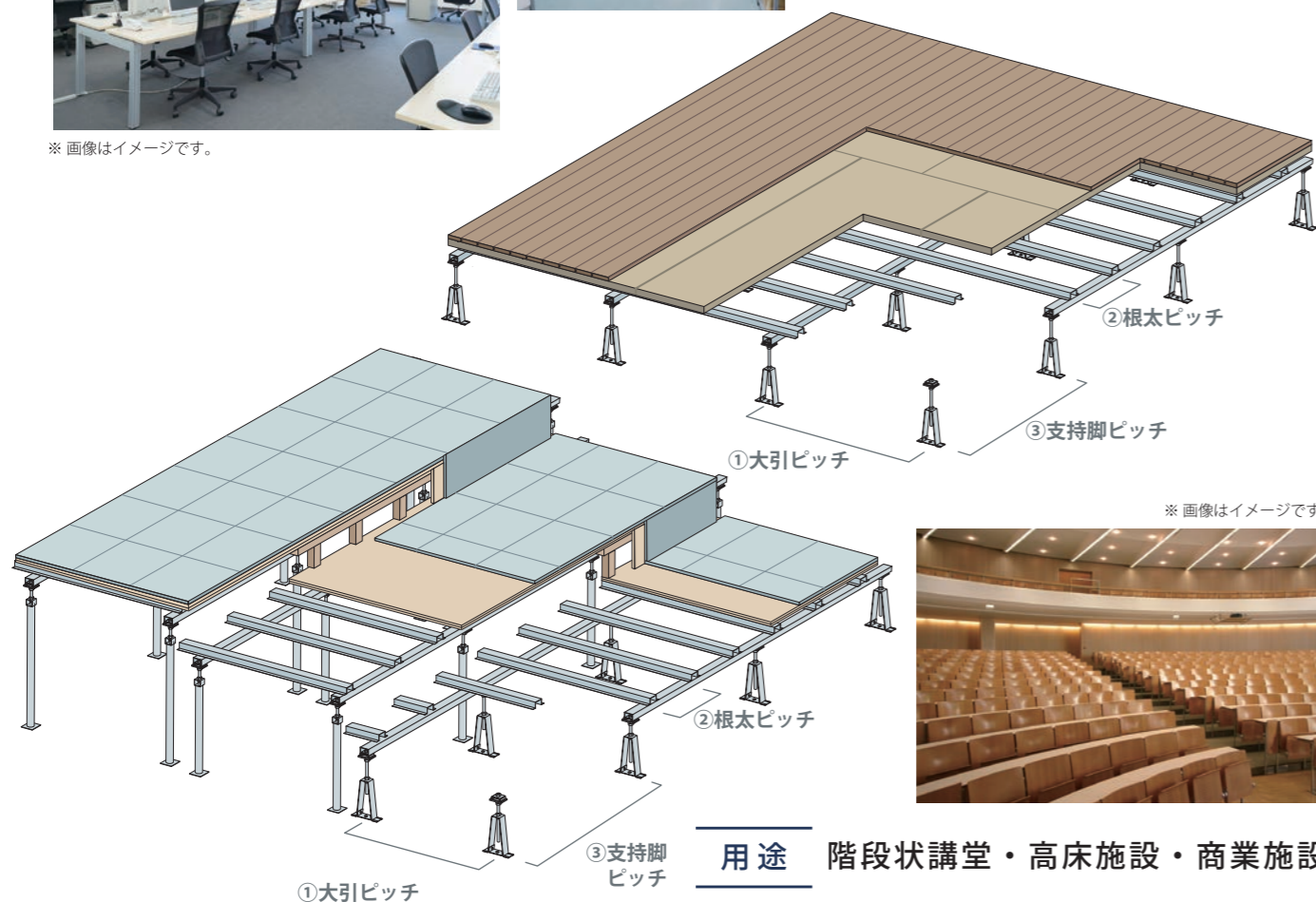
サポートタイプ



製品重量※
高さ640mmの場合
約12kg/m²
高さ1325mmの場合
約14kg/m²

調整高さ(根太上まで)
640 ~ 1325mm

※ 記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@900・根太@303・支持脚@900)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。



※ 画像はイメージです。



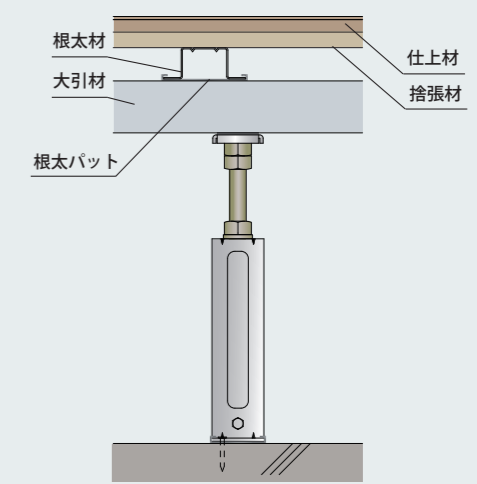
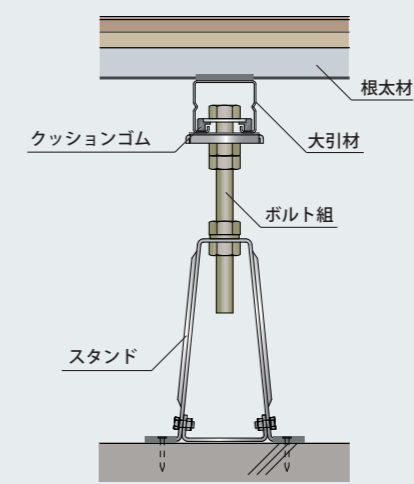
用途 階段状講堂・高床施設・商業施設

■ 断面図

一般施設詳細図：p.171

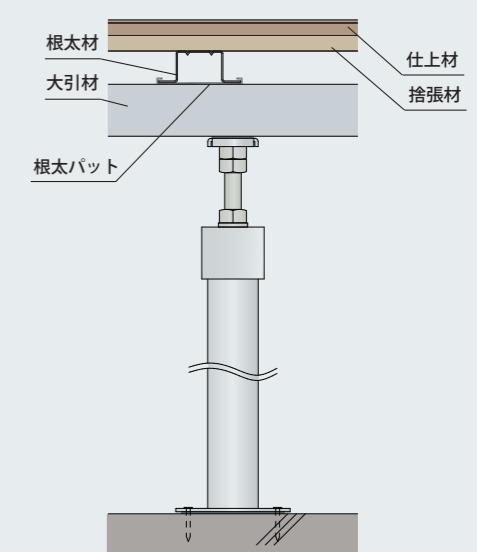
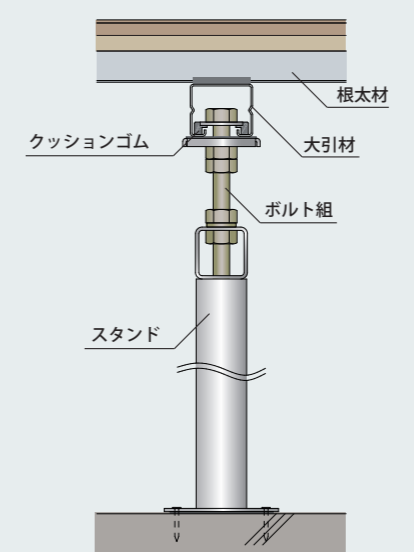
スタンダード
タイプ

根太材：根太鋼
大引材：大引鋼
支持脚：GTダイレクト



サポート
タイプ

根太材：根太鋼
大引材：大引鋼
支持脚：GTダイレクト



対応仕上材表：p.12-13

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

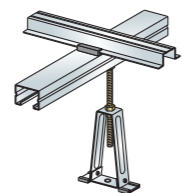
施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★900	★303	★900	5580	569
600	303	900	8380	855
		600	14600	1489
450	303	900	11180	1140
		600	25970	2650

GTダイレクト

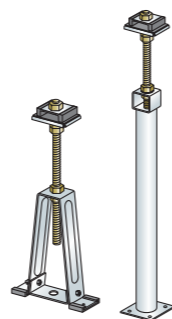
スタンダードタイプ・サポートタイプ

製品発注情報

調整高表(根太上高さ)



根太上
調整高さ



【単位：mm】

スタンダードタイプ

ボルト	スタンド 50	中心 高さ	100	中心 高さ	150	中心 高さ	200	中心 高さ	300	中心 高さ
150	211~236	224	242~286	264	292~336	314	337~381	359	437~480	459
180	241~266	254	242~316	279	292~366	329	337~411	374	437~510	474
200	261~286	274	261~336	299	292~386	339	337~431	384	437~530	484
250	—	—	311~386	349	311~436	374	337~481	409	437~580	509
300	—	—	361~436	399	361~486	424	361~531	446	437~630	534
350	—	—	—	—	411~536	474	411~581	496	437~680	559
400	—	—	—	—	461~586	524	461~631	546	461~730	596
500	—	—	—	—	—	—	561~731	646	561~830	696

サポートタイプ

【単位：mm】

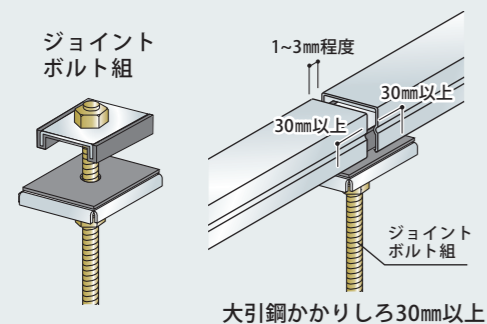
ボルト	スタンド 500	中心 高さ	600	中心 高さ	700	中心 高さ	800	中心 高さ
200	640~725	683	740~825	783	840~925	883	940~1025	983
300	640~825	733	740~925	833	840~1025	933	940~1125	1033
400	640~925	783	740~1025	883	840~1125	983	940~1225	1083
500	640~1025	833	740~1125	933	840~1225	1033	940~1325	1133

※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

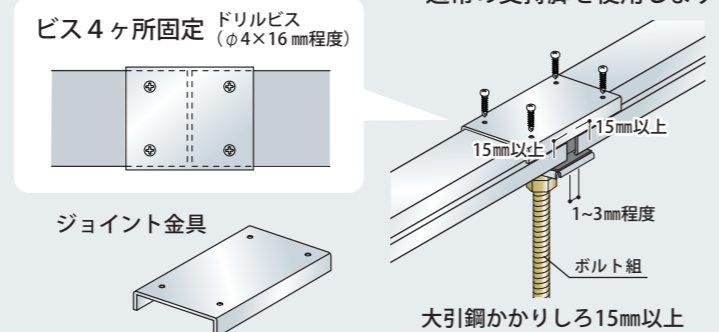
※ 根太上高さ 1200mm以上は、揺れ防止抑制として「壁固定」「斜めブレース」、揺れに対する支持脚外れリスク低減のため「アンカー固定」を推奨します。

ジョイント部詳細 下記の2パターンの施工方法がございます。

【1】ジョイント用支持脚使用時



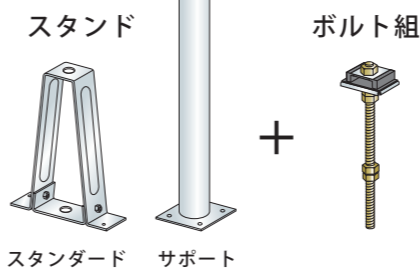
【2】ジョイント金具使用時 ※ジョイント直下には通常の支持脚を使用します



発注品目

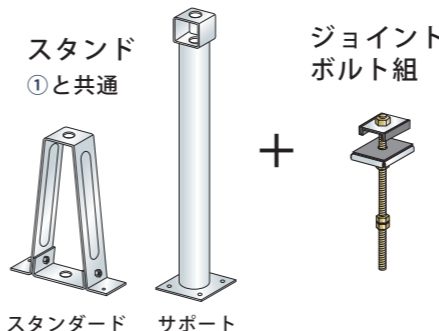
構成部材：p.158

① 支持脚



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

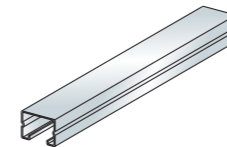
② ジョイント用支持脚



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

※ 「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+⑥ジョイント金具」をご選択ください。

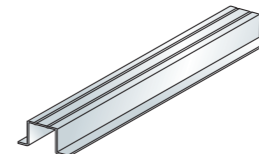
③ 大引材:大引鋼(t=1.6)



50本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	6.38	本
L5400(定尺)	12.75	

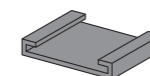
④ 根太材:根太鋼(t=1.2)



100本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	3.43	本
L5400(定尺)	6.86	

⑤ 緩衝材:根太パット

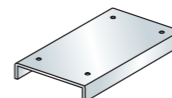


500個/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具

※ ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。



100個/箱

重量(kg)	単位
0.13	個

※ 入数未満の注文も可能です。

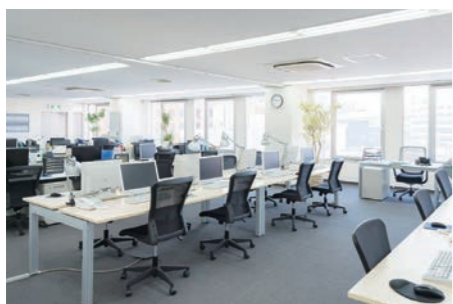
GTダイレクトR

スタンダードタイプ
サポートタイプ

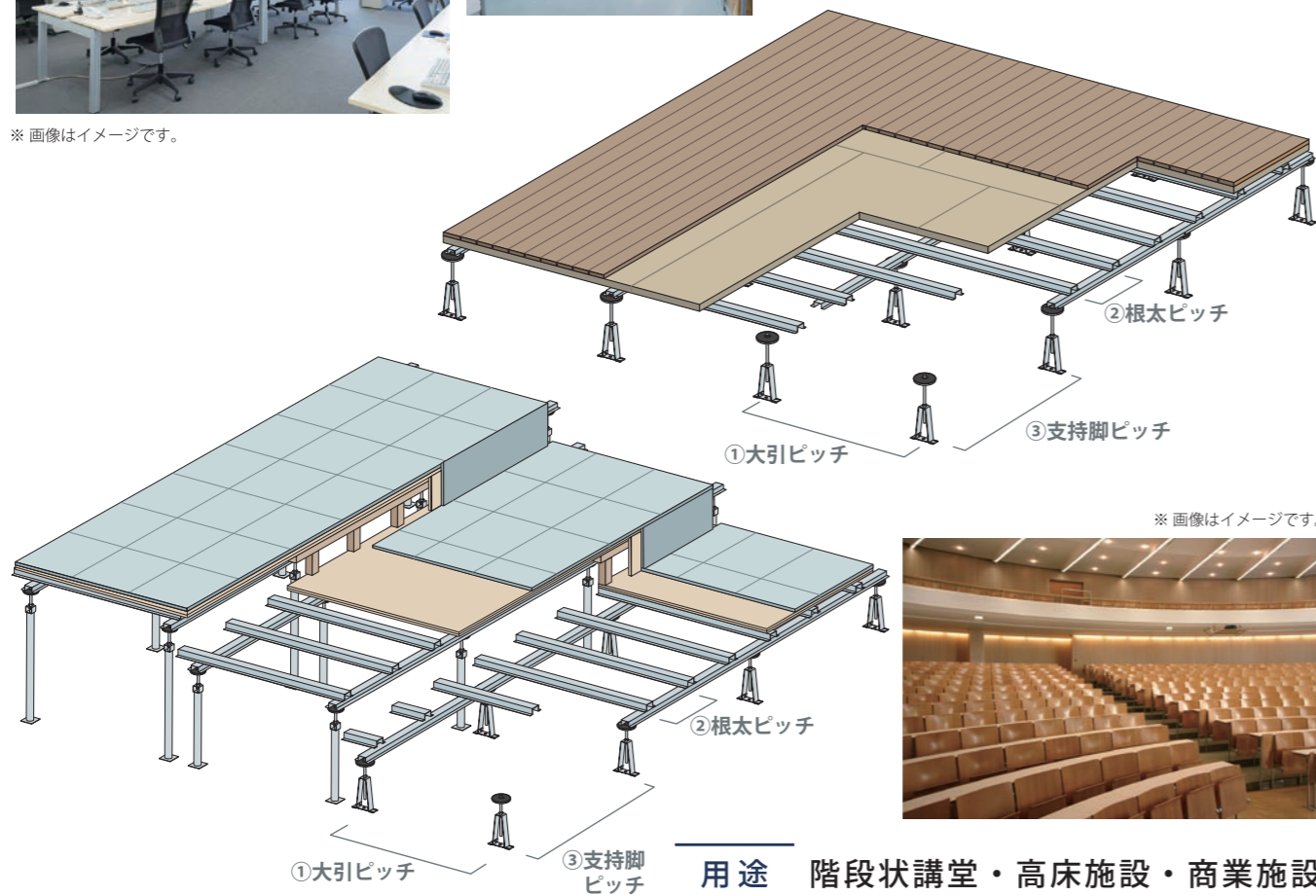
向きを気にせず高さ調整が可能。省施工タイプ。



用途 一般事務室・オフィス・倉庫



※ 画像はイメージです。



※ 画像はイメージです。



用途 階段状講堂・高床施設・商業施設

スタンダードタイプ サポートタイプ



向きを気にせず
高さ調整可能

製品重量※
高さ194mmの場合
約10kg/m²
高さ850mmの場合
約12kg/m²

調整高さ(根太上まで)
194 ~ 850mm



製品重量※
高さ628mmの場合
約12kg/m²
高さ1355mmの場合
約14kg/m²

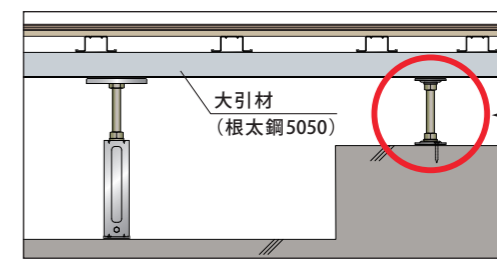
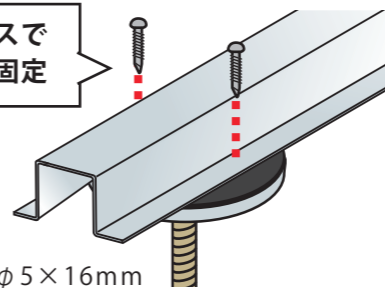
調整高さ(根太上まで)
628 ~ 1355mm

※ 記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@900・根太@303・支持脚@900)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。

大引材に根太鋼5050の使用で省施工

上からビスで
かんたん固定

推奨ビス：φ5×16mm



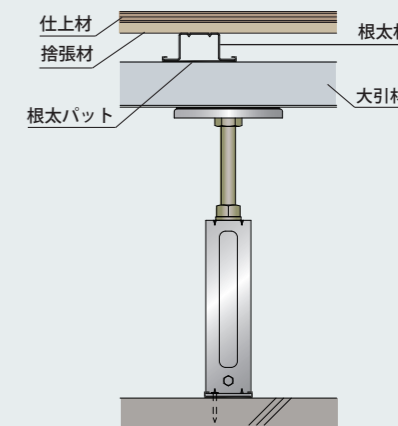
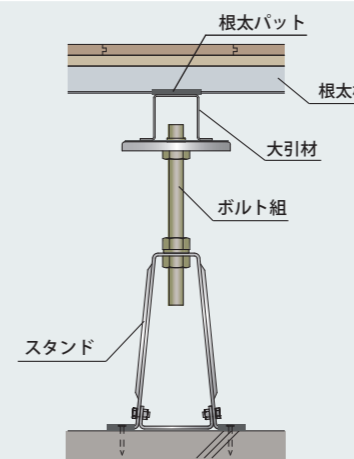
同じ大引材で
GTクイーンとの
併用が可能

■ 断面図

一般施設詳細図：p.171

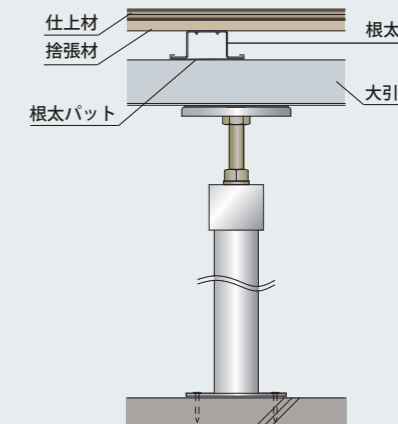
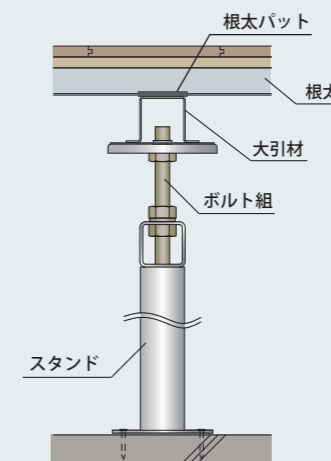
スタンダード
タイプ

根太材：根太鋼
大引材：根太鋼 5050
支持脚：GTダイレクトR



サポート
タイプ

根太材：根太鋼
大引材：根太鋼 5050
支持脚：GTダイレクトR



対応仕上材表：p.12-13

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

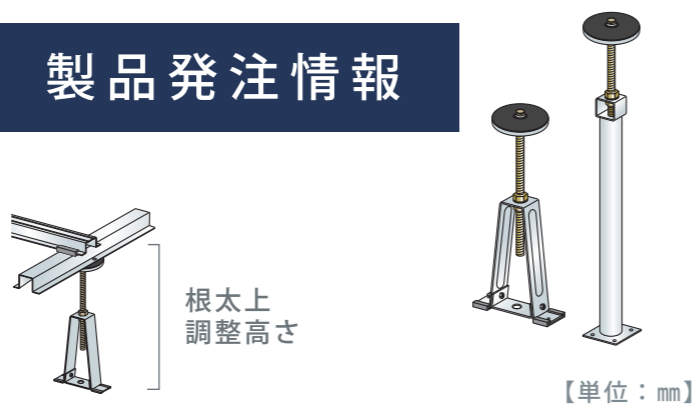
施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★900	★303	★900	4900	500
		675	5580	569
600	303	900	7350	750
		675	13460	1373
450	303	675	17940	1830
		540	25970	2650

GTダイレクトR

スタンダードタイプ・サポートタイプ

製品発注情報

調整高表(根太上高さ)



スタンダードタイプ

【単位：mm】

ボルト	スタンド 50	中心 高さ	100	中心 高さ	150	中心 高さ	200	中心 高さ	300	中心 高さ
150	194~255	225	228~305	267	278~355	317	323~400	362	423~500	462
180	224~285	255	228~335	282	278~385	332	323~430	377	423~530	477
200	244~305	275	244~355	300	278~405	342	323~450	387	423~550	487
250	—	—	294~405	350	294~455	375	323~500	412	423~600	512
300	—	—	344~455	400	344~505	425	344~550	447	423~650	537
350	—	—	—	—	394~555	475	394~600	497	423~700	562
400	—	—	—	—	444~605	525	444~650	547	444~750	597
500	—	—	—	—	—	—	544~750	647	544~850	697

サポートタイプ

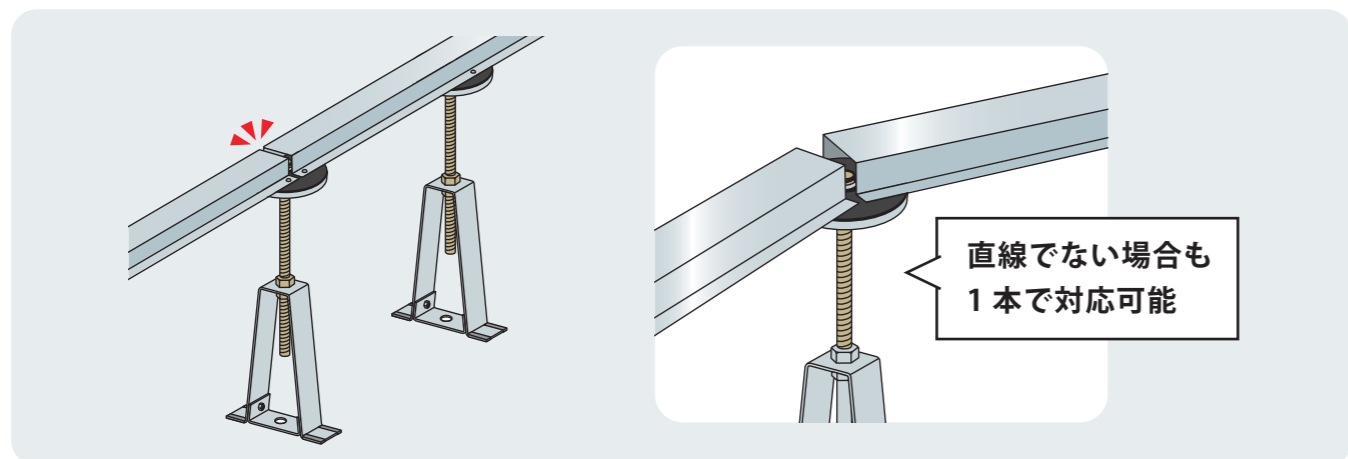
【単位：mm】

ボルト	スタンド 500	中心 高さ	600	中心 高さ	700	中心 高さ	800	中心 高さ
200	628~755	692	728~855	792	828~955	892	928~1055	992
300	628~855	742	728~955	842	828~1055	942	928~1155	1042
400	628~955	792	728~1055	892	828~1155	992	928~1255	1092
500	628~1055	842	728~1155	942	828~1255	1042	928~1355	1142

※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

※ 根太上高さ 1200mm以上は、揺れ防止抑制として「壁固定」「斜めブレース」、揺れに対する支持脚外れリスク低減のため「アンカー固定」を推奨します。

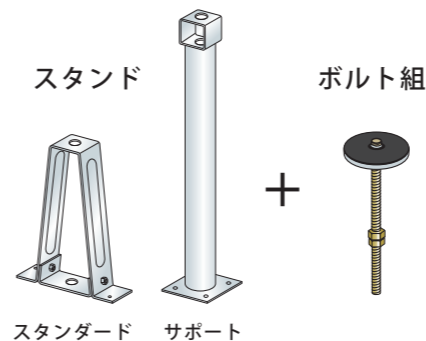
ジョイント部詳細 GTダイレクトRは、大引材ジョイント部も同じ支持脚でOKです。



発注品目

構成部材：p.159

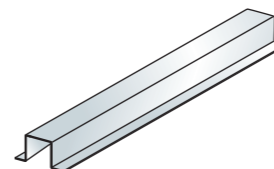
① 支持脚



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

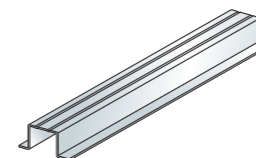
品名(長さ)	重量(kg)	単位
スタンダード	H50: 0.26	台
	H100: 0.54	
	H150: 0.67	
	H200: 0.81	
	H300: 1.28	
サポート	H500: 1.62	
	H600: 1.88	
	H700: 2.15	
	H800: 2.41	
ボルト組	L150: 0.59	
	L180: 0.62	
	L200: 0.65	
	L250: 0.71	
	L300: 0.77	
	L350: 0.83	
	L400: 0.89	
	L500: 1.01	

② 大引材:根太鋼5050 (t=1.6)



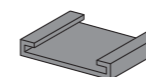
長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	5.97	50本/結束 本

③ 根太材:根太鋼(t=1.2)



長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	3.43	100本/結束 本
L5400(定尺)	6.86	

④ 緩衝材:根太パット



重量(kg)	単位
0.02	500個/箱 個

※ 入数未満の注文も可能です。

GTクイーン

プレートタイプ
スタンドタイプ
埋込タイプ

教室や事務所など幅広い用途に。埋込タイプで低床化が可能。

低床 非緩衝

用途 一般施設・事務所・教室(低床)

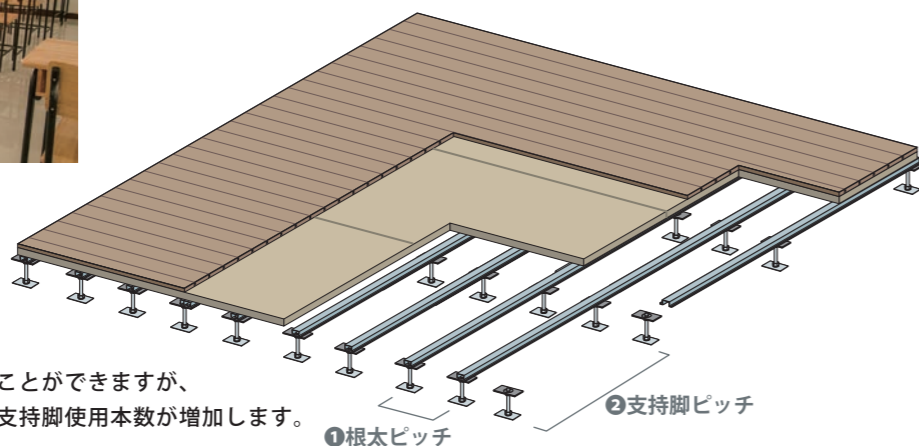


※ 画像はイメージです。

シングル工法

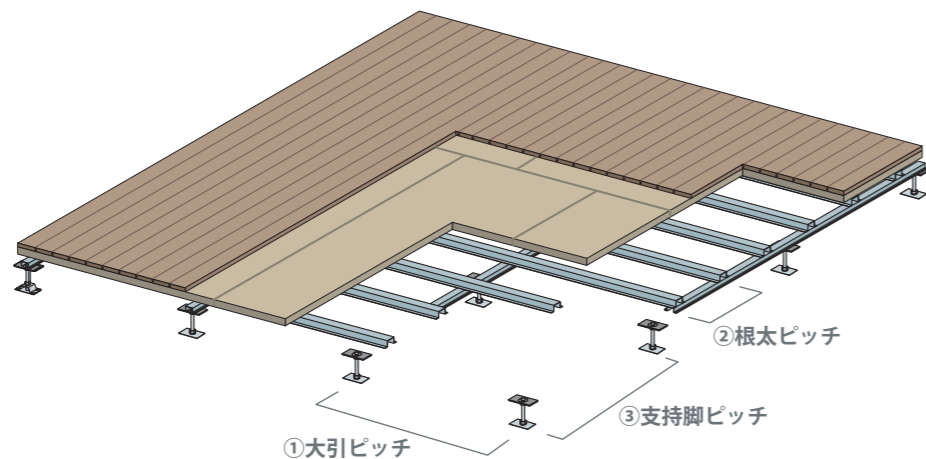
大引を使用しない工法

クロス工法に比べ床高をより低くすることができますが、根太材に直接支持脚を設置するため、支持脚使用本数が増加します。



クロス工法

大引・根太を使用する工法 一般的に用いられる工法です。



プレートタイプ



※ 製品重量	高さ76mmの場合	高さ279mmの場合
	シングル工法 約7kg/m ²	約8kg/m ²
クロス工法	高さ108mmの場合	高さ311mmの場合
	約8kg/m ²	約9kg/m ²

調整高さ (根太上まで)	シングル工法	76 ~ 279mm
	クロス工法	108 ~ 311mm

スタンドタイプ

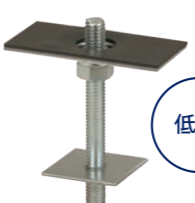


スラブ不陸

※ 製品重量	高さ101mmの場合	高さ296mmの場合
	シングル工法 約7kg/m ²	約8kg/m ²
クロス工法	高さ133mmの場合	高さ328mmの場合
	約9kg/m ²	約9kg/m ²

調整高さ (根太上まで)	シングル工法	101 ~ 296mm
	クロス工法	133 ~ 328mm

埋込タイプ



低床

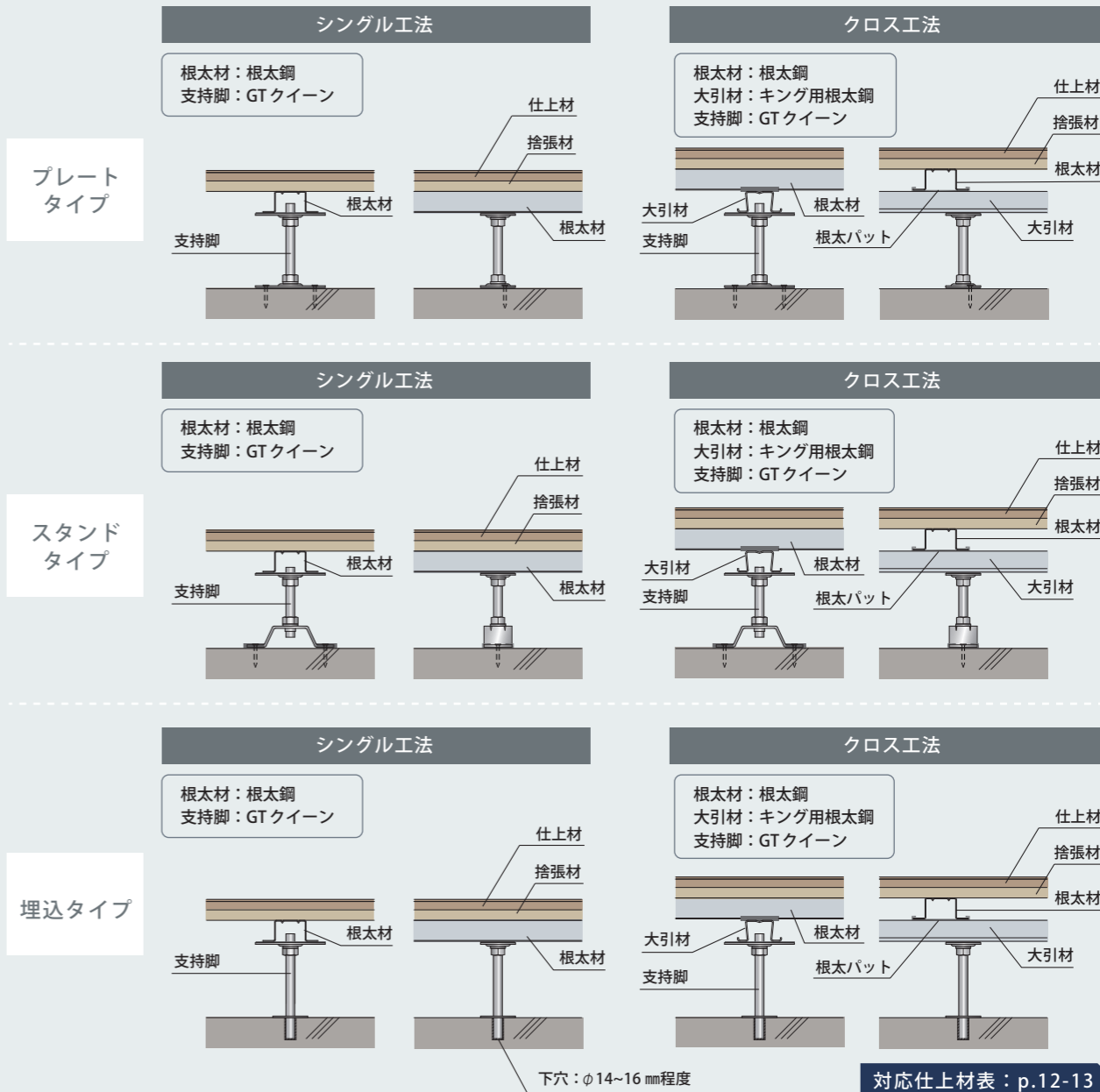
※ 製品重量	高さ58mmの場合	高さ247mmの場合
	シングル工法 約7kg/m ²	約7kg/m ²
クロス工法	高さ91mmの場合	高さ279mmの場合
	約8kg/m ²	約9kg/m ²

調整高さ (根太上まで)	シングル工法	58 ~ 247mm
	クロス工法	91 ~ 279mm

※ 記載重量は、標準施工ピッチ (シングル工法: 根太 @303・支持脚 @900、クロス工法: 大引 @900・根太 @303・支持脚 @600) の場合の鋼材 (根太材・大引材・支持脚) の重量であり目安です。

■ 断面図

一般施設詳細図: p.172



対応仕上材表: p.12-13

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★: 標準施工ピッチ

● シングル工法

施工ピッチ (mm)	許容荷重	
	①根太	②支持脚
キング用根太鋼 ★303	★900	N/m ² 6380 / kgf/m ² 651
	600	16740 / 1708
	450	29330 / 2992
	★900	5580 / 569
根太鋼 ★303	600	14600 / 1489
	450	25970 / 2650

● クロス工法

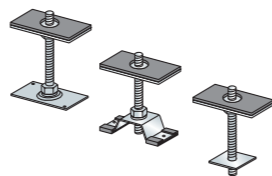
※ クロス工法はキング用根太鋼を大引材として使用。

施工ピッチ (mm)	許容荷重	
	①大引	②根太
★900	③支持脚	N/m ² 5630 / kgf/m ² 574
	★303	5580 / 569
	600	8370 / 854
	450	11160 / 1138
450	600	11160 / 1138
	450	14880 / 1518
	600	16740 / 1708
300	450	22320 / 2277

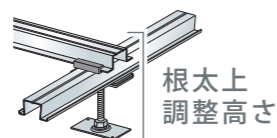
GTクイーン

プレートタイプ・スタンドタイプ・埋込タイプ

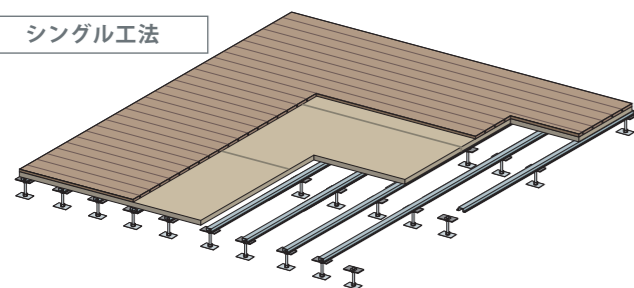
製品発注情報



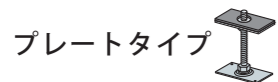
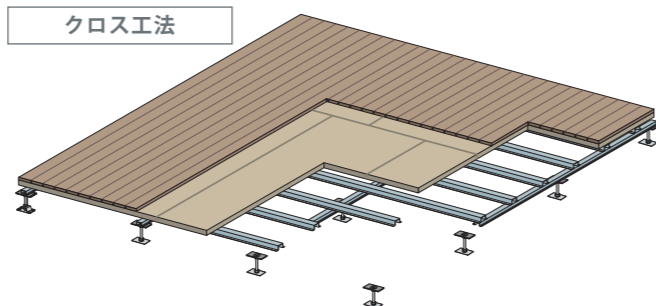
調整高表(根太上高さ)



シングル工法



クロス工法

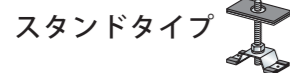


プレートタイプ

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
60	76 ~ 89	83	108 ~ 121	115
80	89 ~ 109	99	123 ~ 141	132
100	109 ~ 129	119	143 ~ 161	152
120	129 ~ 149	139	163 ~ 181	172
150	159 ~ 179	169	193 ~ 211	202

【単位：mm】

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
180	189 ~ 209	199	223 ~ 241	232
200	209 ~ 229	219	243 ~ 261	252
220	229 ~ 249	239	263 ~ 281	272
250	259 ~ 279	269	293 ~ 311	302



スタンドタイプ

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
80	101 ~ 126	114	133 ~ 158	146
100	112 ~ 146	129	146 ~ 178	162
120	132 ~ 166	149	166 ~ 198	182
150	162 ~ 196	179	196 ~ 228	212

【単位：mm】

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
180	192 ~ 226	209	226 ~ 258	242
200	212 ~ 246	229	246 ~ 278	262
220	232 ~ 266	249	266 ~ 298	282
250	262 ~ 296	279	296 ~ 328	312



埋込タイプ

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
80	58 ~ 77	68	91 ~ 109	100
100	77 ~ 97	87	111 ~ 129	120
120	97 ~ 117	107	131 ~ 149	140
150	127 ~ 147	137	161 ~ 179	170

【単位：mm】

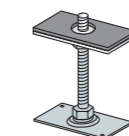
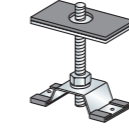
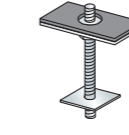
工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
180	157 ~ 177	167	191 ~ 209	200
200	177 ~ 197	187	211 ~ 229	220
220	197 ~ 217	207	231 ~ 249	240
250	227 ~ 247	237	261 ~ 279	270

※ 埋込タイプは埋込深さ 30 mm で算定しております。
※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

発注品目

構成部材：p.160

① 支持脚

支持脚	品名(長さ)	重量(kg)	単位
プレートタイプ 	L60	0.32	台
	L80	0.33	
	L100	0.35	
	L120	0.36	
	L150	0.38	
	L180	0.41	
※ ベースゴムは付属 (スタンドに貼り付けて出荷)	L200	0.42	台
	L220	0.44	
	L250	0.46	
	L80	0.37	
	L100	0.39	
	L120	0.40	
スタンドタイプ 	L150	0.42	台
	L180	0.45	
	L200	0.46	
	L220	0.47	
	L250	0.50	
	埋込タイプ 	L80	
L100		0.26	
L120		0.27	
L150		0.30	
L180		0.32	
L200		0.33	
	L220	0.35	
	L250	0.37	

※ ベースゴムは付属
(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。
発注数量によっては別箱での梱包です。

② 大引材:キング用 根太鋼(t=1.6)

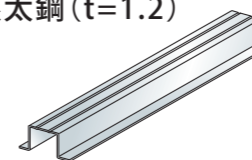


※ クロス工法施工時に使用

50本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	4.24	本
L5400(定尺)	8.48	

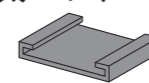
③ 根太材:根太鋼(t=1.2)



100本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	3.43	本
L5400(定尺)	6.86	

④ 緩衝材:根太パット



※ クロス工法施工時に使用

500個/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

※ 入数未満の注文も可能です。

GTクイーンST

Aタイプ
Rタイプ

接着工法に最適。
M12 ボルト使用で
細かなレベル調整が可能。

低床 非緩衝



※製品重量	高さ75mmの場合	高さ279mmの場合
	シングル工法 約7kg/m ²	約7kg/m ²
クロス工法	高さ107mmの場合	高さ311mmの場合
	約8kg/m ²	約9kg/m ²

調整高さ (根太上まで)	シングル工法	75 ~ 279mm
	クロス工法	107 ~ 311mm

※製品重量	高さ80mmの場合	高さ279mmの場合
	シングル工法 約7kg/m ²	約8kg/m ²
クロス工法	高さ112mmの場合	高さ311mmの場合
	約8kg/m ²	約9kg/m ²

調整高さ (根太上まで)	シングル工法	80 ~ 279mm
	クロス工法	112 ~ 311mm

※記載重量は、標準施工ピッチ（シングル工法：根太@303・支持脚@900、クロス工法：大引@900・根太@303・支持脚@600）の場合の鋼材（根太材・大引材・支持脚）の重量であり目安です。

用途 一般施設・事務所・教室（低床）



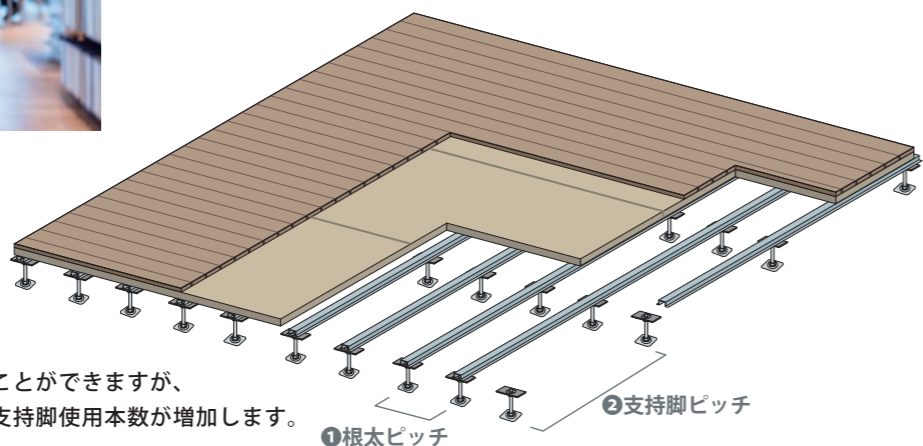
※画像はイメージです。



シングル工法

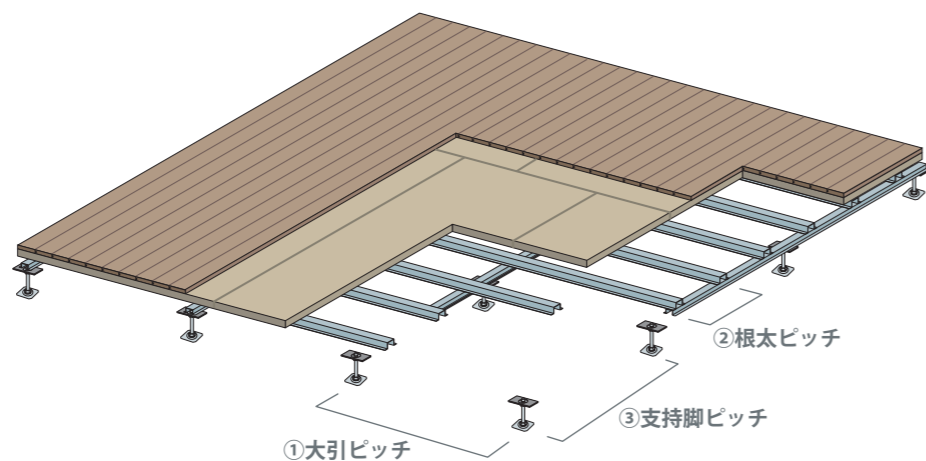
大引を使用しない工法

クロス工法に比べ床高をより低くすることができますが、根太材に直接支持脚を設置するため、支持脚使用本数が増加します。

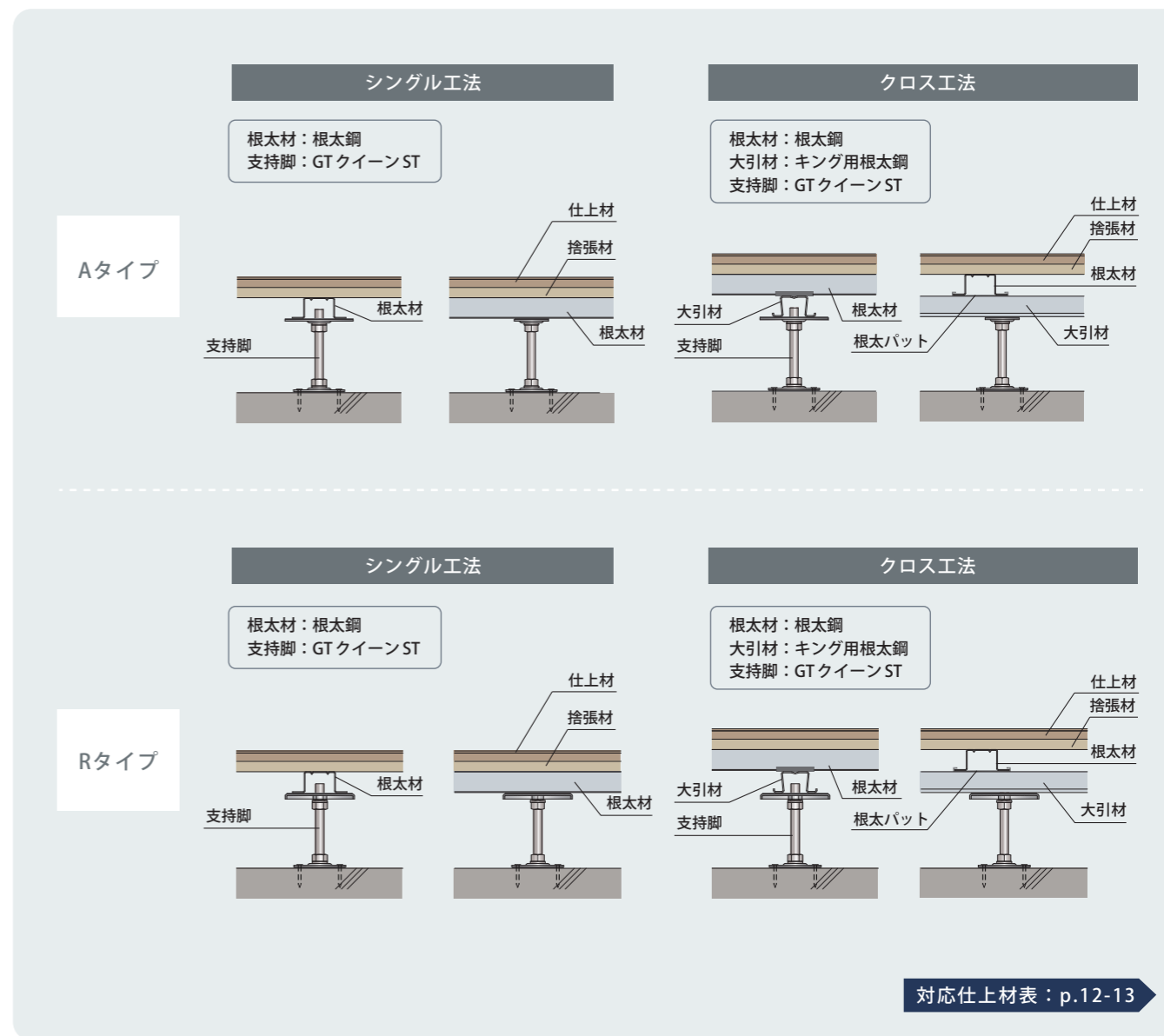


クロス工法

大引・根太を使用する工法
一般的に用いられる工法です。



■断面図



対応仕上材表：p.12-13

■施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

●シングル工法

施工ピッチ (mm)	許容荷重	
	①根太	②支持脚
キング用 根太鋼 ★303	★900	6380 651
	600	16740 1708
	450	29330 2992
	★900	5580 569
根太鋼 ★303	600	14600 1489
	450	25970 2650

●クロス工法

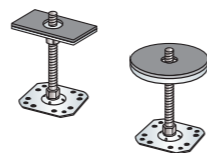
※クロス工法はキング用根太鋼を大引材として使用。

施工ピッチ (mm)	許容荷重	
	①大引	②根太 ③支持脚
★900	300	600 5630 574
	★303	★600 5580 569
	600	600 8370 854
	303	450 11160 1138
450	303	600 11160 1138
	600	450 14880 1518
	303	600 16740 1708
	300	450 22320 2277

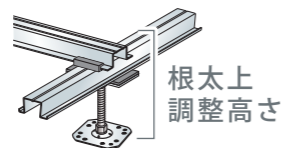
GTクイーンST

Aタイプ・Rタイプ

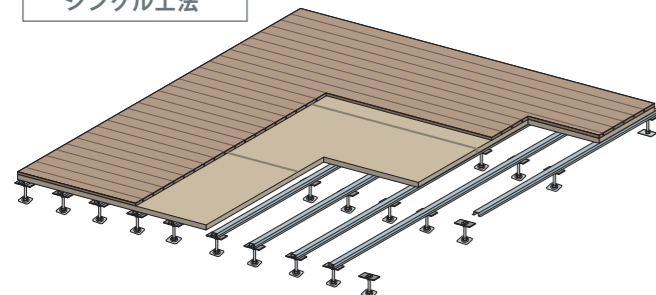
製品発注情報



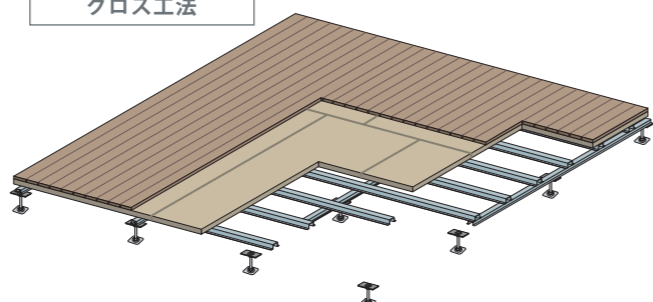
調整高表(根太上高さ)



シングル工法



クロス工法



Aタイプ

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
60	75 ~ 89	82	107 ~ 121	114
80	89 ~ 109	99	123 ~ 141	132
100	109 ~ 129	119	143 ~ 161	152
120	129 ~ 149	139	163 ~ 181	172
150	159 ~ 179	169	193 ~ 211	202

【単位：mm】

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
180	189 ~ 209	199	223 ~ 241	232
200	209 ~ 229	219	243 ~ 261	252
220	229 ~ 249	239	263 ~ 281	272
250	259 ~ 279	269	293 ~ 311	302



Rタイプ

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
60	80 ~ 89	85	112 ~ 121	117
80	89 ~ 109	99	123 ~ 141	132
100	109 ~ 129	119	143 ~ 161	152
120	129 ~ 149	139	163 ~ 181	172
150	159 ~ 179	169	193 ~ 211	202

【単位：mm】

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
180	189 ~ 209	199	223 ~ 241	232
200	209 ~ 229	219	243 ~ 261	252
220	229 ~ 249	239	263 ~ 281	272
250	259 ~ 279	269	293 ~ 311	302

※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

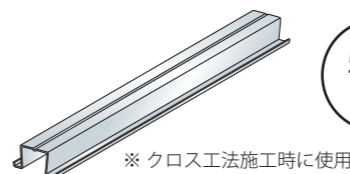
発注品目

構成部材：p.160

① 支持脚

支持脚	品名(長さ)	重量(kg)	単位
Aタイプ ※ ベースゴムは付属 (スタンドに貼り付けて出荷)	L60	0.29	台
	L80	0.31	
	L100	0.32	
	L120	0.34	
	L150	0.36	
	L180	0.38	
	L200	0.39	
	L220	0.41	
	L250	0.43	
	Rタイプ ※ ベースゴムは付属 (スタンドに貼り付けて出荷)	L60	
L80		0.38	
L100		0.40	
L120		0.41	
L150		0.43	
L180		0.45	
L200	0.47		
L220	0.48		
L250	0.50		

② 大引材:キング用 根太鋼(t=1.6)

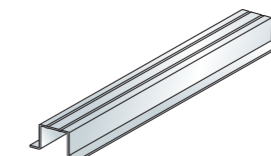


50本/結束

※ クロス工法施工時に使用

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	4.24	本
L5400(定尺)	8.48	

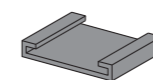
③ 根太材:根太鋼(t=1.2)



100本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	3.43	本
L5400(定尺)	6.86	

④ 緩衝材:根太パット



500個/箱

※ クロス工法施工時に使用

重量(kg)	単位
0.02	個

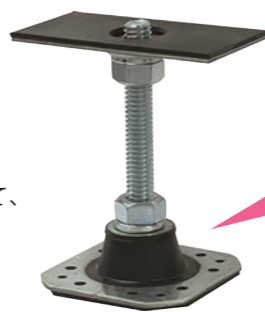
※ 入数未滿の注文も可能です。

GTクイーンND

クッションゴム
(ND用ブロック)により
振動や衝撃を吸収し、
床衝撃音を改善。



遮音



クッションゴム
(ND用ブロック)

歩行時の振動や転倒時の
衝撃を吸収し、床衝撃音の
改善にも効果を発揮します。

遮音仕様の比較表：p.58

社内試験において、
JIS同等性能を
確認しています。

※製品重量	シングル工法		クロス工法	
	高さ93mmの場合 約7kg/m ²	高さ294mmの場合 約8kg/m ²	高さ125mmの場合 約8kg/m ²	高さ326mmの場合 約9kg/m ²

調整高さ(根太上まで)	
シングル工法	93 ~ 294mm
クロス工法	125 ~ 326mm

※記載重量は、標準施工ピッチ(シングル工法：根太@303・支持脚@900、クロス工法：大引@900・根太@303・支持脚@600)の場合の鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。

用途 軽体育施設・文教施設(低床)



※画像はイメージです。

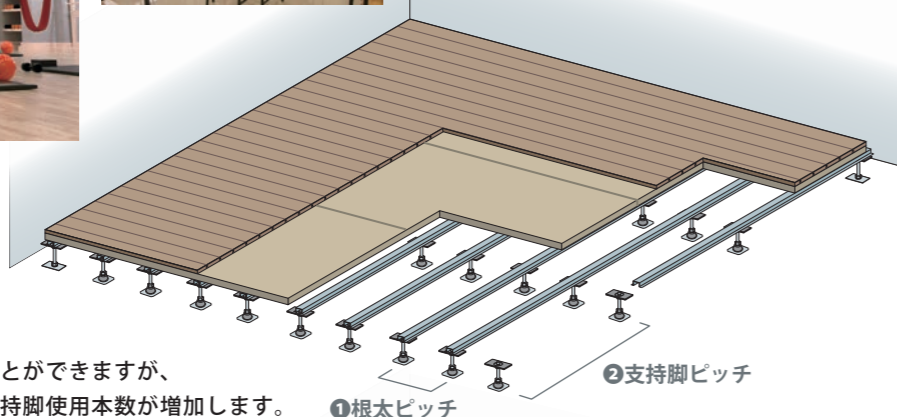


※最外周はGTクイーンを使用することを推奨します。

シングル工法

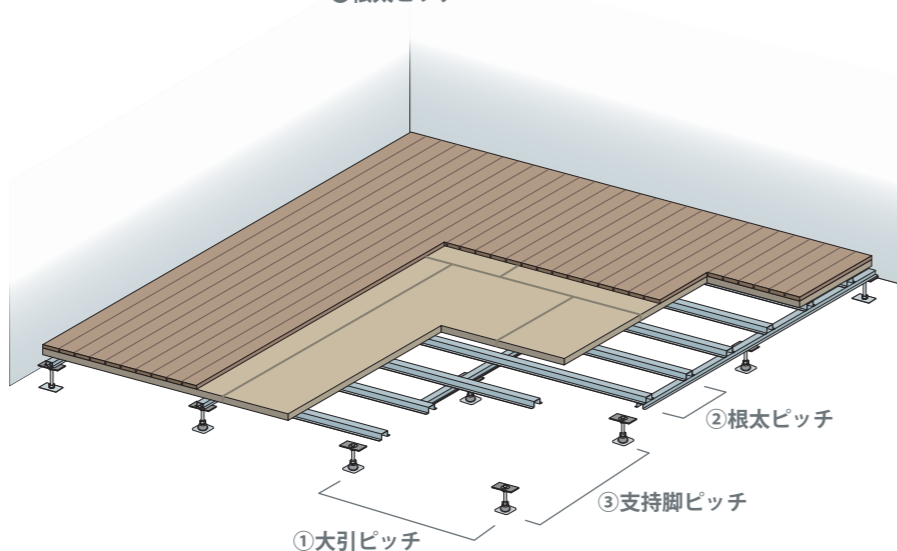
大引を使用しない工法

クロス工法に比べ床高をより低くすることができますが、
根太材に直接支持脚を設置するため、支持脚使用本数が増加します。

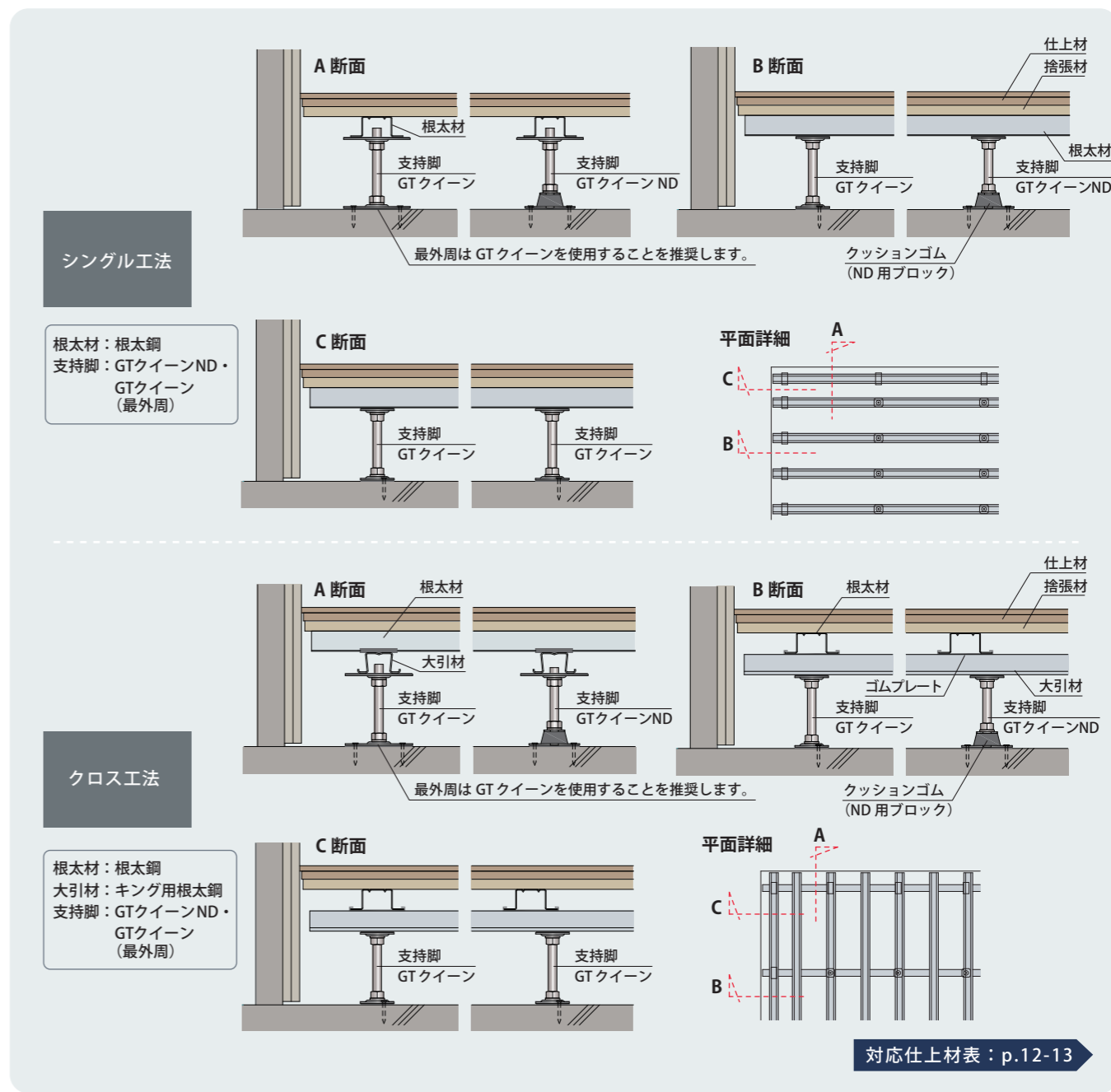


クロス工法

大引・根太を使用する工法
一般的に用いられる工法です。



■断面図



■施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

●シングル工法

施工ピッチ (mm)	許容荷重	
	N/m ²	kgf/m ²
①根太	②支持脚	
	★900	6380 651
キング用 根太鋼 ★303	600	16740 1708
	450	29330 2992
	★900	5580 569
根太鋼 ★303	600	14600 1489
	450	25970 2650

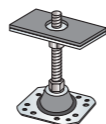
●クロス工法

※クロス工法はキング用根太鋼を大引材として使用。

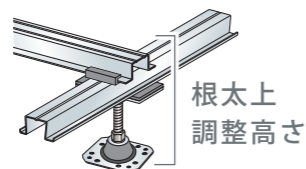
施工ピッチ (mm)	許容荷重		
	N/m ²	kgf/m ²	
①大引	②根太	③支持脚	
★900	300	600	5630 574
	★303	★600	5580 569
600	303	600	8370 854
		450	11160 1138
450	303	600	11160 1138
		450	14880 1518
300	303	600	16740 1708
		450	22320 2277

GTクイーンND

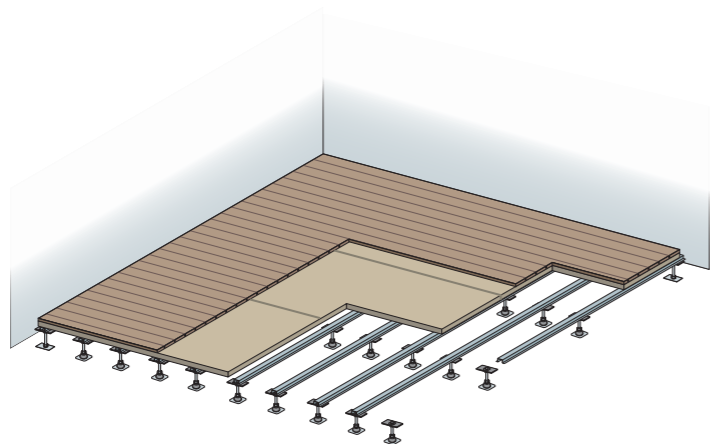
製品発注情報



調整高表(根太上高さ)



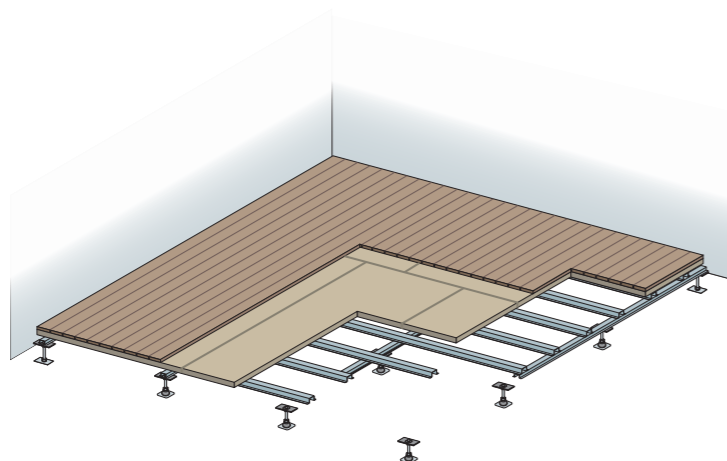
シングル工法



【単位：mm】

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ
60	93 ~ 104	99	120	144 ~ 164	154	200	224 ~ 244	234
80	104 ~ 124	114	150	174 ~ 194	184	220	244 ~ 264	254
100	124 ~ 144	134	180	204 ~ 224	214	250	274 ~ 294	284

クロス工法



【単位：mm】

工法 ボルト	クロス工法	中心 高さ	工法 ボルト	クロス工法	中心 高さ	工法 ボルト	クロス工法	中心 高さ
60	125 ~ 136	131	120	178 ~ 196	187	200	258 ~ 276	267
80	138 ~ 156	147	150	208 ~ 226	217	220	278 ~ 296	287
100	158 ~ 176	167	180	238 ~ 256	247	250	308 ~ 326	317

※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

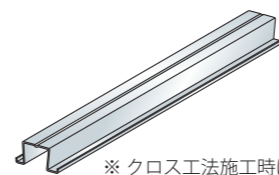
発注品目

構成部材：p.160

① 支持脚

支持脚	品名(長さ)	重量(kg)	単位
 <p>※ ベースゴムは付属 (スタンドに貼り付けて出荷)</p>	L60	0.35	台
	L80	0.37	
	L100	0.39	
	L120	0.40	
	L150	0.42	
	L180	0.45	
	L200	0.46	
	L220	0.48	
L250	0.50		

② 大引材:キング用 根太鋼(t=1.6)

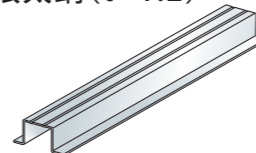


50本/結束

※ クロス工法施工時に使用

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	4.24	本
L5400(定尺)	8.48	

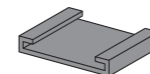
③ 根太材:根太鋼(t=1.2)



100本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(定尺)	3.43	本
L5400(定尺)	6.86	

④ 緩衝材:根太パット



500個/箱

※ クロス工法施工時に使用

重量(kg)	単位
0.02	個

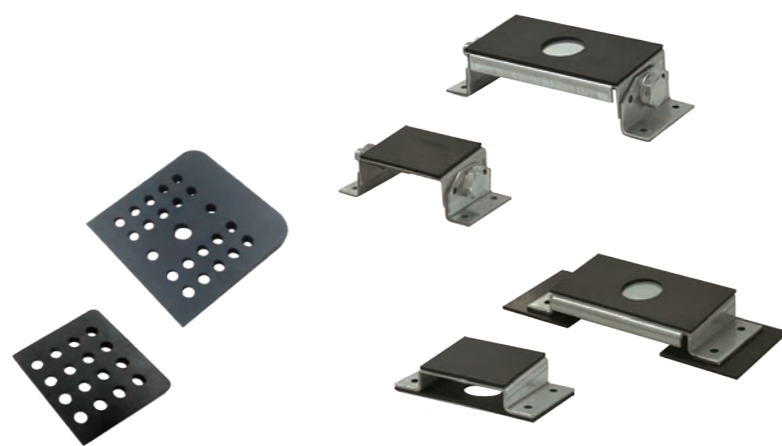
※ 入数未満の注文も可能です。

MEMO

鋼製床下地
STEEL FLOOR
一般フロア-関連製品

くさびクン・くさびちゃん 勾配スラブ用調整部材 p.89

勾配クン・勾配クンW
1/12 勾配クン・1/12 勾配クンW スロープ対応部材 p.90 - 91

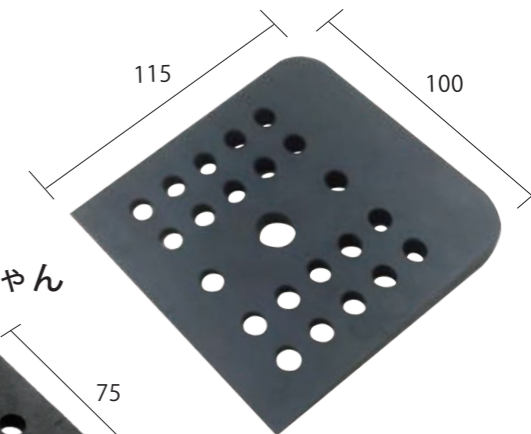


勾配スラブ用調整部材

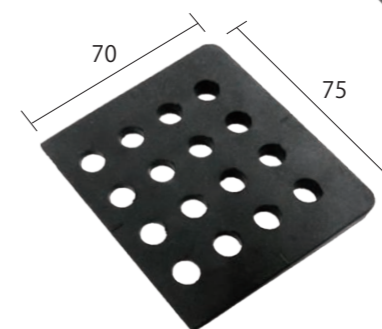
くさびクン
くさびちゃん



くさびクン



くさびちゃん



【mm】

勾配スラブへの
支持脚設置を可能に。

用途 勾配スラブ

勾配スラブ納まり図：p.182

■ 特徴

支持脚に合わせてサイズは2種類

くさびクン

サイズ大
… GTダイレクト用
GTダイレクト：p.68



適応性

差込深さに応じて
細かな勾配角度に対応できます。

くさびちゃん

サイズ小
… GTクイーン用
GTクイーン：p.76



施工性
アップ

接着剤で固定可能なため、
施工性に優れています。

■ 製品仕様

項目	詳細
製品寸法【mm】	くさびクン：100×115×t1.0～8.9（勾配4.5°） くさびちゃん：70×75×t1.0～6.5（勾配4.5°）
材質	合成ゴム（EPDM） ゴム硬度：70度
固定方法	勾配スラブと支持脚の間に設置し、接着固定してください。 接着剤は2液エポキシ樹脂系接着剤を使用してください。
対応勾配角度	～4.5°（差込深さによって調整）
注意事項	GT プレース（耐震仕様）には対応していません。

■ 施工例



スロープ対応部材

勾配クン
勾配クンW

最大で13°程度まで
任意の角度に調整可能。

1/12勾配クン
1/12勾配クンW

※一般的な勾配である
1/12 (4.8°) 勾配専用。

※ バリアフリー法「建築物移動等円滑化誘導基準」より

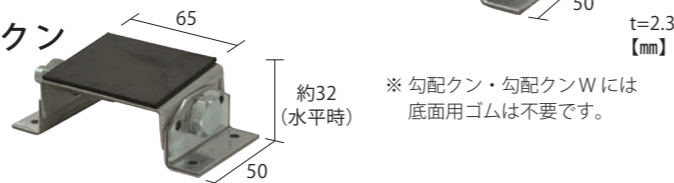
用途 スロープ



※画像はイメージです。

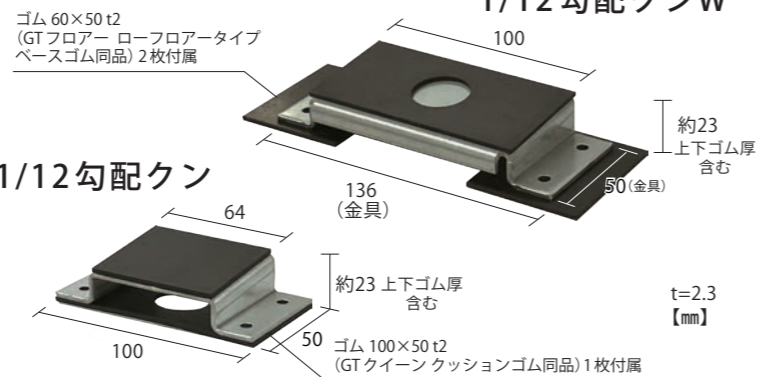


勾配クン



※ 勾配クン・勾配クンWには
底面用ゴムは不要です。

1/12勾配クンW



1/12勾配クン



■ 特長

自由な
角度

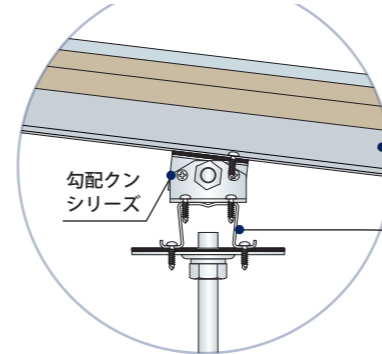
一般的な勾配である 1/12 (4.8°) ※を始め、
最大で 13° 程度の勾配に対応可能です。
通常の支持脚・大引鋼上へ留め付けることで
さまざまな勾配に対応できます。
1/12 勾配クンW・1/12 勾配クンは、
1/12 勾配専用です。
※ バリアフリー法「建築物移動等円滑化誘導基準」より

施工性
アップ

主に造作工事での対応となるスロープにおいて、
鋼製床下地での対応が可能となり
工期短縮につながります。

■ 勾配クンシリーズが使用できる組み合わせ

取り付けイメージ例

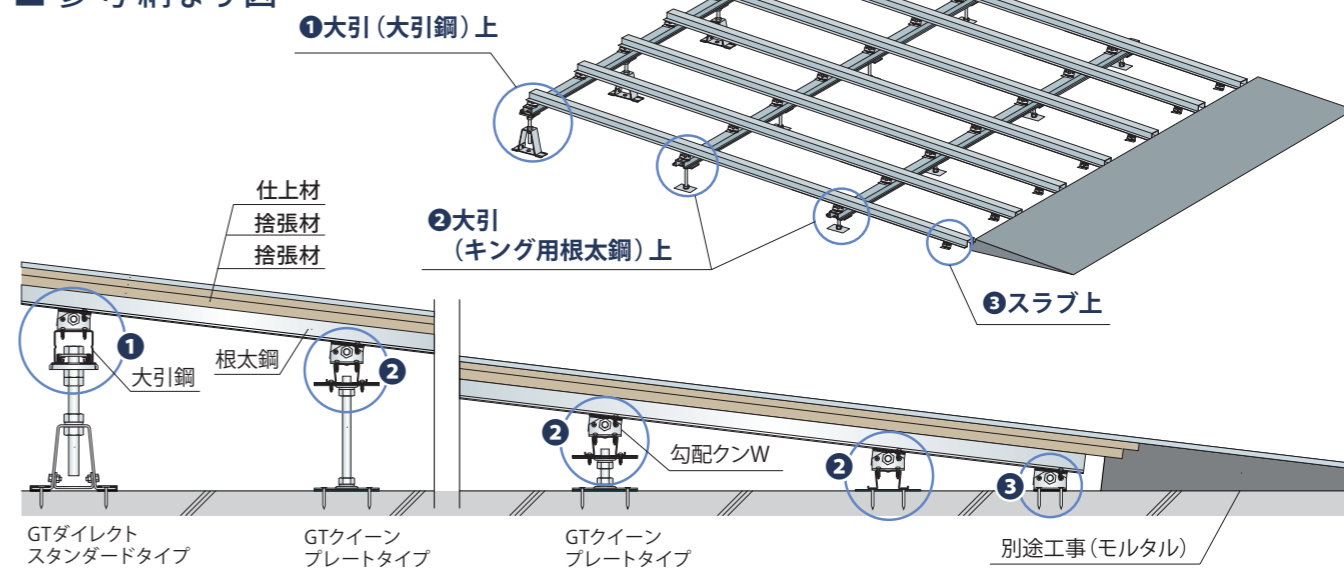


製品	勾配クン 1/12勾配クン	勾配クンW 1/12勾配クンW
製品・部材	勾配クンシリーズの上に 取り付けられる部材	勾配クンW 1/12勾配クンW
①	キング用根太鋼	キング用根太鋼 根太鋼 根太鋼 4060 根太鋼 5060
②	大引鋼 キング用根太鋼 根太鋼 4060 根太鋼 5060 GTクイーン GTダイレクト R	大引鋼 キング用根太鋼 根太鋼 4060 根太鋼 5060



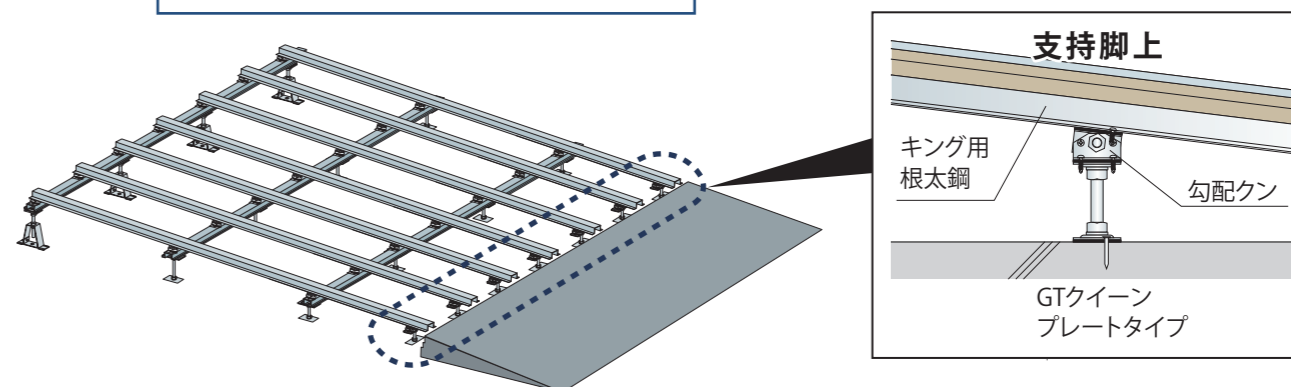
スロープ納まり図：p.176

■ 参考納まり図



※ 勾配クン・1/12 勾配クンの上に設置できる根太は、キング用根太鋼のみとなります。
※ 勾配クンW・1/12 勾配クンWはGTクイーン受け金具上には設置できません。(シングル工法不可)

部分的にシングル工法にする場合



※ シングル工法を含む場合の根太材にはキング用根太鋼のみ対応します。

■ Q&A

Q. 勾配クンと 1/12 勾配クンはどのように使い分ければよいですか？

A. 角度が 1/12 に決まっている場合は、施工性の観点から 1/12 勾配クンがおすすめです。
その他の角度の場合は、角度調整可能な勾配クンをご使用ください。

Q. 屋外でも使用できますか？

A. 耐食仕様もございますので、屋外でも使用可能です。



Q. 1/12 勾配クンは、実際の現場で図面通りの 1/12 勾配にならない場合でも使えますか？

A. 上面と底面のゴムにより、軽微な角度誤差は調整可能です。



鋼製床下地
STEEL FLOOR 屋外フロー

高耐食性の部材を使用しているため、サビからの保護作用が強く、
 屋外でのご利用に適しています。



GT ダイレクト アウトドア p.94 - 97

NEW

GT ダイレクトR アウトドア p.98 - 101

GT クイーン アウトドア プレートタイプ・埋込タイプ p.102 - 105

GT クイーンND アウトドア 遮音仕様 p.106 - 109

NEW

GT フローア-NDH アウトドア 遮音仕様 p.110 - 113

NEW

GT インパクト アウトドア 高遮音仕様 p.114 - 117

NEW

GT インパクト 低床 アウトドア 高遮音仕様 p.118 - 120

屋外フローア-製品 遮音仕様の比較 p.121

コラム ウッドデッキの種類と施工 p.122

注意 ご使用上の注意：サビについて p.123

屋外フローア-関連製品 p.125 - 129

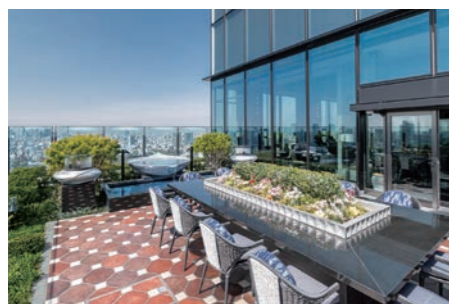
GTダイレクト アウトドア

スタンダードタイプ
サポートタイプ

高荷重対応。
緩衝性を必要としない
屋外用床に。



用途 商業施設・店舗・屋外



※ 画像はイメージです。



スタンダードタイプ



製品重量※
高さ221mmの場合
約9 kg/m²
高さ838mmの場合
約11 kg/m²

調整高さ(根太上まで)
221 ~ 838mm

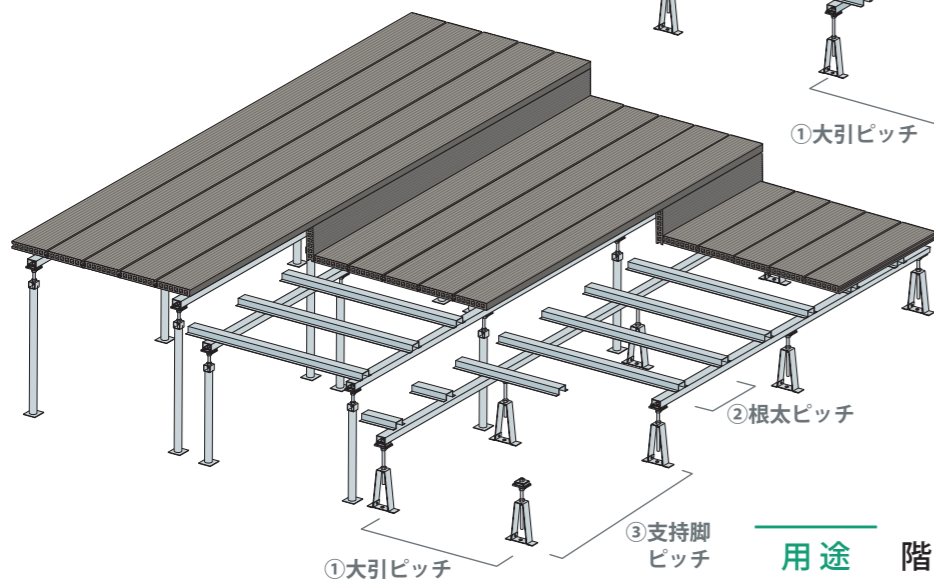
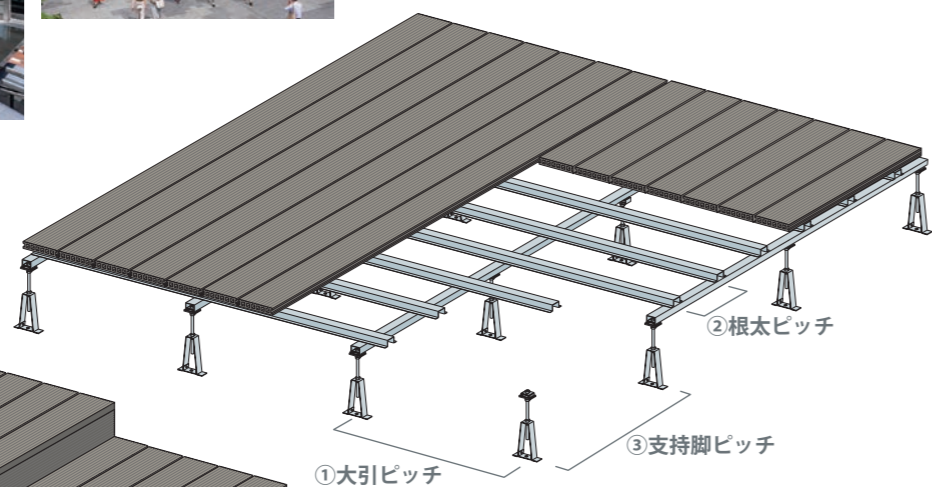
サポートタイプ



製品重量※
高さ650mmの場合
約11 kg/m²
高さ1344mmの場合
約12 kg/m²

調整高さ(根太上まで)
650 ~ 1344mm

※ 記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@1200・根太@500・支持脚@900)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。



※ 画像はイメージです。



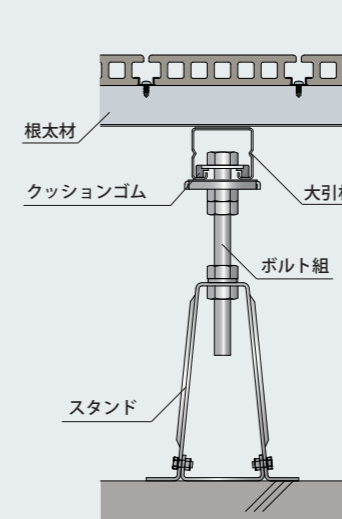
用途 階段状屋外施設・高床屋外施設

■ 断面図

屋外施設詳細図：p.173

スタンダード
タイプ

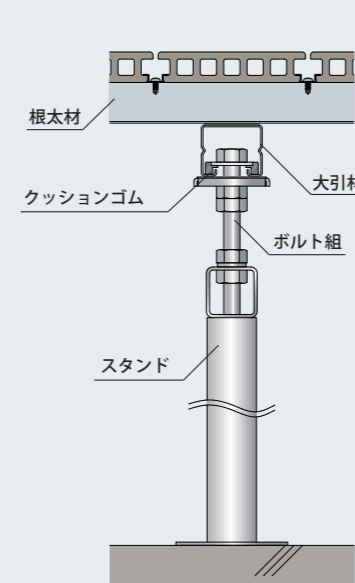
根太材：根太鋼 4060
大引材：大引鋼 (耐食仕様)
支持脚：GTダイレクト
アウトドア



※耐食仕様

サポート
タイプ

根太材：根太鋼 4060
大引材：大引鋼 (耐食仕様)
支持脚：GTダイレクト
アウトドア



※耐食仕様

※ 現場の状況により、ベースゴムが必要な場合と不要な場合があります。

対応仕上材表：p.13

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

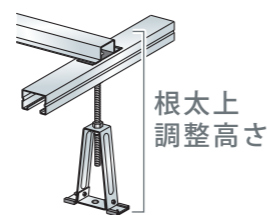
施工ピッチ (mm)	許容荷重				
	①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★ 1200		★ 500	★ 900	3850	392
		400		4290	437
900		500	900	5600	571
		400		5720	583
600		500	900	8400	857
		400		8590	876

GTダイレクトアウトドア

スタンダードタイプ・サポートタイプ

製品発注情報

調整高表 (根太上高さ)



スタンダードタイプ

【単位：mm】

ボルト	スタンド	50	中心高さ	100	中心高さ	150	中心高さ	200	中心高さ	300	中心高さ
150	221~244	233	250~294	272	300~344	322	345~389	367	445~488	467	
180	251~274	263	251~324	288	300~374	337	345~419	382	445~518	482	
200	271~294	283	271~344	308	300~394	347	345~439	392	445~538	492	
250	—	—	321~394	358	321~444	383	345~489	417	445~588	517	
300	—	—	371~444	408	371~494	433	371~539	455	445~638	542	
350	—	—	—	—	421~544	483	421~589	505	445~688	567	
400	—	—	—	—	471~594	533	471~639	555	471~738	605	
500	—	—	—	—	—	—	571~739	655	571~838	705	

サポートタイプ

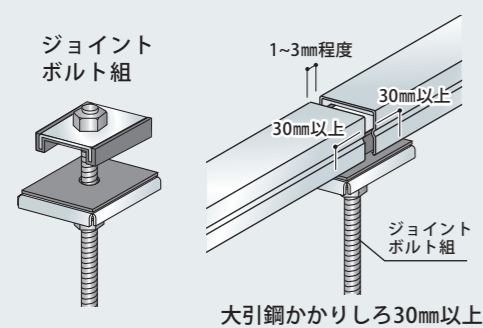
【単位：mm】

ボルト	スタンド	500	中心高さ	600	中心高さ	700	中心高さ	800	中心高さ
200	650~744	697	750~844	797	850~944	897	950~1044	997	
300	650~844	747	750~944	847	850~1044	947	950~1144	1047	
400	650~944	797	750~1044	897	850~1144	997	950~1244	1097	
500	650~1044	847	750~1144	947	850~1244	1047	950~1344	1147	

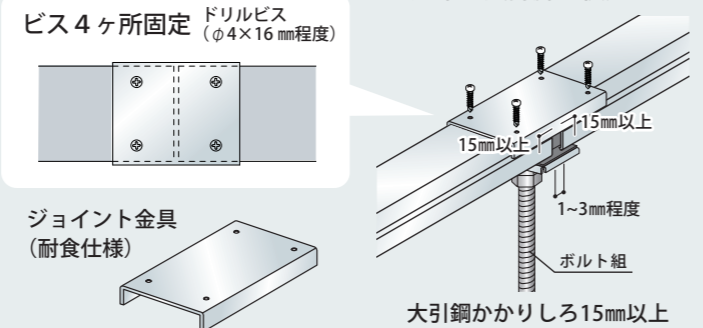
※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。
 ※ 根太上高さ 1200mm以上は、揺れ防止抑制として「壁固定」「斜めブレース」、揺れに対する支持脚外れリスク低減のため「アンカー固定」を推奨します。

ジョイント部詳細 下記の2パターンの施工方法がございます。

【1】ジョイント用支持脚使用時

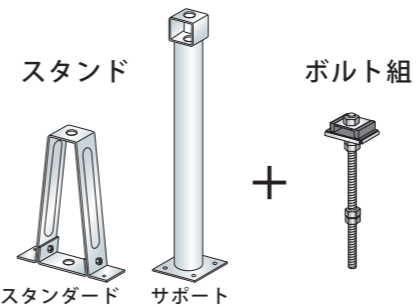


【2】ジョイント金具使用時 ※ジョイント直下には通常の支持脚を使用します



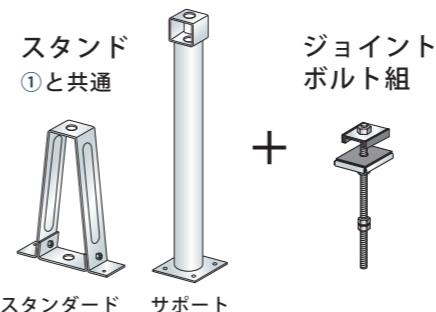
発注品目 構成部材：p.158

① 支持脚 (耐食仕様)



※ ベースゴムは付属 (スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

② ジョイント用支持脚 (耐食仕様)

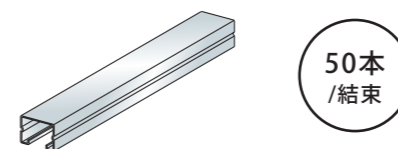


※ ベースゴムは付属 (スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

※ 「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+⑥ジョイント金具」をご選択ください。

品名(長さ)	重量(kg)	単位
H50	0.26	台
H100	0.54	
H150	0.67	
H200	0.81	
H300	1.28	
H500	1.62	
H600	1.88	
H700	2.15	
H800	2.41	組
L150	0.67	
L180	0.70	
L200	0.73	
L250	0.79	
L300	0.85	
L350	0.91	
L400	0.97	
L500	1.09	
JL150	0.88	
JL180	0.92	
JL200	0.94	
JL250	1.00	
JL300	1.06	
JL350	1.12	
JL400	1.19	
JL500	1.31	

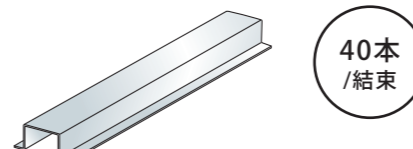
③ 大引材:大引鋼(t=1.6) (耐食仕様)



50本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(受注生産品)	6.38	本
L5400(定尺)	12.75	

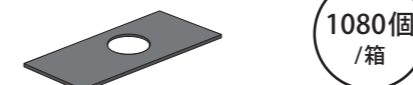
④ 根太材:根太鋼4060(t=1.6)



40本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2400(定尺)	5.00	本
L2700(定尺)	5.63	
L3000(定尺)	6.25	

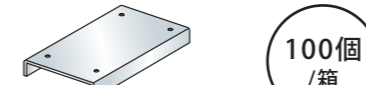
⑤ 緩衝材:ゴムプレート



1080個/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具(耐食仕様) ※ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。



100個/箱

重量(kg)	単位
0.13	個

※ 入数未満の注文も可能です。

GTダイレクトR アウトドア

スタンダードタイプ
サポートタイプ

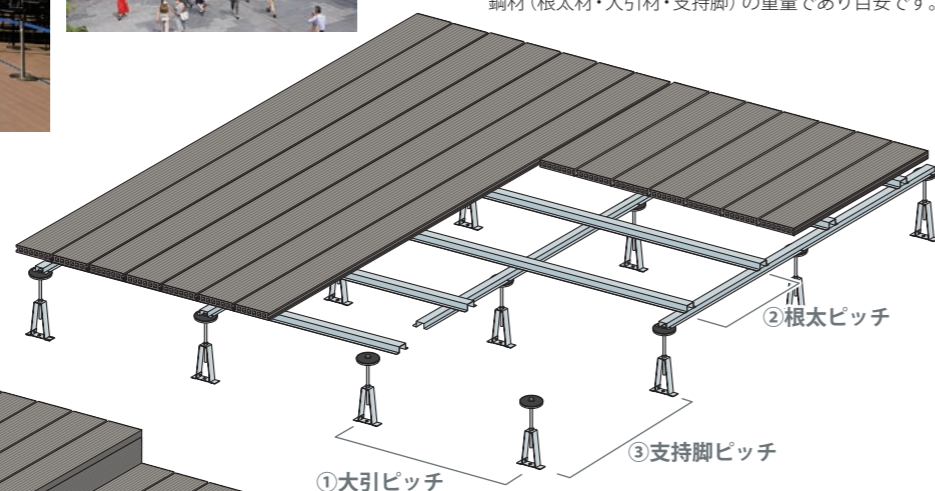
高さ調整がかんたんな
省施工タイプ。
屋外用床全般に。



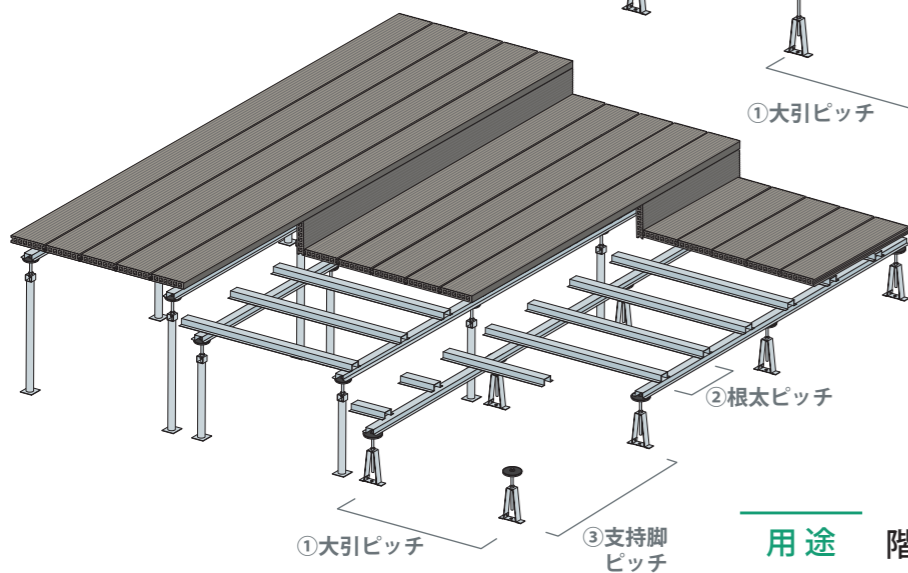
用途 商業施設・店舗・屋外



※ 画像はイメージです。



※ 画像はイメージです。



用途 階段状屋外施設・高床屋外施設

スタンダードタイプ サポートタイプ



向きを気にせず
高さ調整可能

製品重量※
高さ204mmの場合
約9kg/m²
高さ848mmの場合
約11kg/m²

調整高さ(根太上まで)
204 ~ 848mm



製品重量※
高さ626mmの場合
約11kg/m²
高さ1353mmの場合
約12kg/m²

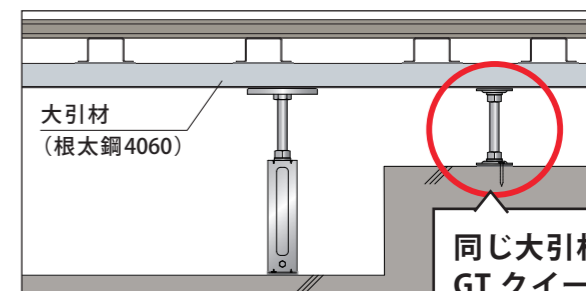
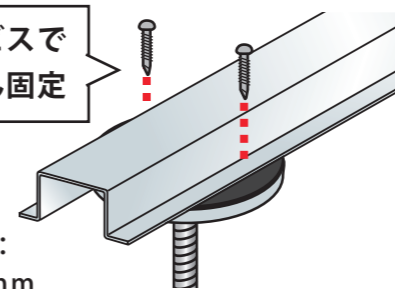
調整高さ(根太上まで)
626 ~ 1353mm

※記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@1200・根太@500・支持脚@800)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。

大引材に根太鋼 4060 の使用で省施工

上からビスで
かんたん固定

推奨ビス：
φ5×16mm



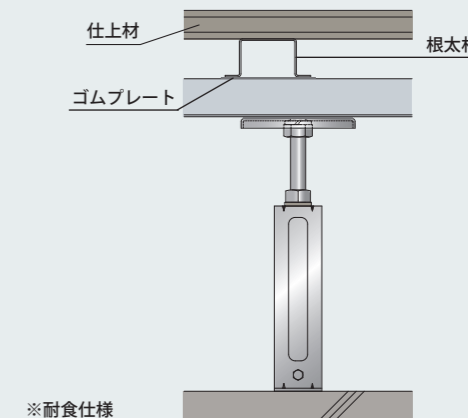
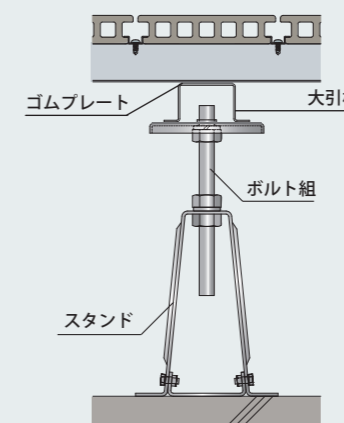
同じ大引材で
GTクレーンとの
併用が可能

屋外施設詳細図：p.173

■ 断面図

スタンダード
タイプ

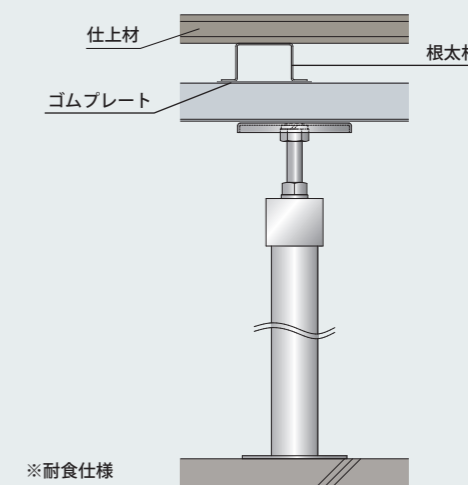
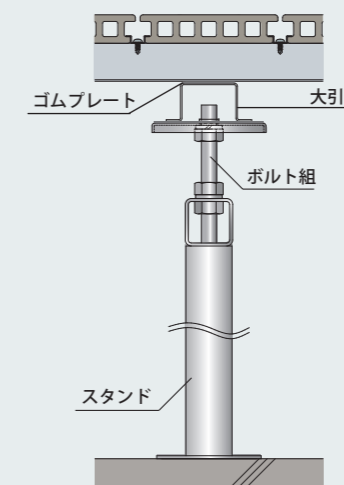
根太材：根太鋼 4060
大引材：根太鋼 4060
支持脚：GTダイレクトR
アウトドア



※耐食仕様

サポート
タイプ

根太材：根太鋼 4060
大引材：根太鋼 4060
支持脚：GTダイレクトR
アウトドア



※耐食仕様

※現場の状況により、ベースゴムが必要な場合と不要な場合があります。

対応仕上材表：p.13

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★1200	★500	★800	3080	314
	400		3850	392
900	500	900	3650	372
	400		3740	381
600	500	900	5480	559
	400		5610	572

GTダイレクトR アウトドア

スタンダードタイプ・サポートタイプ

製品発注情報

調整高表 (根太上高さ)



スタンダードタイプ

【単位：mm】

ボルト	スタンド	50	中心高さ	100	中心高さ	150	中心高さ	200	中心高さ	300	中心高さ
150	204 ~ 253	229	226 ~ 303	265	276 ~ 353	315	321 ~ 398	360	421 ~ 498	460	
180	234 ~ 283	259	234 ~ 333	284	276 ~ 383	330	321 ~ 428	375	421 ~ 528	475	
200	254 ~ 303	279	254 ~ 353	304	276 ~ 403	340	321 ~ 448	385	421 ~ 548	485	
250	—	—	304 ~ 403	354	304 ~ 453	379	321 ~ 498	410	421 ~ 598	510	
300	—	—	354 ~ 453	404	354 ~ 503	429	354 ~ 548	451	421 ~ 648	535	
350	—	—	—	—	404 ~ 553	479	404 ~ 598	501	423 ~ 698	561	
400	—	—	—	—	454 ~ 603	529	454 ~ 648	551	454 ~ 748	601	
500	—	—	—	—	—	—	554 ~ 748	651	554 ~ 848	701	

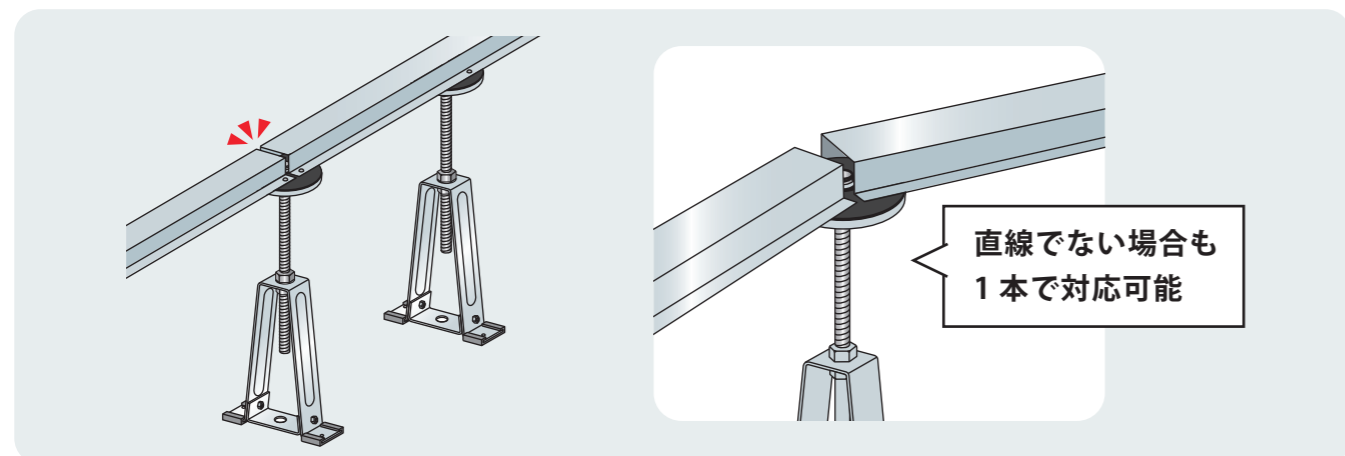
サポートタイプ

【単位：mm】

ボルト	スタンド	500	中心高さ	600	中心高さ	700	中心高さ	800	中心高さ
200	626 ~ 753	690	726 ~ 853	790	826 ~ 953	890	926 ~ 1053	990	
300	626 ~ 853	740	726 ~ 953	840	826 ~ 1053	940	926 ~ 1153	1040	
400	626 ~ 953	790	726 ~ 1053	890	826 ~ 1153	990	926 ~ 1253	1090	
500	626 ~ 1053	840	726 ~ 1153	940	826 ~ 1253	1040	926 ~ 1353	1140	

※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。
 ※ 根太上高さ 1200 mm 以上は、揺れ防止抑制として「壁固定」「斜めブレース」、揺れに対する支持脚外れリスク低減のため「アンカー固定」を推奨します。
 ※ 上記範囲はベースゴムの厚みを含みません。

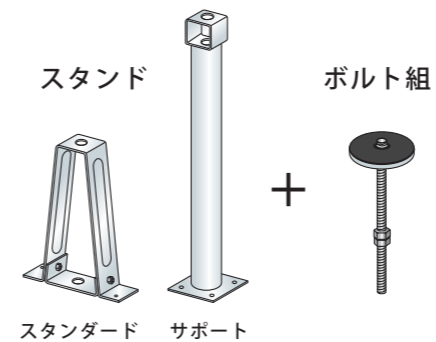
ジョイント部詳細 GTダイレクトRは、大引材ジョイント部も同じ支持脚でOKです。



発注品目

構成部材：p.159

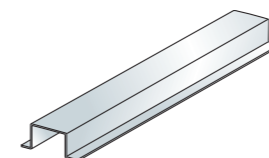
① 支持脚 (耐食仕様)



※ ベースゴムは付属 (スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

品名 (長さ)	重量 (kg)	単位
スタンダード	H50: 0.26 H100: 0.54 H150: 0.67 H200: 0.81 H300: 1.28	台
サポート	H500: 1.62 H600: 1.88 H700: 2.15 H800: 2.41	台
ボルト組	L150: 0.59 L180: 0.62 L200: 0.65 L250: 0.71 L300: 0.77 L350: 0.83 L400: 0.89 L500: 1.01	組

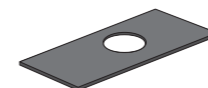
② 大引材・根太材: 根太鋼4060 (t=1.6)



40本/結束

長さ (mm)	重量 (kg)	単位
L2400 (定尺)	5.00	本
L2700 (定尺)	5.63	
L3000 (定尺)	6.25	

③ 緩衝材: ゴムプレート



1080個/箱

重量 (kg)	単位
0.02	個

※ 入数未満の注文も可能です。

GTクイーン アウトドア

プレートタイプ
埋込タイプ

ウッドデッキやテラスの
下地におすすめです。
沿岸・多雨地域での
屋外一般施設にも。

低床 非緩衝

用途 屋外一般施設・ウッドデッキ下地

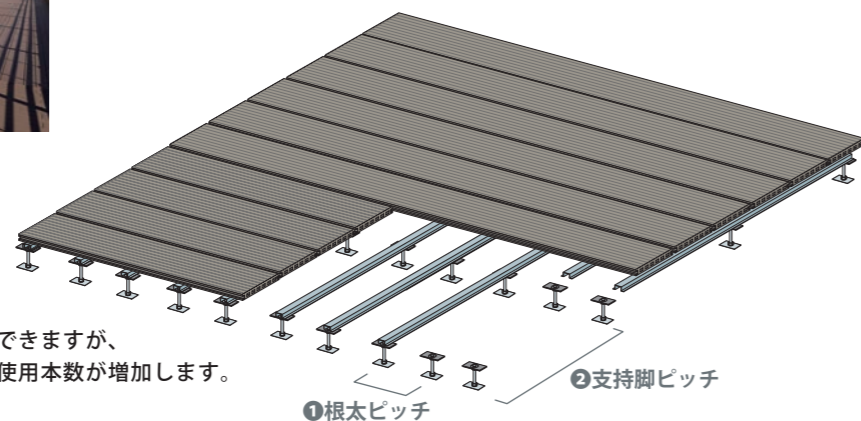


※ 画像はイメージです。

シングル工法

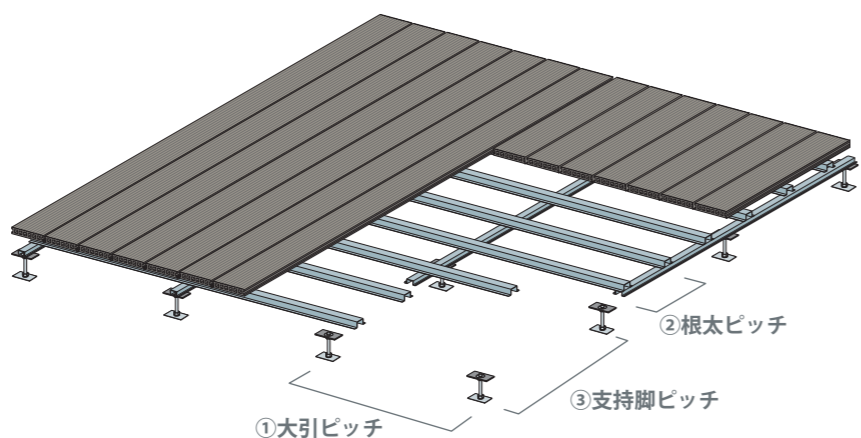
大引を使用しない工法

クロス工法に比べ床高をより低くすることができますが、
根太材に直接支持脚を設置するため、支持脚使用本数が増加します。



クロス工法

大引・根太を使用する工法
一般的に用いられる工法です。



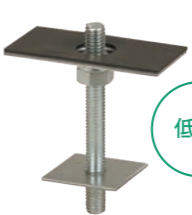
プレートタイプ



※ 製品重量	高さ84mmの場合	高さ289mmの場合
	シングル工法 約6kg/m ²	約6kg/m ²
クロス工法	高さ126mmの場合	高さ331mmの場合
	約8kg/m ²	約8kg/m ²

調整高さ (根太上まで)	シングル工法	84 ~ 289mm
	クロス工法	126 ~ 331mm

埋込タイプ



低床

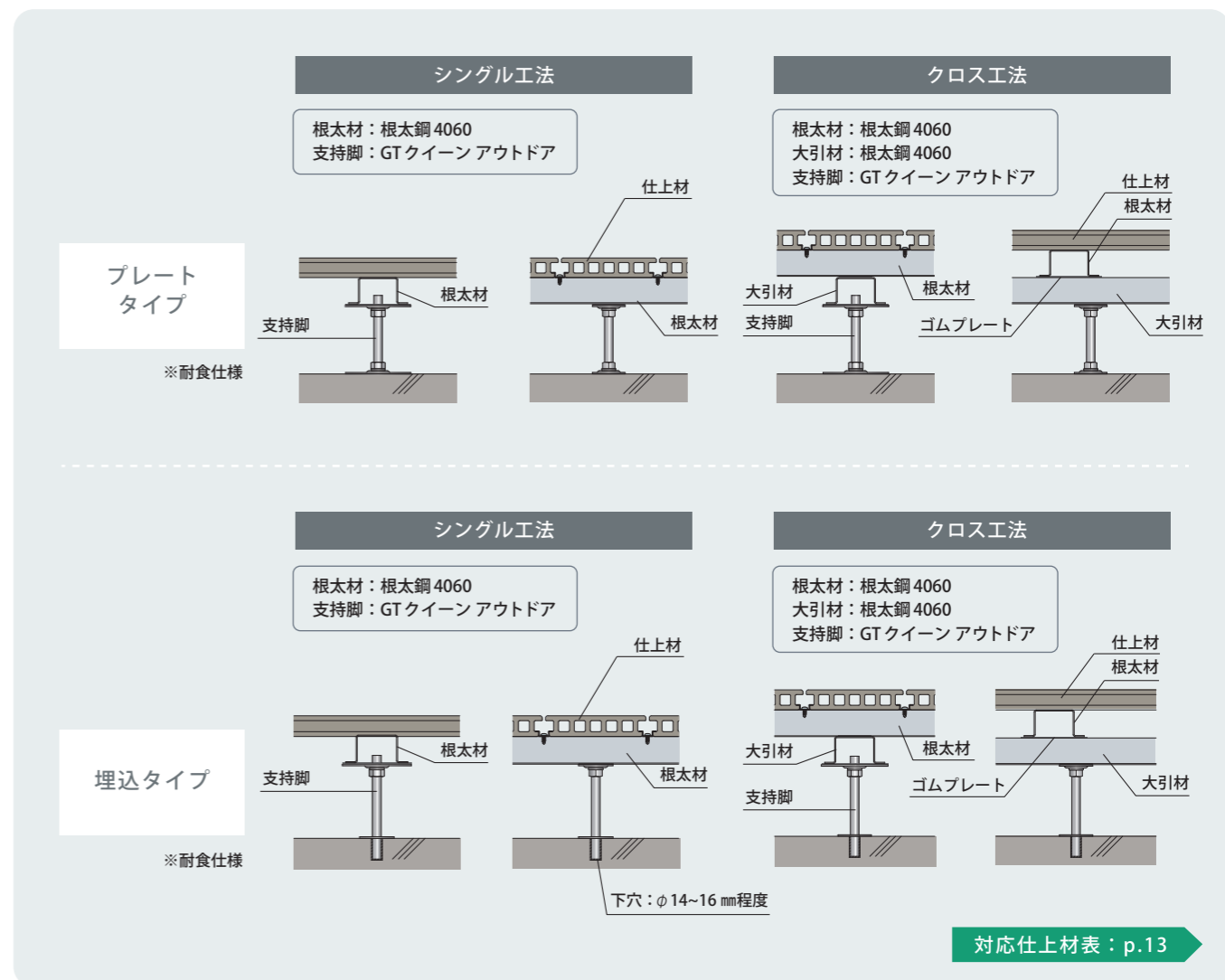
※ 製品重量	高さ68mmの場合	高さ258mmの場合
	シングル工法 約6kg/m ²	約6kg/m ²
クロス工法	高さ110mmの場合	高さ300mmの場合
	約8kg/m ²	約8kg/m ²

調整高さ (根太上まで)	シングル工法	68 ~ 258mm
	クロス工法	110 ~ 300mm

※ 記載重量は、標準施工ピッチ
(シングル工法：根太 @500・支持脚 @1200、
クロス工法：大引 @1200・根太 @500・支持脚 @800) の場合の
鋼材 (根太材・大引材・支持脚) の重量であり目安です。

■ 断面図

屋外施設詳細図：p.174



対応仕上材表：p.13

※ 根太等の留め付けには、高耐食表面改善処理である「サスガード」処理が施されたビスをご使用ください。

アウトドア専用ビス：p.148

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

● シングル工法

施工ピッチ (mm)		許容荷重	
① 根太	② 支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★500	★1200	3850	392
	900	7310	745
400	1200	4810	490
	900	9140	932

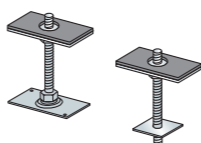
● クロス工法

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
① 大引	② 根太	③ 支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★1200	★500	★800	3080	314
	400		3850	392
900	500	900	3650	372
	400		3740	381
800	500	800	4620	471
	400		5780	589

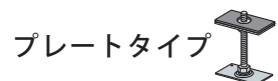
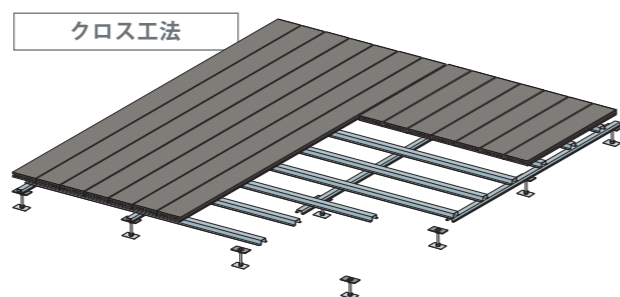
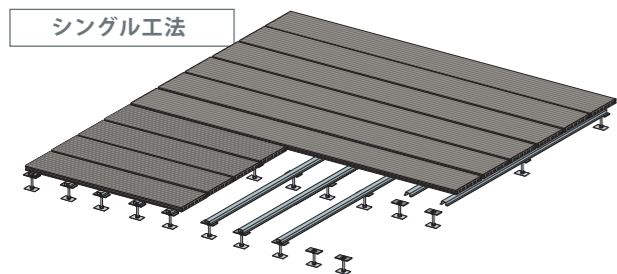
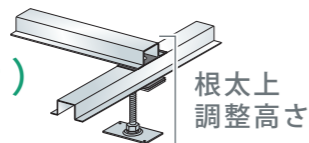
GTクイーンアウトドア

プレートタイプ・埋込タイプ

製品発注情報



調整高表(根太上高さ)



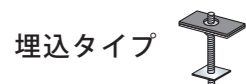
プレートタイプ

【単位：mm】

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
60	84～99	92	126～141	134
80	89～119	104	131～161	146
100	109～139	124	151～181	166
120	129～159	144	171～201	186
150	159～189	174	201～231	216

【単位：mm】

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
180	189～219	204	231～261	246
200	209～239	224	251～281	266
220	229～259	244	271～301	286
250	259～289	274	301～331	316



埋込タイプ

【単位：mm】

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
80	68～88	78	110～130	120
100	79～108	94	120～150	135
120	99～128	114	140～170	155
150	129～158	144	170～200	185

【単位：mm】

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	クロス工法	中心 高さ
180	159～188	174	200～230	215
200	179～208	194	220～250	235
220	199～228	214	240～270	255
250	229～258	244	270～300	285

※ 埋込タイプは埋込深さ 30mm で算定しています。
 ※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

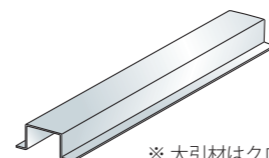
発注品目

構成部材：p.161

① 支持脚 (耐食仕様)

支持脚	品名(長さ)	重量(kg)	単位
プレートタイプ  ※ ベースゴムは別売	L60	0.32	台
	L80	0.33	
	L100	0.35	
	L120	0.36	
	L150	0.38	
	L180	0.41	
	L200	0.42	
	L220	0.44	
	L250	0.46	
	埋込タイプ 	L80	
L100		0.26	
L120		0.27	
L150		0.30	
L180		0.32	
L200		0.33	
	L220	0.35	
	L250	0.37	

② 大引材・根太材：根太鋼4060 (t=1.6)

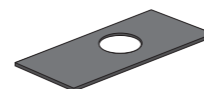


※ 大引材はクロス工法施工時に使用

40本
/結束

長さ (mm)	重量 (kg)	単位
L2400 (定尺)	5.00	本
L2700 (定尺)	5.63	
L3000 (定尺)	6.25	

③ 緩衝材：ゴムプレート



※ クロス工法施工時に使用

1080個
/箱

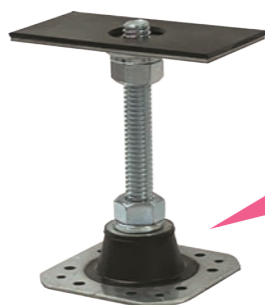
重量 (kg)	単位
0.02	個

※ 入数未満の注文も可能です。

MEMO

GTクイーンND アウトドア

遮音



クッションゴム
(ND用ブロック)

歩行時の振動や転倒時の
衝撃を吸収し、床衝撃音の
改善にも効果を発揮します。

遮音仕様の比較表：p.121

遮音性の必要な屋外テラス
などの床下地に。

低床

緩衝

※製品重量

シングル工法	高さ101mmの場合 約6kg/m ²	高さ302mmの場合 約6kg/m ²
クロス工法	高さ143mmの場合 約8kg/m ²	高さ344mmの場合 約8kg/m ²

調整高さ(根太上まで)

シングル工法	101 ~ 302mm
クロス工法	143 ~ 344mm

※記載重量は、標準施工ピッチ
(シングル工法：根太@500・支持脚@1200、
クロス工法：大引@1200・根太@500・支持脚@800)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。

用途 屋外一般施設(低床)・屋外テラスなど



※画像はイメージです。

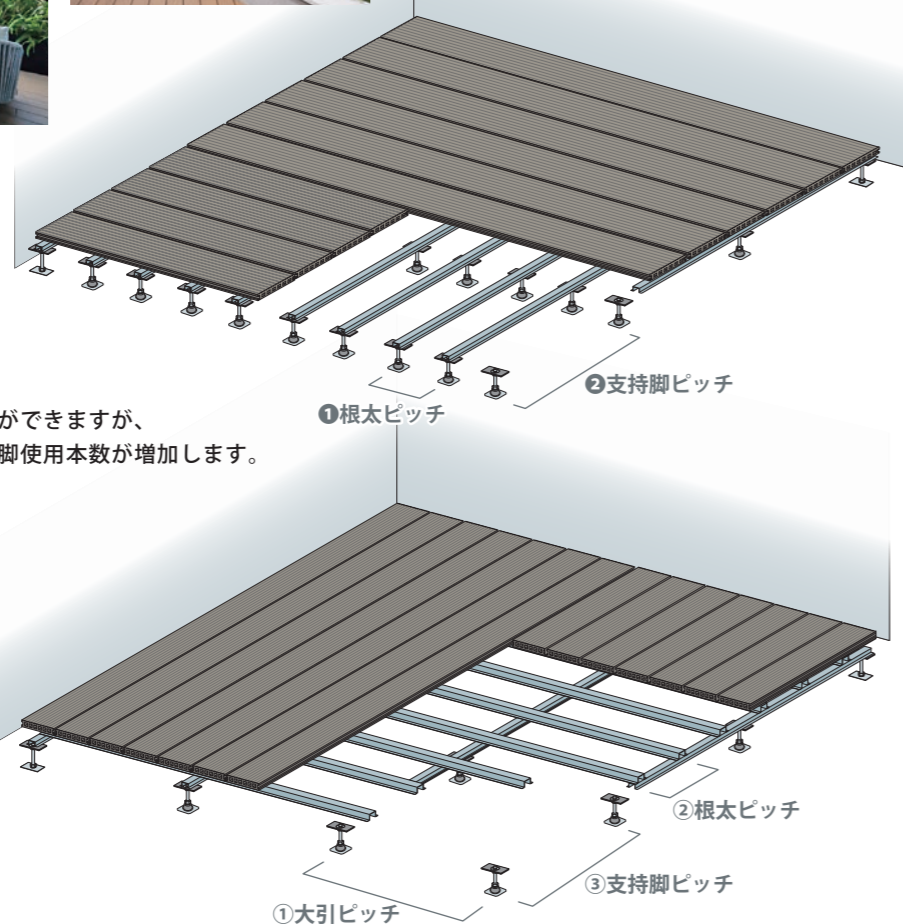


※最外周はGTクイーンアウトドアを使用することを
推奨します。

シングル工法

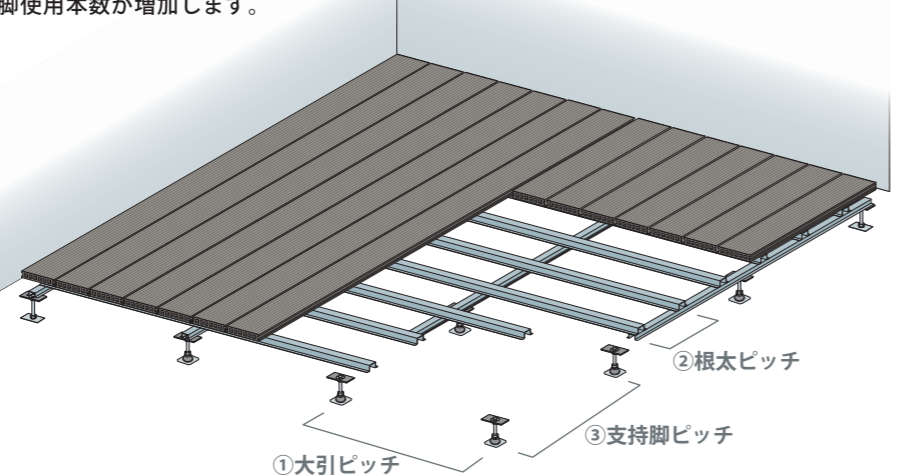
大引を使用しない工法

クロス工法に比べ床高をより低くすることができますが、
根太材に直接支持脚を設置するため、支持脚使用本数が増加します。



クロス工法

大引・根太を使用する工法
一般的に用いられる工法です。

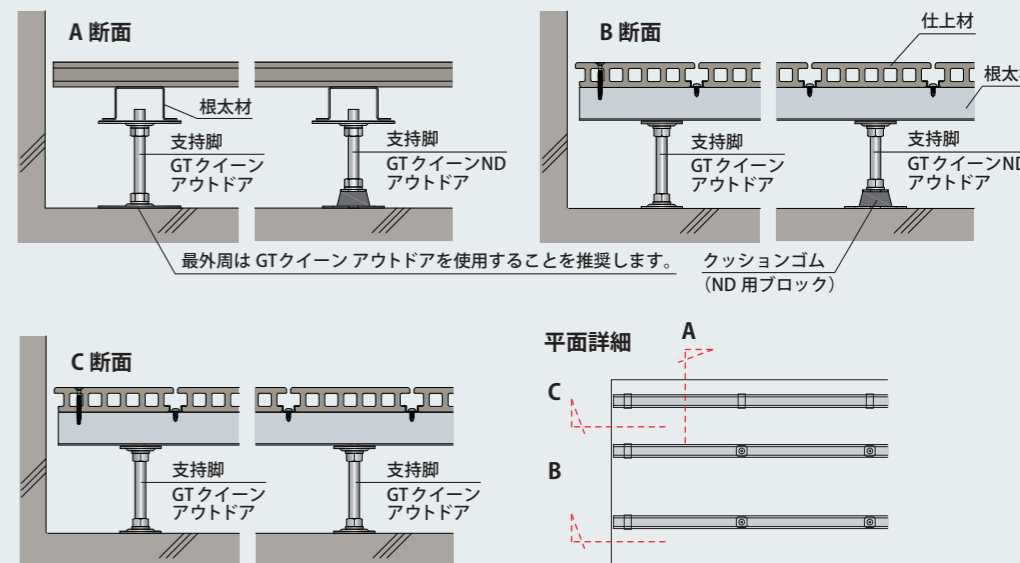


■断面図

シングル工法

根太材：根太鋼 4060
支持脚：GTクイーンND
アウトドア・
GTクイーン
アウトドア(最外周)

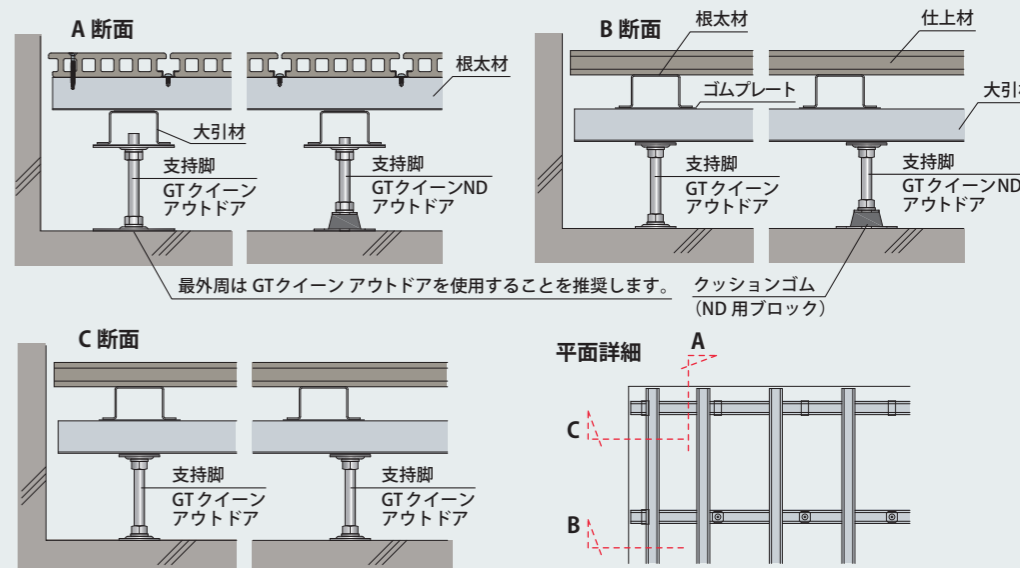
※耐食仕様



クロス工法

根太材：根太鋼 4060
大引材：大引鋼 4060
支持脚：GTクイーンND
アウトドア・
GTクイーン
アウトドア(最外周)

※耐食仕様



■施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

●シングル工法

施工ピッチ (mm)		許容荷重	
①根太	②支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★500	★1200	3850	392
	900	7310	745
400	1200	4810	490
	900	9140	932

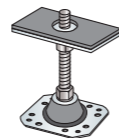
●クロス工法

施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★1200	★500	★800	3080	314
	400		3850	392
900	500		3650	372
	400	900	3740	381
800	500		4620	471
	400	800	5780	589

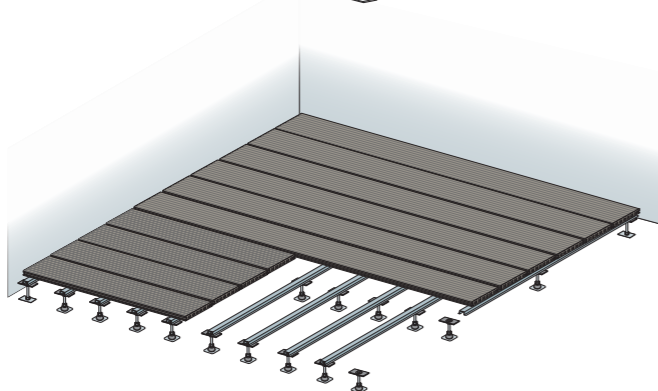
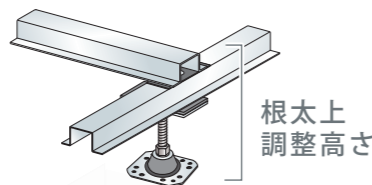
対応仕上材表：p.13

GTクイーンND アウトドア

製品発注情報



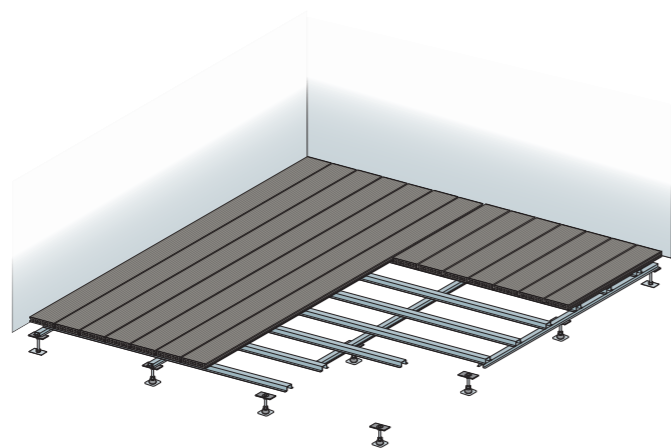
調整高表(根太上高さ)



シングル工法

【単位：mm】

工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ	工法 ボルト	シングル工法	中心 高さ
60	101 ~ 112	107	120	142 ~ 172	157	200	222 ~ 252	237
80	102 ~ 132	117	150	172 ~ 202	187	220	242 ~ 272	257
100	122 ~ 152	137	180	202 ~ 232	217	250	272 ~ 302	287



クロス工法

【単位：mm】

工法 ボルト	クロス工法	中心 高さ	工法 ボルト	クロス工法	中心 高さ	工法 ボルト	クロス工法	中心 高さ
60	143 ~ 154	149	120	184 ~ 214	199	200	264 ~ 294	279
80	144 ~ 174	159	150	214 ~ 244	229	220	284 ~ 314	299
100	164 ~ 194	179	180	244 ~ 274	259	250	314 ~ 344	329

※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

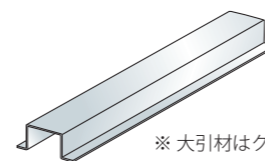
発注品目

構成部材：p.161

① 支持脚 (耐食仕様)

支持脚	品名(長さ)	重量(kg)	単位
 ※ ベースゴムは別売	L60	0.35	台
	L80	0.37	
	L100	0.39	
	L120	0.40	
	L150	0.42	
	L180	0.45	
	L200	0.46	
	L220	0.48	
	L250	0.50	

② 大引材・根太材：根太鋼4060 (t=1.6)

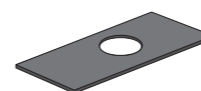


40本
/結束

※ 大引材はクロス工法施工時に使用

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2400(定尺)	5.00	本
L2700(定尺)	5.63	
L3000(定尺)	6.25	

③ 緩衝材：ゴムプレート



1080個
/箱

※ クロス工法施工時に使用

重量(kg)	単位
0.02	個

※ 入数未満の注文も可能です。

MEMO

GTフローアNDH アウトドア

スタンド部に
特殊防振機構を設置し
高遮音を実現。



遮音
⑥

製品重量※2

高さ281mmの場合
約10kg/m²

高さ850mmの場合
約11kg/m²

調整高さ(根太上まで)

281 ~ 850mm

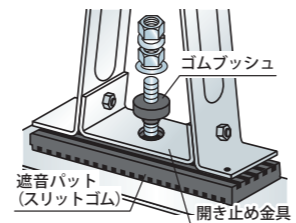


受注
生産品

ゴム厚 15mm

スリットゴムを用いた 特殊防振機構

遮音パット(スリットゴム)と
ゴムプッシュで開き止め金具を挟み込む
ことにより床衝撃音を軽減させます。



ゴムプッシュ形状

開き止め金具の穴に
ゴムプッシュ下部が
入ります。



※1 H50 スタンド・サポートスタンドには対応していません。

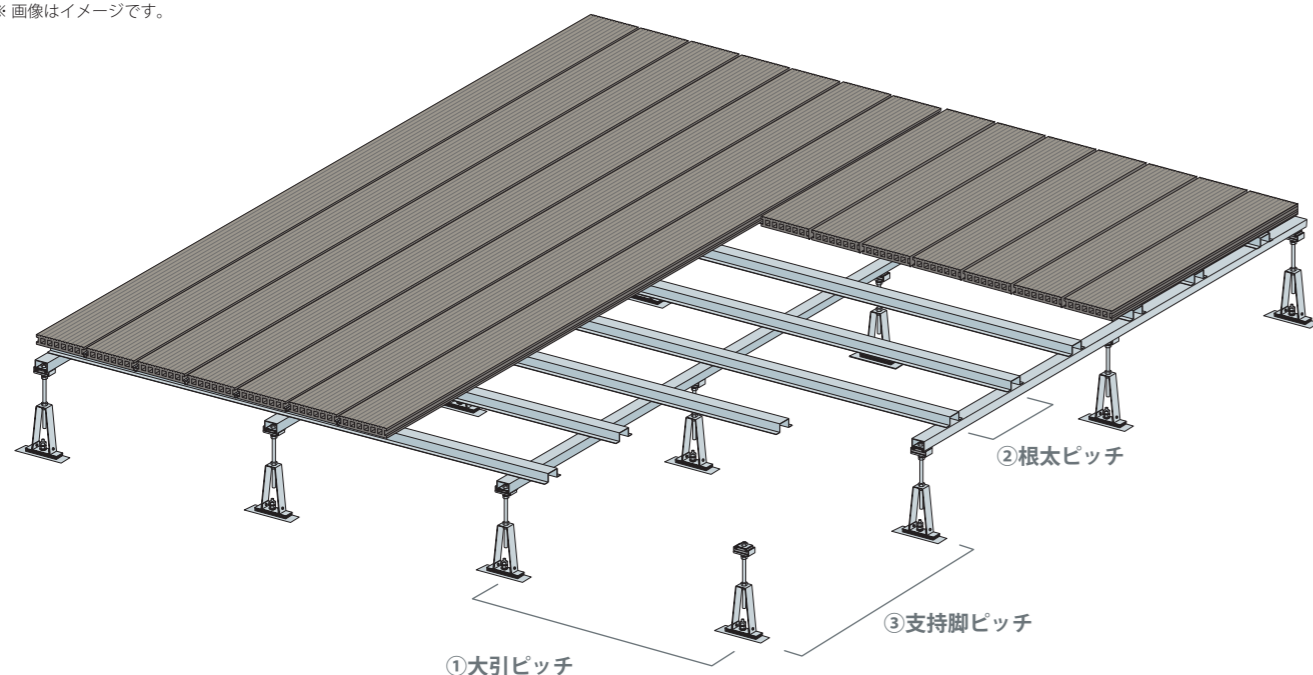
※2 記載重量は、標準施工ピッチ(大引@1200・根太@500・支持脚@900)の場合の
鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。

遮音仕様の比較表：p.121

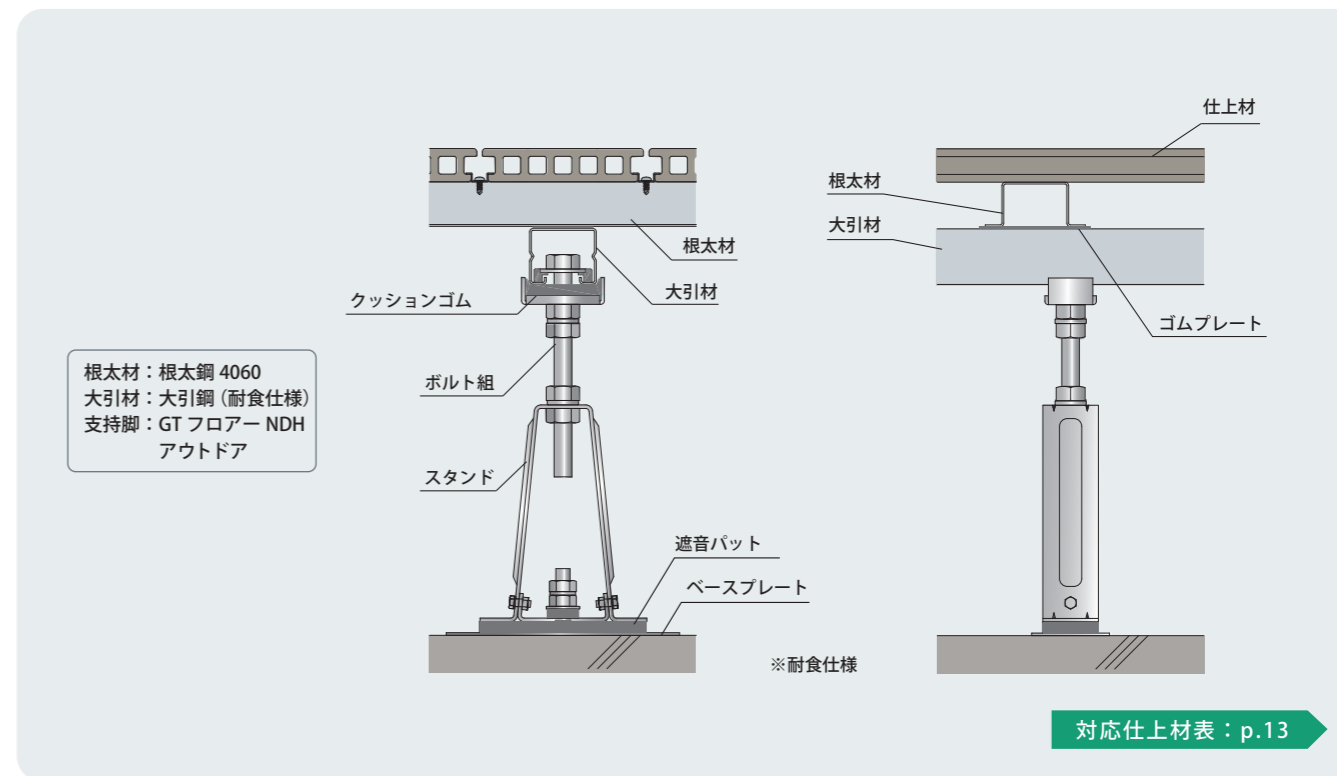
用途 屋外一般施設・集合住宅の屋上など



※ 画像はイメージです。



■ 断面図



根太材：根太鋼 4060
大引材：大引鋼(耐食仕様)
支持脚：GTフローアNDH
アウトドア

※耐食仕様

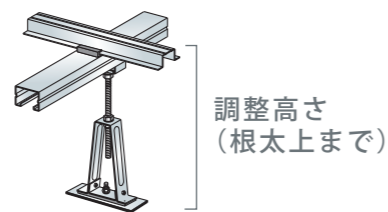
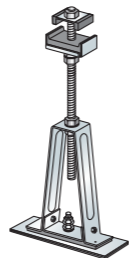
対応仕上材表：p.13

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

施工ピッチ (mm)	許容荷重				
	①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★1200	★1200	★500	★900	3850	392
		400		4290	437
900	900	500	900	5600	571
		400		5720	583
600	600	500	900	8400	857
		400		8590	876

GTフロアNDH アウトドア

製品発注情報



調整高表(根太上高さ)

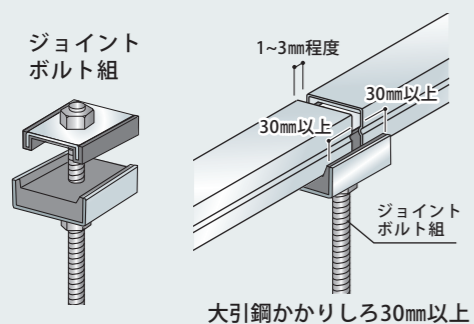
【単位：mm】

スタンド ボルト	100	中心 高さ	150	中心 高さ	200	中心 高さ	300	中心 高さ
150	281 ~ 306	294	325 ~ 356	341	370 ~ 401	386	470 ~ 500	485
180	311 ~ 336	324	325 ~ 386	356	370 ~ 431	401	470 ~ 530	500
200	331 ~ 356	344	331 ~ 406	369	370 ~ 451	411	470 ~ 550	510
250	381 ~ 406	394	381 ~ 456	419	381 ~ 501	441	470 ~ 600	535
300	431 ~ 456	444	431 ~ 506	469	431 ~ 551	491	470 ~ 650	560
350	481 ~ 506	494	481 ~ 556	519	481 ~ 601	541	481 ~ 700	591
400	—	—	531 ~ 606	569	531 ~ 651	591	531 ~ 750	641
500	—	—	—	—	631 ~ 751	691	631 ~ 850	741

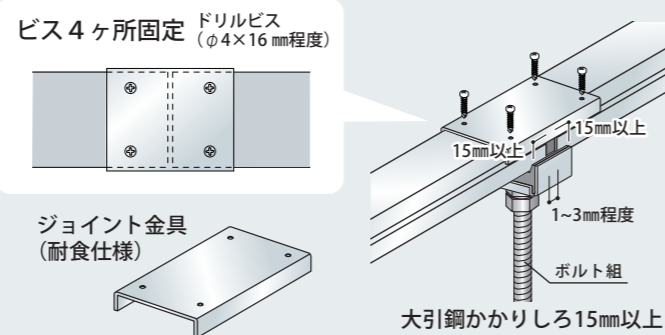
※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

ジョイント部詳細 下記の2パターンの施工方法がございます。

【1】ジョイント用支持脚使用時

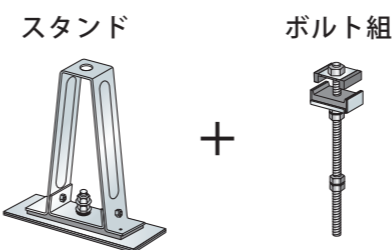


【2】ジョイント金具使用時 ※ジョイント直下には通常の支持脚を使用します



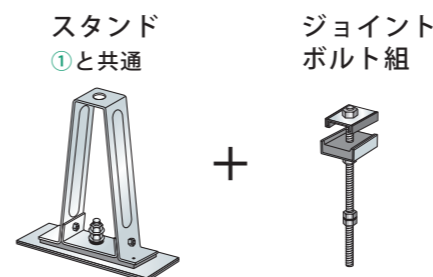
■ 発注品目 構成部材：p.157

① 支持脚(耐食仕様)



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

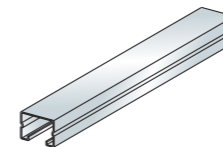
② ジョイント用支持脚(耐食仕様)



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

※ 「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+⑥ジョイント金具」をご選択ください。

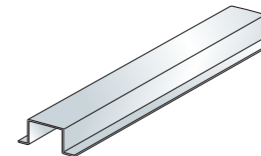
③ 大引材:大引鋼(t=1.6)(耐食仕様)



50本
/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(受注生産品)	6.38	本
L5400(定尺)	12.75	

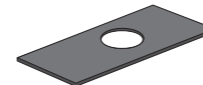
④ 根太材:根太鋼4060(t=1.6)



40本
/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2400(定尺)	5.00	本
L2700(定尺)	5.63	
L3000(定尺)	6.25	

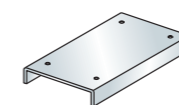
⑤ 緩衝材:ゴムプレート



1080個
/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具(耐食仕様) ※ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。



100個
/箱

重量(kg)	単位
0.13	個

※ 入数未満の注文も可能です。

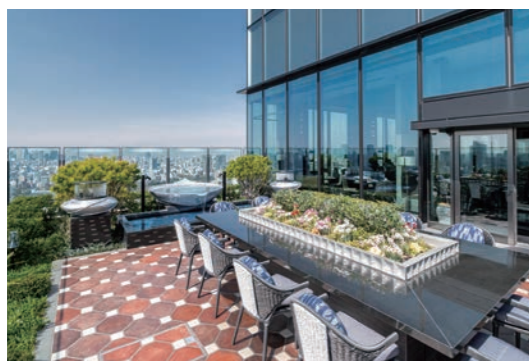
GT インパクト アウトドア

スタンダードタイプ
サポートタイプ

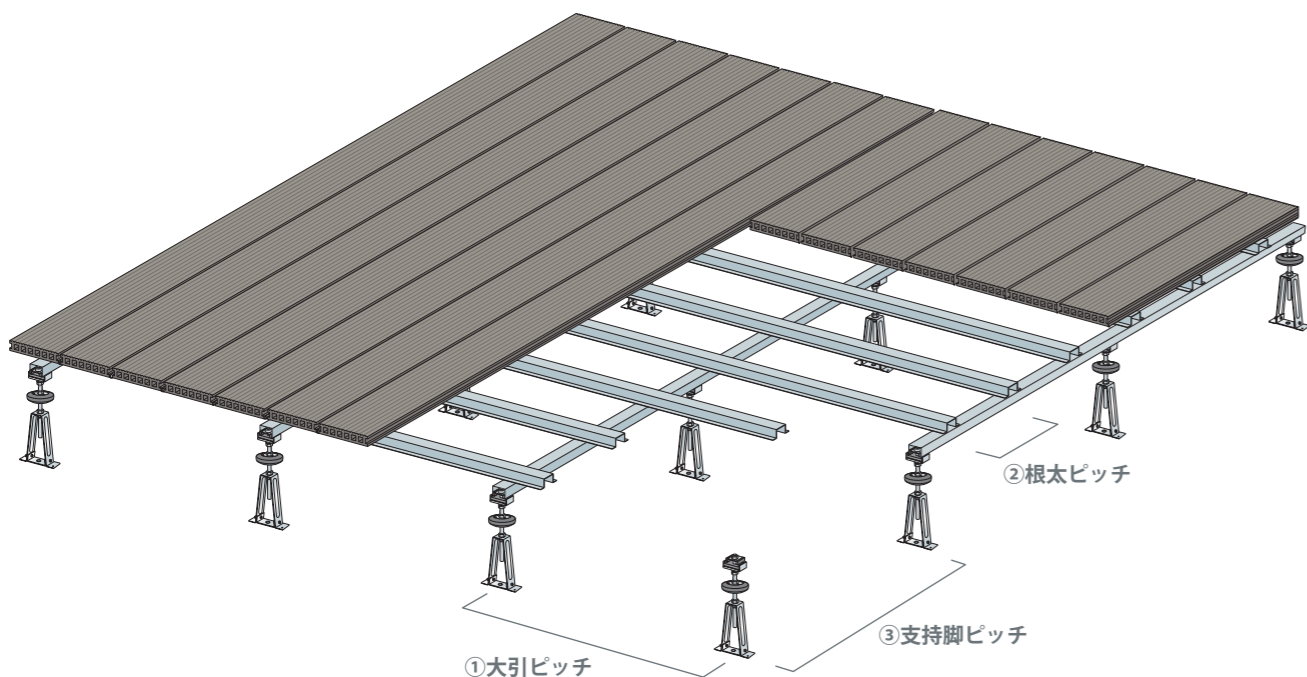
当社鋼製床において
最高グレードの遮音性能。
(重量床衝撃音)



用途 屋外一般施設・集合住宅の屋上など



※ 画像はイメージです。



高遮音

スタンダードタイプ

サポートタイプ

製品重量※
高さ326mmの場合
約10kg/m²
高さ893mmの場合
約11kg/m²

調整高さ(根太上まで)
326 ~ 893mm

製品重量※
高さ773mmの場合
約12kg/m²
高さ1399mmの場合
約13kg/m²

調整高さ(根太上まで)
773 ~ 1399mm

※ 記載重量は、標準施工ピッチ
(大引@1200・根太@500・支持脚@900)の
場合の鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量で
あり目安です。

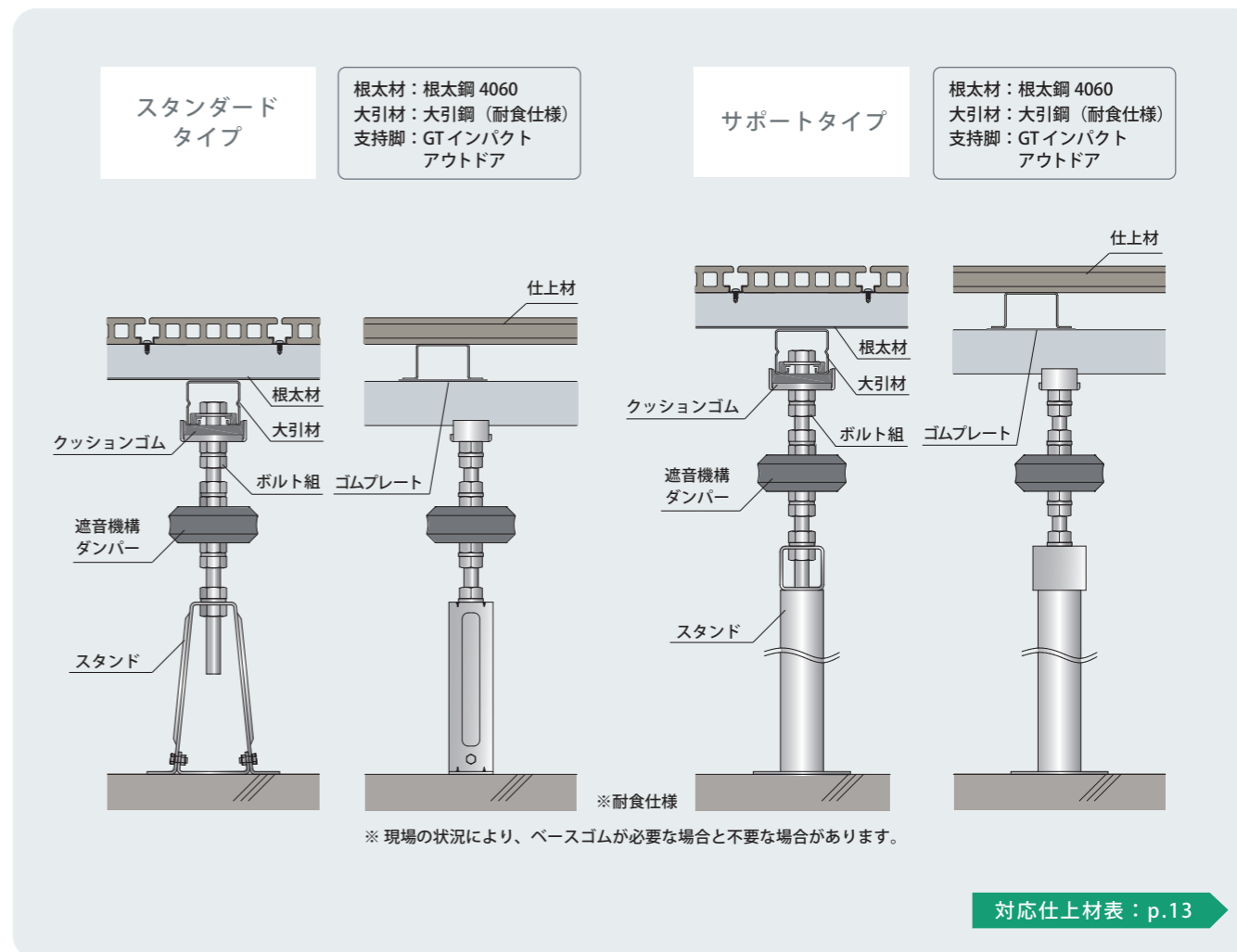


遮音機構ダンパー

独自開発の遮音機構ダンパーにより
衝撃を吸収、階下への衝撃音を低減。

遮音仕様の比較表：p.121

■ 断面図



■ 施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

施工ピッチ (mm)	許容荷重				
	①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★ 1200		★ 500		3850	392
		400	★ 900	4290	437
900		500		5600	571
		400	900	5720	583
600		500		8400	857
		400	900	8590	876

GTインパクトアウトドア

スタンダードタイプ・サポートタイプ

製品発注情報

調整高表(根太上高さ)



スタンダードタイプ

ボルト	スタンド	50	中心高さ	100	中心高さ	150	中心高さ	200	中心高さ	300	中心高さ
100	326~349	338	373~399	386	423~449	436	468~494	481	568~593	581	
150	376~399	388	376~449	413	423~499	461	468~544	506	568~643	606	
200	-	-	426~499	463	426~549	488	468~594	531	568~693	631	
250	-	-	476~549	513	476~599	538	476~644	560	568~743	656	
300	-	-	-	-	526~649	588	526~694	610	568~793	681	
350	-	-	-	-	-	-	576~744	660	576~843	710	
400	-	-	-	-	-	-	-	-	626~893	760	

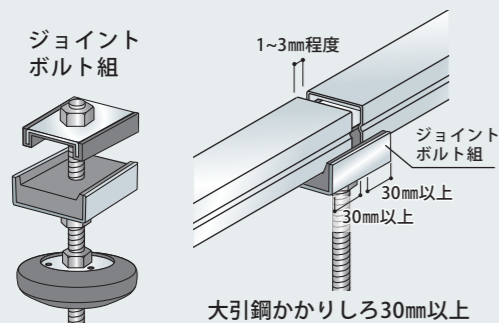
サポートタイプ

ボルト	スタンド	500	中心高さ	600	中心高さ	700	中心高さ	800	中心高さ
150	773~849	811	873~949	911	973~1049	1011	1073~1149	1111	
200	773~899	836	873~999	936	973~1099	1036	1073~1199	1136	
300	773~999	886	873~1099	986	973~1199	1086	1073~1299	1186	
400	773~1099	936	873~1199	1036	973~1299	1136	1073~1399	1236	

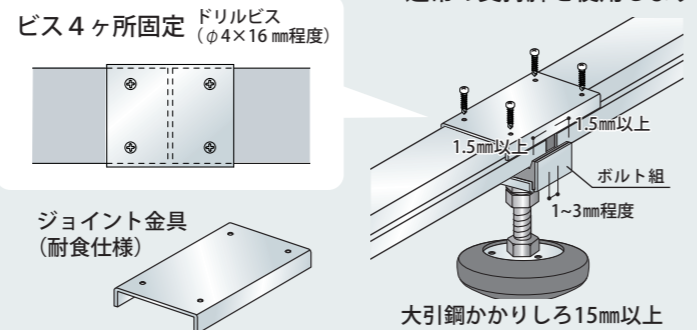
※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。
 ※ 根太上高さ1200mm以上は、揺れ防止抑制として「壁固定」「斜めブレース」、揺れに対する支持脚外れリスク低減のため「アンカー固定」を推奨します。

ジョイント部詳細 下記の2パターンの施工方法がございます。

【1】ジョイント用支持脚使用時

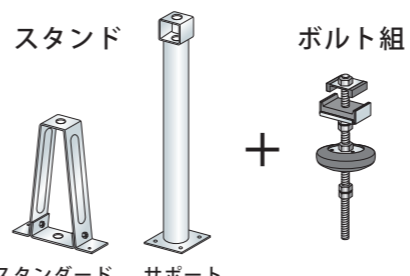


【2】ジョイント金具使用時 ※ジョイント直下には通常の支持脚を使用します



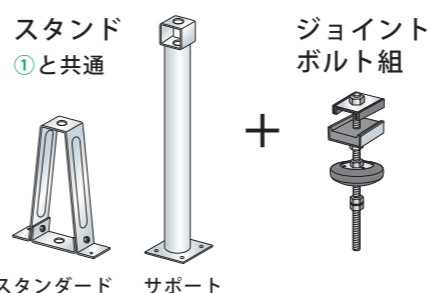
■ 発注品目 構成部材：p.157

① 支持脚(耐食仕様)



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

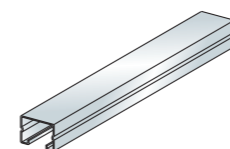
② ジョイント用支持脚(耐食仕様)



※ ベースゴムは付属(スタンドに装着せず袋に一括梱包)。発注数量によっては別箱での梱包です。

※ 「②ジョイント用支持脚」もしくは「①通常支持脚+⑥ジョイント金具」をご選択ください。

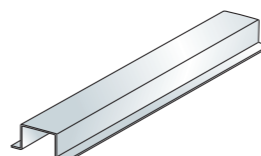
③ 大引材:大引鋼(t=1.6)(耐食仕様)



50本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2700(受注生産品)	6.38	本
L5400(定尺)	12.75	

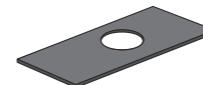
④ 根太材:根太鋼4060(t=1.6)



40本/結束

長さ(mm)	重量(kg)	単位
L2400(定尺)	5.00	
L2700(定尺)	5.63	本
L3000(定尺)	6.25	

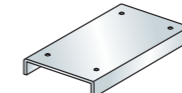
⑤ 緩衝材:ゴムプレート



1080個/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

⑥ ジョイント金具(耐食仕様) ※ジョイント用支持脚を使用する場合は不要です。



100個/箱

重量(kg)	単位
0.13	個

※ 入数未滿の注文も可能です。

GT インパクト 低床 アウトドア

高い遮音性が必要とされる
集合住宅の屋上などに。



高遮音
6



遮音機構ダンパー

独自開発の遮音機構
ダンパーにより衝撃を吸収、
階下への衝撃音を低減。

遮音仕様の比較表：p.121

※製品重量	シングル工法		クロス工法	
	高さ153mmの場合 約8kg/m ²	高さ340mmの場合 約8kg/m ²	高さ195mmの場合 約9kg/m ²	高さ382mmの場合 約9kg/m ²

調整高さ(根太上まで)	
シングル工法	153 ~ 340mm
クロス工法	195 ~ 382mm

※記載重量は、標準施工ピッチ(シングル工法：根太@500・支持脚@1200、クロス工法：大引@1200・根太@500・支持脚@800)の場合の鋼材(根太材・大引材・支持脚)の重量であり目安です。

用途 屋外一般施設(低床)・集合住宅の屋上など



※画像はイメージです。

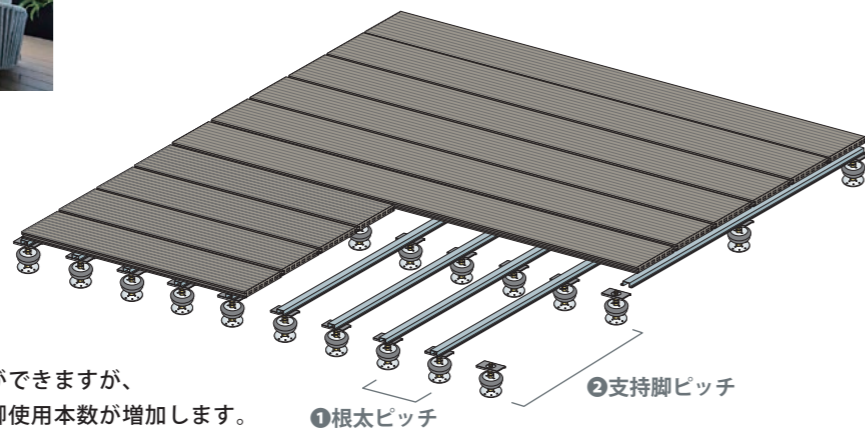


下地高さ 153mm~対応可能

シングル工法

大引を使用しない工法

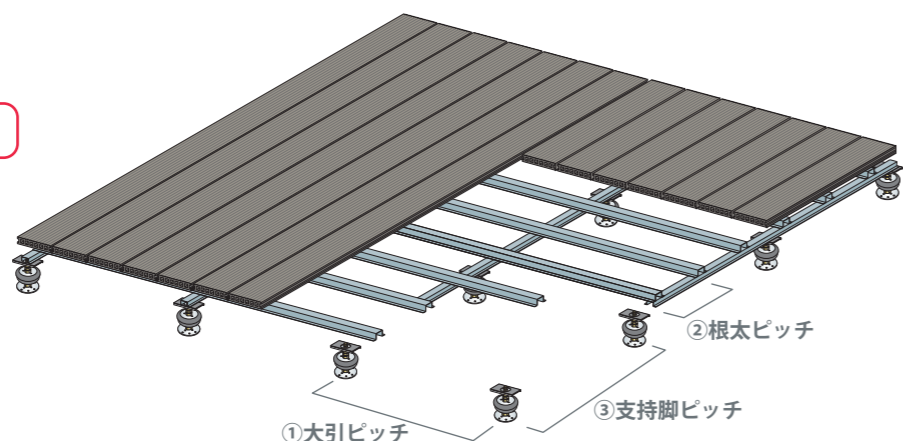
クロス工法に比べ床高をより低くすることができますが、
根太材に直接支持脚を設置するため、支持脚使用本数が増加します。



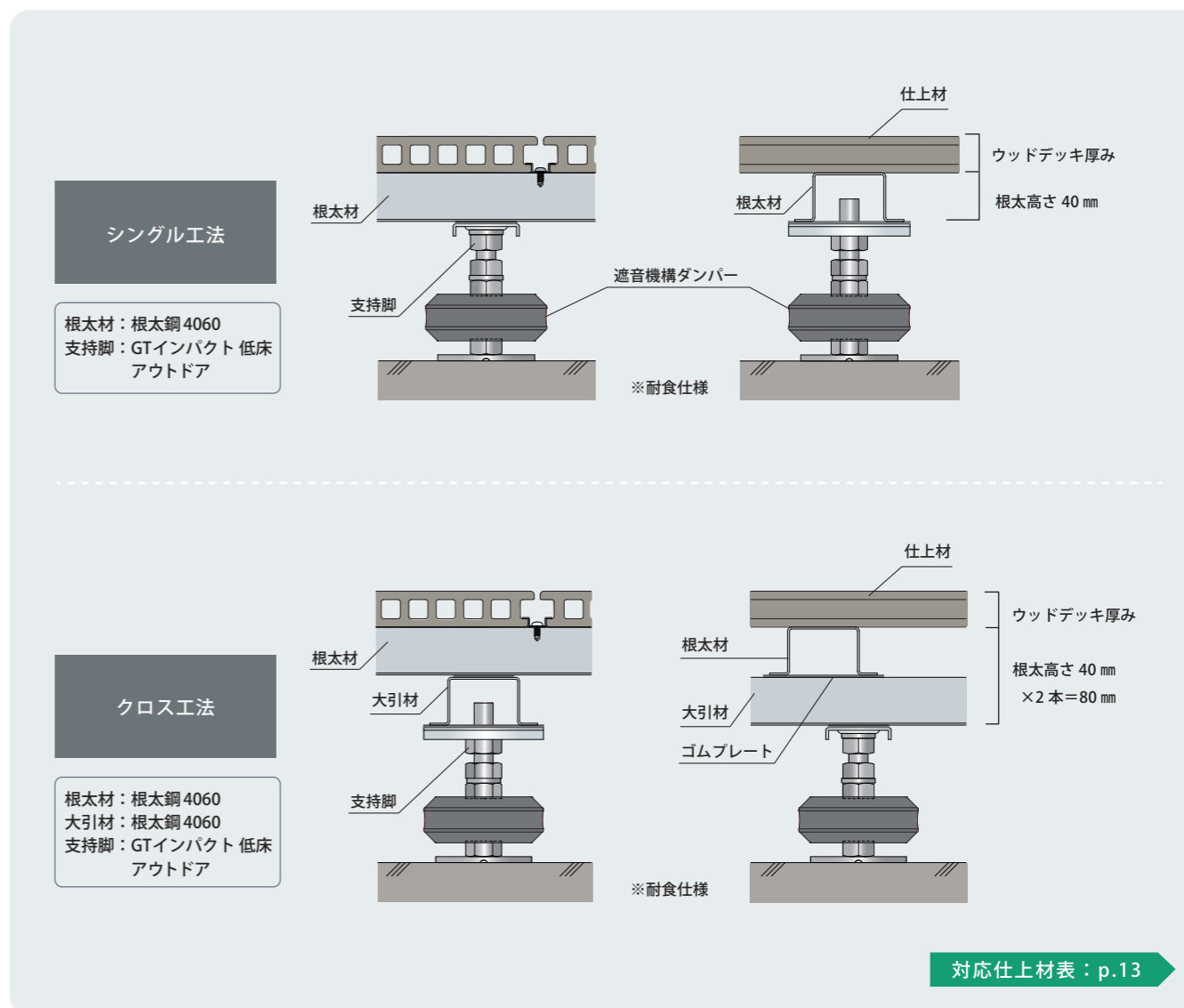
下地高さ 195mm~対応可能

クロス工法

大引・根太を使用する工法
一般的に用いられる工法です。



■断面図



■施工ピッチ別 許容荷重 ★：標準施工ピッチ

●シングル工法

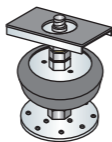
施工ピッチ (mm)		許容荷重	
①根太	②支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★500	★1200	3850	392
	900	7310	745
400	1200	4810	490
	900	9140	932

●クロス工法

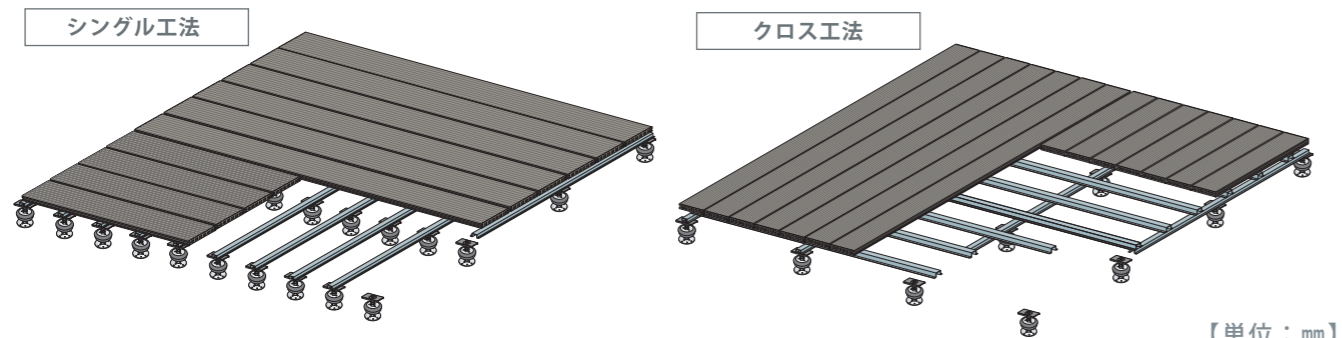
施工ピッチ (mm)			許容荷重	
①大引	②根太	③支持脚	N/m ²	kgf/m ²
★1200	★500	★800	3080	314
	400	800	3850	392
900	500	900	3650	372
	400	900	3740	381
800	500	800	4620	471
	400	800	5780	589

GTインパクト 低床アウトドア

製品発注情報



調整高表(根太上高さ)



工法	シングル工法	中心高さ	クロス工法	中心高さ
ボルト				
80	153~170	162	195~212	204
100	161~190	176	203~232	218
120	181~210	196	223~252	238
150	211~240	226	253~282	268

工法	シングル工法	中心高さ	クロス工法	中心高さ
ボルト				
180	241~270	256	283~312	298
200	261~290	276	303~332	318
220	281~310	296	323~352	338
250	311~340	326	353~382	368

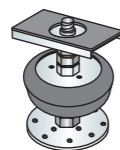
【単位：mm】

※ 上記範囲外も対応可能です。詳細はご相談ください。

発注品目

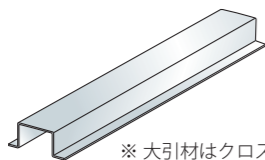
構成部材：p.161

① 支持脚 (耐食仕様)



支持脚	品名(長さ)	重量(kg)	単位
	L80	1.11	台
	L100	1.14	
	L120	1.16	
	L150	1.20	
	L180	1.23	
	L200	1.26	
	L220	1.28	
	L250	1.32	

② 大引材・根太材：根太鋼4060(t=1.6)

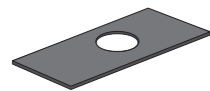


※ 大引材はクロス工法施工時に使用

40本/結束

品名(長さ)	重量(kg)	単位
L2400(定尺)	5.00	本
L2700(定尺)	5.63	
L3000(定尺)	6.25	

③ 緩衝材：ゴムプレート



※ クロス工法施工時に使用

1080個/箱

重量(kg)	単位
0.02	個

※ 入数未満の注文も可能です。

◎屋外フロア製品 遮音仕様の比較

求められる床高や遮音性能に合わせて、4つの遮音仕様製品をラインナップしています。

遮音性	標準	遮音 高			
製品名	GTクイーン アウトドア	GTフロア-NDH アウトドア	GTクイーンND アウトドア	GTインパクト アウトドア	GTインパクト 低床アウトドア
製品写真					
	p.102	p.110	p.106	p.114	p.118
遮音グレード ^{※1}	-	B	A	S	S
軽量衝撃音(250Hz) 低減量差異 ^{※2}	比較基準	+0dB	+5dB	+4dB	+8dB
重量衝撃音(63Hz) 低減量差異 ^{※2}	比較基準	+6dB	+6dB	+14dB	+10dB
調整高 ^{※3}	68~331mm	281~850mm	101~344mm	326~1399mm	153~382mm

※1 社内試験における性能結果に基づき独自に区分したものです。

※2 GTクイーン アウトドアを基準とした、標準施工ピッチの場合の低減量比較数値です。実験室における試験結果であり、現場実性能を保証するものではありません。

※3 根太上高さ(上記範囲以外も対応可能ですので、詳細はご相談ください。)

◎屋外仕様における遮音試験の実施

ウッドデッキ仕上げにて遮音試験を実施しています。(社内 新木場試験場)



ウッドデッキ材を含めて試験体を施工します。



バングマシン：重量床衝撃音を発生



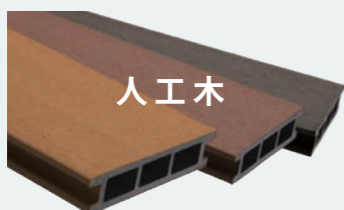
タッピングマシン：軽量床衝撃音を発生

コラム
Column

ウッドデッキの種類と施工

ウッドデッキの種類を選ぶ際は、特徴を考慮してお選びください。
ビス施工・耐風圧の注意点も留意し施工してください。

◎ウッドデッキの種類



人工木

長期にわたる耐候性・メンテナンス性に優れています。

特徴

- 高い耐久性・メンテナンスフリー
- 反りが起こりにくい
- コスト・供給・品質が安定している
- 木目がほぼ一定
- 湿気の影響を受けにくい
- 熱伝導率が高いため温度変化が大きい
- ささくれができにくい
- 静電気が発生しやすい

人工木ウッドデッキ材：p.146



天然木

人工木に比べてより木の風合いを感じられ、
自然の中で美しく調和します。

特徴

- 樹種により色や風合いを楽しめる
- 経年変化での色の変化を楽しめる
- 部材により個体差があるためひとつとして同じものがない

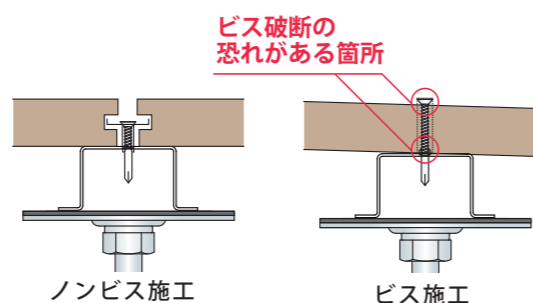
◎根太上にウッドデッキを固定する方法

・ノンビス施工

ノンビス用固定金具を根太にビス打ちし、デッキ材のサネを組み合わせて固定する方法です。

・ビス施工

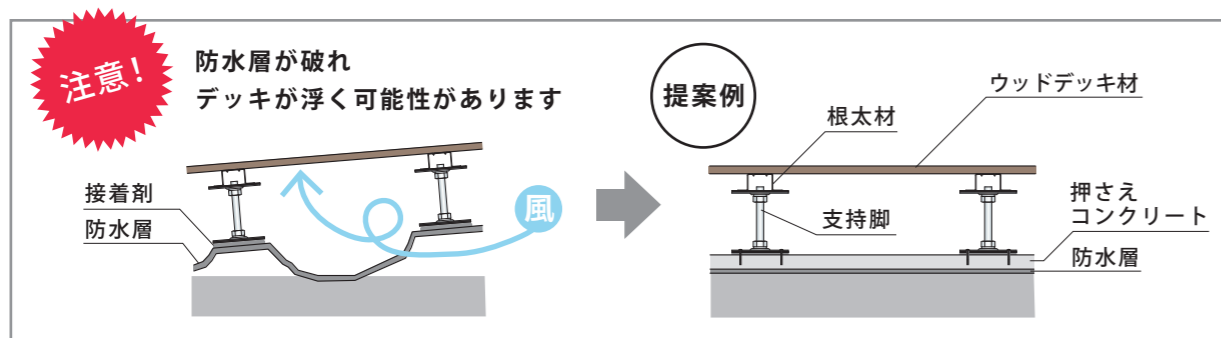
ウッドデッキ材に直接ビスを打つ方法です。
環境によっては、ウッドデッキ材の伸縮により
ビスが破断する場合がありますので、
ノンビス施工をおすすめします。



◎耐風圧

高層などのウッドデッキにおける耐風圧を検討する場合は、
設定された風圧力に対しウッドデッキ材が飛ばないための検討や提案をいたします。

※ 検討結果によっては、スラブ・防水層の仕様や床高さを変更する場合がございます。



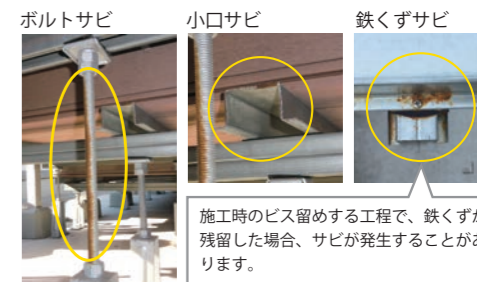
注意
Attention

ご使用上の注意：サビについて

OK 正しい使い方で発生するサビ

問題のない正しい使い方をしていても、使用環境によりサビが発生する場合がございます。**短期的に発生するサビについては、構造に影響することは少なく、強度上問題はございません。**

※ ただし、安全にご使用いただくために、鋼製床下地材の使用限界である**20年を目安に改修工事をおすすめいたします。**



禁止!

以下のようなご使用はおやめください。

・温泉施設や常時水に浸かる場所での使用



屋外用根太を温泉施設に使用した事例です。
常時温泉水がかかっていたため、施工後約1年で完全にサビて朽ち果てています。床の落下につながり非常に危険です。

・屋内用の鋼製床下地製品の屋外での使用



屋内用の通常仕様鋼製床を屋外に施工後、2年でこの状態に。水が溜まる箇所などにサビが発生しています。

・屋内用留付材の屋外での使用



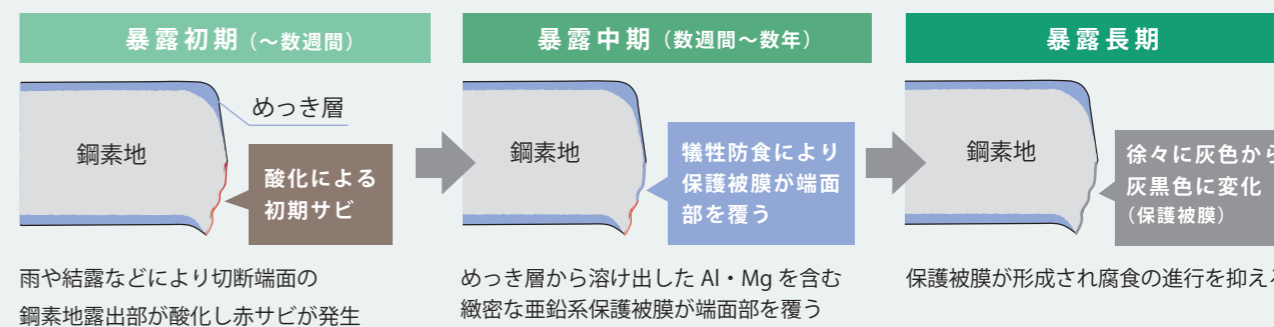
留付材（コンクリートピンなど）が屋内用だったため、支持脚が留付材から貫きサビを起した事例。支持脚だけでなく留付材も耐食性の高いものをお使いください。

コラム
Column

溶融亜鉛アルミニウム マグネシウム合金めっき鋼板の特性

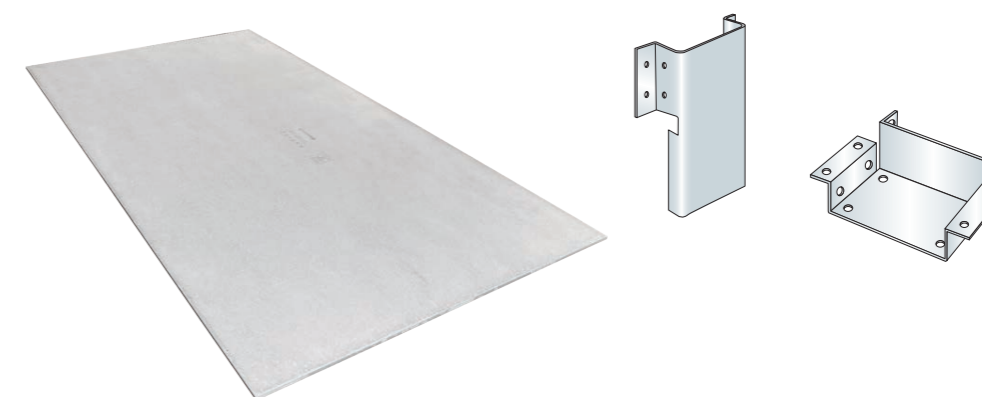
当該部材は材質ページ参照：p.163

屋外製品（鋼材）は「溶融亜鉛アルミニウム マグネシウム合金めっき鋼板 JISG3323 同等以上」という素材を使用しています。この素材は、亜鉛めっきにキズがつき初期サビが発生しても、亜鉛めっきが溶け出し犠牲となって腐食から鋼素地を守る「犠牲防食」という特性を持っています。通常の鋼よりサビにくい製品です。



鋼製床下地
STEEL FLOOR
屋外フロア-関連製品

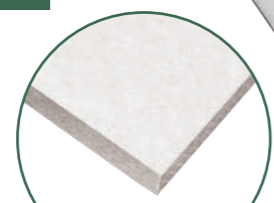
KS ボード II	屋外フロア-捨張材	p.126 - 127
DF プレート	ウッドデッキ幕板 取り付け用金具 (幕板1枚用)	p.128
幕板用 4060 連結金具	ウッドデッキ幕板 取り付け用金具 (幕板複数枚用)	p.129



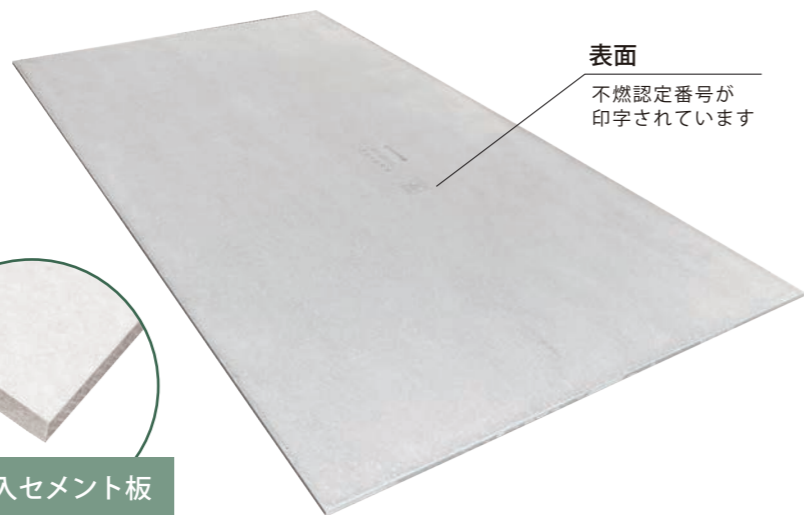
屋外フロアー捨張材

KSボードII

耐水性を持つ
屋外用特殊不燃板。

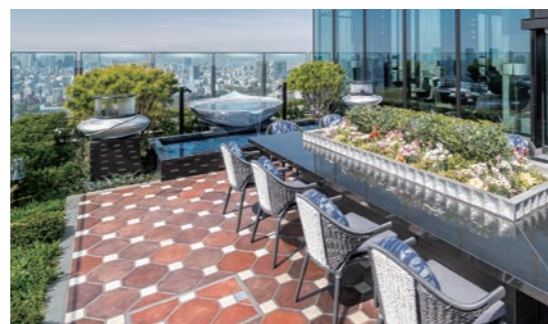


繊維混入セメント板
不燃認定番号NM-3248
910×1820×t8mm
重量：22kg



用途 屋外施設（石・タイル仕上）

※用途によっては使用できない場合がありますので必ずご相談ください。

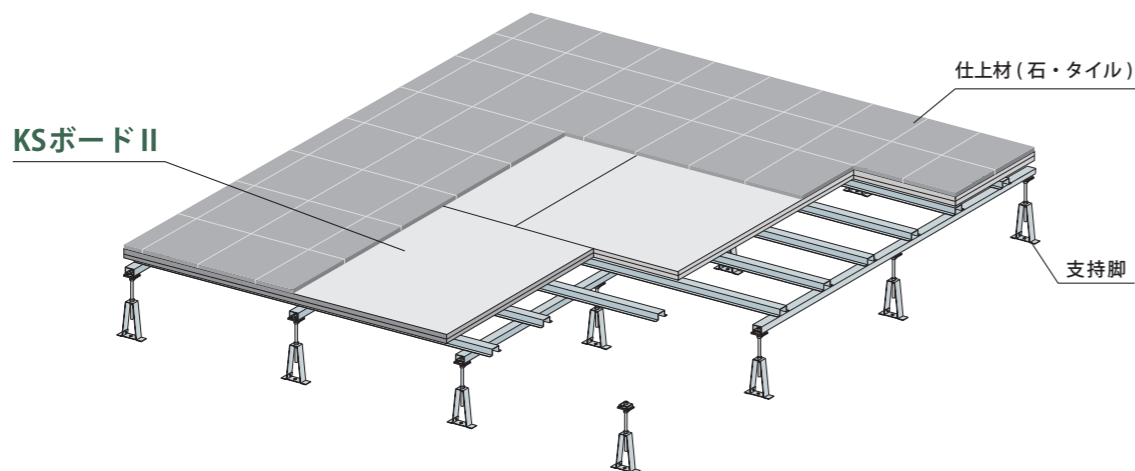


■ 対応支持脚

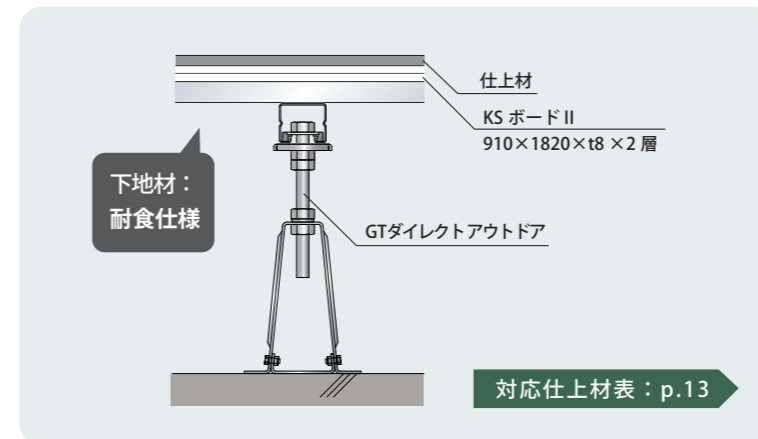


■ 特長

- 耐水性** 耐水性があり屋外での床下地に使用可能です。
- 高耐久性** 温度・湿度などによる経年変化が少ないため、耐久性に優れています。



■ 断面図



※仕上材の種類や施工条件によっては、下地のたわみ等が生じ、仕上材に割れ等が発生する恐れがあります。ご採用にあたっては、仕上材メーカー・施工業者様と適合性をご確認のうえ、現場条件に応じた仕様をご確認ください。

■ 施工ピッチ別 許容荷重

GTダイレクト アウトドア					GTダイレクトR アウトドア				
施工ピッチ (mm)			許容荷重		施工ピッチ (mm)			許容荷重	
大引 大引鋼(耐食)	根太 根太鋼4060	支持脚	N/m ²	kgf/m ²	大引 根太鋼4060	根太 根太鋼4060	支持脚	N/m ²	kgf/m ²
900			5590	570			750	5230	533
600		900	8380	855	900			9050	923
450	303		11180	1140					
600		600	20790	2121	600	303	600	13570	1384
		450	27160	2771				18100	1846
450		600	27720	2828	450		450	24140	2463

GTクイーン アウトドア									
●シングル工法					●クロス工法				
施工ピッチ (mm)			許容荷重		施工ピッチ (mm)			許容荷重	
根太 根太鋼4060	支持脚		N/m ²	kgf/m ²	大引 根太鋼4060	根太 根太鋼4060	支持脚	N/m ²	kgf/m ²
	1200		6350	647	900		600	7400	755
	900		12070	1231			450	9870	1007
303		600	22000	2244	600	303	600	11110	1133
	600		22000	2244			450	14810	1511
	450		29330	2992			600	14810	1511
		450			450		450	19750	2015

KSボードII推奨ビス

高耐食表面処理「サビナイド」仕様

株式会社ムロコーポレーション

塩水噴霧試験 (SST/JIS2371) で3000H (CCT)3000時間の耐蝕性を達成した高耐食性のビスです。



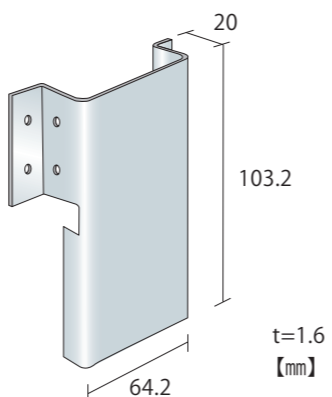
品名・品番	頭部形状	ねじ径	全長	出荷単位
①SUS410 UP-3 FLAT-4×37RS	サラリブ	4.0 mm	37 mm リーマ付き	500本/小箱
②ビスローブ CH2437 SKT (①連結品)	サラリブ	4.0 mm	37 mm リーマ付き	30本連結×70巻=2100本

推奨工具 ①電動スクリュードライバー 無負荷2500rpm ②連続ネジ締め機 ビスライダー VL42-FD 回転数2300rpm ※推奨工具以外で施工するとビスが留め付けられない場合がございます。施工要領書をご確認のうえ、施工を行ってください。

ウッドデッキ幕板
取り付け用金具 (幕板1枚用)

DFプレート

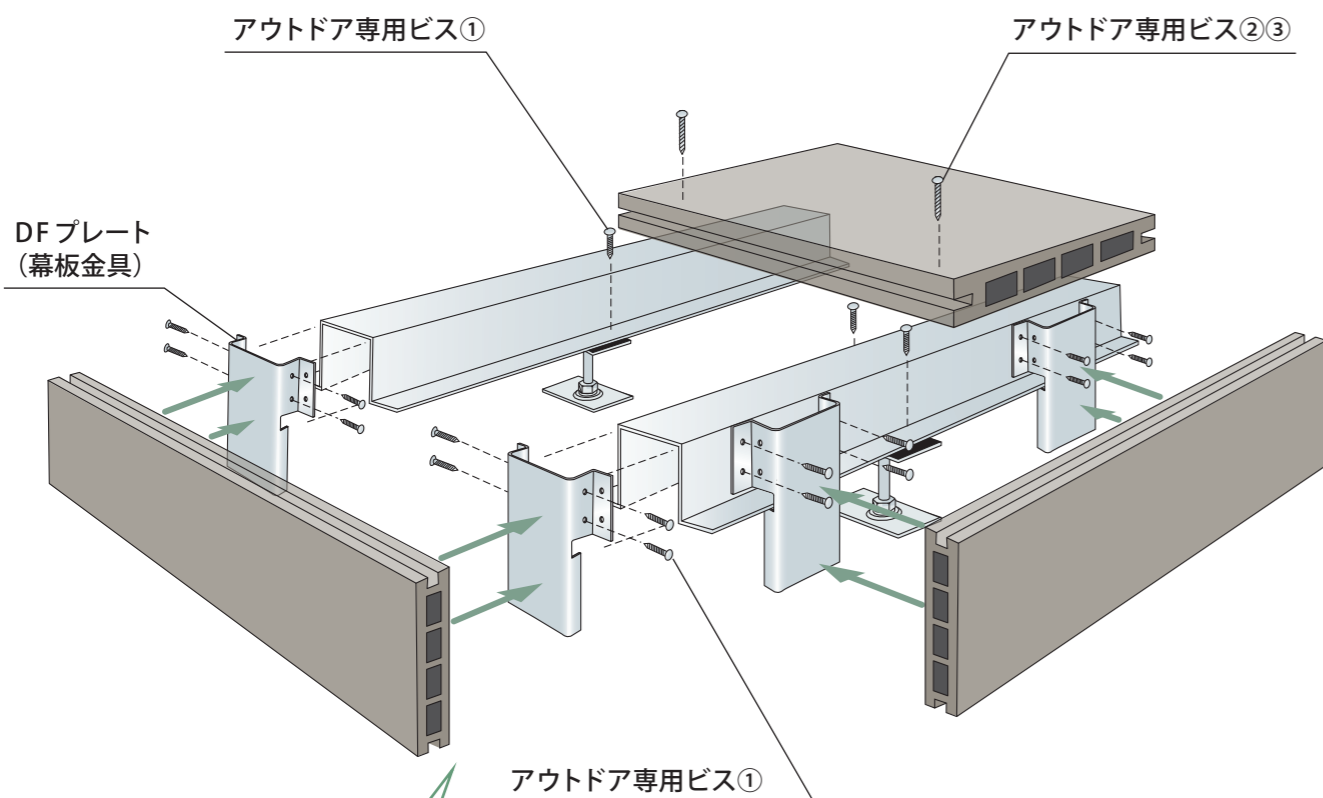
1枚のウッドデッキ幕板を
かんたんに取り付けられる
補助パーツ。



出荷単位
12個/箱

用途 屋外施設・ウッドデッキ下地・幕板

※ DFプレートは根太鋼4060専用製品です。
※ 留め付けに使用するビスは、鋼製床下地施工時に使用するビスと同様のもので行ってください。



アウトドア専用ビス

高耐食表面処理「サスガードSG」仕様

日本パワーファスニング



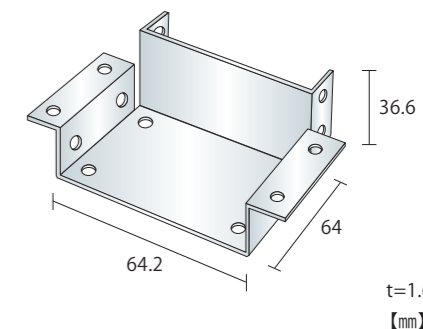
品名・品番	頭部形状	ねじ径	全長	出荷単位
①SUS MB テクスPAN4×16SG	ナベ	4.2 mm	16 mm	1000本/箱
②SUS 410 MB テクスFLAT 5-1.0×45 SG	サラ	5.2 mm	45 mm	500本/箱
③SUS 410 MB テクスFLAT 5-1.0×45 SGBR	サラ	5.2 mm	45 mm	

※ ②③はウッドデッキに5.5mm～6.0mmの先穴を開けてください。

ウッドデッキ幕板
取り付け用金具 (幕板複数枚用)

幕板用4060
連結金具

複数の幕板を
取り付けるための
専用パーツ。



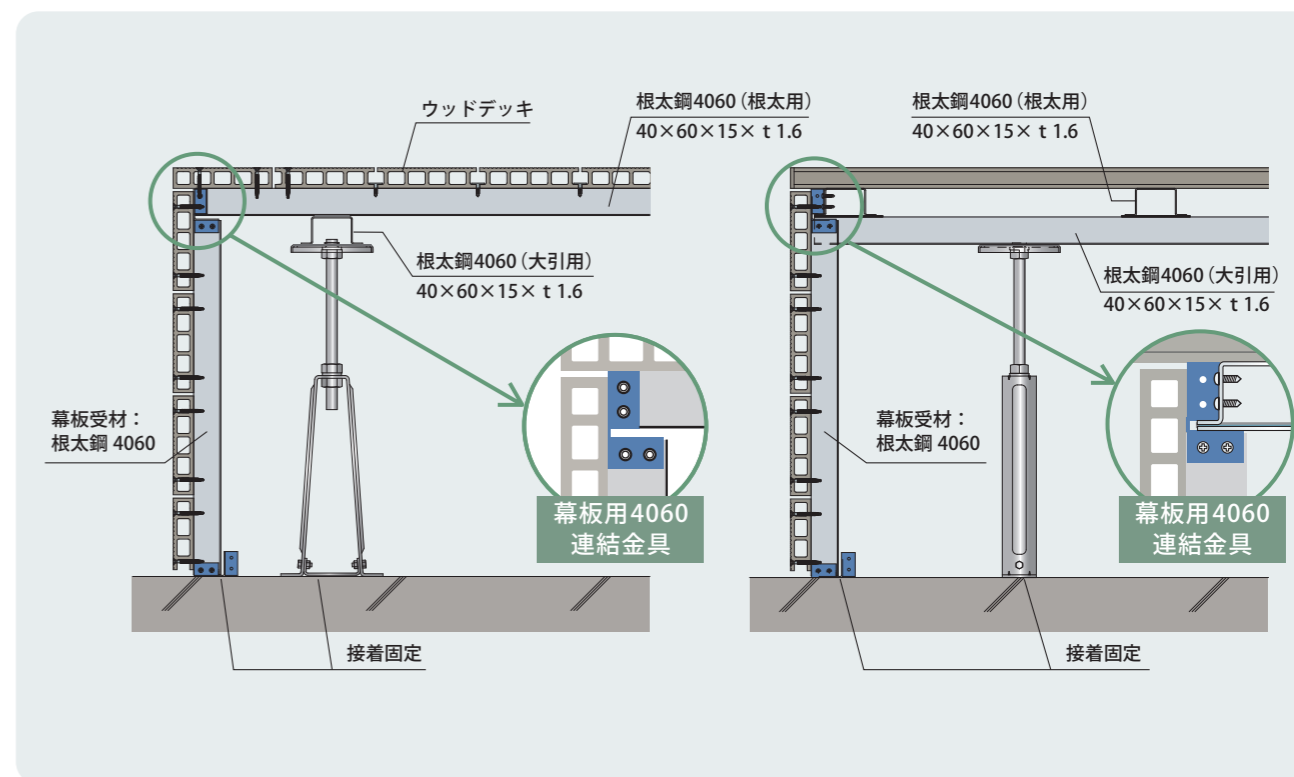
出荷単位
20個/箱

用途 屋外施設・ウッドデッキ下地・幕板

※ 幕板用4060連結金具は根太鋼4060専用製品です。
※ 留め付けに使用するビスは、鋼製床下地施工時に使用するビスと同様のもので行ってください。

特許取得 第6883836号

■断面図



屋外フロア-推奨接着剤

エフレックスZ

コニシ株式会社



幅広い接着性・硬化性等に優れた屋外フロア-推奨接着剤



- 主成分は変成シリコーンエポキシ樹脂
- JIS A5557 (外装タイル張り用有機系接着剤) 準拠品
- 硬化性を向上させることで作業効率・工期の短縮に貢献
- 耐水性・耐候性といった長期耐久性がさらに向上
- 非汚染タイプのため石材 (天然・人造)・タイルの施工が可能

出荷単位
20本

STEEL FLOOR オプション

災害時にも安心の不燃仕様・耐震仕様の床下地です。
避難所や防災施設、また医療施設や研究施設で採用されています。

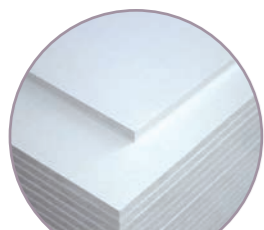
GTCS システム 不燃床仕様 p.132 - 133

GT ブレース 耐震床仕様（屋内・屋外） p.134 - 135

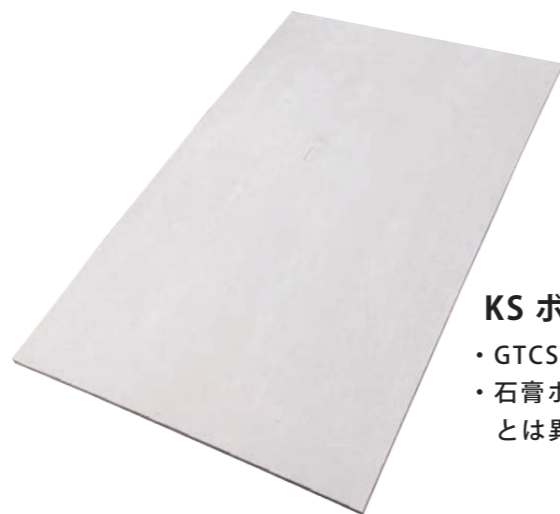
不燃床仕様

GTCSシステム

耐久性に優れた
不燃仕様鋼製床。

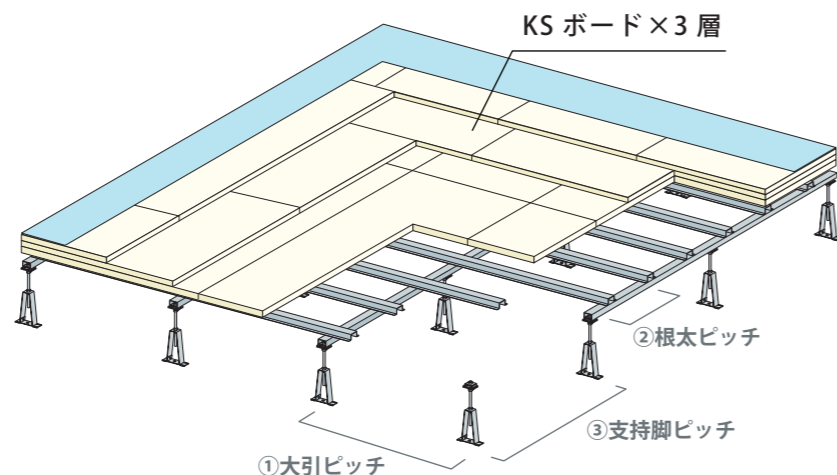


パルプ混入セメント板
不燃認定番号 NM-2965
910×1820×t12mm



KS ボード

- GTCS フロアー専用の特殊不燃板。
- 石膏ボードやケイ酸カルシウム板とは異なります。



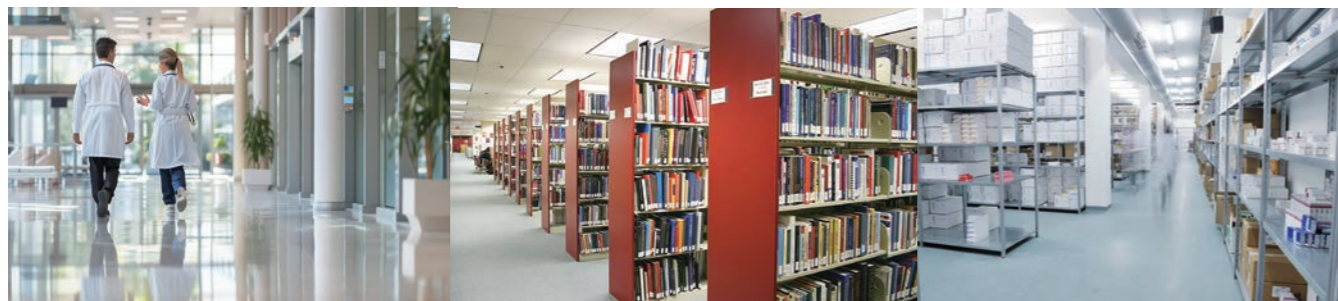
■ 対応支持脚

※ 下記の支持脚で対応可能です。現場条件等によりその他の支持脚でもご使用になれる場合がございますのでお問い合わせください。



用途 文教施設・医療施設・研究施設・工場

※画像はイメージです。



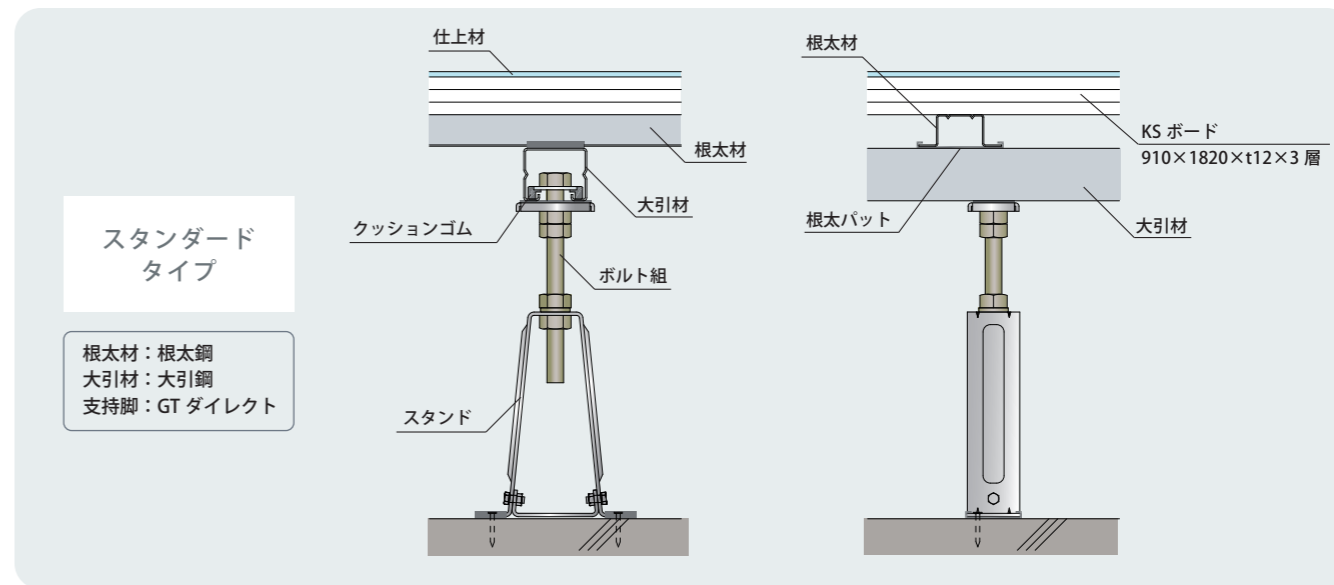
■ 特長

不燃性能 KS ボードは不燃認定を取得しています。
不燃認定番号 NM-2965

高強度 鋼製下地としての床性能を確保し、1500kgf/m²
(JIS A 6519 性能規格) 載荷時においても破壊は
生じていません。

施工性 施工には特殊な工具は不要。丸ノコなど、
通常使用する工具で可能な施工性に優れた製品です。

■ 断面図



※ 低床時の仕様に関しては別途お問い合わせください。 ※ 製品に関する詳細な仕様は別途ご相談ください。
※ CF シート仕上げの場合などの最上層は、表面研磨対応も可能です。その場合、小口の対角2箇所にはラインが入っております。

■ 施工ピッチ別 許容荷重 ※ 下記施工ピッチ以外の場合は、ご相談ください。

GTダイレクト			許容荷重	
施工ピッチ (mm)			N/m ²	kgf/m ²
①大引	②根太	③支持脚		
900	303	900	5580	569

GTダイレクトR			許容荷重	
施工ピッチ (mm)			N/m ²	kgf/m ²
①大引	②根太	③支持脚		
900	303	900	4900	500

GTクイーン			許容荷重	
● シングル工法				
施工ピッチ (mm)			N/m ²	kgf/m ²
②根太	③支持脚			
根太鋼 303	900		5580	569

● クロス工法			許容荷重	
施工ピッチ (mm)			N/m ²	kgf/m ²
①大引	②根太	③支持脚		
キング用 根太鋼 900	303	600	5580	569

■ 発注品目

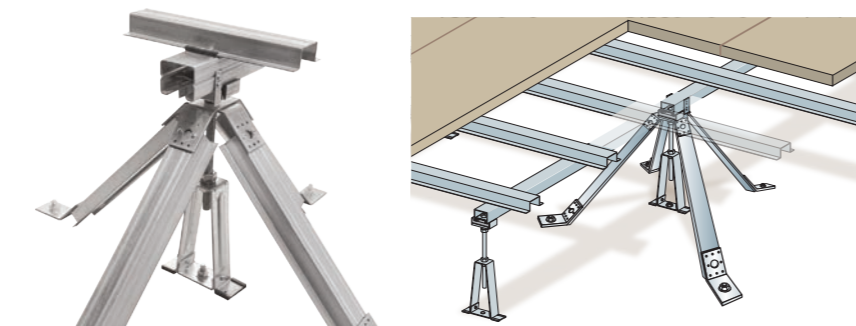
KSボード				
種類	サイズ (mm)	厚み (mm)	重量 (kg)	単位
通常品	910×1820	12	23	枚
研磨品	910×1820	11		

※ 支持脚の発注品目は各ページをご参照ください。

耐震床仕様 (屋内・屋外)

GT ブレース

支持脚に追加することで
水平耐力が向上。
高床鋼製床の揺れ止めにも。



用途

体育館・避難所・防災施設・
文教施設・医療施設・
屋外 (耐食仕様)

■ 対応支持脚

GTフロアー
スタンダードタイプ
サポートタイプ

調整高さ (根太上まで)
261 mm ~

GTフロアー : p.16-27

GTダイレクト
スタンダードタイプ
サポートタイプ

調整高さ (根太上まで)
248 mm ~

GTダイレクト : p.68-71

※ 左記の支持脚に対応可能です。
現場条件等によりその他の支持脚でも
ご使用になれる場合がございますので
お問い合わせください。

屋外

GTダイレクト アウトドア
スタンダードタイプ・サポートタイプ

調整高さ (根太上まで)
256 mm ~

GTダイレクトアウトドア : p.94-97

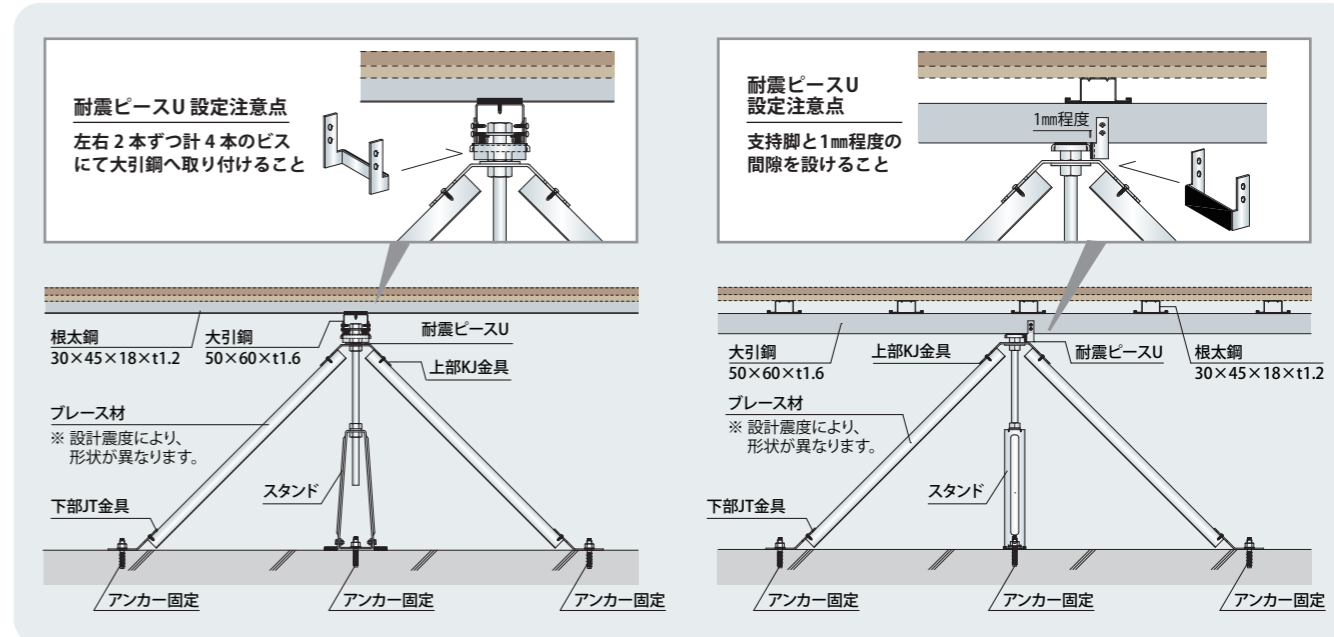
屋外仕様の注意点

- ・アンカー固定用の穴 (深さ 60~70 mm程度) をあける必要があります。
- ・接着固定の場合は設置不可です。
- ・全ての鋼材を耐食材にする必要があります。

■ 特長

水平耐力の向上	剛性の高い鋼材を使用することで、水平耐力が向上します。アンカー固定により床面からの浮き上がりを防止します。 ※ ブレース材は設計水平震度により決定してください。	自由な床高さ	2000 mm程度までの床高さにも対応可能です。
施工性	通常の鋼製下地組に後付けで施工が可能のため、施工性に優れています。	屋外にも対応	アンカー固定が可能な場合に限り、屋外にも対応可能です。
高強度	<ul style="list-style-type: none"> ・支持脚とブレース材の固定強度は、10kN(1t) 以上あります。 ・支持部に使用する「耐震ピースU」により、地震時の滑りを防止します。 ・JIS A 6519 規格性能を損わずに耐震補強が可能です。 		

■ 断面図

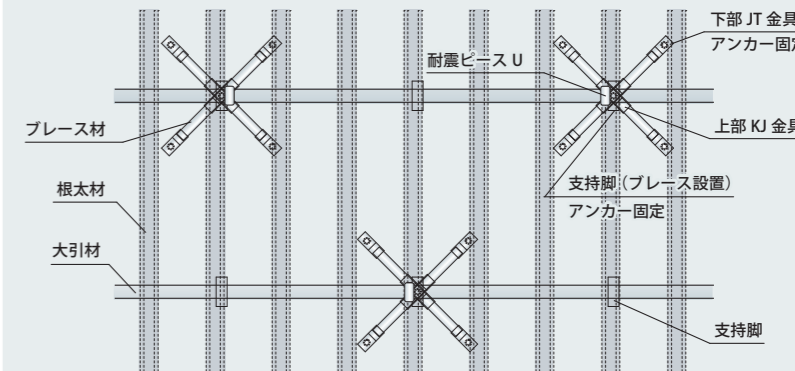


※ 低床時の仕様に関しては別途お問い合わせください。 ※ 製品に関する詳細な仕様は別途ご相談ください。

■ 設置方法

- ・設置支持脚とブレース4本をアンカー固定してください。
- ・大引材の列毎にブレース設置支持脚をずらし、できるだけ等間隔に設置してください。
- ・耐震ピースUはブレース設置支持脚毎に千鳥になるよう設置してください。
- ・ブレース設置個数は条件により算出するため、現場毎に異なります。

平面詳細



■ 発注品目

構成部材 : p.162

品名	使用数	重量 (kg)	出荷単位
耐震ピースU	1個/対	0.06	1個
上部KJ金具	2個/対	0.24	1個
下部JT金具	4個/対	0.23	1個
ブレース材 ※1	4本/対	部材による	1本
アンカー タップスター	4個/対	—	50本/小箱

※1 設計仕様により異なります。都度ご確認ください。
※1 サポートスタンドの場合はタップ加工をする必要があります。

GTブレース推奨アンカー

タップスター 日本パワーファスニング株式会社



品名・品番	全長	ミリねじ長	ドリル径	埋込深さ	商品コード	出荷単位
① TP1270	70mm	25mm	11.0mm	50mm	716010	50本/小箱
耐食 ② STP1270	70mm	25mm	11.0mm	50mm	716439	50本/小箱

※ アンカー固定により、調整高さ下限値が一部カタログ値と変わる場合がございます。詳細はお問い合わせください。

関連商品

フローリング	p.137 - 140
点検口・換気口	p.141 - 145
ウッドデッキ材	p.146
屋外下地用樹脂束 GTバイタル	p.147
ビス・アンカー	p.148 - 149
連続ネジ締め機・接着剤	p.150
体育館床板メンテナンス剤・鋼製束・ 体育館用仕上材保護パネル	p.151

空知単板工業株式会社

ささくれ抑制加工フローリング ササクレス

体育館用木製床の
ささくれ発生を減少させる
フローリング。

用途 体育館



※画像はイメージです。

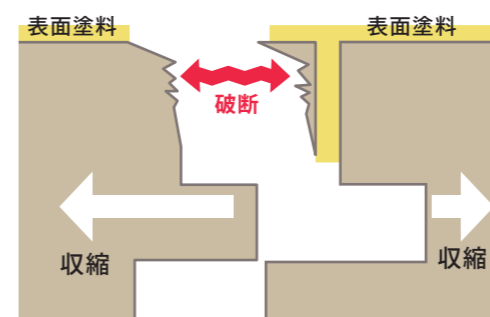
- フローリング本実の側面上部に「特殊樹脂」を
施すことで、塗膜がフローリングの木材繊維の
破断を抑制し、ささくれ発生を減少させます。
- メンテナンス・施工方法は従来同様でOK。

■ 施工対象

新設	既存を	
	活かして 施工可	剥がして 施工可
●	×	●

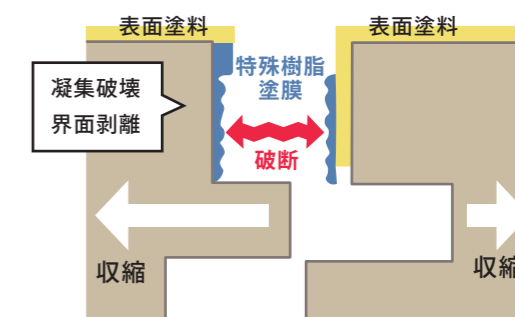
従来品 (推測)

木材繊維の結合力 < 落ち込んだ表面塗料の結合力
木材繊維の極めて弱い部分で破断すると推測される。

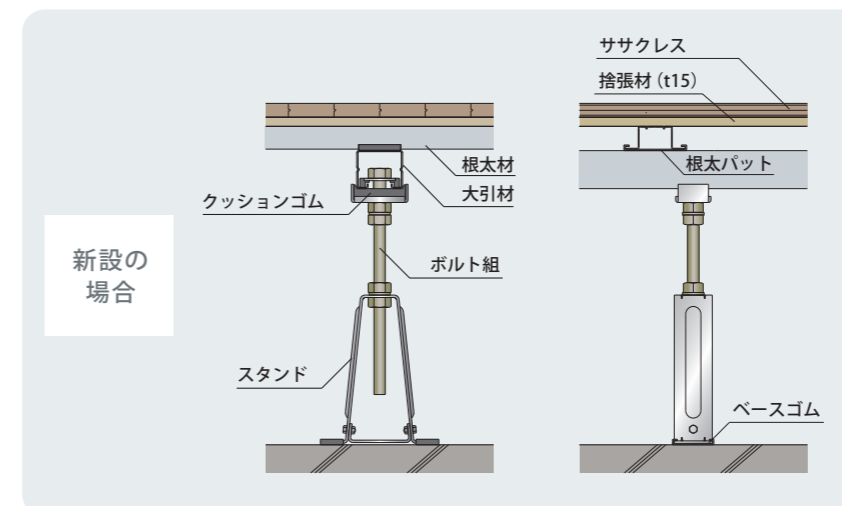


ササクレス

破断時の力が加わった際に特殊樹脂塗膜が
凝集破壊・界面剥離を誘発し、木材繊維の破断を抑制。



■ 参考断面図



注意!

文部科学省によって、体育館床板の
「水拭き」「ワックス掛け」は禁止
されています。

体育館床板のメンテナンスには
水分・ワックス成分を一切含まない
天然系塗料のメンテナンス剤『NONSLIP』
がおすすめ

p.151



矢島木材乾燥株式会社

PRC (ペット樹脂コーティング) 処理フローリング

プロテクションNEO [D/DH・N/NH・G/GH]

ささくれや割れを防ぎ、耐摩耗性を大幅に向上！
メンテナンスコストの削減に。



千葉県 千葉商科大学
バリューフローリングNEO
カバ



用途 体育館・学校舎・福祉施設・スポーツジム・店舗・一般住宅

■ PRC処理とは

フローリング木部表面に、**ペット樹脂をコーティング(ラミネート)する処理方法**です。屋内運動場・総合体育館などのスポーツ施設のほか、学校舎内のフローリングなどの歩行頻度の多い施設、また複合施設など土足での使用が必要となる施設に最適です。



■ 特長

特長1 寸法安定性に優れ、「ささくれ」や「木部割れ」を防止

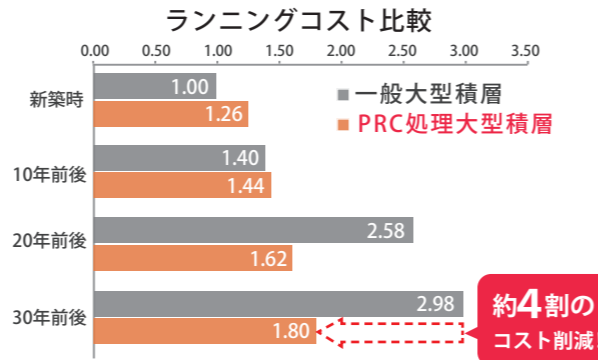
PRC処理を施すことで、外部からの摩耗や衝撃(体育器具や用具類などの落下)による木部のキズ・へこみを軽減。また、木材の経年劣化や温湿度の変化で発生する「ささくれ」や「木部割れ」を防止します。



強い衝撃を与えても、木部のへこみにPET樹脂が追従するため、木部が割れても表面にささくれが起き上がらない！

特長2 さまざまな施設の「長寿命化」に貢献します！

PRC処理によるフローリングの保護効果により施設の長期管理におけるメンテナンス・ランニングコストが大幅に軽減され、**30年以上の長期使用**が可能です。また、内装への木材利用推進施策に貢献できる商品です。



■ 工法サイズ一覧 ※5%以内の乱尺が入ります。

直張用 [D・G(衝撃吸収)]		根太張(釘打)用 [N]	
長さ(mm)	909	909(衝撃吸収)	450(ヘリンボン)
厚さ	12.5(2)	15.5(2)	12.5(2)
幅	90	140	75

大型積層 [根太張用・隠し特殊張用]			
長さ(mm)	1800(ヤイ実付き)	1800	1800(センター材)
厚さ	18.5(6)	18.5(6)	18.5(6)
幅	140	202	172

矢島木材乾燥株式会社

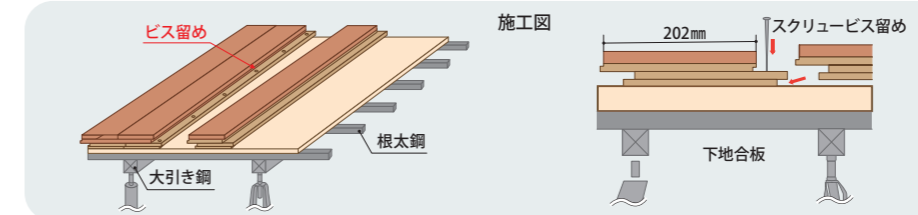
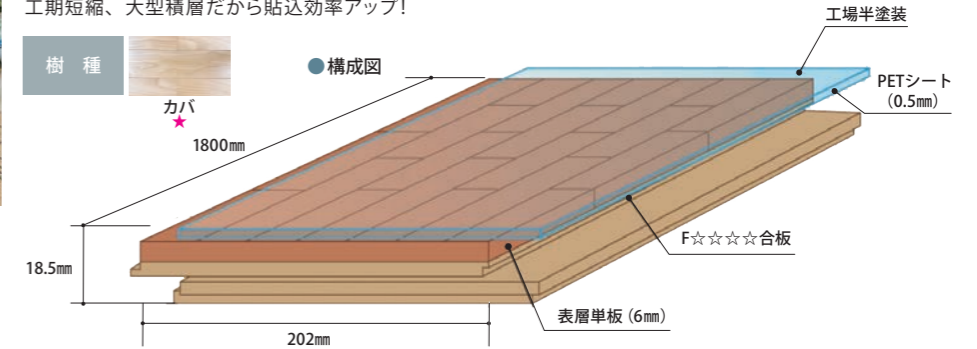
体育館向け 大型積層フローリングNEO

JAS・複合フローリング(大型積層) バリューフローリングNEO [隠し特殊張用]



仕上りの美しさ、耐久性抜群の大型積層。

新形状のサネ加工製品はサネにビス留めなので強度抜群。脚天ビス留めなしで美しい仕上がりを保つ表面です。表面材は挽材6mm厚で適度な弾力性、抜群の耐久性。工期短縮、大型積層だから貼込効率アップ！



●仕様

サイズ	18.5×202×1800mm センター材 18.5×172×1800mm
構成	表層単板 6mm 基材に合板使用(低ホルムアルデヒド)
形状	四方実および面取り無し

※面無し半塗装品のみ商品となります。
★床暖対応品もございます。

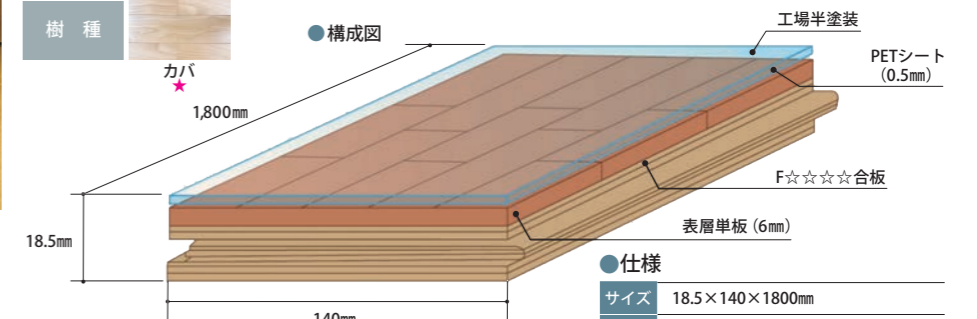
注1: スポーツフロアへのワックス掛けは行わないでください。注2: 移動式バスケットゴール・移動式観覧席等床面に過大な負荷が予想される設備をご利用の際はご相談ください。

JAS・複合フローリング(大型積層) プレイワールドフローリングNEO [根太張用]



人と地球にやさしい環境配慮型。

表面材は挽材6mm厚で耐久性抜群。適度な弾力性に富み、耐久性に優れ、スポーツ施設に最適な商品です。



●仕様

サイズ	18.5×140×1800mm
構成	表層単板 6mm 基材に合板使用(低ホルムアルデヒド)
形状	四方実および糸面取り加工

注1: スポーツフロアへのワックス掛けは行わないでください。注2: 移動式バスケットゴール・移動式観覧席等床面に過大な負荷が予想される設備をご利用の際はご相談ください。

※塗装については、工場塗装品および半塗装品の対応が可能です★床暖対応品もございます。

■ 1ケースあたりの入数

※商品により対応可能な幅が異なります。 ※D=ダイレクト(直張) N=ネイル(根太張) G=衝撃吸収 H=挽材単板

複合フローリングNEO				大型積層NEO			
品名	幅×長さ	枚数	m ² 数	品名	幅×長さ	枚数	m ² 数
プロテクションNEO [D/DH] [N/NH] [G/GH]	75×909	24	1.636	バリューフローリングNEO	202×1800	6	2.182
	90×909	20		プレイワールドフローリングNEO	140×1800	8	2.016
	140×909	12					

三勇床工事株式会社

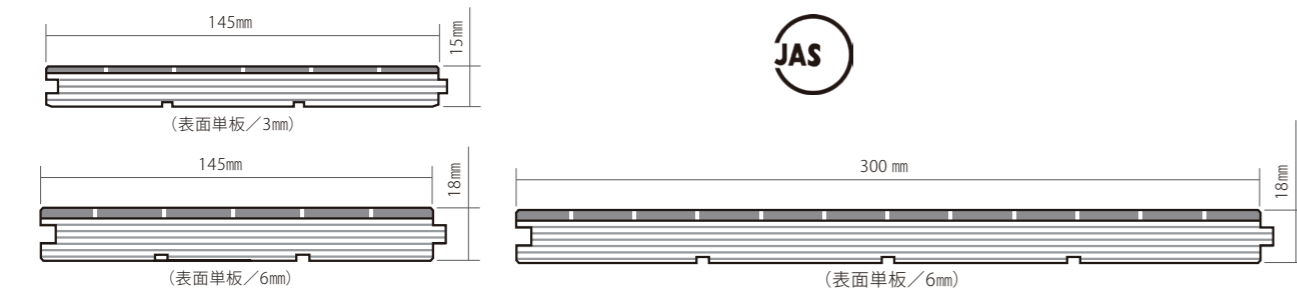
体育館用フローリング

スポーツ(大型積層)シリーズ SUフロア スポーツタイプ



スポーツフロアのスタンダード。

規格	15×145×1800mm 18×145×1800mm 18×300×1800mm
仕上	面無し無塗装 / UVセラミック塗装 グロス80
等級	JASグレード
梱包	15mm厚：2.088㎡/箱(8枚入) 18mm厚145巾：1.566㎡/箱(6枚入) 18mm厚300巾：1.620㎡/箱(3枚入)
材質	ナラ・カバ



ナラ				カバ			
厚さ(mm)	単板厚(mm)	巾(mm)	仕上	厚さ(mm)	単板厚(mm)	巾(mm)	仕上
15	3	145	面無し無塗装	15	3	145	面無し無塗装
15	3	145	UV塗装	15	3	145	UV塗装
18	6	145	面無し無塗装	18	6	145	面無し無塗装
18	6	145	UV塗装	18	6	145	UV塗装
18	6	300	面無し無塗装	18	6	300	面無し無塗装

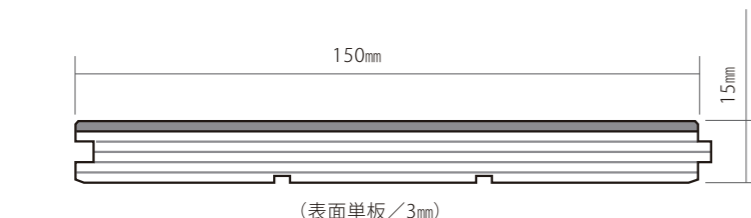
※ その他の樹種(ブナ・メープル)対応可。 ※UVセラミック塗装は、グロス80がレギュラー品です。その他、グロス10・30・50対応可。

三勇床工事株式会社

一般フローアー用フローリング

木質フローリング・特注オーダー SUバイタルフロア

ウッドデッキ材「SUバイタル EVA」(p.146)の色に合わせて着色塗装で仕上げたフローリング材です。フローリングからウッドデッキへの連続した空間を同じ色味で仕上げることができます。



規格	15×150×1818mm
仕上	ブラッシング加工+指定着色塗装
等級	セレクト(小節程度)
材質	オーク(表面単板3mm厚)

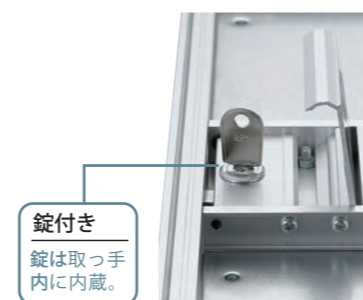


株式会社ダイケン

体育館用床下点検口

DIKP2型(アルミシルバー)
DIKSP2型(ステンレス目地)

木質フロア材用でアルミ目地。



錠付き
錠は取っ手内に内蔵。

錠付DIKP2型(錠は取っ手に内蔵されています)

取っ手

振動で取っ手が上がらない安全構造。

張りしろ

18mm以下。

鋼製下地用

鋼製根太に直接取り付け可能。
フローリングボードまたは大型積層材に使用可能で27・30・33mmの床材に最適。

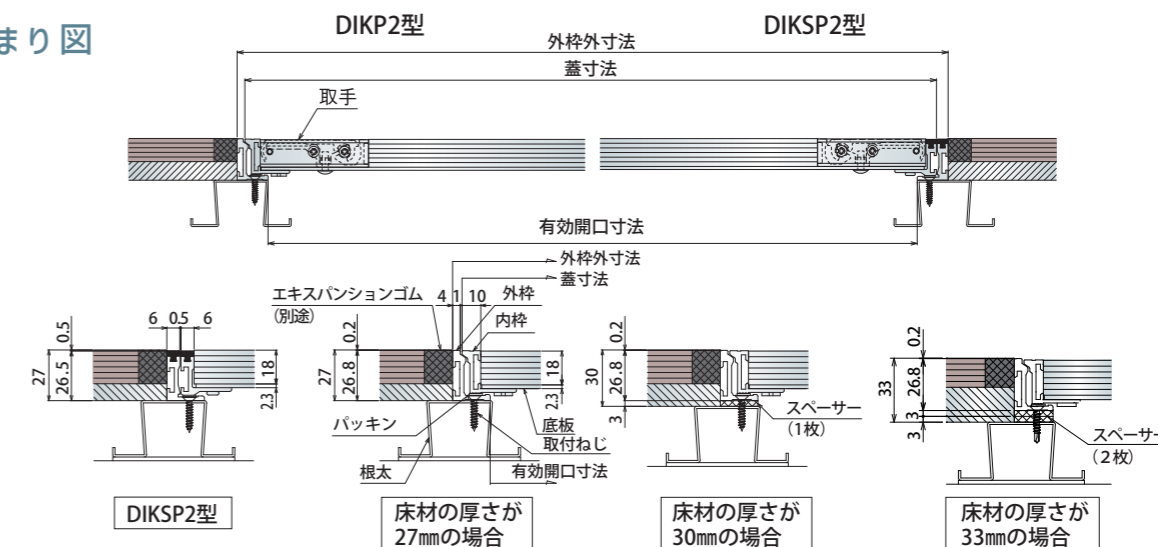
強度

- 適用荷重：屋内歩行用 3.5kN/m²
- 適用荷重 5.0kN/m²の高強度タイプもあります

AI AI SUS 18mm 3.5 kN/m² 特注寸法

アルミ枠 アルミ目地(DIKP2) ステンレス目地(DIKSP2) 木質フロア材用 貼りしろ アルミ取っ手 歩行用 錠付タイプ(KDIKP2/KDIKSP2) 特注寸法(外枠外) 300×300~1200×1200mm

納まり図



部材仕様

部材	材質	仕上	備考
内枠・外枠	A6063S-T5	陽極酸化塗装複合皮膜	
底板	SGHC-Z27	-	t2.3
取手	A6063S-T5	陽極酸化塗装複合皮膜	
取手化粧粒	A6063S-T5	陽極酸化塗装複合皮膜	
パッキン	クロロプレングム	-	
スペーサー	天然ゴム	-	
取付ねじ	鋼	電気亜鉛めっき	φ4×19
錠本体	亜鉛合金ダイカスト	クロムめっき	
内・外枠用目地材	SUS304		DIKSP2のみ

サイズ呼称	有効開口寸法(mm)	外枠外寸法(mm)	蓋寸法(mm)	参考蓋質量(kg)	
				DIKP2	DIKSP2
460	420	460	450	6.1	6.3
606	566	606	596	10.5	10.7

サイズ呼称	アルミシルバー		ステンレス目地	
	錠無呼称	錠付呼称	錠無呼称	錠付呼称
460	DIKP2460	KDIKP2460	DIKSP2460	KDIKSP2460
606	DIKP2606	KDIKP2606	DIKSP2606	KDIKSP2606

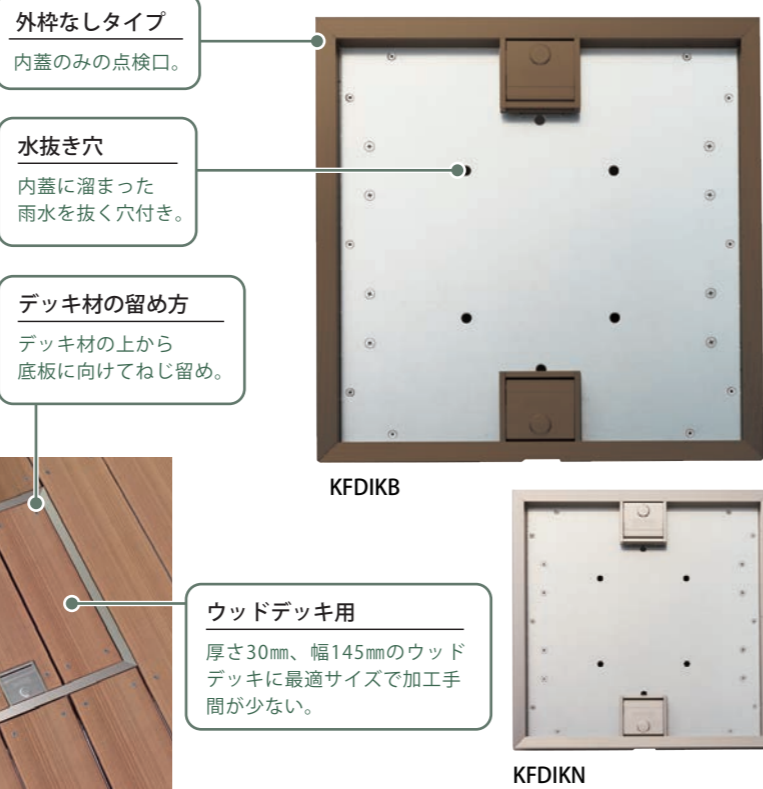
●フローリングボードまたは大型積層材に使用できるように設計されています。
●底板とフロア材を接着剤で接着してください。
☆1 梱単位未満の出荷は運賃別途です。

株式会社ダイケン

ウッドデッキ用床下点検口

KFDIKB ブロンズ
KFDIKN ステンカラー

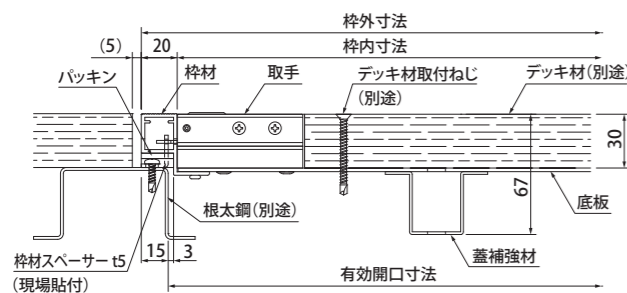
水抜き穴付きで
ウッドデッキ材に最適。



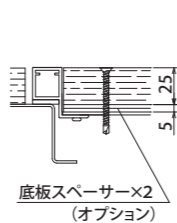
AI アルミ枠 AI アルミ目地 ウッドデッキ用 25mm 貼りしろ 27.5mm 貼りしろ 30mm 貼りしろ 3.5 kN/m² 歩行用 錠付タイプ 特注寸法 (枠外) 295×295~800×800mm アルミ取手

■納まり図

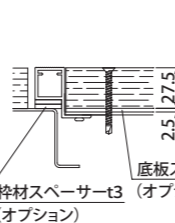
デッキ厚さ30mm(標準納まり)



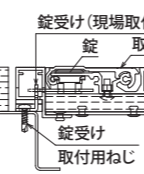
デッキの厚さが25mmの場合



デッキの厚さが27.5mmの場合



取手部納まり



部材	材質	仕上	備考
枠材	A6063S-T5	二次電解着色塗装複合皮膜	
底板	A1100P	陽極酸化塗装複合皮膜	t2.0
取手	A6063S-T5	二次電解着色塗装複合皮膜	
取手化粧枠	A6063S-T5	二次電解着色塗装複合皮膜	
蓋補強材	高耐食溶融めっき鋼板	-	
パッキン	クロロブレンゴム	-	t3.0
枠材スペーサー	クロロブレンゴム	-	t5.0
錠本体	亜鉛合金ダイカスト	クロムめっき	
錠受け	SPCC	粉体塗装	
錠受け取付用ねじ	ステンレス	-	φ4×16
底板スペーサー	A1100P	陽極酸化皮膜	オプション※1

※1 詳しくはお問い合わせください。

サイズ呼称	有効開口寸法(mm)	枠外寸法(mm)	枠内寸法(mm)	蓋補強材	呼称	
					ブロンズ	ステンカラー
30	265	295	255	1本	KFDIK30B	KFDIK30N
45	415	445	405	2本	KFDIK45B	KFDIK45N
60	565	595	555	2本	KFDIK60B	KFDIK60N

●錠は取手に内蔵されています。☆1 欄単位未満の出荷は運賃別途です。

株式会社ダイケン

自動開閉フロア換気口

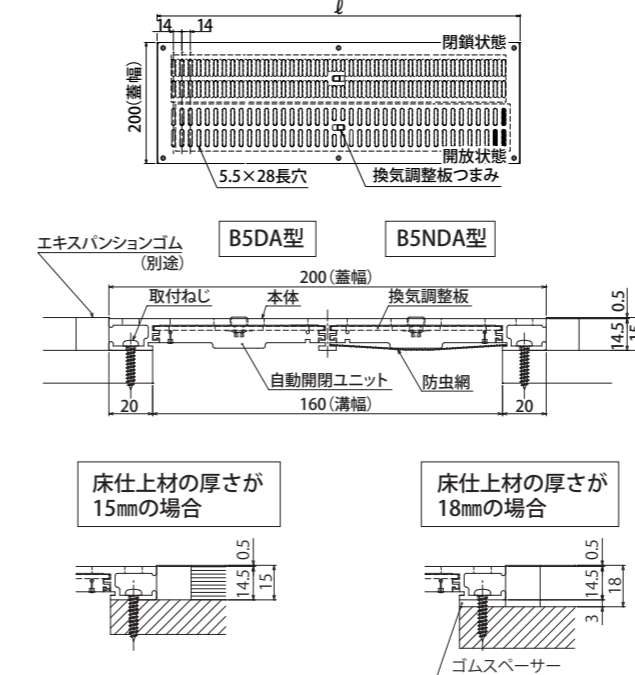
B5A型 シルバー
B5AW型 木目調

室温の変化で
換気調整板が自動開閉する
アルミ製パンチングタイプ。

AI アルミ 15mm 仕上厚 18mm 仕上厚 開口 約26%

3.5 kN/m² 歩行用 防虫網 (B5NDA) 自動換気 換気調整

■納まり図



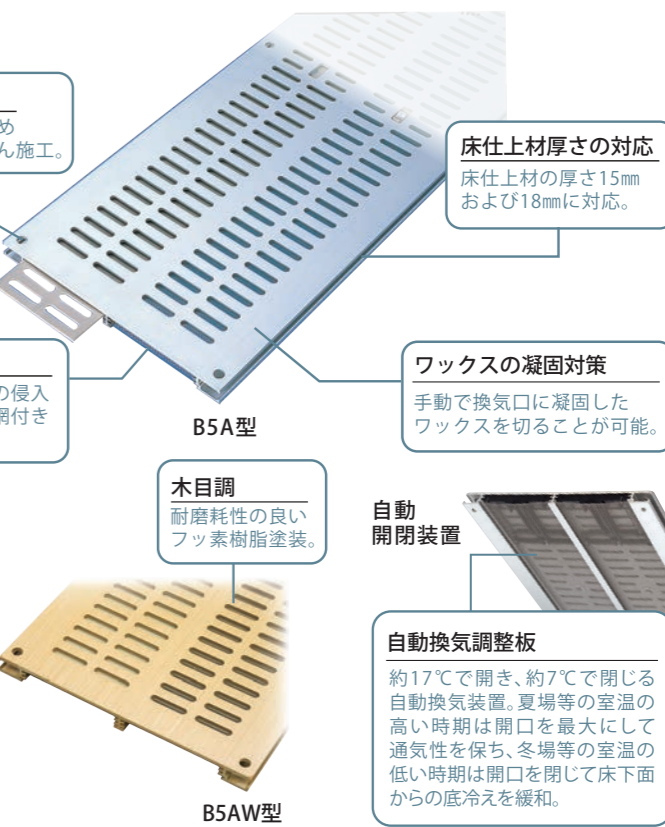
色	型式	溝幅(mm)	蓋幅(mm)	定尺ℓ(mm)	下張り開口寸法(mm)	開口率(%)	換気面積(cm ² /台)	単位	種類		付属部品(個)	
									自動換気調整板付呼称	防虫網および自動換気調整板付呼称	取付ねじ	ゴムスペーサー
シルバー	B5A	160	200	300	160×260	28.3	118	1台	B5DA300	B5NDA300	4	4
				600	160×560	26.3	236		B5DA600	B5NDA600	6	6
				900	160×860	26.5	365		B5DA900	B5NDA900	6	8
				1000	160×960	26.8	413		B5DA1000	B5NDA1000	6	8
				300	160×260	28.3	118		B5DA300W	B5NDA300W	4	4
				600	160×560	26.3	236		B5DA600W	B5NDA600W	6	6
木目調	B5AW	160	200	900	160×860	26.5	365	1台	B5DA900W	B5NDA900W	6	8
				1000	160×960	26.8	413		B5DA1000W	B5NDA1000W	6	8

●特注色にも対応できます。詳しくはお問い合わせください。●■は受注生産品です。

▲換気調整板が動かなくなることがありますので、換気口本体の周囲をシリコンシールで仕上げる場合は、本体内部にシールが回り込まないようにしてください。

▲形状記憶合金バネの特性上、2列仕込みの換気調整板の開閉で、開閉速度に多少のスレが生じることがあります。

(※) 換気調整板の開閉温度は自動開閉装置の表面温度であり、室内温度ではありません。



部材仕様

部材	材質	仕上	備考
本体	A6063S-T5	陽極酸化皮膜 フッ素樹脂塗装	木目調
換気調整板	硬質ポリ塩化ビニル	-	
換気調整板つまみ	ABS樹脂	クロムめっき	
自動開閉ユニット	Ni-Ti系合金他	-	
防虫網	PW-S304	-	Nタイプ用 φ0.3、20メッシュ
取付ねじ	鋼	電気亜鉛めっき	
ゴムスペーサー	天然ゴム	-	t3×20×30

株式会社ダイケン
フロア換気口

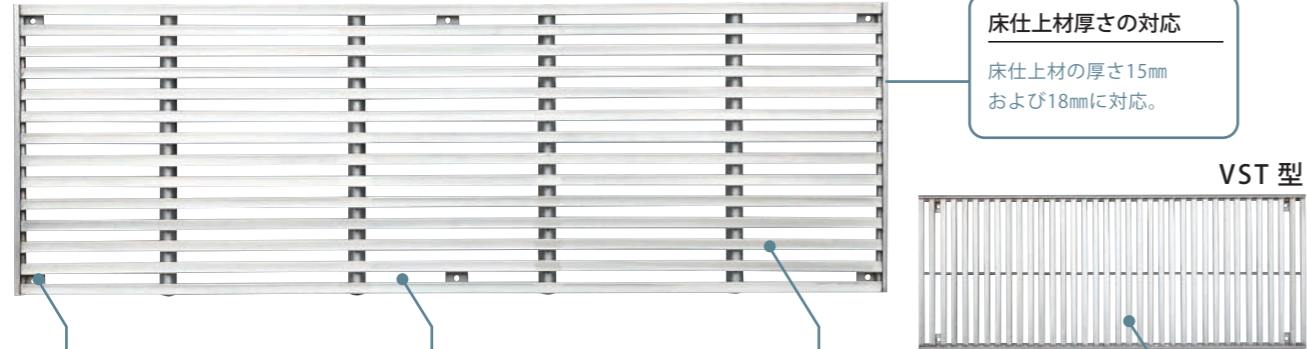
VSL型 (見た目すっきりグレーチングLタイプ)
VST型 (グレーチングTタイプ)

ステンレス製グレーチングタイプの
LタイプとTタイプ。

SUS ステンレス
15mm 仕上厚
18mm 仕上厚
開口約41% 開口率

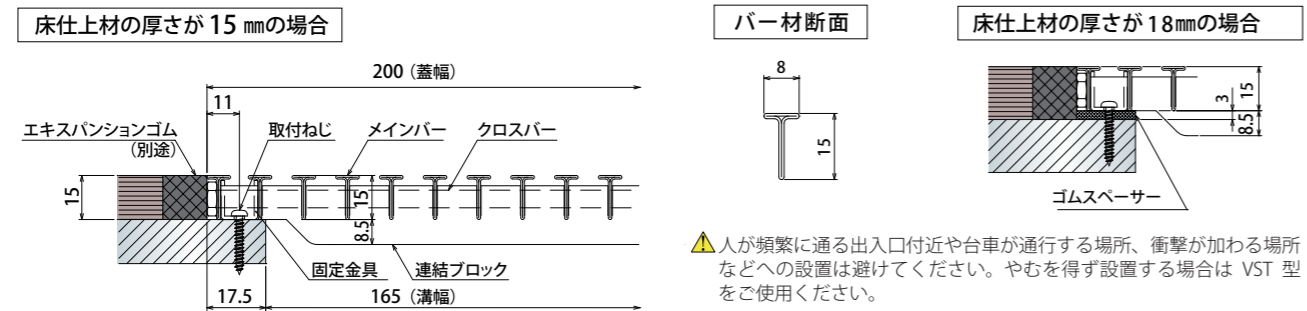
3.5kN/m² 歩行用
防虫網 (オプション対応可)
特注寸法 特注寸法 蓋幅200以下・長さ1000以下

VSL型

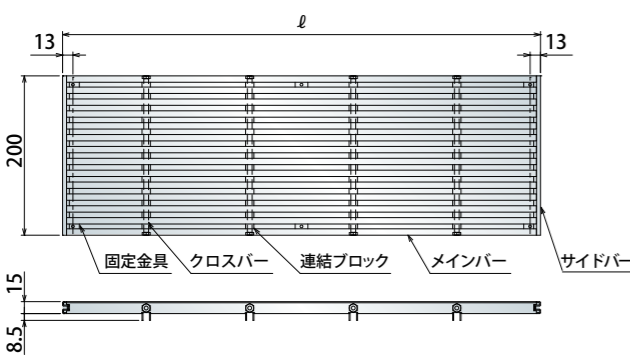


- かんたん施工**
捨張合板にねじ留め
するだけのかんたん施工。
- 広い換気面積**
パンチングタイプに比べ
高い開口率。
- フォーミングTバー**
見た目スッキリの
Lタイプ。
- フォーミングLバー**
5kN/m²の高強度
タイプ。

■ 納まり図 (VSL型)



■ 平面図 (VSL型)



部材仕様

部材	材質	仕上	備考
メインバー	SUS304	-	
クロスバー	SUS304	-	
サイドバー	SUS304	-	
固定金具	SUS304	-	
スペーサー	天然ゴム	-	t3×20×30
取付ねじ	銅	-	タッピンねじφ3×20

型式	蓋幅 (mm)	定尺 (mm)	ピッチ (mm)	クロスバー	1枚質量 (kg)	換気面積 (cm ² /台)	開口率 (%)
VSL	200	500	15	3本	1.8	342	41※1
		600	15	4本	2.1	410	41※1
		900	15	6本	3.2	622	41※1
VST	200	500	14	1本	1.9	344	41※1
		598	14	1本	2.1	412	41※1
		900	14	1本	3.1	618	41※1

※1 下張り開口幅 165mm。

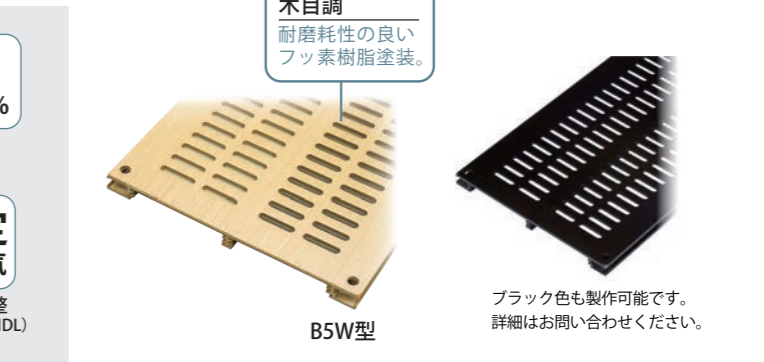
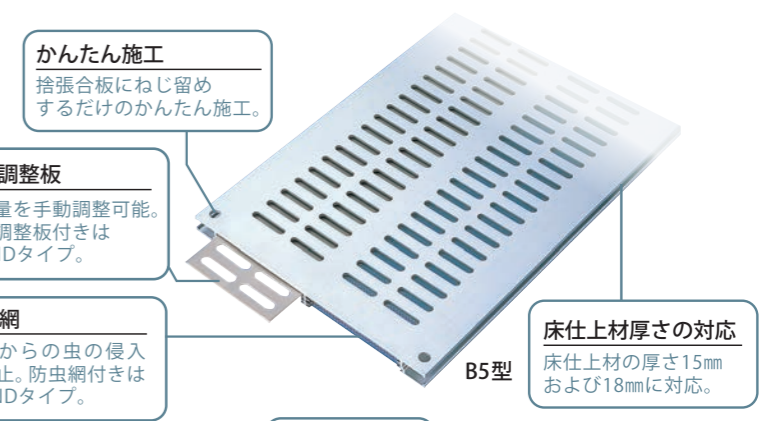
株式会社ダイケン
体育館用フロア換気口

B5型 シルバー
B5W型 木目調

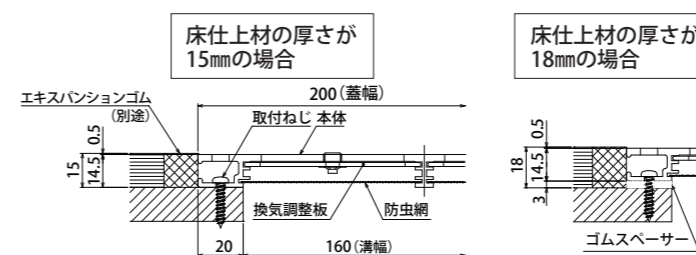
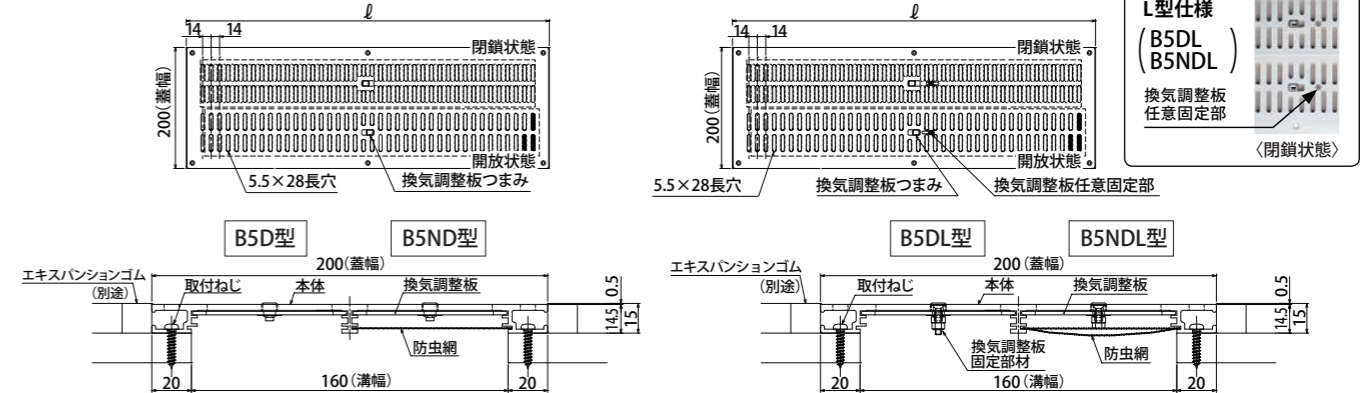
アルミ製パンチングタイプ。

Al アルミ
15mm 仕上厚
18mm 仕上厚
開口約26% 開口率

3.5kN/m² 歩行用
防虫網 (B5N・B5ND)
手動換気 換気調整 (B5D・B5ND)
固定換気 換気調整 (B5DL・B5NDL)



■ 納まり図



部材仕様

部材	材質	仕上	備考
本体	A6063S-T5	陽極酸化皮膜	
換気調整板	硬質ポリ塩化ビニル	フッ素樹脂塗装	木目調
換気調整板つまみ	ABS樹脂	クロムめっき	D(L)、ND(L)タイプ用
防虫網	PW-S304	-	N(L)、ND(L)タイプ用 φ0.3、20メッシュ
取付ねじ	銅	電気亜鉛めっき	タッピンねじ、φ4×20
換気調整板固定部材	銅	電気亜鉛めっき	Lタイプ用
ゴムスペーサー	天然ゴム	-	t3×20×30

色	型式	溝幅 (mm)	蓋幅 (mm)	定尺 (mm)	下張り開口寸法 (mm)	開口率 (%)	換気面積 (cm ² /台)	単位	種類			付属部品 (個)	
									防虫網付 呼称	換気調整板付 呼称	防虫網および換気調整板付 呼称	取付ねじ	ゴムスペーサー
シルバー	B5	160	200	300	160 × 260	28.3	118	1台	B5N300	B5D300	B5ND300	4	4
				600	160 × 560	26.3	236		B5N600	B5D600	B5ND600	6	6
				900	160 × 860	26.5	365		B5N900	B5D900	B5ND900	6	8
				1000	160 × 960	26.8	413		B5N1000	B5D1000	B5ND1000	6	8
木目調	B5W	160	200	300	160 × 260	28.3	118	1台	B5N300W	B5D300W	B5ND300W	4	4
				600	160 × 560	26.3	236		B5N600W	B5D600W	B5ND600W	6	6
				900	160 × 860	26.5	365		B5N900W	B5D900W	B5ND900W	6	8
				1000	160 × 960	26.8	413		B5N1000W	B5D1000W	B5ND1000W	6	8

●特注色にも対応できます。詳しくはお問い合わせください。●は受注生産品です。
●換気調整板固定仕様は呼称の定尺の数値の末尾に「L」が付きます。●換気調整板固定仕様は受注生産品です。
▲換気調整板が動かなくなることがありますので、換気口本体の周囲をシリコンシールで仕上げる場合は、本体内部にシールが回り込まないようにしてください。

ウッドデッキ材

Kankyo-wood II

前田工織株式会社



断面寸法 (mm) : 30×145
長さ (mm) : 1995
施工ピッチ (mm) : 500 以内

■ カラー
ライトブラウン
ブラウン
ダークブラウン
グレー

■ 特長
リップ面とフラット面リバーシブル
・帯電抑制
デッキ床板は全て静電気対策を実施
・オプション
コイン落下防止目地材や端部専用板など



SUバイタルEVA

三勇床工事株式会社



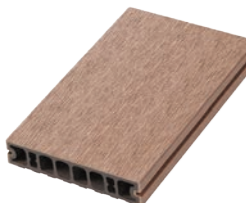
断面寸法 (mm) : 25×145
長さ (mm) : 2000
施工ピッチ (mm) : 500 以内

■ カラー
オーク
バーチ
ブラウン
グレー
ダーク

■ 特長
・デザイン性
オーク調のリアルな木目デザイン
板目調と征目調リバーシブル

エコロッカ

エア・ウォーター・エコロッカ株式会社



断面寸法 (mm) : 30×145
長さ (mm) : 1995
施工ピッチ (mm) : 500 以内

■ カラー
サンディブラウン
ブラウン
グレー
ディープグレー

■ 特長
・遮熱性
表面温度の上昇を抑制 (5~10℃程度)
・耐水性
特殊素材Vファイラーにより、吸水伸びを従来品の 1/4 に軽減
・防電性 (特許)
新特許技術により乾燥時期でも静電気の発生を抑制

バイタルデッキ

株式会社東京工営



断面寸法 (mm) : 25×145
長さ (mm) : 2000
施工ピッチ (mm) : 500 以内

■ カラー
バーチ
ライト
ブラウン
ダーク

■ 特長
・豊富なカラーバリエーション
標準 4 色の他、受注対応により特注色にも対応
・全国各地に在庫
東京・仙台・名古屋・大阪・福岡に在庫

ハンディウッド

ハンディテクノ株式会社



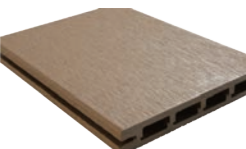
断面寸法 (mm) : 25×95
25×145
25×220
長さ (mm) : 2000
施工ピッチ (mm) : 400 以内

■ カラー
ブラウン
サンディ
グレー
ダークグレー

■ 特長
・QCS 工法 (特許)
施工性が良い、部分交換可能
・幅広仕様
施工時間の短縮が可能
・特殊な表層デザイン (特許)
天然木のような自然な風合い

リリコウッド

株式会社 KIT



断面寸法 (mm) : 22×145
長さ (mm) : 1995
施工ピッチ (mm) : 400 以内

■ カラー
サンディブラウン
ブラウン
グレー

■ 特長
・薄型・軽量
高強度でありながら、薄型・軽量化を実現
・水抜きスリット加工 (特許)
水が溜まらず、反り・割れを防止

※上記各社ウッドデッキの寸法は一例です。その他の寸法をお求めの場合は別途お問い合わせください。 ※商品名のアルファベット・五十音順に掲載しております。

屋外下地用樹脂束

GTバイタル

軽量で扱いやすく、
最小下地高さ 55 mm ~ ※
対応可能。

※ 101 最小寸法 : 15 mm + 根太鋼 4060 : 高さ 40 mm
(シングル工法時)

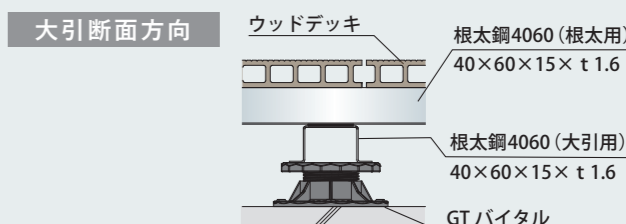
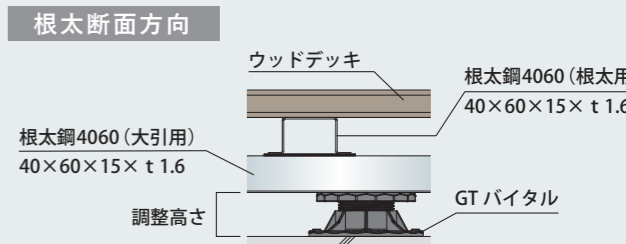
用途 屋外施設・ウッドデッキ下地



※イメージ画像です。



■ 断面図



※ シングル工法も可能です。 ※ 仕上材は一例です。

■ ラインナップ



■ 詳細

◎高さ調整用・スロープ用



製品区分	製品番号	調整高さ (mm) ※1	梱包
樹脂束	101	15 ~ 20	200 個/箱
	102	29 ~ 37	100 個/箱
	103	38 ~ 54	100 個/箱
	104	53 ~ 80	50 個/箱
	105	77 ~ 109	50 個/箱
	108	105 ~ 155	60 個/箱
	109	150 ~ 230	40 個/箱
	110	200 ~ 310	40 個/箱
	106	1枚あたり5mm	100 個/箱
	傾斜用プレート	107	—

※1 調整高さはスラブ面から支持脚上端までです。
※ 販売は上記1箱または1袋単位でお引き受けいたします。
※ 素材: ポリプロピレン ※ カラー: ブラック

ビス・アンカー (推奨品)

大引鋼・根太鋼・支持脚の留め付け用

日本パワーファスニング株式会社

MB テクス®



品名・品番	頭部形状	ねじ径	全長	出荷単位
鋼製 (三価ユニクロ) MB テクスPAN 4×16	ナベ	4.2mm	16mm	1000本/箱

アウトドア専用ビス

品名・品番	頭部形状	ねじ径	全長	出荷単位
SUS MB テクスPAN4×16SG	ナベ	4.2mm	16mm	1000本/箱

若井産業株式会社

ダンバ



品名・品番	頭部形状	よび径	全長	出荷単位
ダンバ ナベ 鋼製床用 6917NSF	ナベ	4mm	17mm	1000本/箱

デッキ材留め付け用

日本パワーファスニング株式会社

MB テクス®



品名・品番	頭部形状	ねじ径	全長	出荷単位
①SUS 410 MB テクスFLAT 5-1.0×45 SG	サラ	5.2mm	45mm	500本/箱
②SUS 410 MB テクスFLAT 5-1.0×45 SGBR	サラ	5.2mm	45mm	

※ウッドデッキに5.5～6.0mmの先穴を開けてください。

合板留め付け用

株式会社ヤマヒロ

フローリングスクリュー (ラッパ)



品番	サイズ (mm)	適応板厚	捨板合板総厚	参考捨板	出荷単位
S25F	φ3.8×25	t1.2迄	t15迄	t12・t15 1層張り	10000本/大箱
S28F	φ3.8×28	t1.2迄	t18迄	t12・t15・t18 1層張り	10000本/大箱
S35F	φ3.8×35	t1.2迄	t25迄	t12+t12 2層張り	8000本/大箱
S38F	φ3.8×38	t1.2迄	t28迄	t12+t15 2層張り	7000本/大箱
S41F	φ3.8×41	t1.2迄	t30迄	t15+t15 2層張り	5000本/大箱

若井産業株式会社

フローリング一発ビス (バラ)



品番	サイズ (mm)	適応下地厚	捨板合板総厚	参考捨板	出荷単位
FLR3828	φ3.8×28	t1.2迄	t15迄	t12・t15 1層張り	1000本/箱
FLR3835	φ3.8×35	t1.2迄	t18迄	t12・t15・t18 1層張り	750本/箱
FLR3841	φ3.8×41	t1.2迄	t25迄	t12+t12 2層張り	500本/箱

若井産業株式会社

フローリング一発ビス (ロール連結)



品番	サイズ (mm)	適応下地厚	捨板合板総厚	参考捨板	出荷単位
RV28FLR	φ3.8×28	t1.2迄	t15迄	t12・t15 1層張り	2000本/箱
RV35FLR	φ3.8×35	t1.2迄	t18迄	t12・t15・t18 1層張り	2000本/箱
RV41FLR	φ3.8×41	t1.2迄	t25迄	t12+t12 2層張り	2000本/箱

株式会社ヤマヒロ

ジャックポイント (リーマフレキ)

t1.6根太に留め付ける場合に推奨



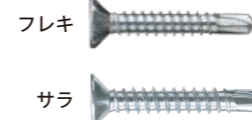
品番	サイズ (mm)	適応板厚	捨板合板総厚	参考捨板	適用パーチ厚	働き長さ (mm)	出荷単位
BW32	φ4×32	t2.3迄	t15迄	t12・t15 1層張り	-	17	700本/箱
BW37	φ4×37	t2.3迄	t20迄	t12・t15・t18 1層張り	t20迄	22	500本/箱
BW40	φ4×40	t2.3迄	t24迄	t12+t12 2層張り	t20迄	26	300本/箱
BW45	φ4×45	t2.3迄	t28迄	t12+t15 2層張り	t25迄	12~30	300本/箱

※フローリングスクリューはラッパ頭のみとなります。
 ※ジャックポイントの突き出しは働き長さをご参考ください。ねじが有効に働く長さです。母材+下地が上記働き長さ以上になるとねじが有効に働かなくなります。

KSボード留め付け用 根太鋼はt1.2・t1.6どちらも可

若井産業株式会社

ダンバ



品番	サイズ (mm)	適応下地厚	捨板合板総厚	備考	出荷単位
①69425FF	φ4×25	t2.3迄	1層目	フレキ	500本/箱
②69435FF	φ4×35	t2.3迄	2層目	フレキ	500本/箱
③694500F	φ4×50	t2.3迄	3層目	サラ	300本/箱

※3層目はサラ頭となるため、KSボードにザグリが必要です。

KSボードⅡ留め付け用

株式会社ムロコーポレーション

①SUS410 UP-3 FLAT-4×37RS

②ビスロープ CH2437 SKT

(①連結品)



品名・品番	頭部形状	ねじ径	全長	出荷単位
①SUS410 UP-3 FLAT-4×37RS	サラリブ	4.0mm	37mm リーマ付き	500本/小箱
②ビスロープ CH2437 SKT(①連結品)	サラリブ	4.0mm	37mm リーマ付き	30本連結×70巻 = 2100本

推奨工具 ①電動スクリュードライバー 無負荷2500rpm
 ②連続ネジ締め機 ビスライダー VL42-FD 回転数2300rpm

※推奨工具以外の工具で施工する場合、ビスが留め付けられない場合がございます。施工要領書を確認のうえ施工を行ってください。

コンクリートビス

株式会社ヤマヒロ

ビスコン ナベ PV432FS



品番	サイズ (mm)	適合機種	出荷単位
PV432FS	全長32×径4.2×頭径8.0	インパクトドライバー	200本/30箱

※ビス打ち時にはコンクリートに下穴空けが必要(ドリル径3.4~3.5mm)

コンクリートピン・アンカー

※GTフロアー スタンダードタイプの推奨コンクリートピン:長さ25mm以上 径はなし

マックス株式会社

CP-C830W8 等



品番	サイズ (mm)	適合機種	出荷単位
CP-C830W8 等	全長30×径3.8×頭径8.0	HN-120A	50本×20巻×2箱

※高圧式・ガス式のピンの径は細いφ2.6・3.0

若井産業株式会社

PCP3830



品番	サイズ (mm)	適合機種	出荷単位
PCP3830	全長30×径3.8×頭径8.0	HN-120A	1000本/箱

※高圧式・ガス式のピンの径は細いφ2.6・3.0

日本パワーファスニング株式会社

タップスター



品番	全長	ミリねじ長	ドリル径	埋込深さ	商品コード	出荷単位
①TP1270	70mm	25mm	11.0mm	50mm	716010	50本/小箱
②STP1270	70mm	25mm	11.0mm	50mm	716439	50本/小箱

※アンカー固定により、調整高さ下限値が一部カタログ値と変わる場合がございます。詳細はお問い合わせください。

連続ネジ締め機

株式会社 ムロコーポレーション
ビスライダー

市販のスクレードライバーに取り付けることができ、連続ネジで捨て張り作業などの軽快化が可能になります。



接着剤

室内用鋼製床支持脚固定用

トーヨーポリマー株式会社

ウレタン樹脂系接着剤 ルビロン 155・302

- ・反応硬化タイプなので耐久性に優れています。
- ・コンクリート面の他、種々の防塵防水塗料塗装面との接着も可能です。
- ・ウレタン特有の衝撃吸収力があり、耐震性に優れています。
- ・厚生労働省の室内濃度指針値が示された14物質および第2種有機溶剤を含まないため、火気・毒性の心配がなく安全。



155 / 15kg

302 / 13kg

屋外用鋼製床支持脚 通常固定用

コニシ株式会社

エポキシ系接着剤 E250

容量	出荷単位	性状	使用量目安	特徴
2kgセット	6セット	2液混合型	20g(ml)/本	屋外使用可能
6kgセット	2セット			



セメダイン株式会社

変成シリコン系接着剤 PM165-RX

容量	使用量目安	特徴
333ml	20g(ml)/本	屋外使用可能

- ・1液性のため混合の必要がありません。
- ・カートリッジガンが必要です。
- ・チューブ式もあります。(容量170ml)



屋外用鋼製床支持脚 埋込用

コニシ株式会社

エポキシ系接着剤 E200

容量	出荷単位	性状	使用量目安
1kgセット	10セット	2液混合型	4分・M12…6g(ml)/本
5kgセット	2セット		5分・M16…8g(ml)/本



株式会社アルテコ

マイティ OS

容量	性状	使用量目安
330gセット	2液混合型	4分・M12…6g(ml)/本 5分・M16…8g(ml)/本

- ・少量サイズのため使い切りで配合間違いが少ない。
- ・攪拌ボルト入り。キャップノズルで容易に注入可能。



前田工織株式会社

ボルトメイトエポ EP-450

容量	性状	使用量目安
330gセット	2液混合型	4分・M12…6g(ml)/本 5分・M16…8g(ml)/本

- ・少量サイズのため、使い切りで配合間違いが少ない。
- ・攪拌ボルト入り。キャップノズルで容易に注入可能。
- ・硬化が早く可使時間が短め。(20℃ 10分)



体育館床板メンテナンス剤

株式会社グリップメソッド
ノンスリップシリーズ

- ・シックスクールに配慮した製品です。
- ・文部科学省によって体育館水拭き、ワックス掛けは禁止されていますが、本製品は水分・ワックス成分を一切含まない天然系塗料のメンテナンス剤ですので、ご使用可能です。
- ・クリップ力を劇的に回復します。
- ・費用は外部委託の1/10以下(株式会社グリップメソッド比)でメンテナンスできます。
- ・抗菌効果があります。



グリップ強化専用
メンテナンス剤

グリップ強化専用
メンテナンス剤
(強力タイプ)

フロア
メンテナンス
クリーナー

鋼製束

株式会社 KM ネクスト
鋼製束

高強度・高耐食の鋼製束。
容易に床高を調整可能です。



用途 住宅用床下支持部材

特長

- ・耐食性が高いカチオン電着塗装を採用しています。
- ・鋼製のため、白蟻を誘発させません。
- ・容易に床高を調整でき、施工後の高さ調整も可能です。

商品規格

品番	調整範囲(mm)	許容荷重(kgf/本)	入数/箱
KU11-15	110～150	400	25本
KU13-20	130～200	400	25本
KU19-27	190～270	400	25本
KU24-39	240～390	400	25本
KU31-45	310～450	400	25本
KU37-54	370～540	400	25本
KU46-62	460～620	400	25本

※ビス 100本・コンクリート釘 50本付き(箱)

体育館用仕上材保護パネル

孝和建商株式会社

プラエイド

スポーツフロアの仕上材を重量物から保護し、
集中荷重と移動によるダメージを効果的に分散します。

特長

- ・耐衝撃性能に優れ、器具庫との段差解消にも対応。
- ・リサイクルシステムにより、再利用が可能。
- ・電動のこぎりでカットしたり、ビスや釘打ちが可能。
- ・移動式バスケットゴールや重量物を運ぶ台車に採用される車輪(φ150×W50)での平面耐荷重6t。
- ・基本的にメンテナンス不要で長期間繰り返し使用が可能。
- ・曲げても切れる事がなく、持ち運びが楽々。



商品規格

厚6mm×910mm×1820mm 重さ8kg
24枚セット(消耗品の両側スロープ2枚・片側スロープ2枚共)

その他

Q&A よくあるご質問	p.154 - 155
構成部材	p.156 - 163
施工手順	p.164
詳細図集	p.165 - 185
参考資料	p.186 - 189

Q&A

よくあるご質問

お客様からよくいただくご質問にお答えいたします。

Q1

鋼製床の遮音性能の数値はいくつですか？

現在、鋼製床に対する遮音試験規格はありません。
当社の遮音仕様製品は、自社試験により評価しております。



遮音性能の比較
屋内フロアー：p.58
屋外フロアー：p.121

Q2

鋼製床にはさまざまな種類の製品があるようですが、
どのように選択すればよいですか？

まずは下記3種類の使用用途から、適した製品群をお選びいただき、
次に床の高さ・必要な耐荷重などから、最適な製品を選択いただけます。

鋼製床は下記のように製品名称で用途を分けております。

- GTフロアー：体育館など主に運動施設向け p.16-48
- GTダイレクト/GTクイーン：商業施設・オフィスなど p.68-84
- GT～アウトドア：屋外施設・ウッドデッキなど p.94-118

Q3

温泉・温浴施設・プールでの使用は可能ですか？

耐食仕様であっても、酸性・アルカリ性の温泉や塩素を含むプールの水は腐食を促進させるため、
使用することができません。また、温泉やプールの水に限らず、常時水に浸かる場所での使用は
できません。

- 水を撒く(下地に水が回る可能性あり)場合：耐食仕様を使用します。合板の使用は要検討となります。
- 水拭き程度(下地に水が回らない)場合：通常仕様を使用します。合板の使用も可です。

Q4

鋼製床上で自動車、フォークリフトなどを使用しても良いですか？

動荷重となり加速度が加わるため原則使用できません。
展示など静止状態での使用の場合はご相談ください。



Q5

鋼製床に床暖房パネルの設置は可能ですか？

可能です。ただし、床暖房パネルメーカーへの確認が必要です。

Q6

鋼製床はいくつまでの高さに対応可能ですか？

カタログには根太上高さ約1300mmまで掲載しておりますが、2000mm程度までの高さに対応可能です。1300mm以上を検討の際はご相談ください。

Q7

鋼製床は揺れますか？

床高が高くなると、揺れることがあります。
根太上高さ1200mm以上の場合は、「壁固定」「斜めブレース」、
揺れに対する支持脚外れリスク低減のため「アンカー固定」を推奨します。
対策方法は案件により異なりますので、ご相談ください。



Q8

勾配スラブへの対応方法を教えてください。

4.5°程度の勾配までは勾配スラブ用調整部材である、くさびクン・くさびちゃんを、
それ以上の勾配はGTクイーン 埋込タイプ・GTダイレクト 埋込タイプ(特注)をご使用ください。



Q9

サポートスタンドはアンカー固定できますか？

通常のサポートスタンドは固定できませんが、底面にタップ加工した特注品を使用することで
固定可能です。その場合の施工方法は、スラブに打ち込んだアンカーボルトにサポートスタンド
(タップ加工品)を回し入れ、場合によっては緩み防止のためピン固定します。
特注となりますので納期等はお問い合わせください。

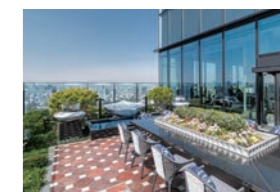


Q10

耐風圧検討はできますか？

ご指示いただいた風圧力によって強度検討を行い、計算書を作成いたします。
なお、当社の検討は下地のみとなります。ウッドデッキについてはメーカーにご確認ください。

※段床の場合は最も条件の悪い箇所(=許容荷重が一番小さい箇所)で検討します。
また、幕板の有無は検討書の計算に考慮されません。

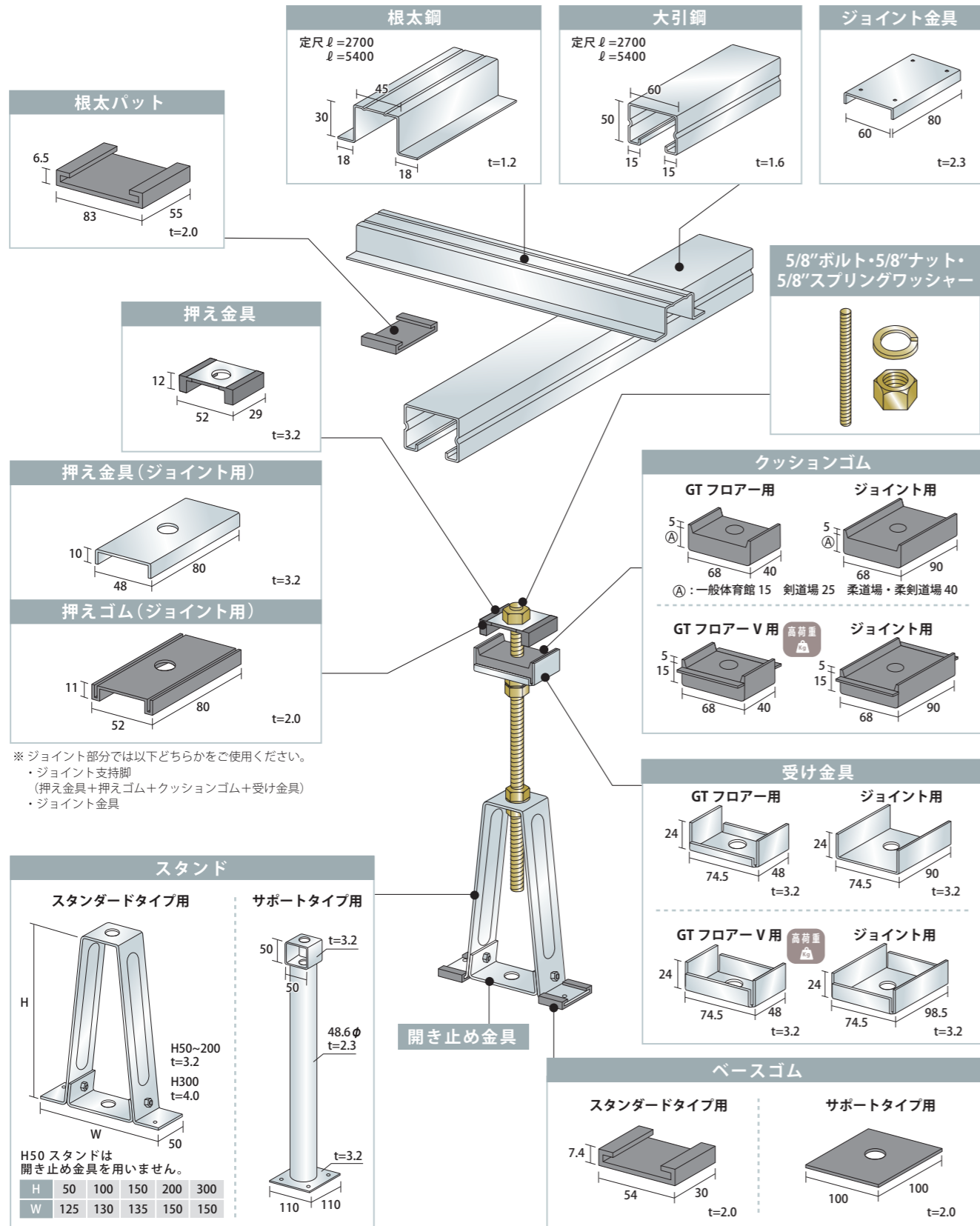


Parts

構成部材

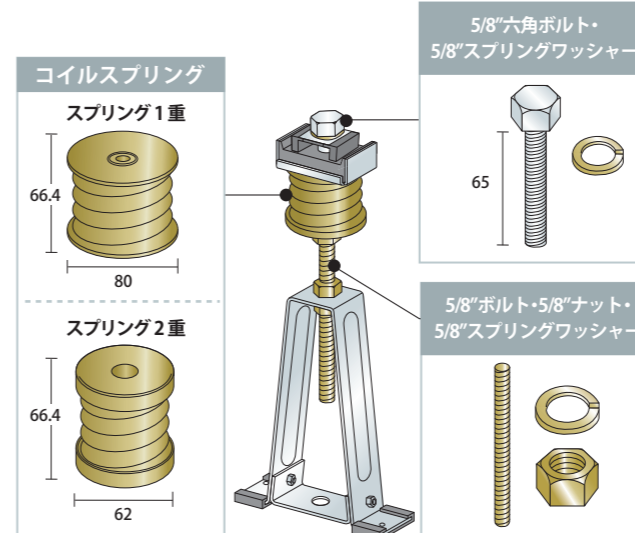
■ : スポーツフロア ■ : 一般フロア ■ : 屋外フロア

GTフロア p.16 GTフロア-V 高荷重 p.44
スタンダードタイプ・サポートタイプ



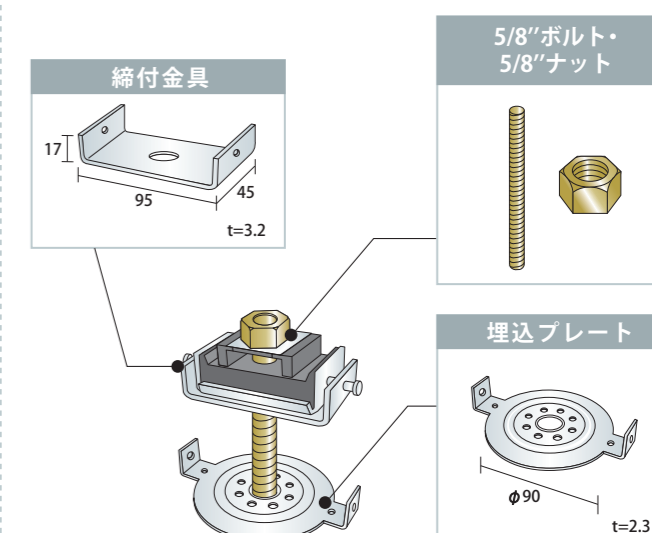
※ 床高さによりスタンド形状が異なります。

GTフロア p.40
スプリング

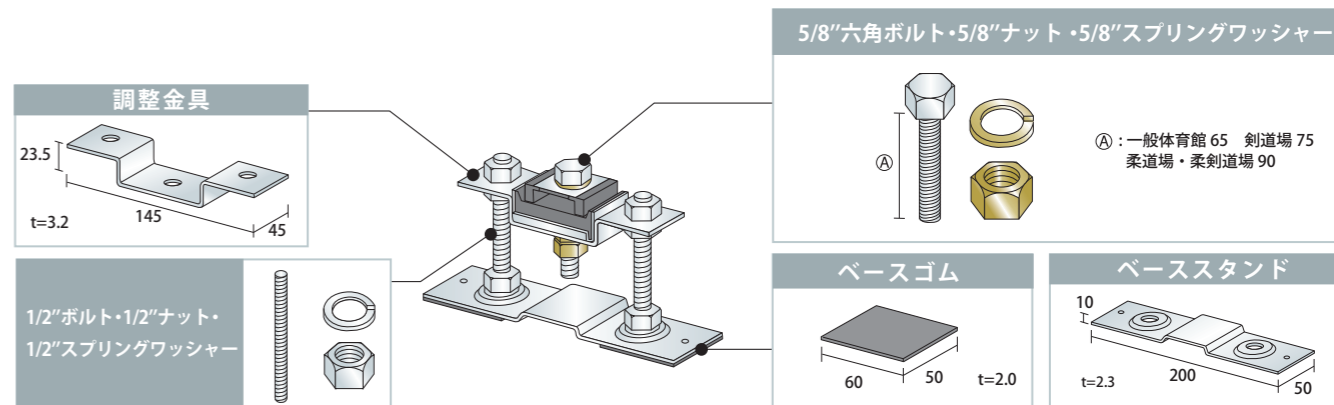


※ 表記以外の部材はGTフロアと同様です。

GTフロア p.28-36
埋込タイプ

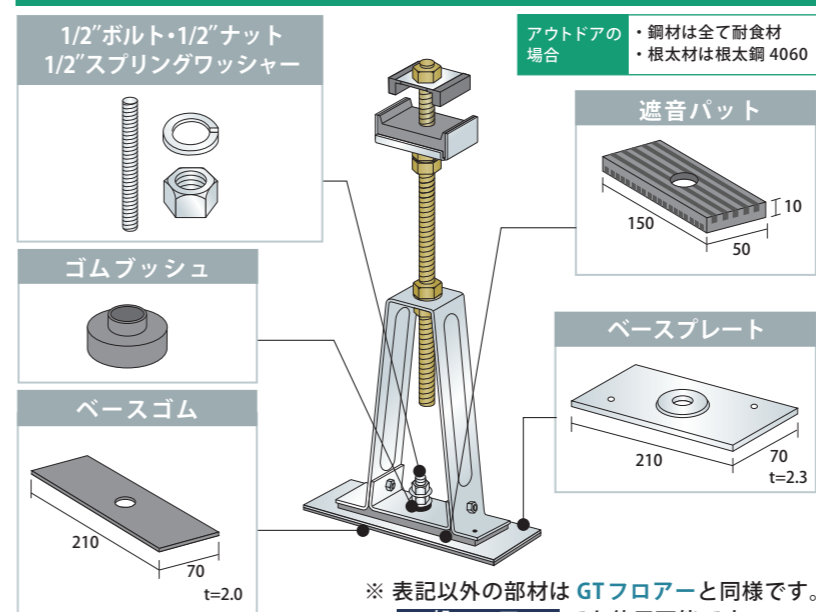


GTフロア ローフロアタイプ p.28-36



GTフロア-NDH 遮音 p.48

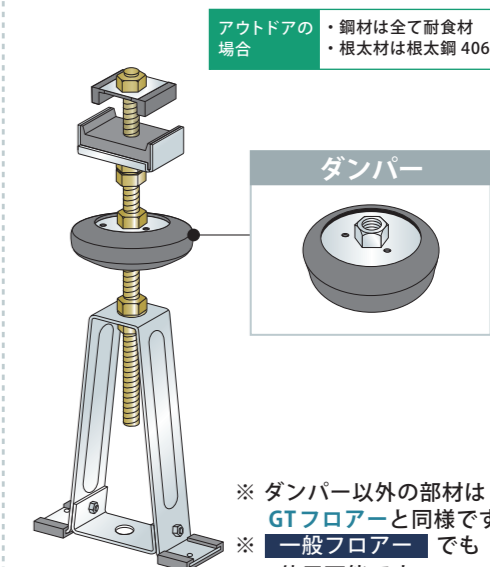
GTフロア-NDH アウトドア 遮音 p.110



※ 表記以外の部材はGTフロアと同様です。
※ 一般フロアでも使用可能です。

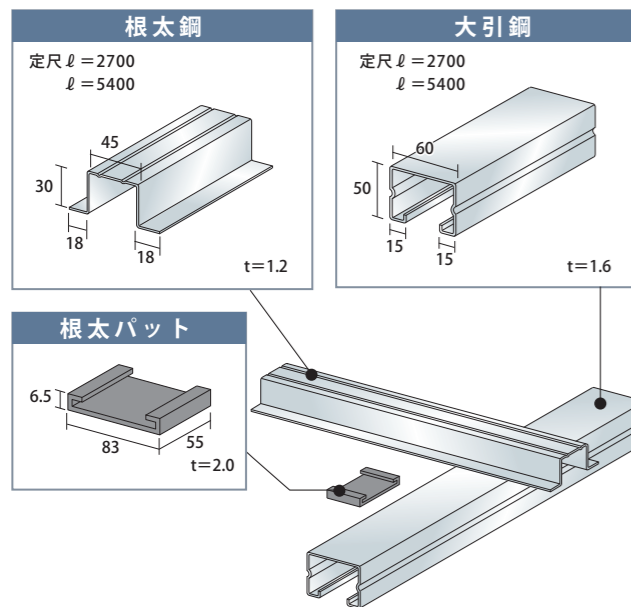
GTインパクト 高遮音 p.52

GTインパクト アウトドア 高遮音 p.114



※ ダンパー以外の部材はGTフロアと同様です。
※ 一般フロアでも使用可能です。

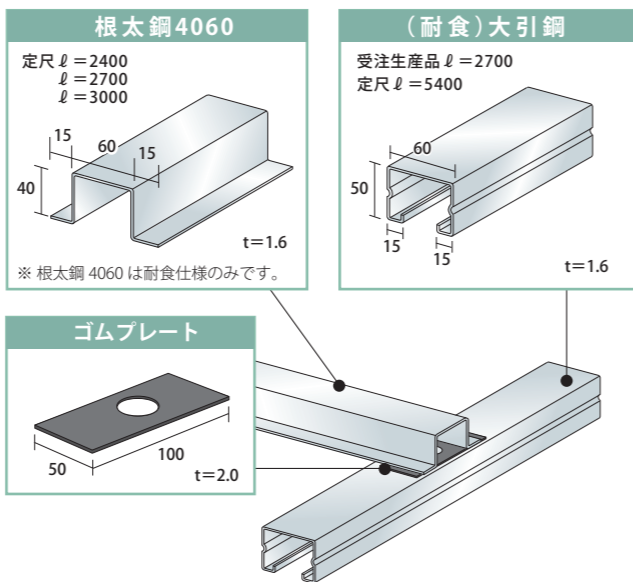
GTダイレクト p.68
スタンダードタイプ・サポートタイプ



GTダイレクト アウトドア p.94
スタンダードタイプ・サポートタイプ

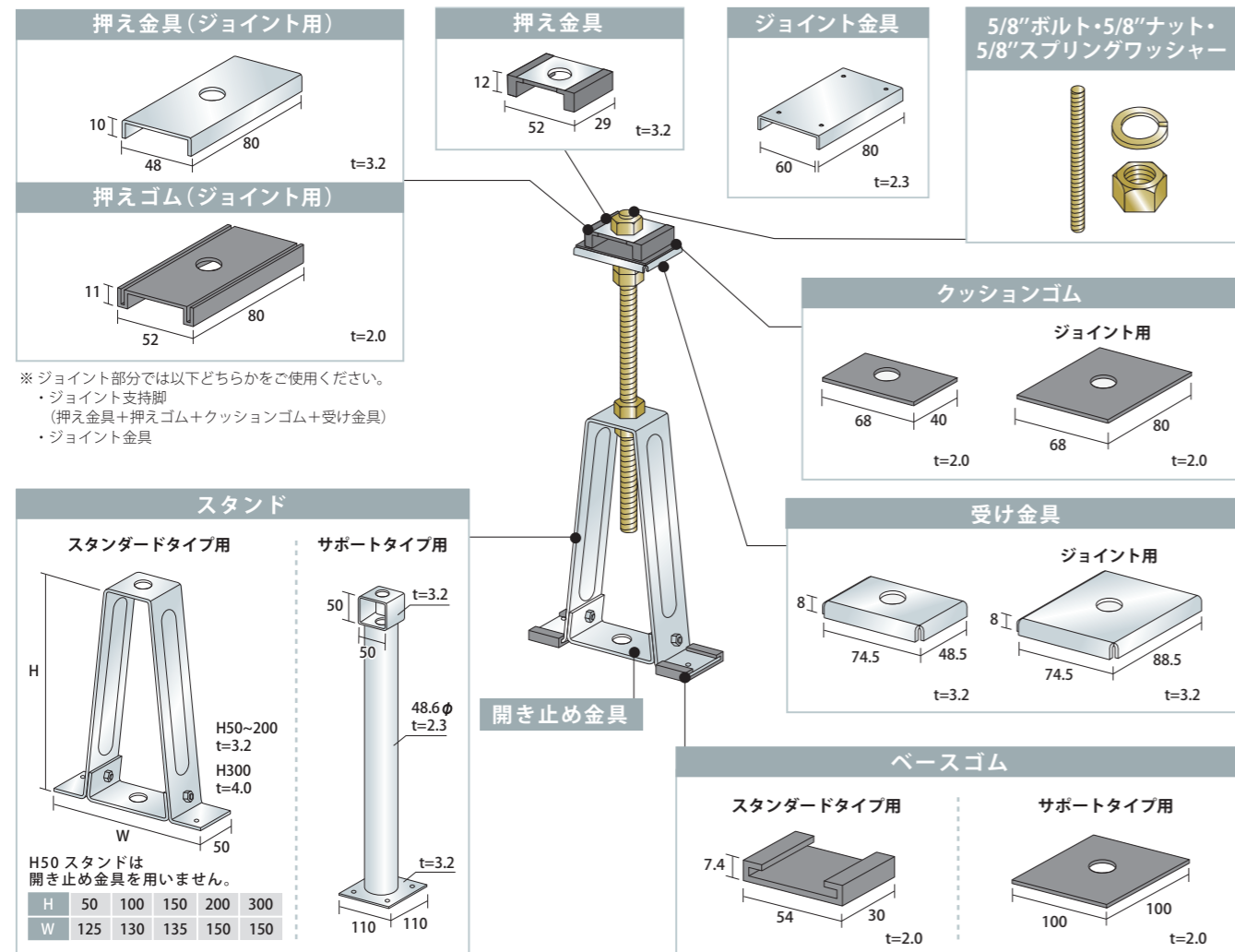
アウトドアの場合
・鋼材は全て耐食材
・根太材は根太鋼 4060

材質：p.163



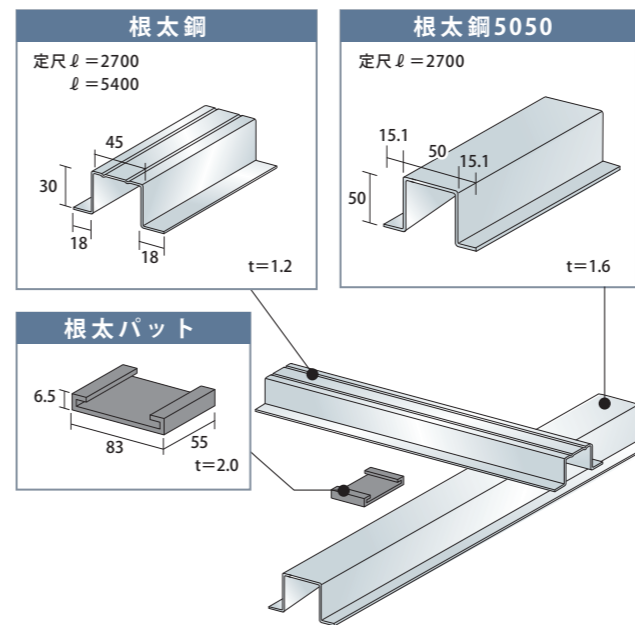
共通部材

※ アウトドアは耐食材を使用します。 材質：p.163



※ 床高さによりスタンド形状が異なります。

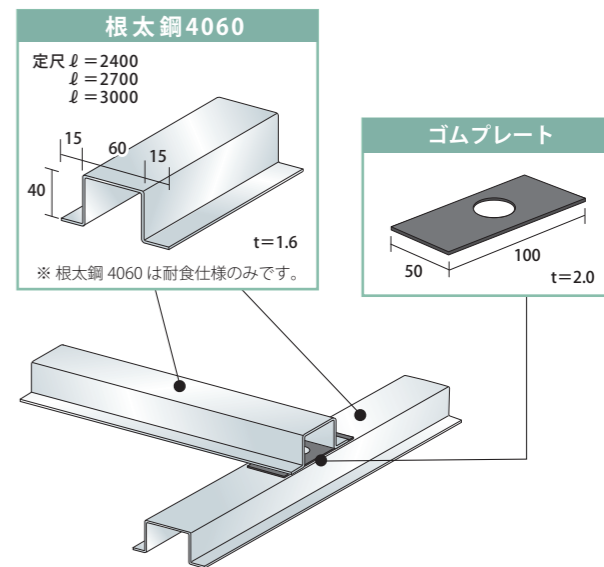
GTダイレクトR p.72
スタンダードタイプ・サポートタイプ



GTダイレクトR アウトドア p.98
スタンダードタイプ・サポートタイプ

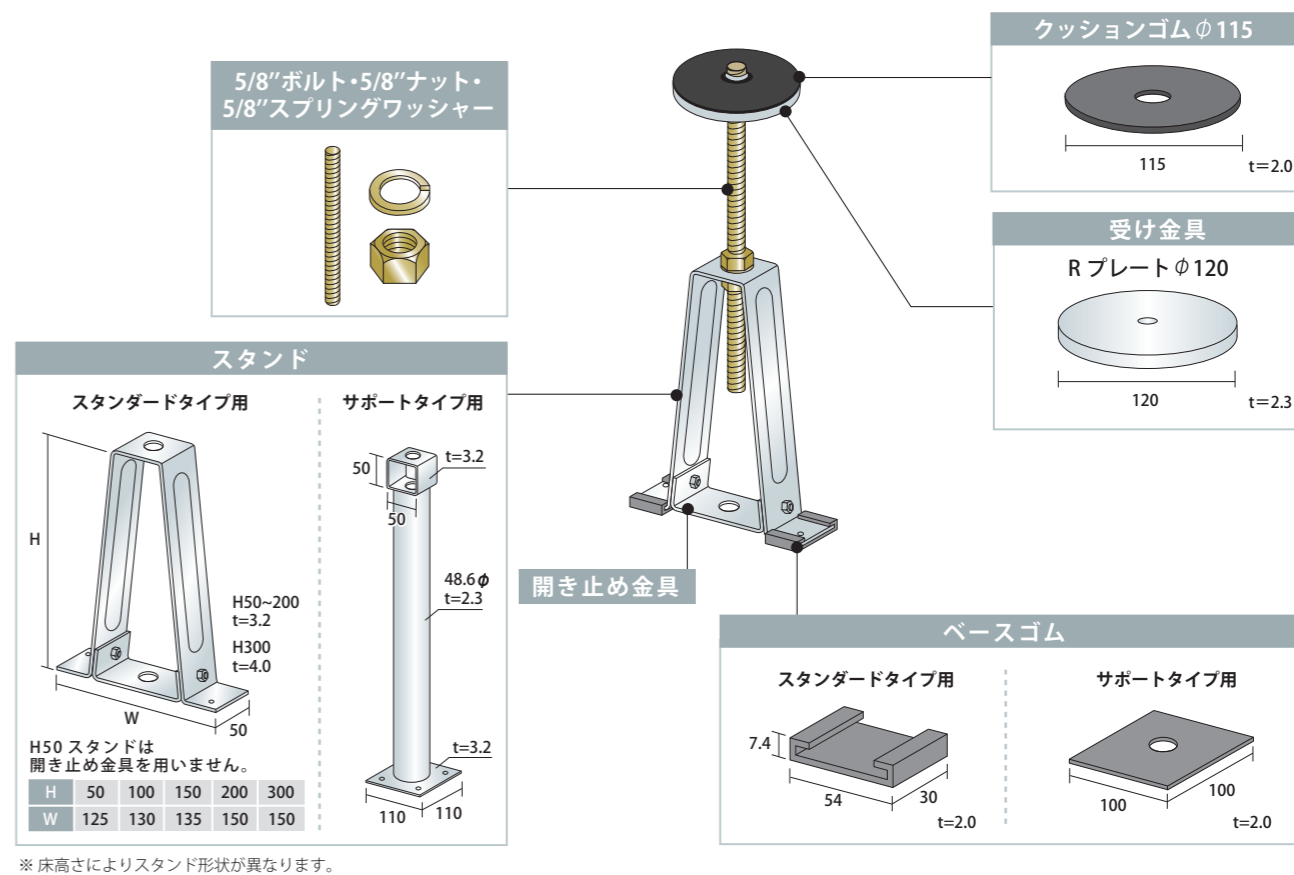
アウトドアの場合
・鋼材は全て耐食材
・根太材は根太鋼 4060

材質：p.163



共通部材

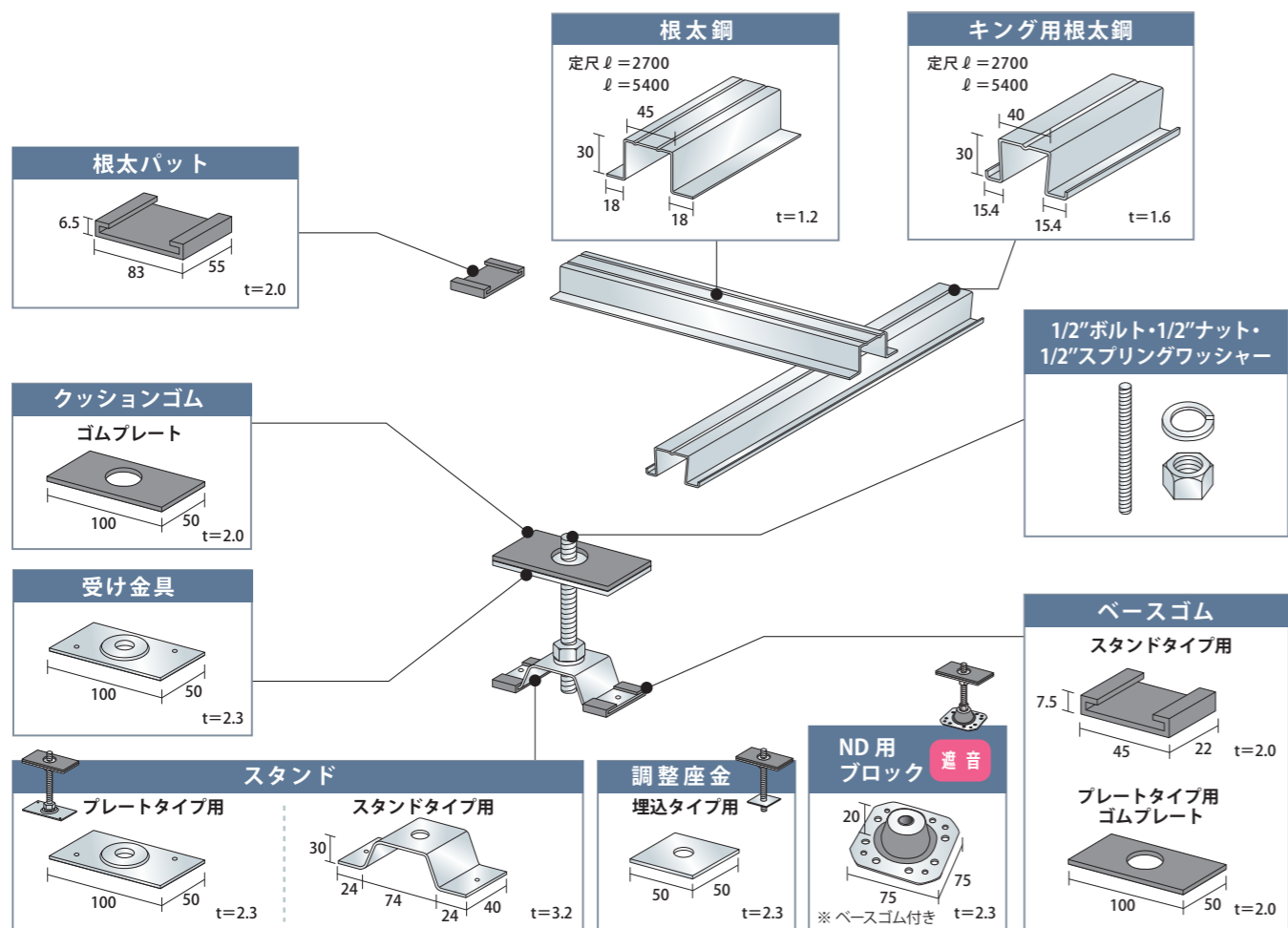
※ アウトドアは耐食材を使用します。 材質：p.163



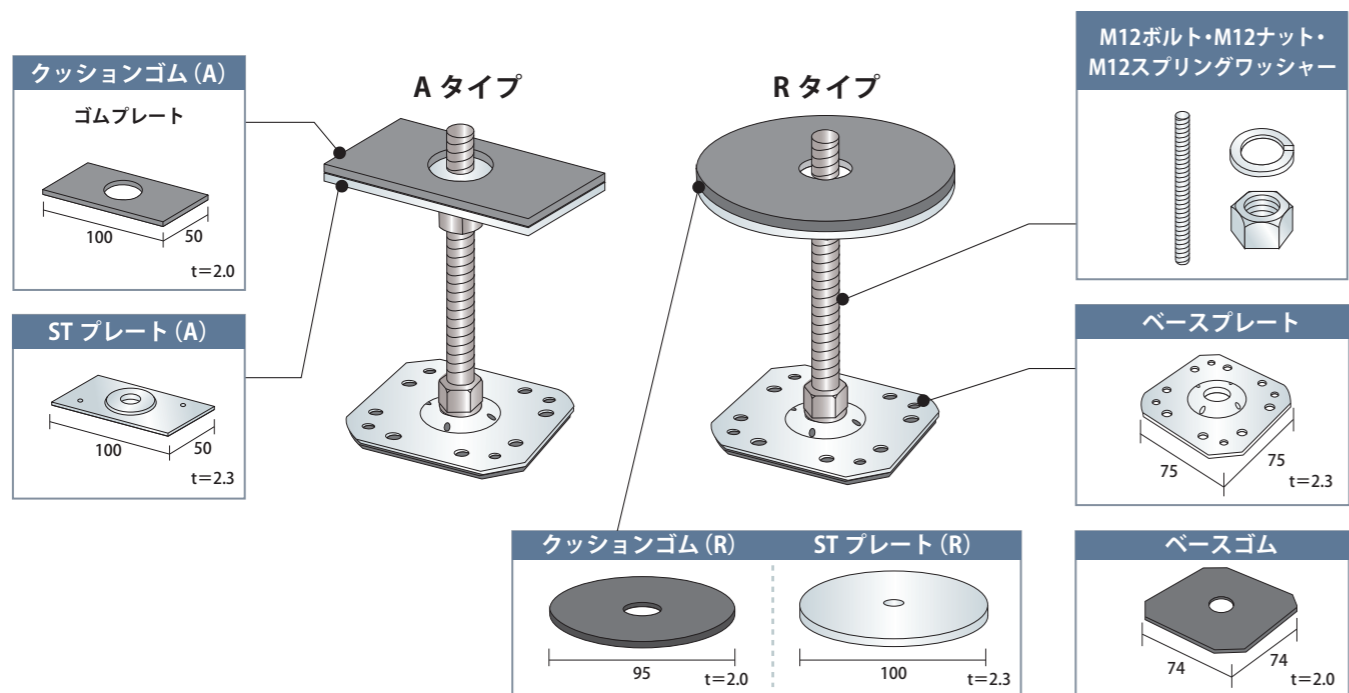
※ 床高さによりスタンド形状が異なります。

※ ベースゴム：スラブと支持脚との間に緩衝材として入れるゴムの総称です。
ゴムプレート：サイズ50×100×t2(中央穴あり)のゴム板状の製品名であり、一部GTクイーン関連のクッションゴム・ベースゴム、およびAゴムと称するもの同一製品となります。

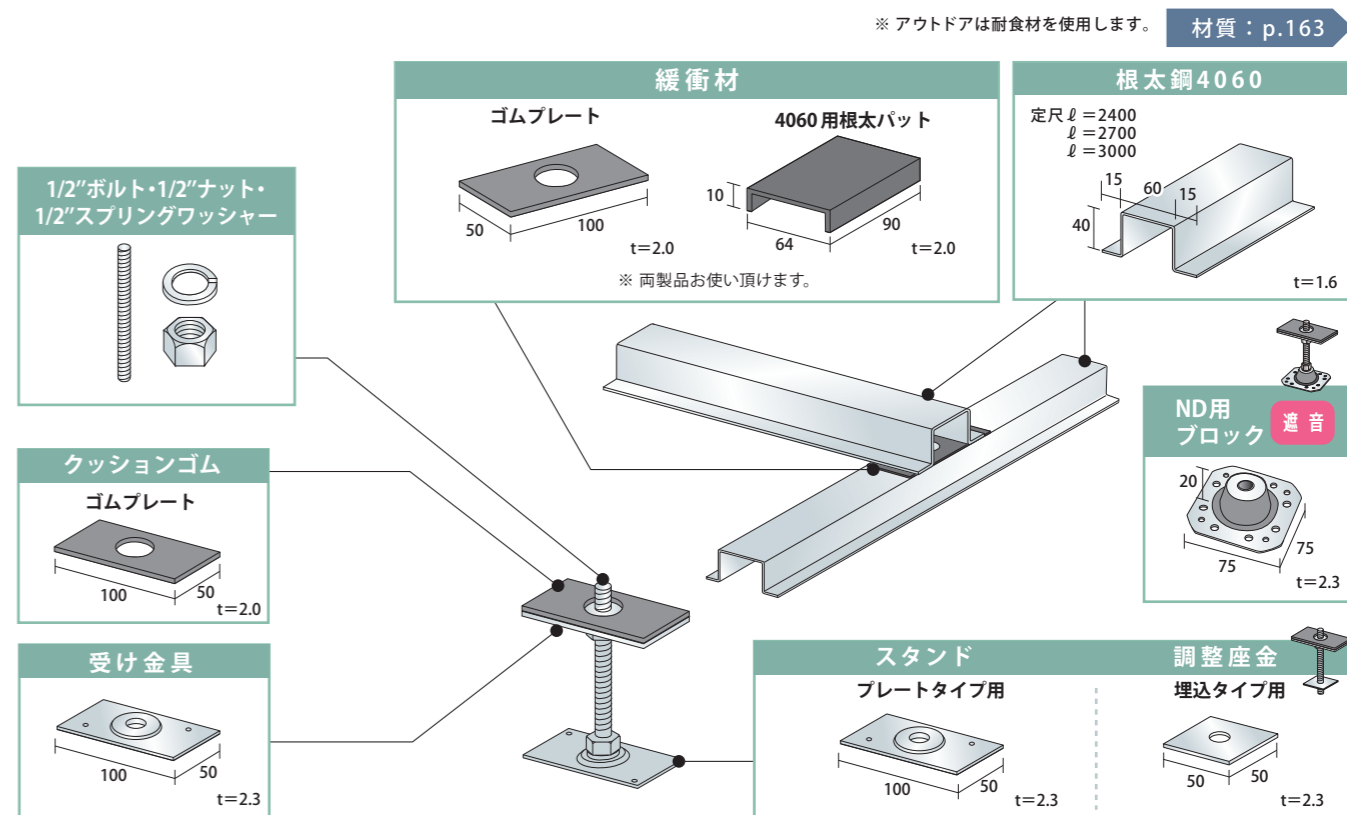
GTクイーン p.76 GTクイーンND 遮音 p.84



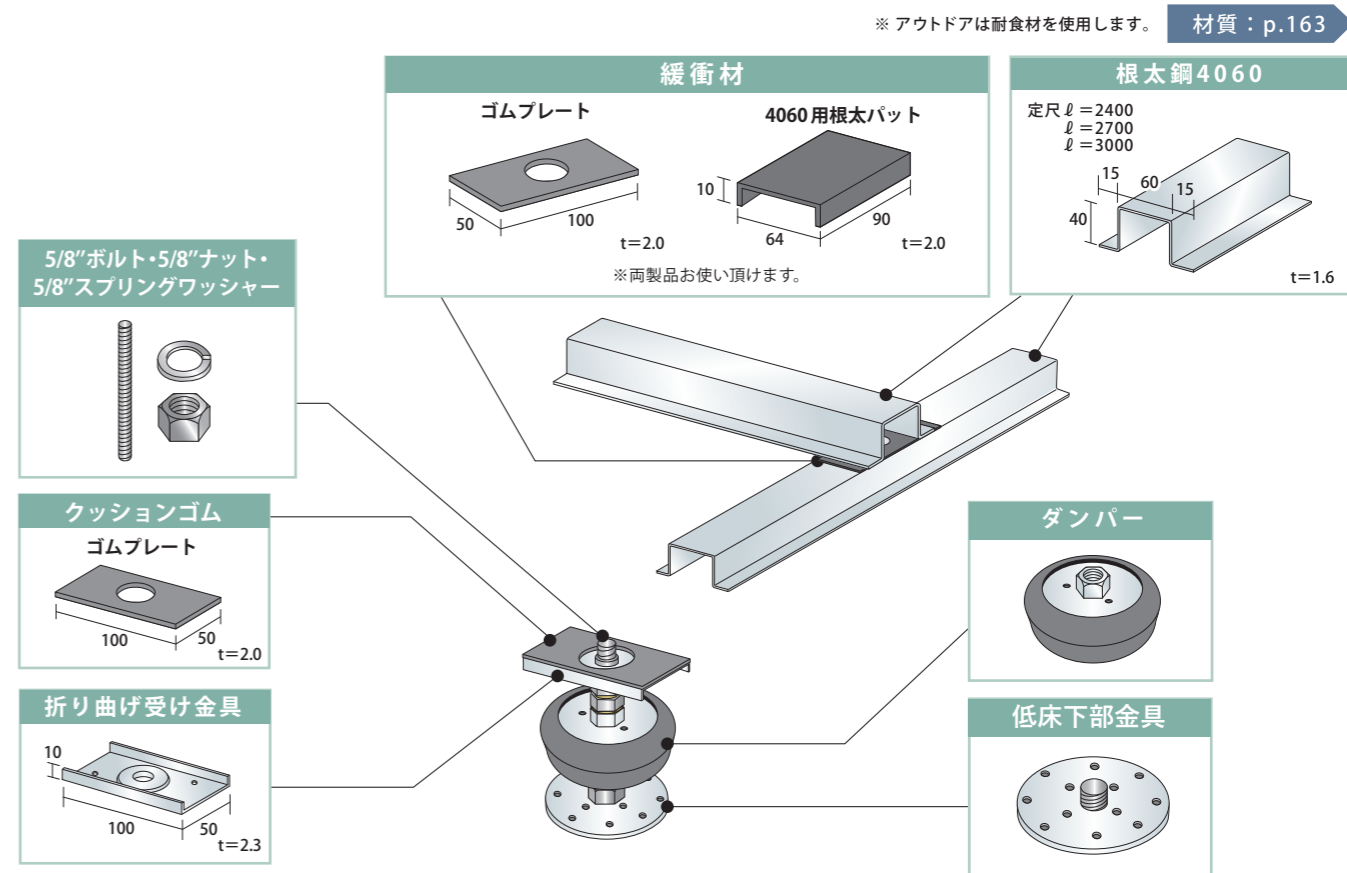
GTクイーンST p.80



GTクイーンアウトドア p.102 GTクイーンND アウトドア 遮音 p.106

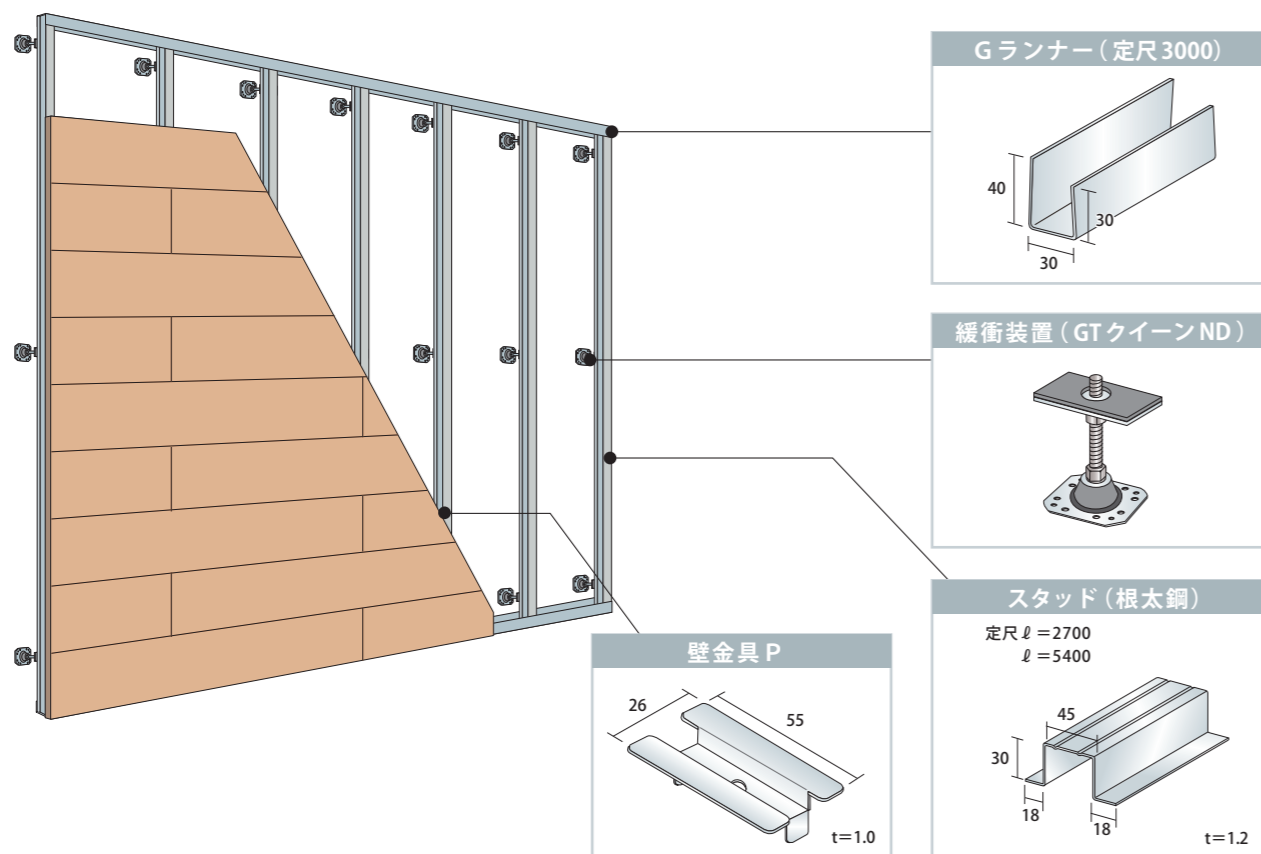


GTインパクト 低床 アウトドア 高遮音 p.118



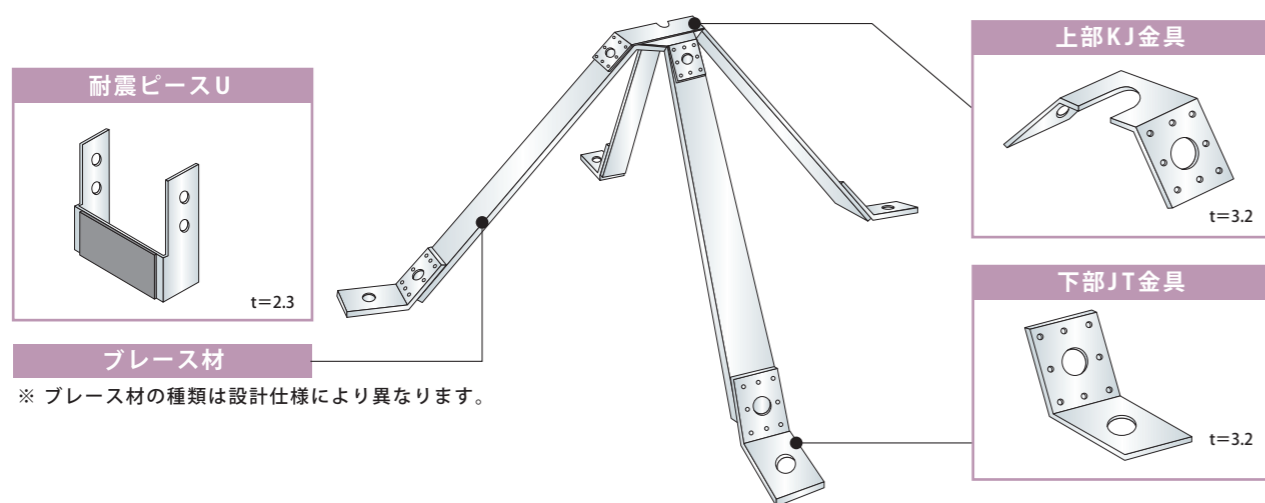
※ ベースゴム : スラブと支持脚との間に緩衝材として入れるゴムの総称です。
ゴムプレート : サイズ50×100×t2 (中央穴あり) のゴム板状の製品名であり、一部GTクイーン関連のクッションゴム・ベースゴム、およびAゴムと称するものと同一製品となります。

GTウォール p.60



GTブレース・GTブレース (耐食仕様) p.134

※ アウトドアは耐食材を使用します。



■ 材質

名称	通常仕様	耐食仕様
<ul style="list-style-type: none"> ● 大引鋼・根太鋼・キング用根太鋼 根太鋼5050・根太鋼4060 (耐食仕様のみ) ● スタンド・ベーススタンド ● ペースプレート・埋込プレート ● 調整金具・調整座金・受け金具・ 押え金具・締付金具・ジョイント金具 ● 耐震ピースU・上部KJ金具・下部JT金具 ● Gランナー・壁金具P 	<p>材質 溶融亜鉛めっき鋼板 および 鋼帯 JIS G 3302</p> <p>表面処理 Z12以上</p>	<p>材質 溶融亜鉛アルミニウム - マグネシウム合金めっき鋼板 JIS G 3323 同等以上</p> <p>表面処理 K27</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 5/8"・1/2" ボルト ● 5/8"六角ボルト ● 5/8"・1/2" ナット ● 5/8"・1/2" スプリングワッシャー ● コイルスプリング 	<p>材質 軟鋼線材 JIS G 3505 同等以上</p> <p>表面処理 JIS H 8610 電気亜鉛めっき1級以上 JIS H 8625 1級CM1A以上</p>	<p>材質 軟鋼線材 JIS G 3505 同等以上</p> <p>表面処理 高耐食複合焼付被膜</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 根太パット・ゴムプレート ● 押えゴム・クッションゴム ● ベースゴム ● ゴムブッシュ ● 遮音パット ● ダンパー 	<p>防振ゴム JIS K 6386 天然ゴム 他</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ● 低床下部金具 	-	SCS13

※ 一部表記内容と異なる場合がございます。詳細はお問い合わせください。※ その他の耐食仕様をご希望の場合はご相談ください。

Steps

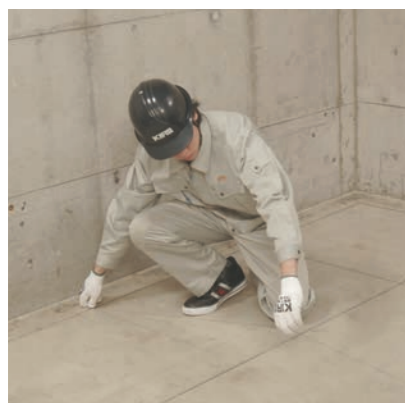
施工手順 (GTフローアーの場合)



注意事項

- ・床基盤のコンクリートは所定の強度が確保されていること。
- ・コンクリートは所定の養生期間が確保され、乾燥も十分であること(コンクリート打設後 10 日以上経過していること)。
- ・床基盤の仕上げは、大きな突起・不陸がないこと。(±15 mm以内)
- ・床下に湿気だまりが生じないように考慮すること。
- ・建物躯体と床端部には、適切な間隔を設けること。
- ・柔道場の施工に際し、フローアー面と畳面との段差に注意して施工すること。

1 墨出し



床基盤(床コンクリート面)をよく清掃し、正確に基準墨出しを行います。

2 支持脚設置



基準墨に従い、鋸打銃などを用いて床基盤と支持脚を堅牢に固定します。

3 大引鋼設置



支持脚に大引鋼を固定します。受け金具下のナットを十分に締め上げます。寝かせた状態(ひっくり返す)でも施工可能です。

4 レベル調整



レーザーまたは水糸を用いて、レベル調整を行います。水平を確認したら、ガタ・緩みが生じないよう確実に固定します。

5 根太鋼設置



大引鋼に根太鋼を固定します。

6 完成



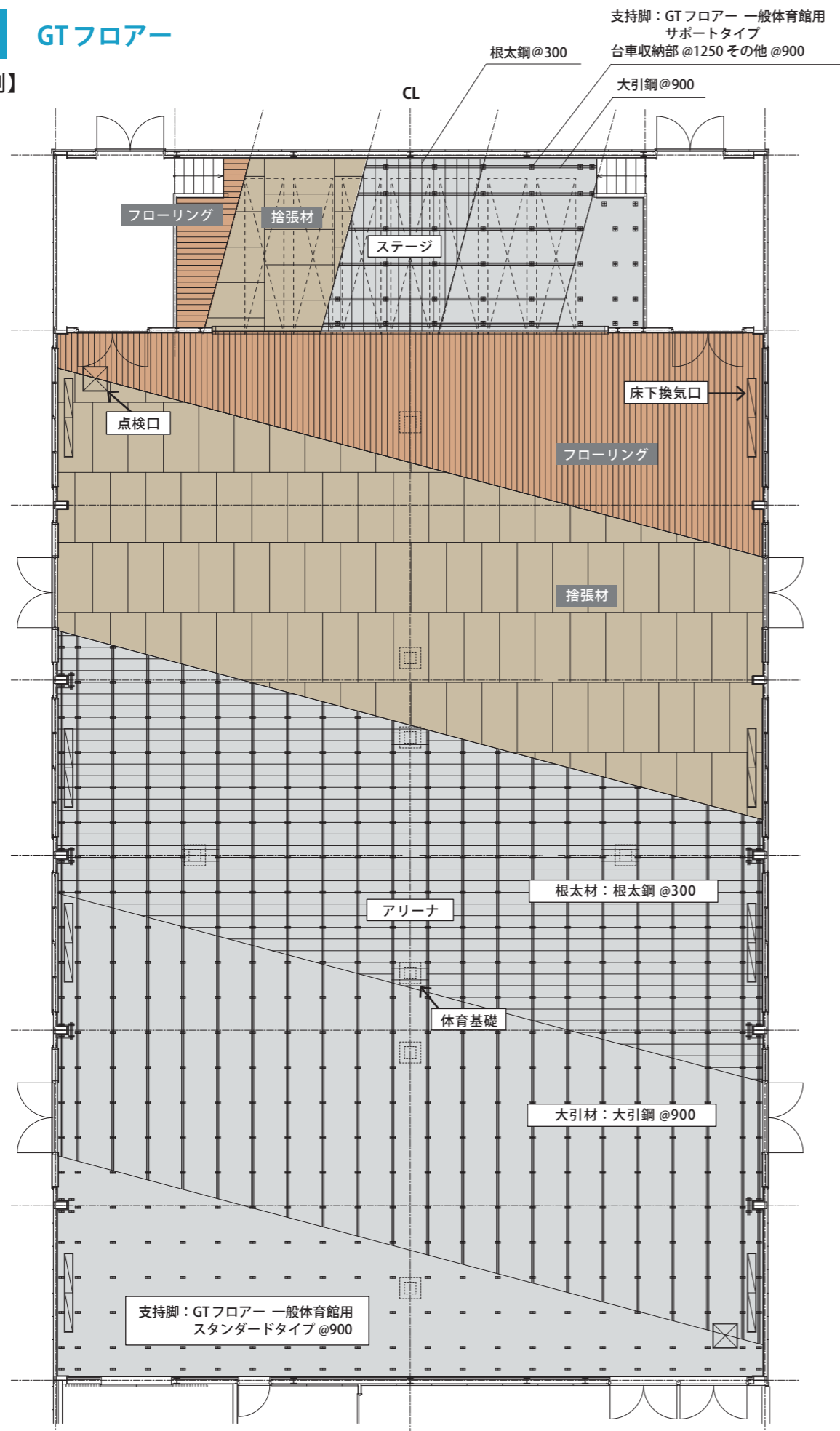
GTフローアー下地組みの完成です。

詳細図集

体育館詳細図	p.166 - 170
一般施設詳細図	p.171 - 172
屋外施設詳細図	p.173 - 174
スロープ詳細図	p.176 - 177
ウッドデッキスロープ詳細図	p.178 - 179
段床・ウッドデッキ段床詳細図	p.180 - 181
勾配スラブ詳細図	p.182 - 183
段差スラブ詳細図	p.184 - 185

体育館 GTフロアー

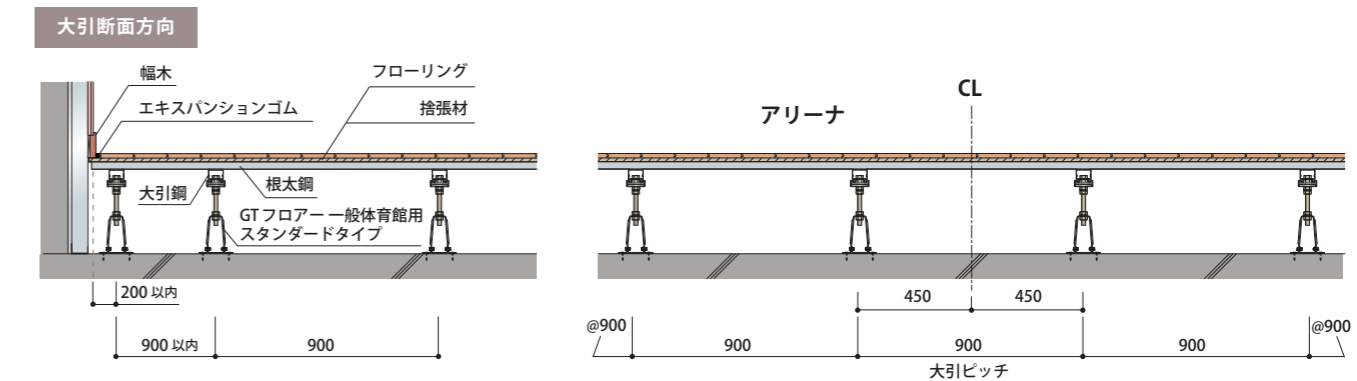
【鋼製床 割付例】



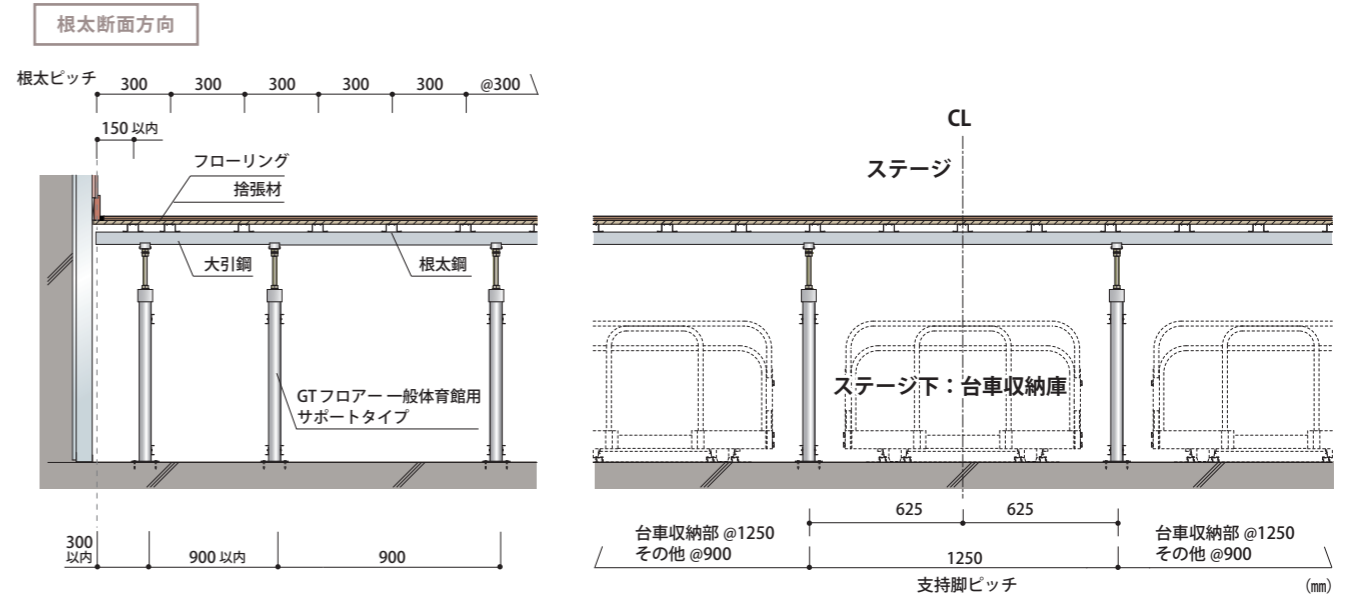
※ フローリングが特殊貼りの場合フローリングの長さで根太ピッチをご確認ください。

【鋼製床 断面例】

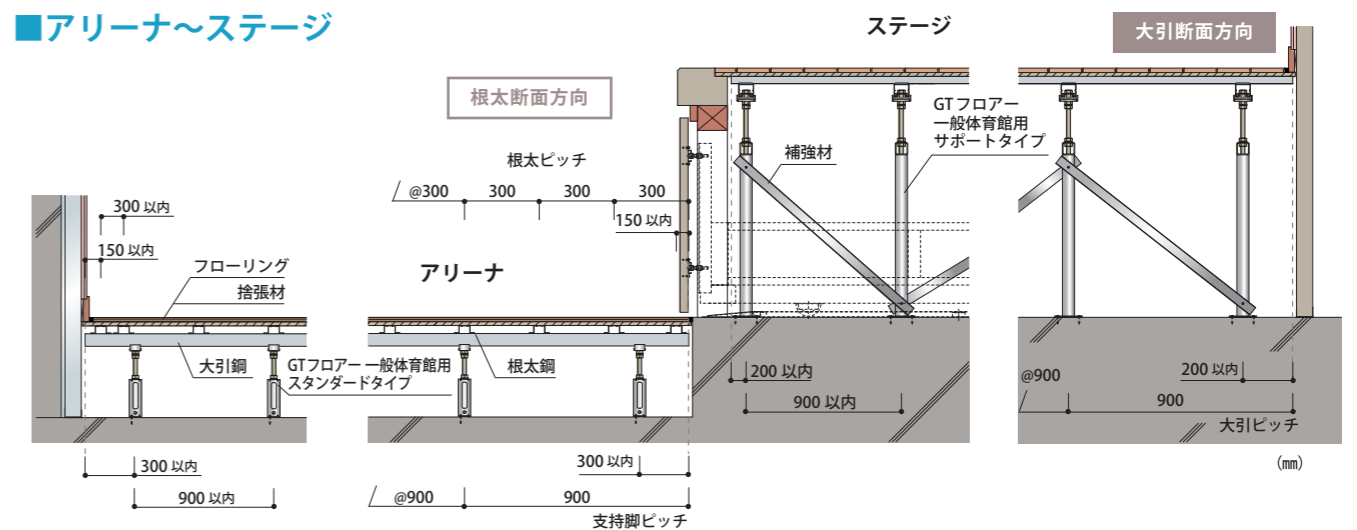
■アリーナ



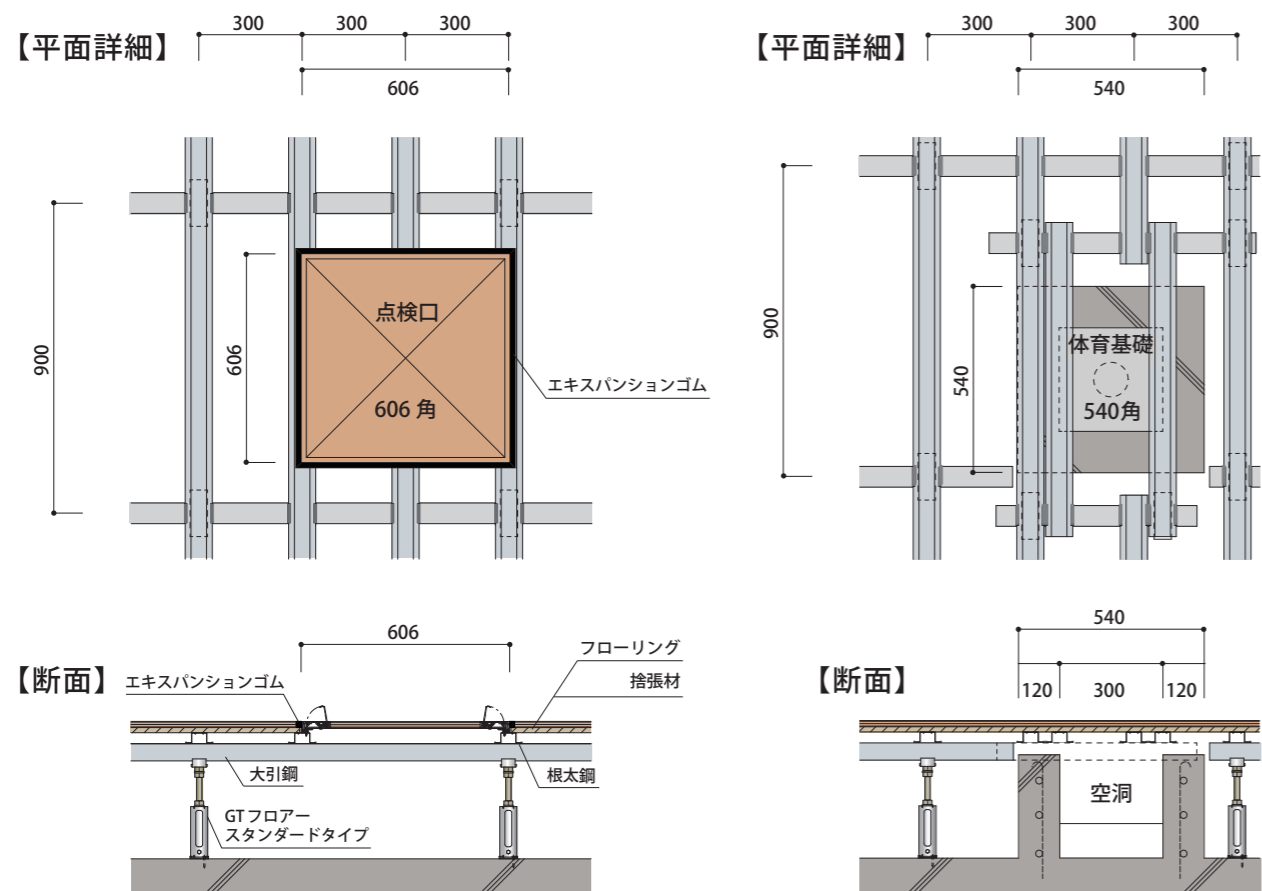
■ステージ



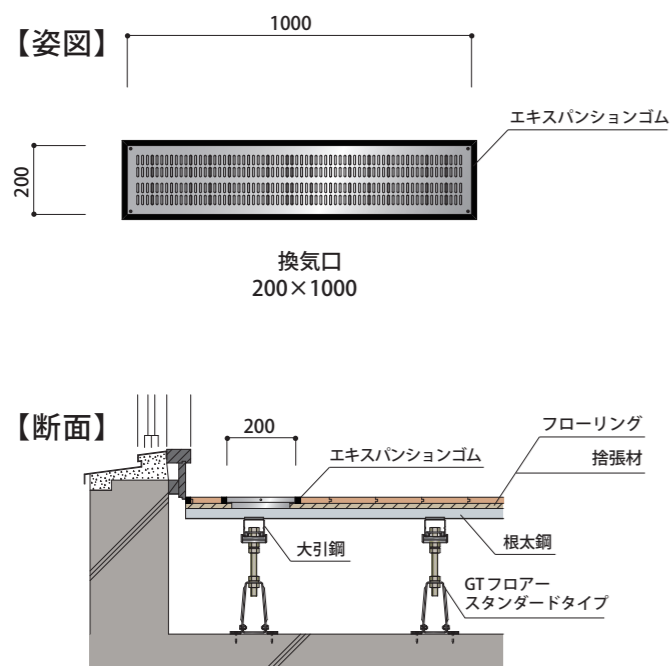
■アリーナ～ステージ



■点検口部分納まり例

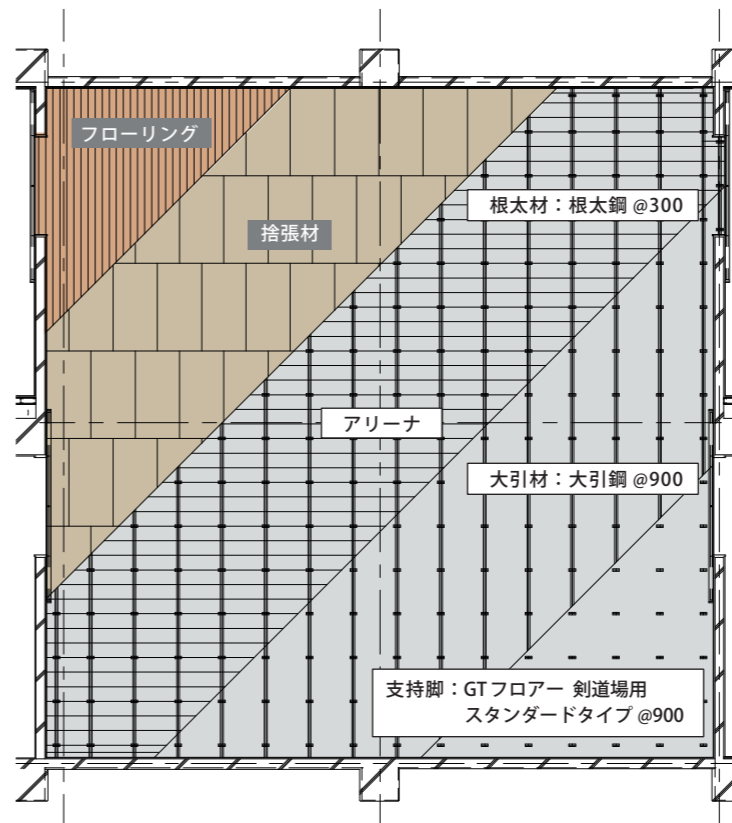


■換気口部分納まり例

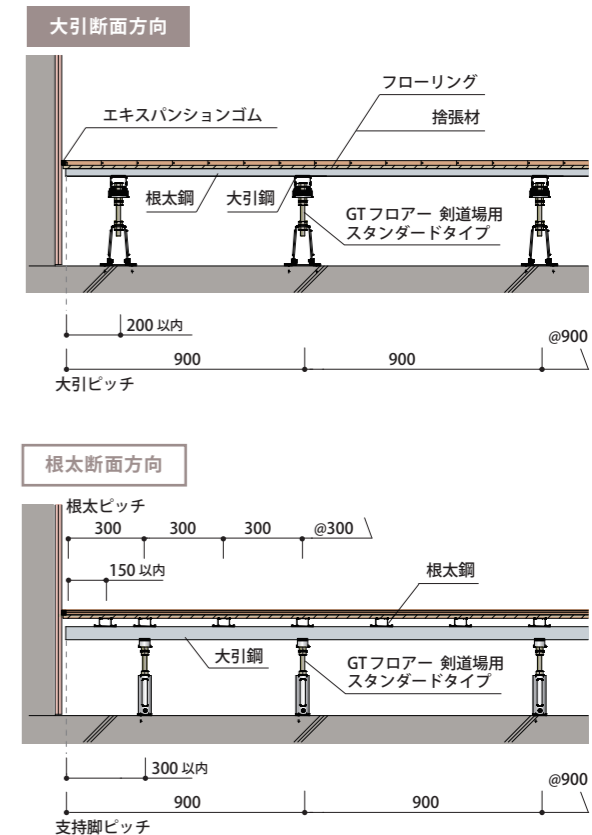


剣道場 GTフロアー 剣道場用

【鋼製床 割付例】

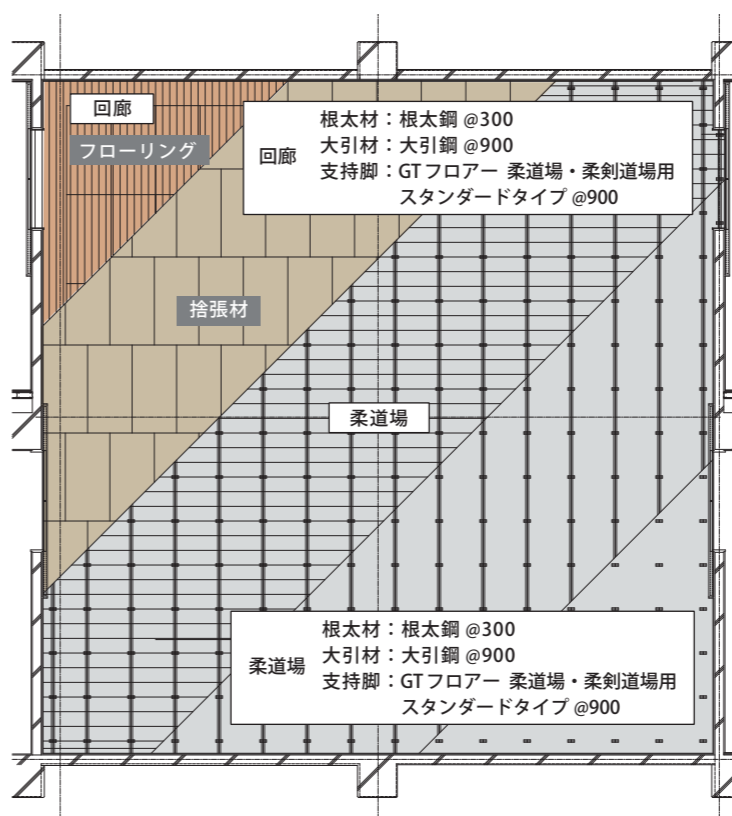


【鋼製床 断面例】

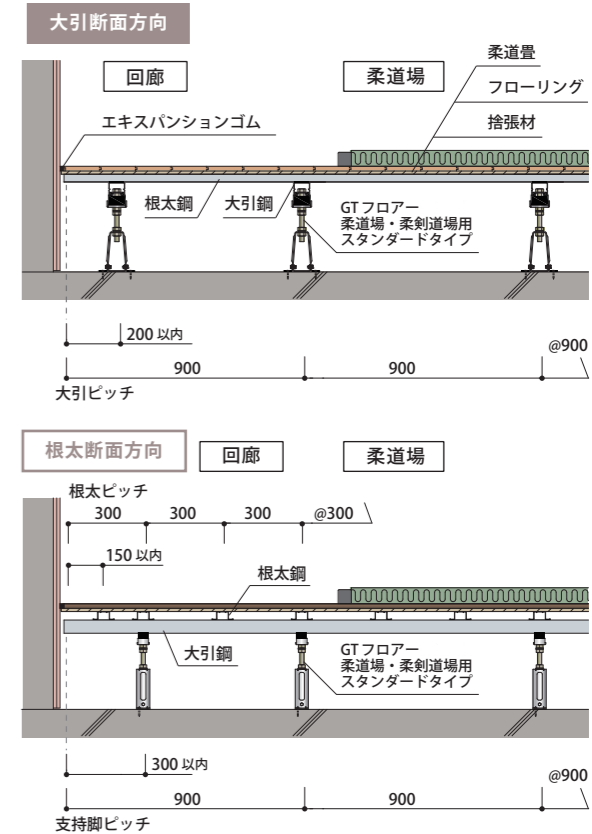


柔剣道場 GTフロアー 柔道場・柔剣道場用

【鋼製床 割付例】

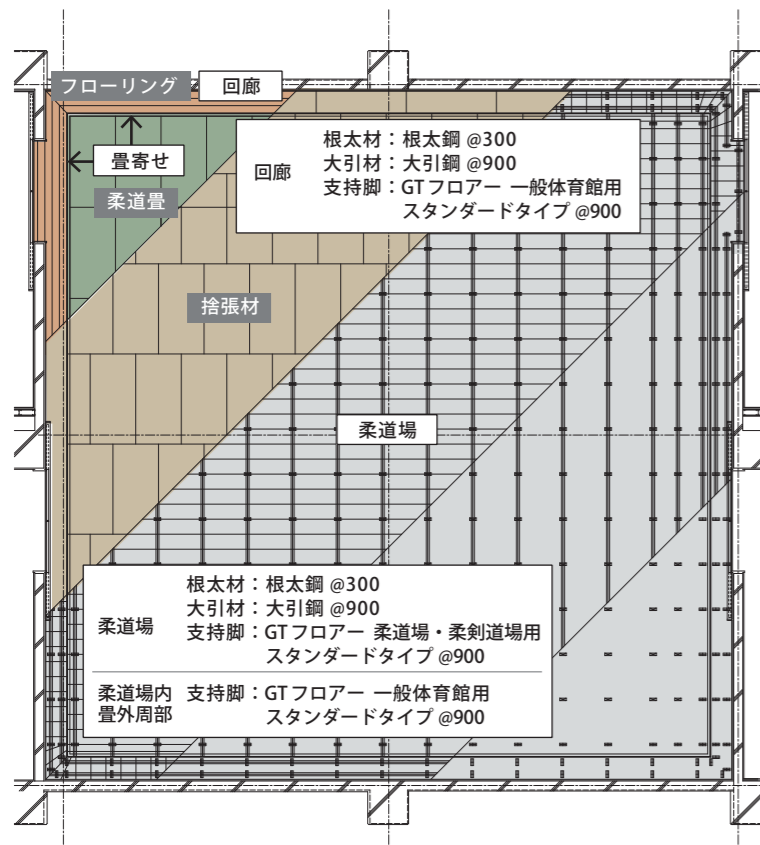


【鋼製床 断面例】

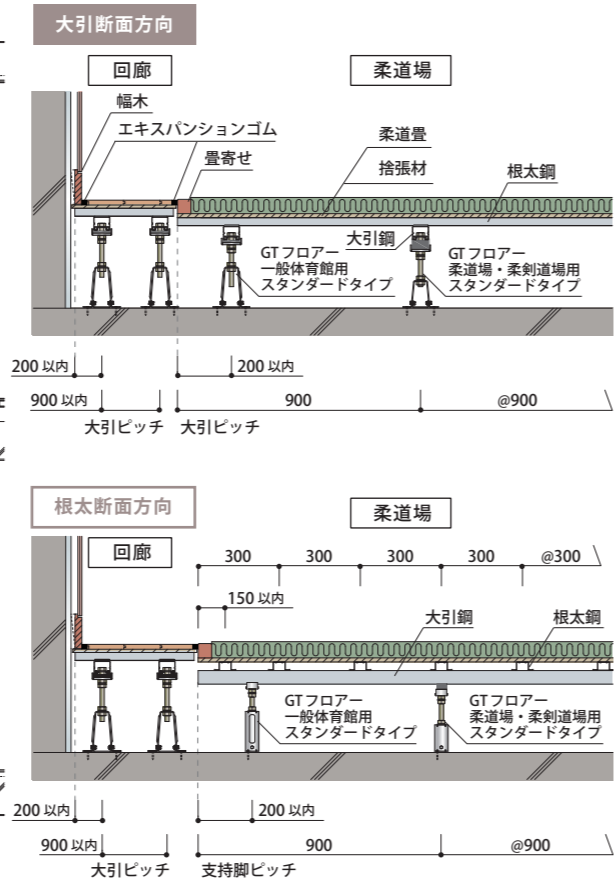


柔道場 GTフロア 柔道場・柔剣道場用

【鋼製床 割付例】

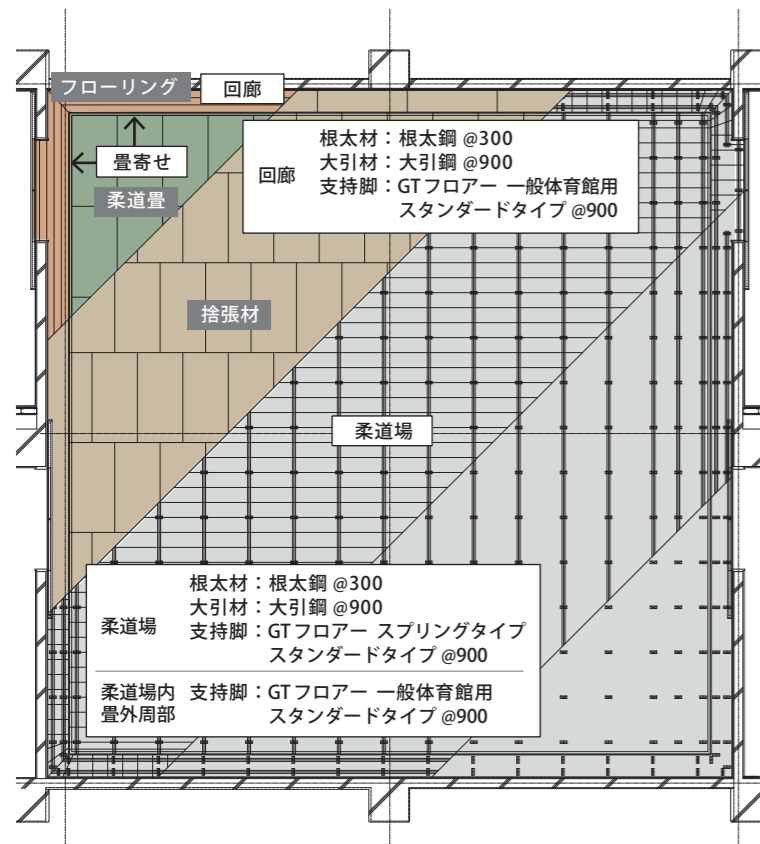


【鋼製床 断面例】

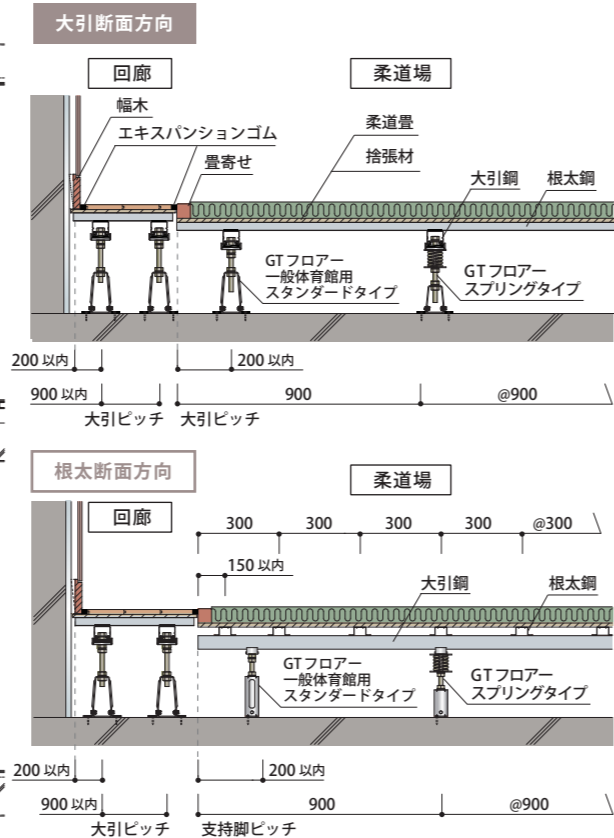


柔道場 GTフロア スプリングタイプ

【鋼製床 割付例】

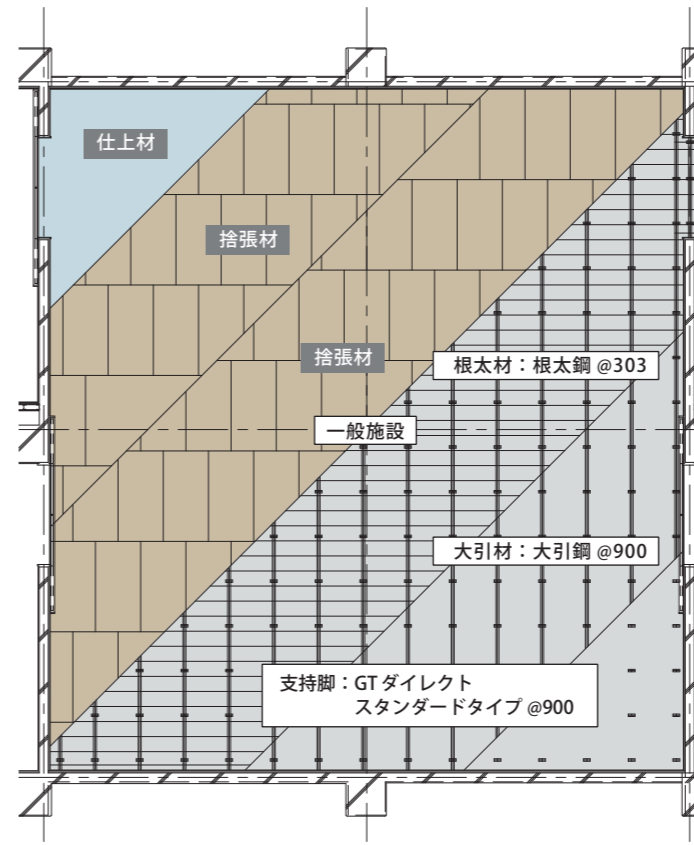


【鋼製床 断面例】

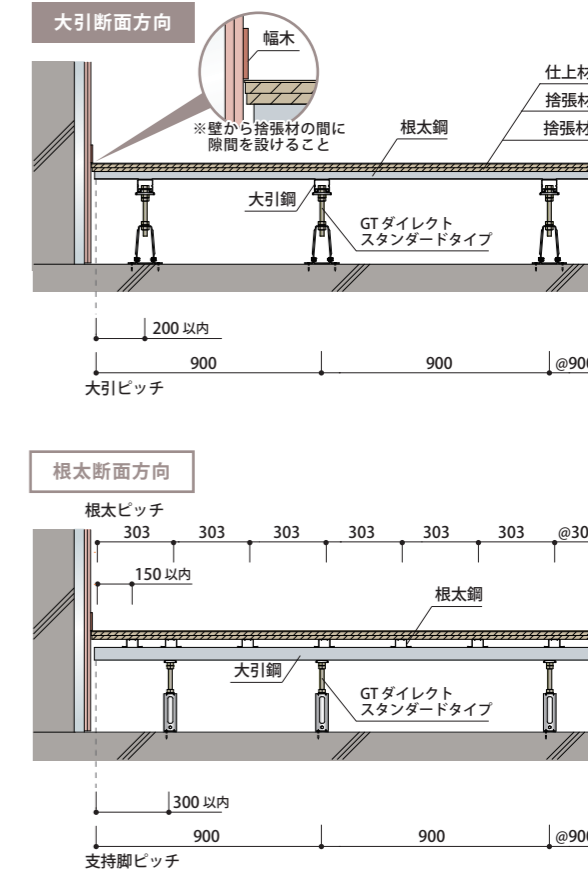


一般施設 GTダイレクト

【鋼製床 割付例】

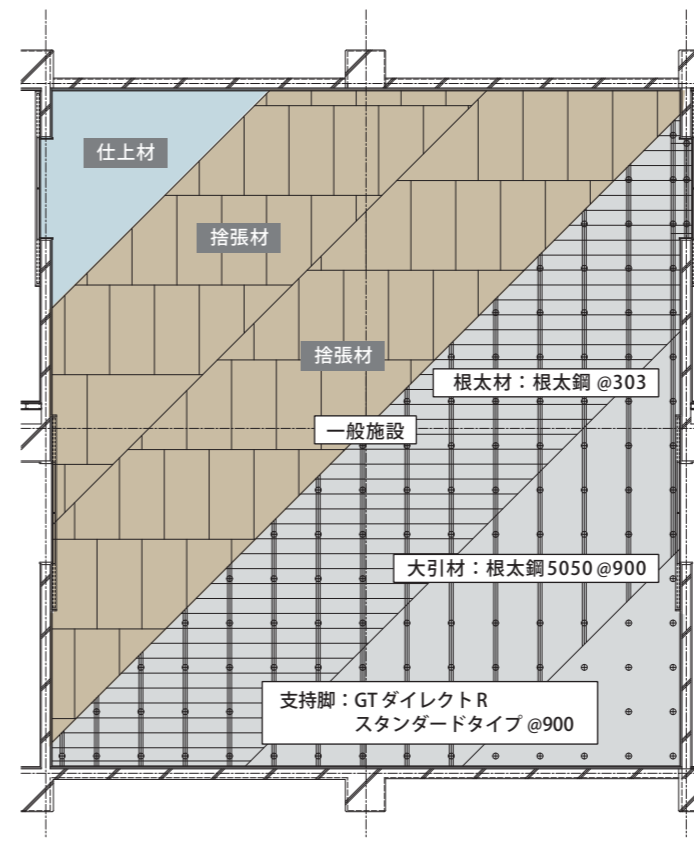


【鋼製床 断面例】

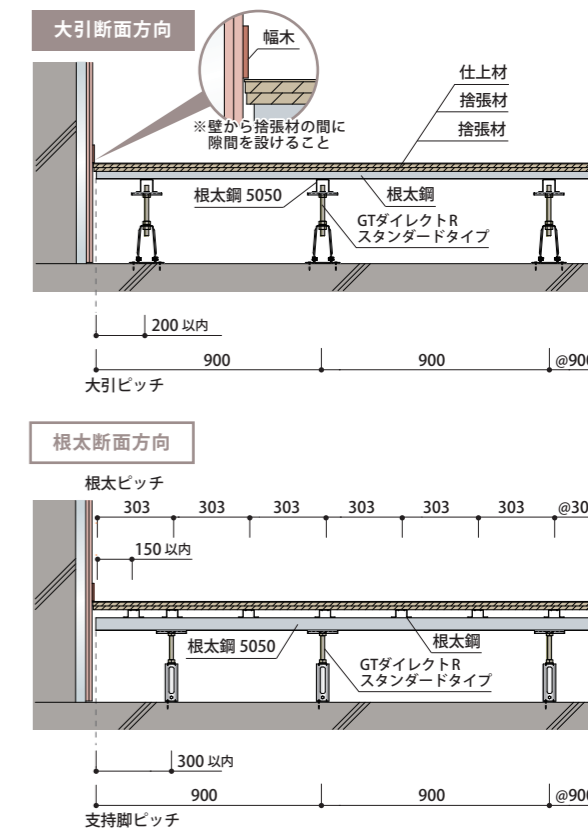


一般施設 GTダイレクトR

【鋼製床 割付例】



【鋼製床 断面例】

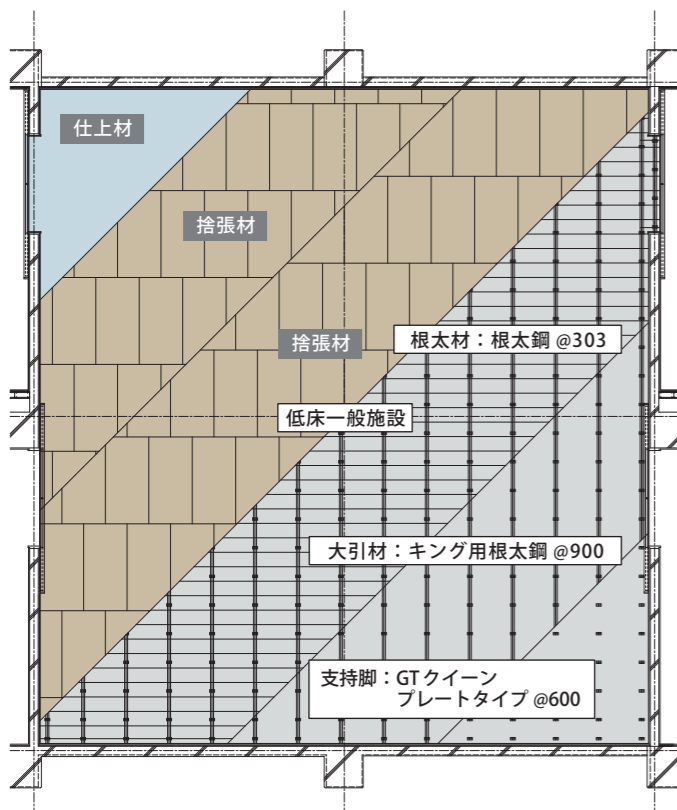


低床一般施設

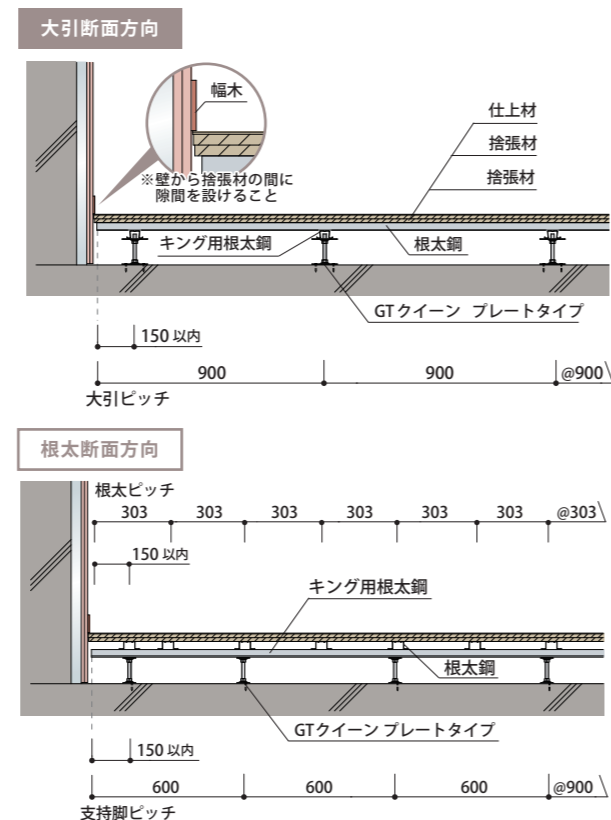
GTクイーン

■クロス工法

【鋼製床 割付例】

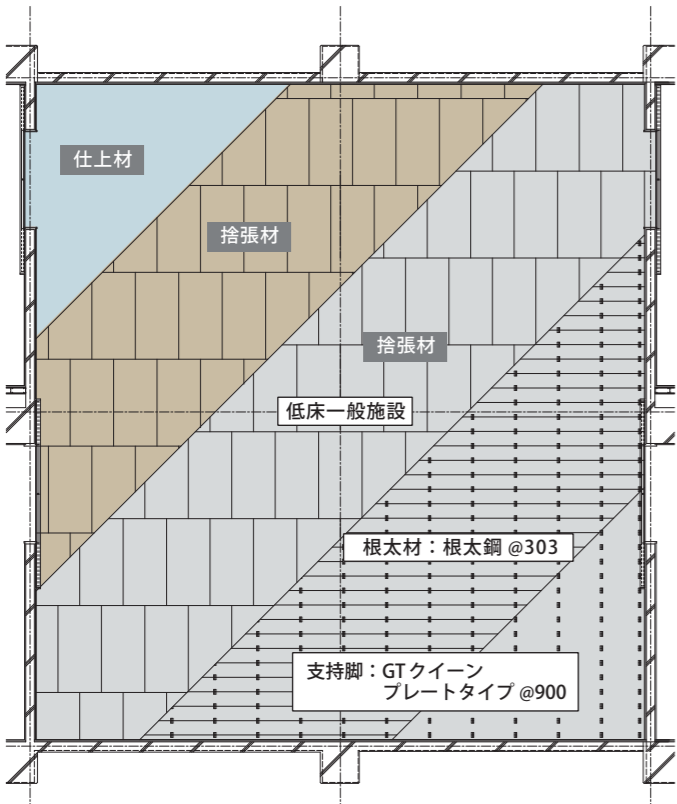


【鋼製床 断面例】

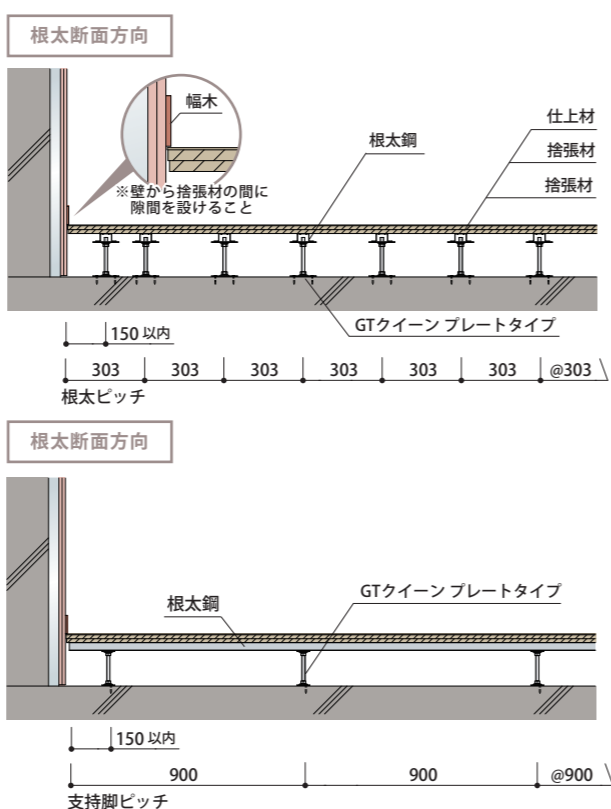


■シングル工法

【鋼製床 割付例】



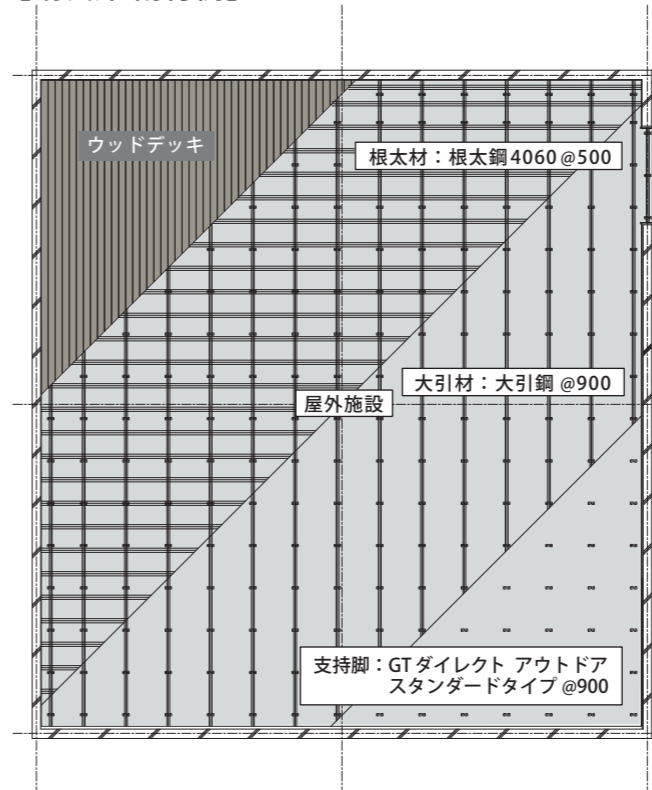
【鋼製床 断面例】



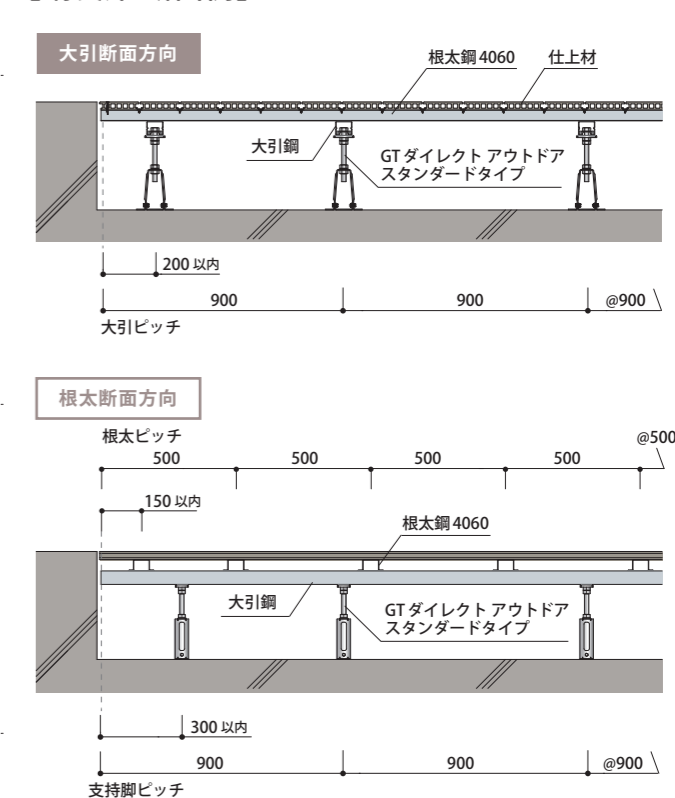
屋外施設

GTダイレクト アウトドア

【鋼製床 割付例】



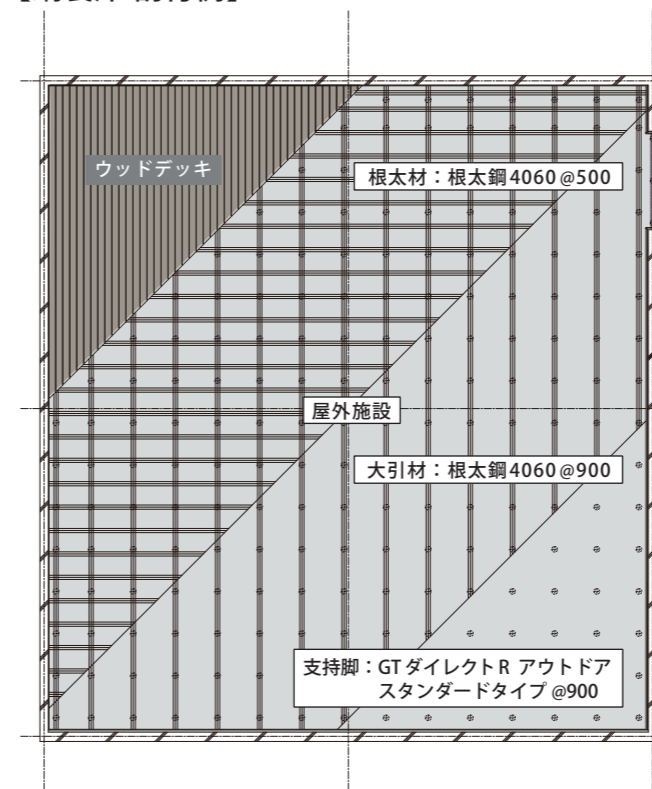
【鋼製床 断面例】



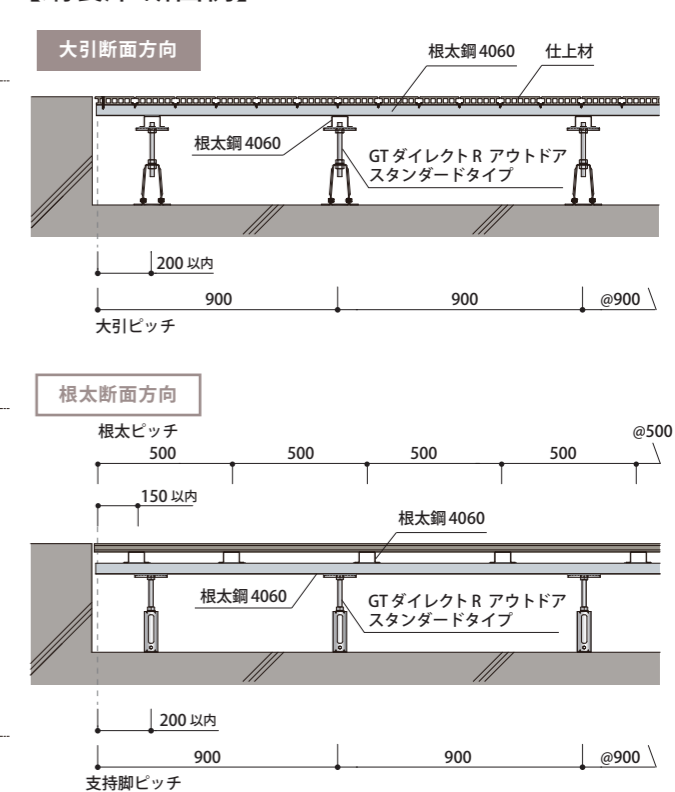
屋外施設

GTダイレクトR アウトドア

【鋼製床 割付例】



【鋼製床 断面例】



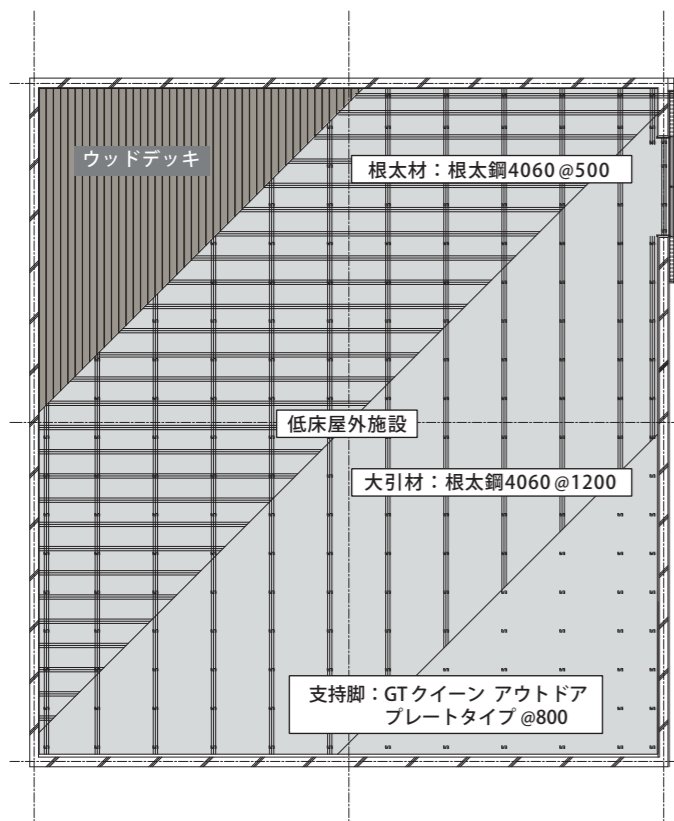
低床屋外施設

GTクイーンアウトドア

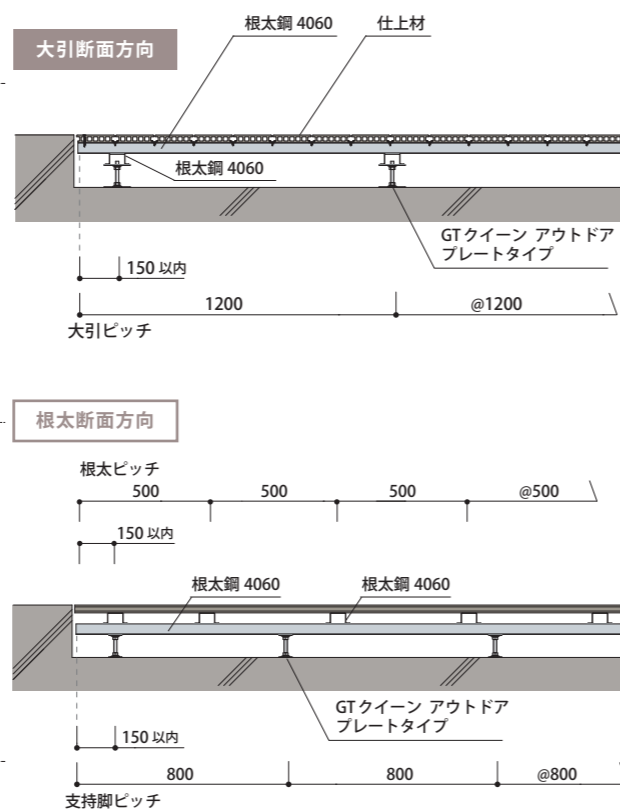
MEMO

■クロス工法

【鋼製床 割付例】

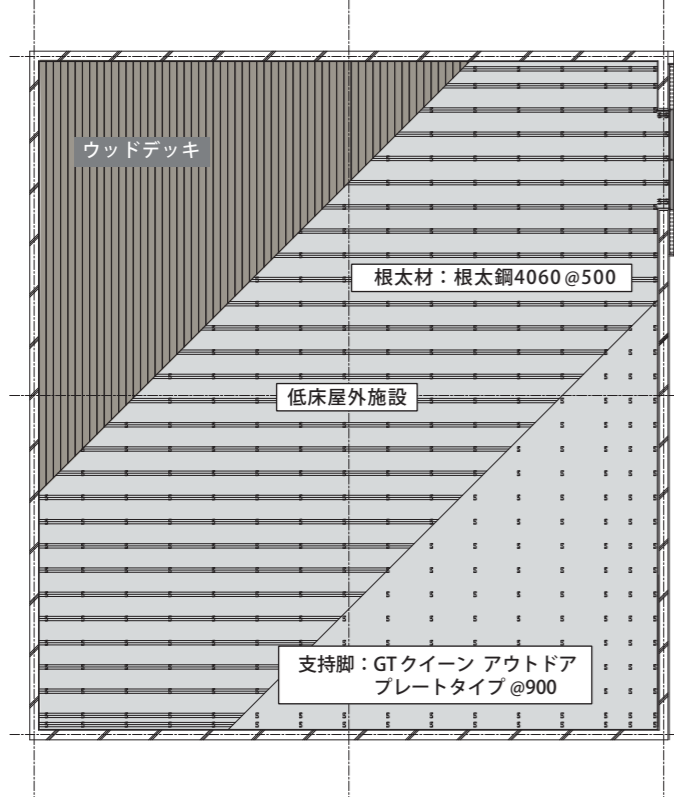


【鋼製床 断面例】

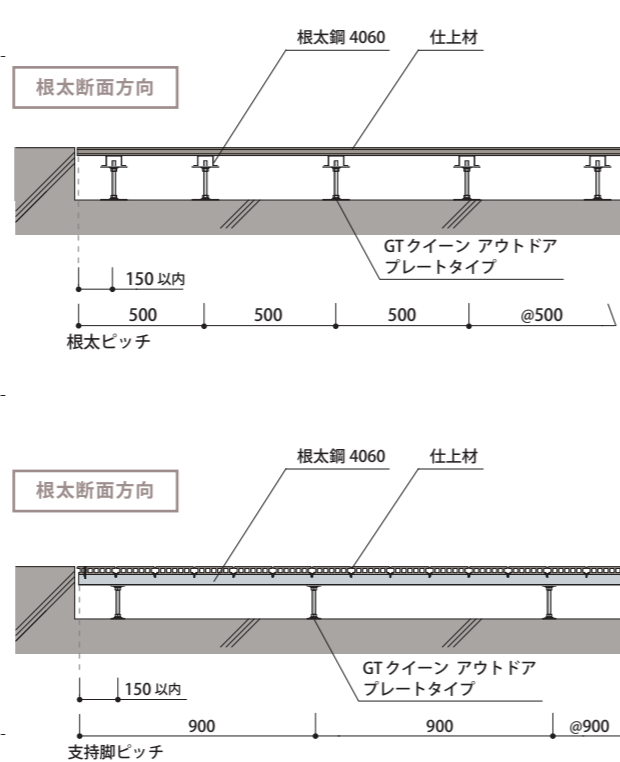


■シングル工法

【鋼製床 割付例】



【鋼製床 断面例】

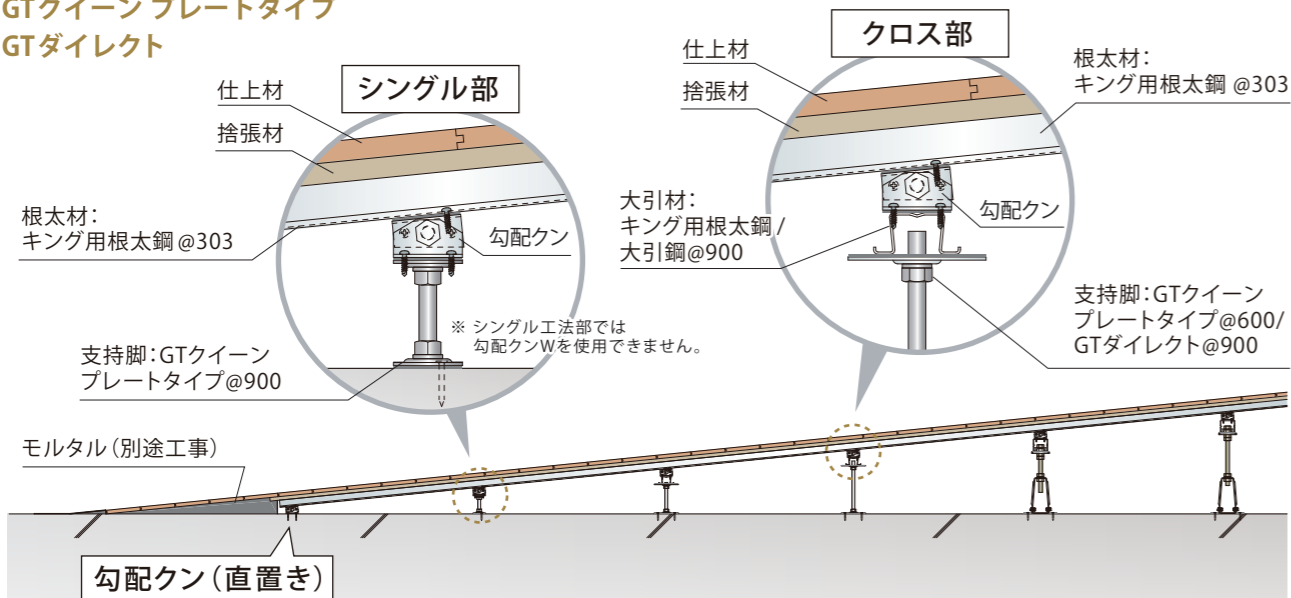


スロープ

※仕上材がフローリングの場合 進行方向とフローリング方向が直交

勾配クン ※スロープ角度が1/12の場合、角度調整が不要な1/12勾配クン・1/12勾配クンWもございます。

GTクイーンプレートタイプ
GTダイレクト

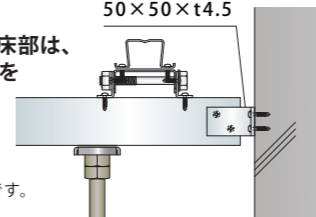


納まり一例

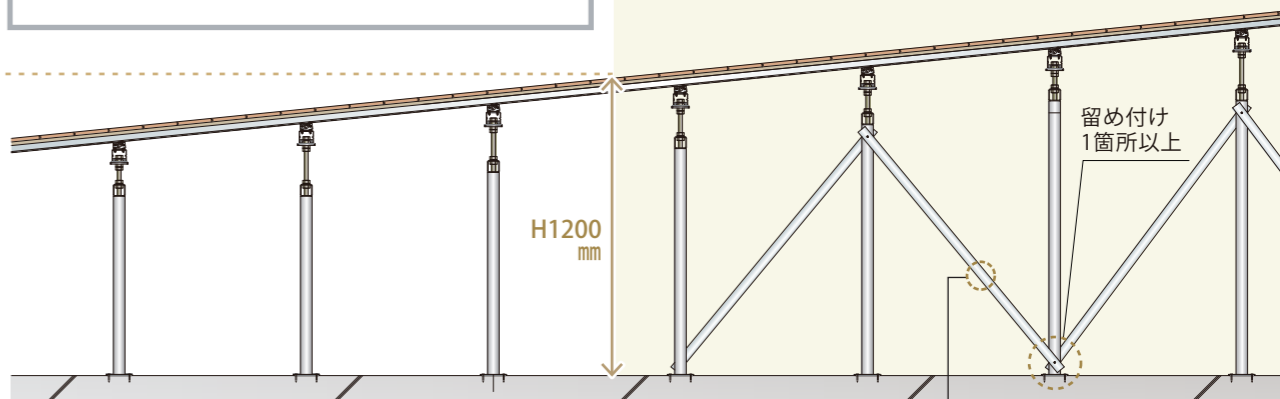
高さ1200mm以上の高床部は、
躯体壁に固定することを
推奨しております。

※ 固定金具サイズは一例です。
詳細はご相談ください。

アングルピース
50×50×t4.5

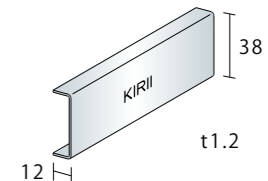


根太上床高 H1200 mm 以上の場合
斜めに補強材を入れ支持脚同士を
固定してください。



補強材: CC-19

サイズ: 38×12×t1.2
(根太鋼で代用可能です。)



※ 補強材は一例です。
現場の形状・使用条件により
最適な工法をご提案いたします。

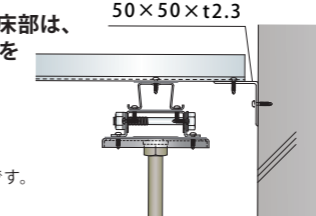
根太上床高 H1200 mm 以上の場合
斜めに補強材を入れ支持脚同士を
固定してください。

納まり一例

高さ1200mm以上の高床部は、
躯体壁に固定することを
推奨しております。

※ 固定金具サイズは一例です。
詳細はご相談ください。

Lアングル
50×50×t2.3

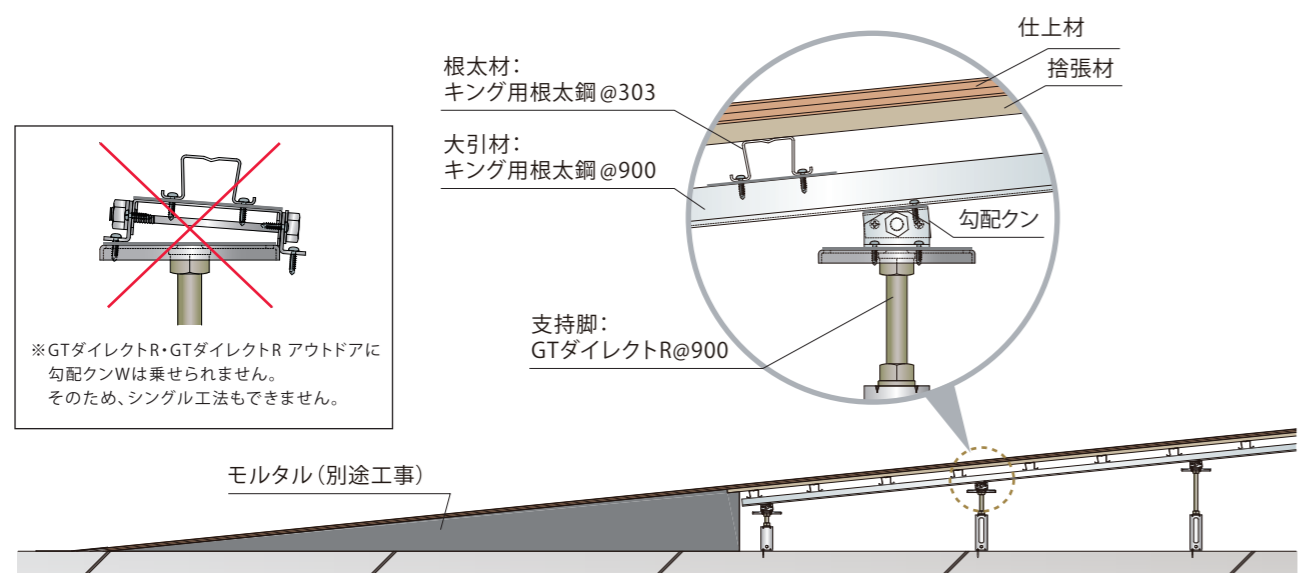


スロープ

※仕上材がフローリングの場合 進行方向とフローリング方向が同じ

勾配クン ※スロープ角度が1/12の場合、角度調整が不要な1/12勾配クン・1/12勾配クンWもございます。

GTダイレクトR

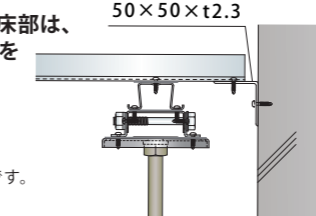


納まり一例

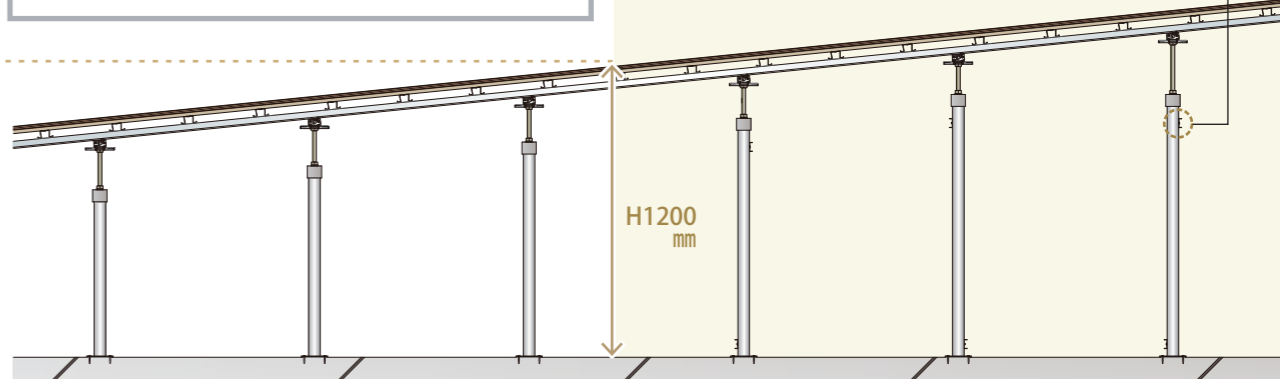
高さ1200mm以上の高床部は、
躯体壁に固定することを
推奨しております。

※ 固定金具サイズは一例です。
詳細はご相談ください。

Lアングル
50×50×t2.3



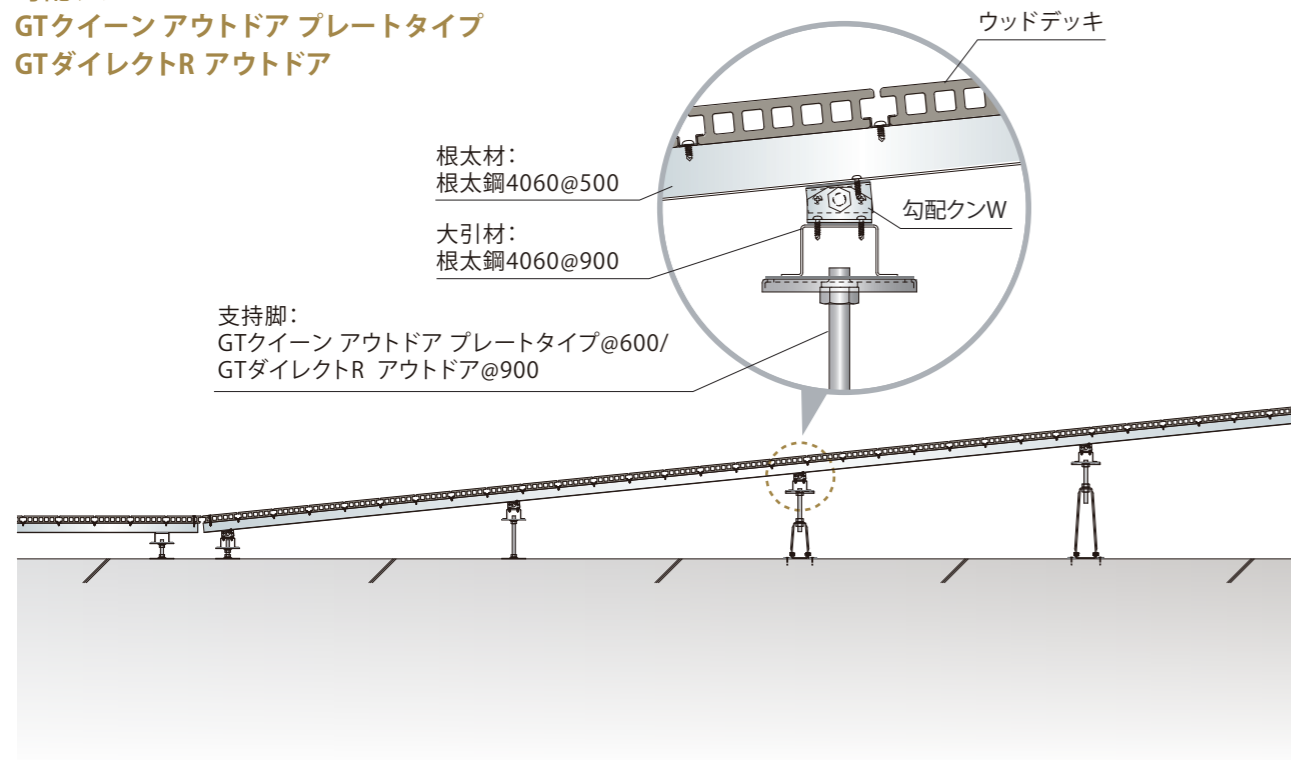
根太上床高 H1200 mm 以上の場合
斜めに補強材を入れ支持脚同士を
固定してください。



ウッドデッキスロープ

※進行方向とデッキ材方向が直交

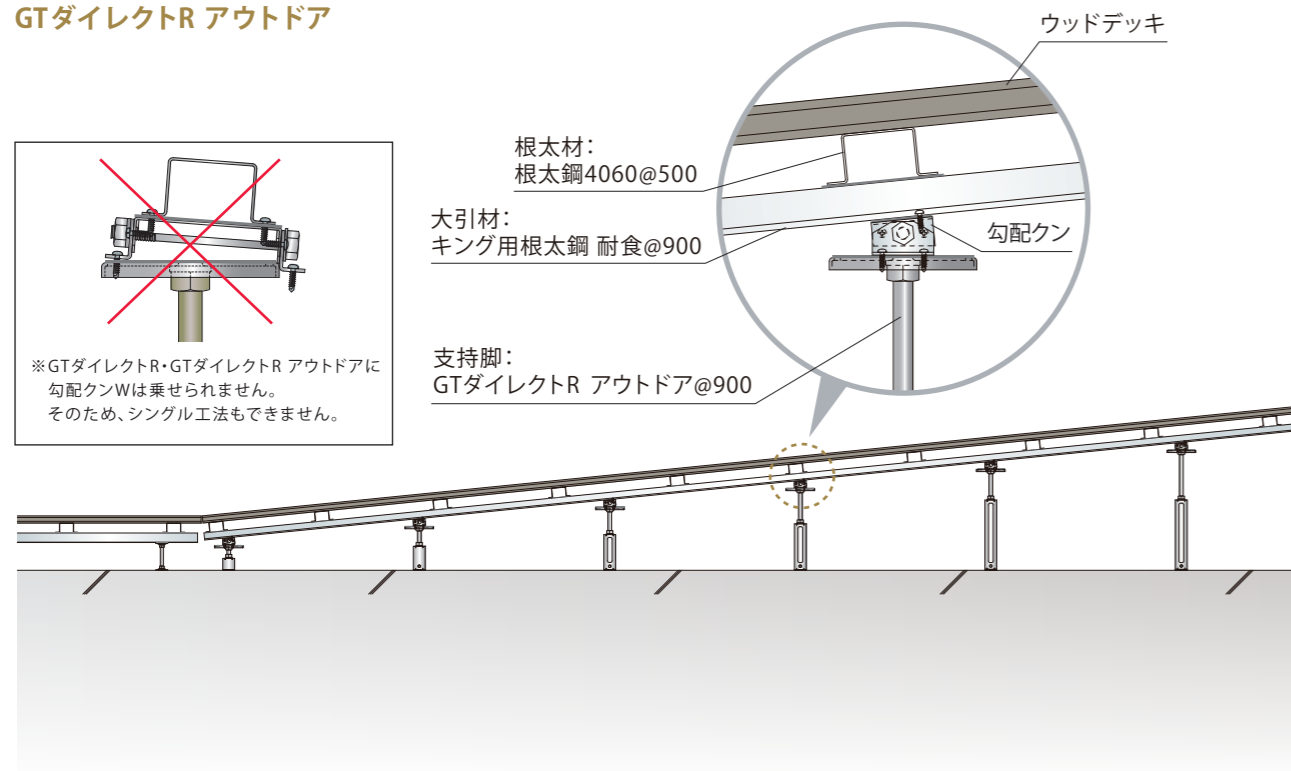
勾配クンW ※スロープ角度が1/12の場合、角度調整が不要な1/12勾配クン・1/12勾配クンWもございます。
GTクイーンアウトドアプレートタイプ
GTダイレクトRアウトドア



ウッドデッキスロープ

※進行方向とデッキ材方向が同じ

勾配クン ※スロープ角度が1/12の場合、角度調整が不要な1/12勾配クン・1/12勾配クンWもございます。
GTダイレクトRアウトドア

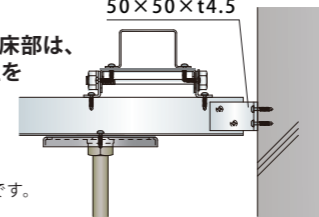


納まり一例

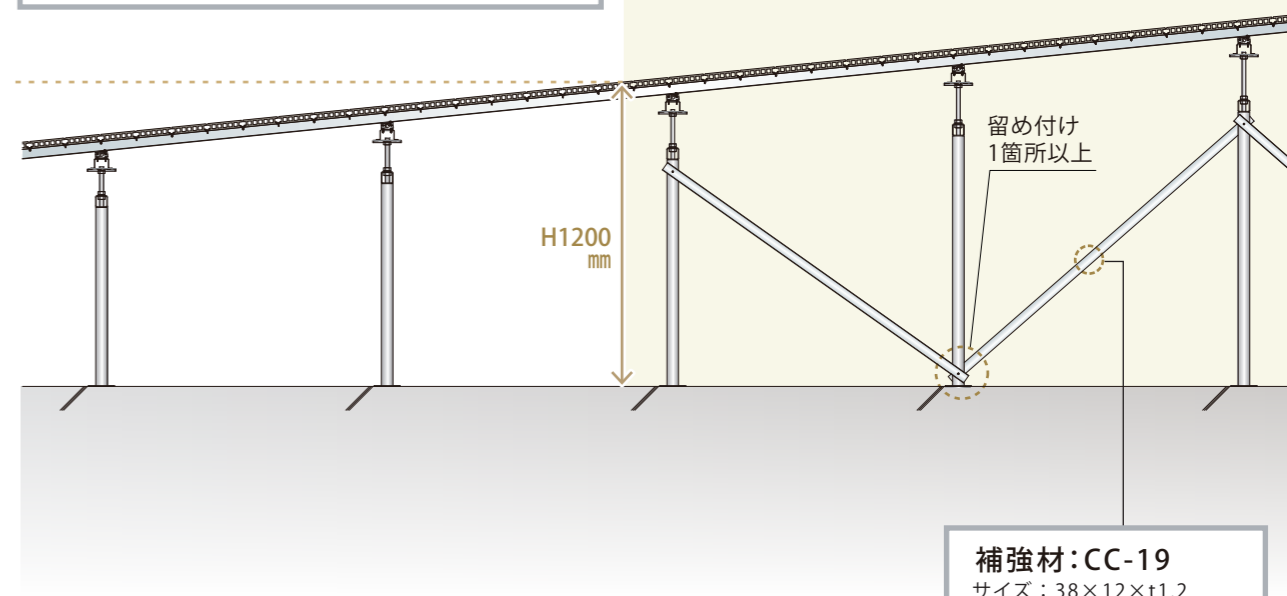
アングルピース
50×50×t4.5

高さ1200mm以上の高床部は、
躯体壁に固定することを
推奨しております。

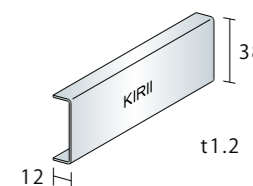
※固定金具サイズは一例です。
詳細はご相談ください。



根太上床高 H1200 mm 以上の場合
斜めに補強材を入れ支持脚同士を固定してください。



補強材: CC-19
サイズ: 38×12×t1.2
(根太鋼で代用可能です。)



※補強材は一例です。
現場の形状・使用条件により
最適な工法をご提案いたします。

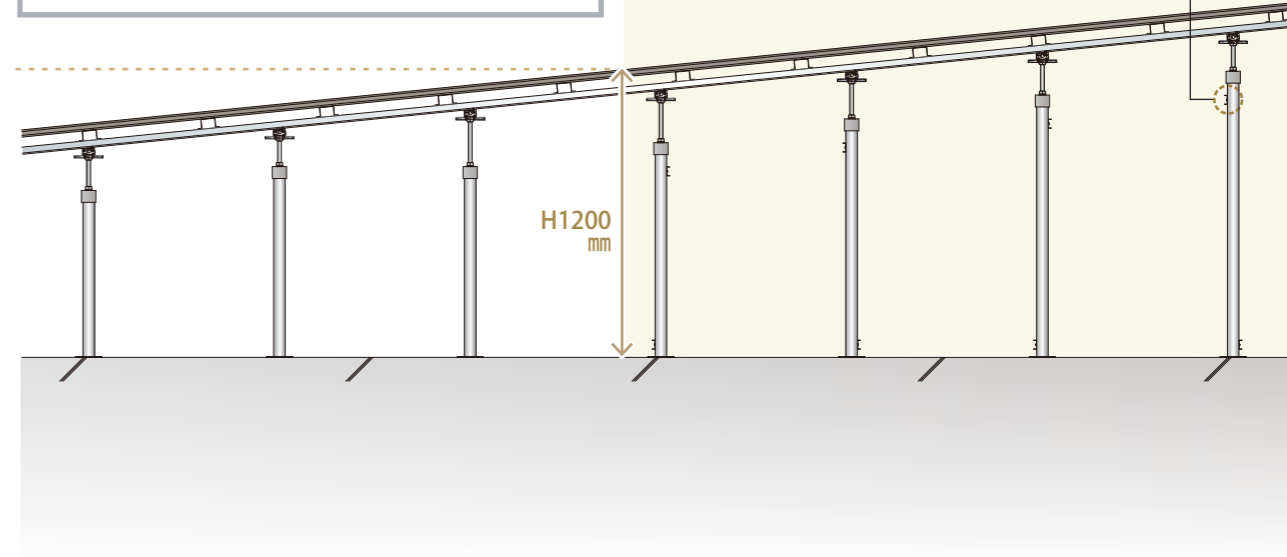
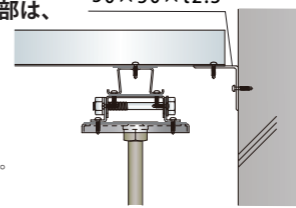
根太上床高 H1200 mm 以上の場合
斜めに補強材を入れ支持脚同士を
固定してください。

納まり一例

Lアングル
50×50×t2.3

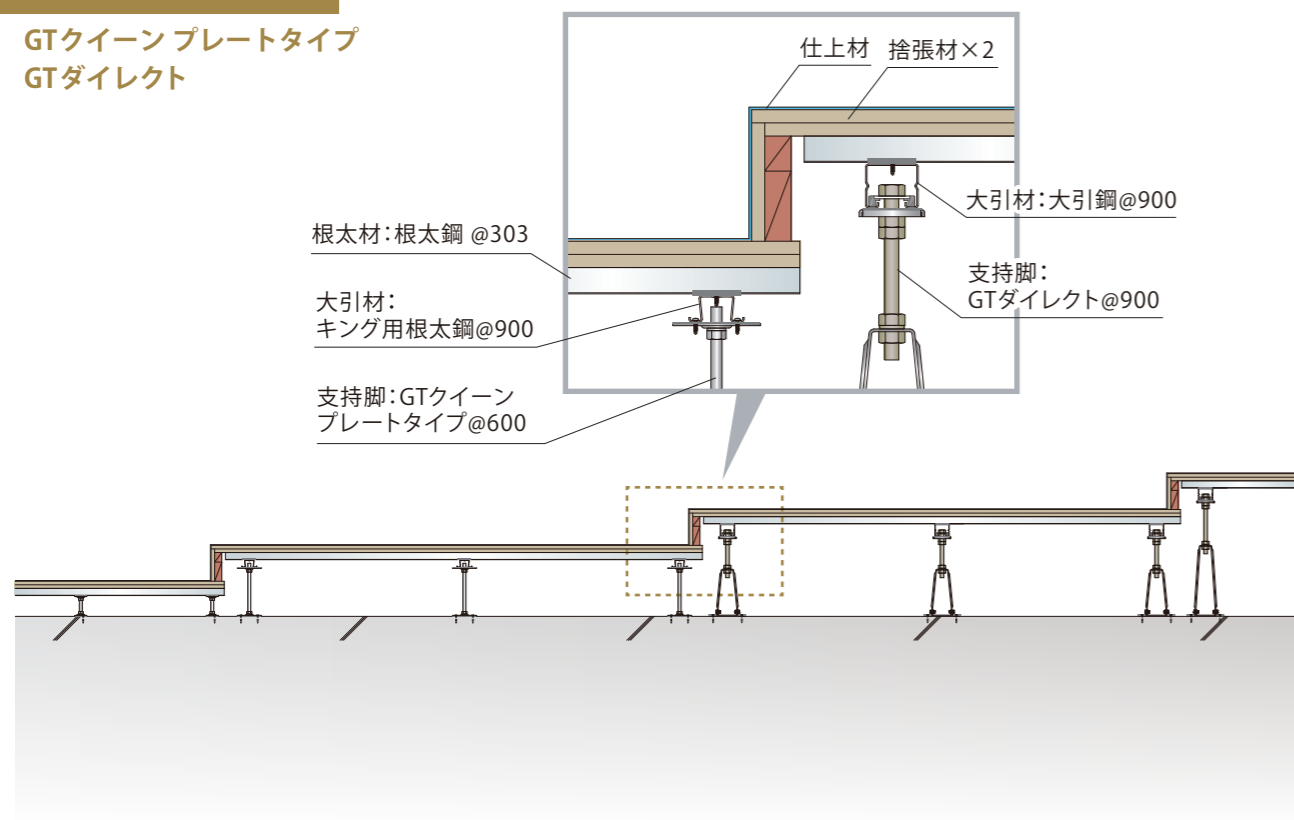
高さ1200mm以上の高床部は、
躯体壁に固定することを
推奨しております。

※固定金具サイズは一例です。
詳細はご相談ください。



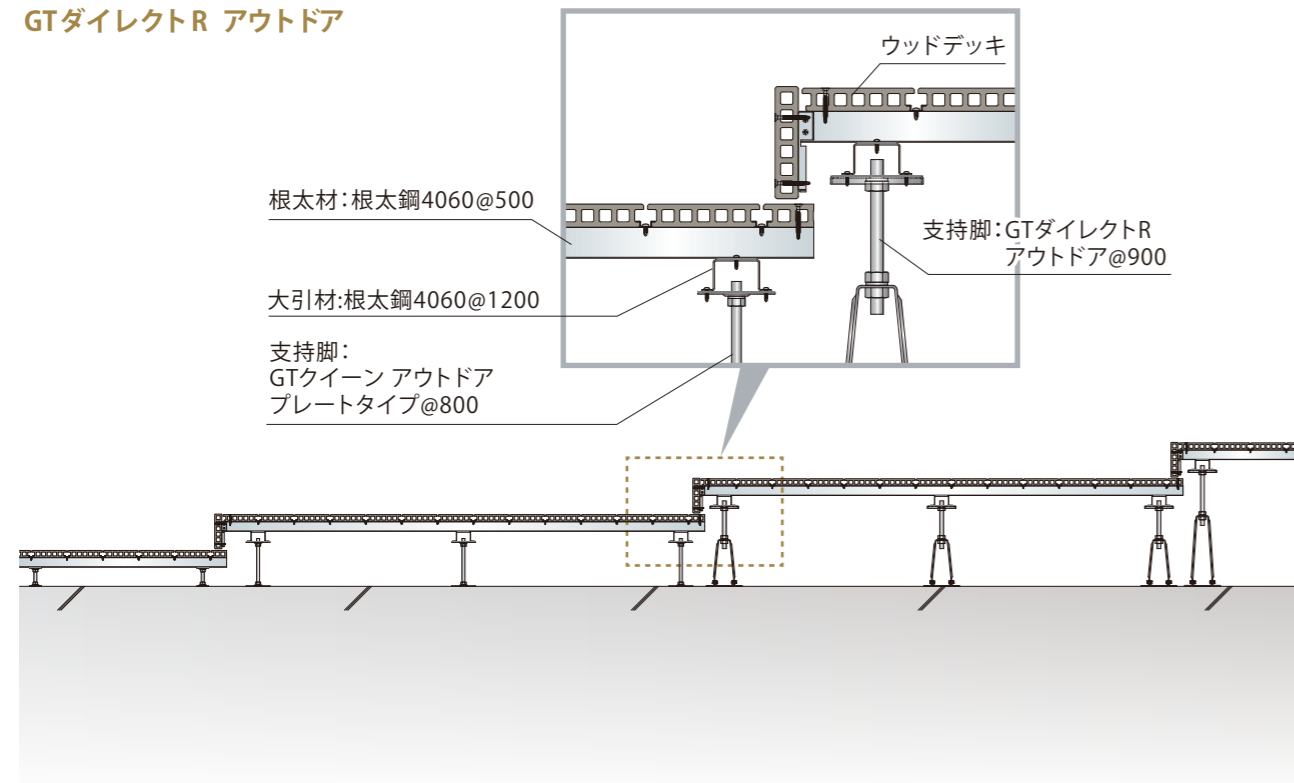
段床

GTクイーンプレートタイプ
GTダイレクト



ウッドデッキ段床

GTクイーン 埋込タイプ
GTダイレクトR アウトドア

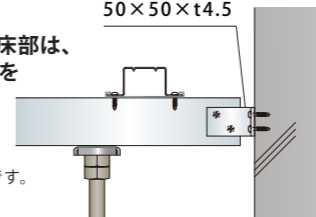


納まり一例

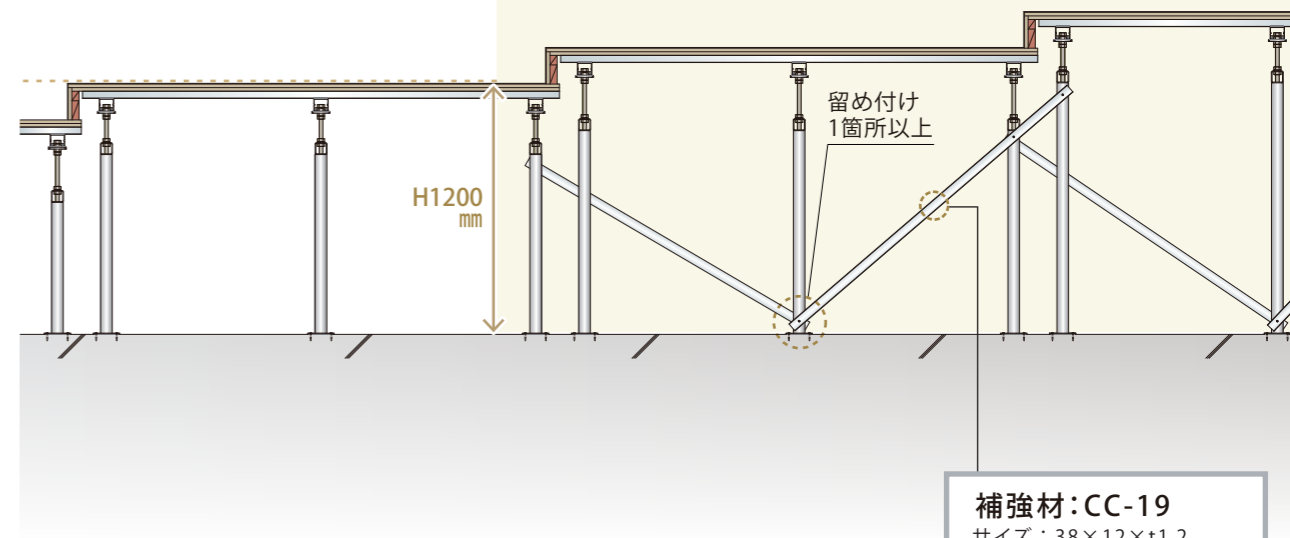
高さ1200mm以上の高床部は、
躯体壁に固定することを
推奨しております。

※ 固定金具サイズは一例です。
詳細はご相談ください。

アングルピース
50×50×t4.5

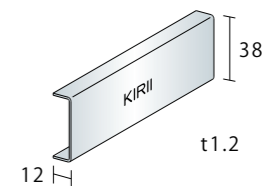


根太上床高 H1200 mm 以上の場合
斜めに補強材を入れ支持脚同士を固定してください。



補強材:CC-19

サイズ:38×12×t1.2
(根太鋼で代用可能です。)



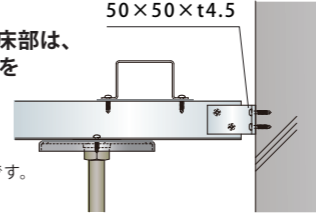
※ 補強材は一例です。
現場の形状・使用条件により
最適な工法をご提案いたします。

納まり一例

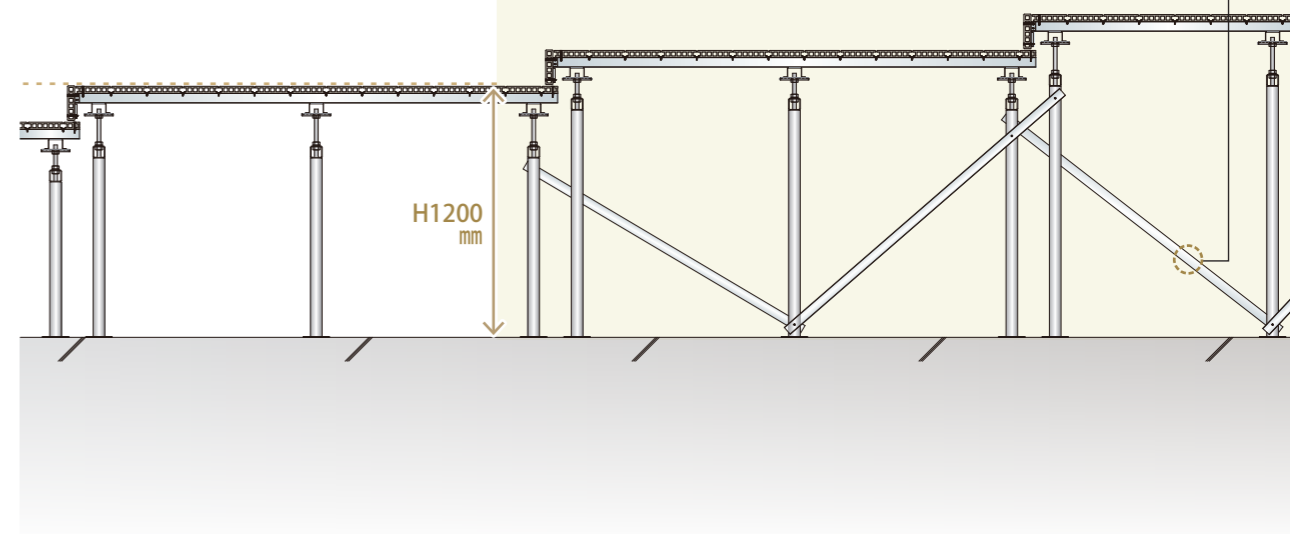
高さ1200mm以上の高床部は、
躯体壁に固定することを
推奨しております。

※ 固定金具サイズは一例です。
詳細はご相談ください。

アングルピース
50×50×t4.5



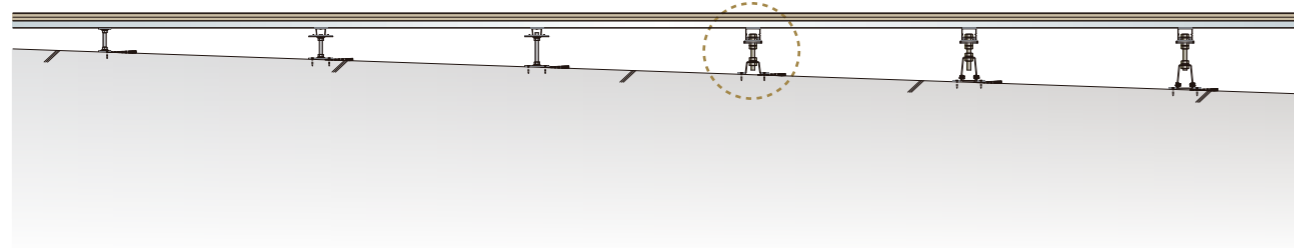
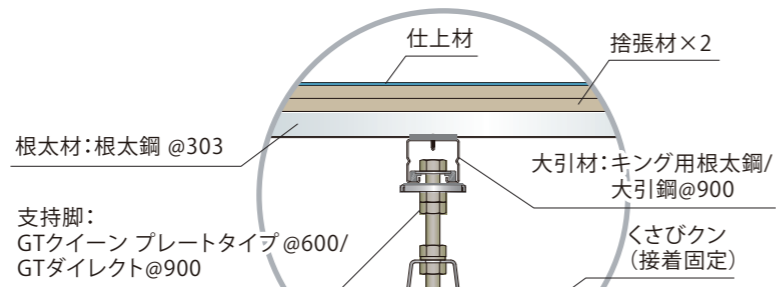
根太上床高 H1200 mm 以上の場合
斜めに補強材を入れ支持脚同士を
固定してください。



勾配スラブ

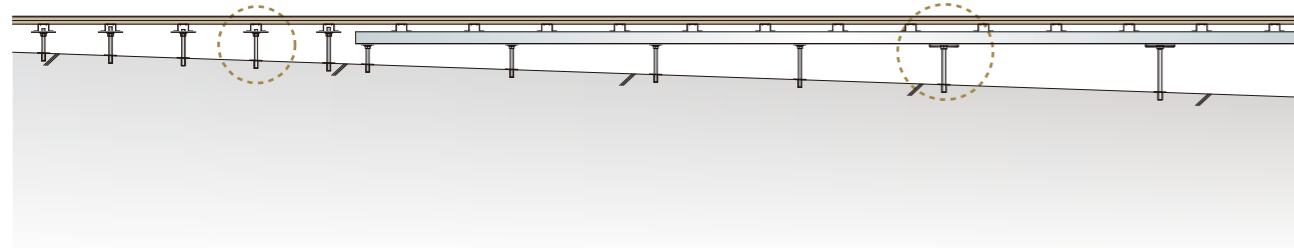
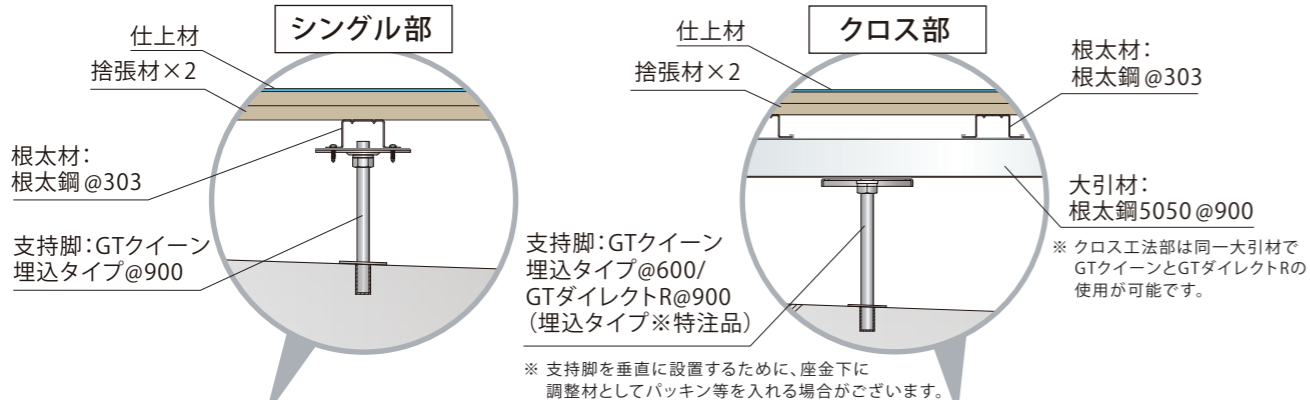
GTクイーンプレートタイプ
GTダイレクト
くさびクン

※ くさびクンの他に、
サイズが小さいくさびちゃんもございます。



勾配スラブ

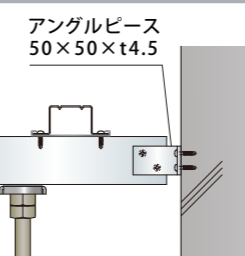
GTクイーン 埋込タイプ
GTダイレクトR



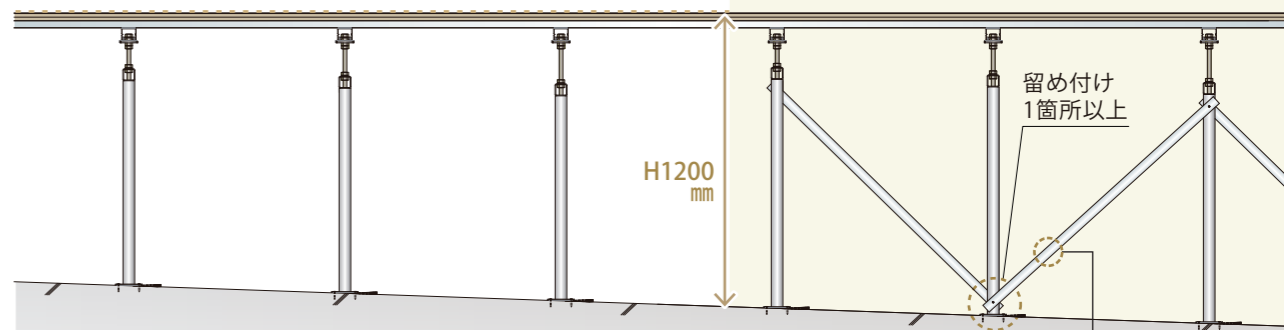
納まり一例

高さ1200mm以上の高床部は、
躯体壁に固定することを
推奨しております。

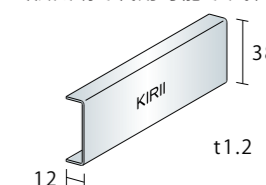
※ 固定金具サイズは一例です。
詳細はご相談ください。



根太上床高 H1200 mm 以上の場合は
斜めに補強材を入れ支持脚同士を
固定してください。



補強材: CC-19
サイズ: 38×12×t1.2
(根太鋼で代用可能です。)

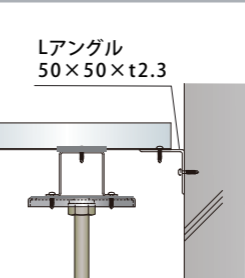


※ 補強材は一例です。
現場の形状・使用条件により
最適な工法をご提案いたします。

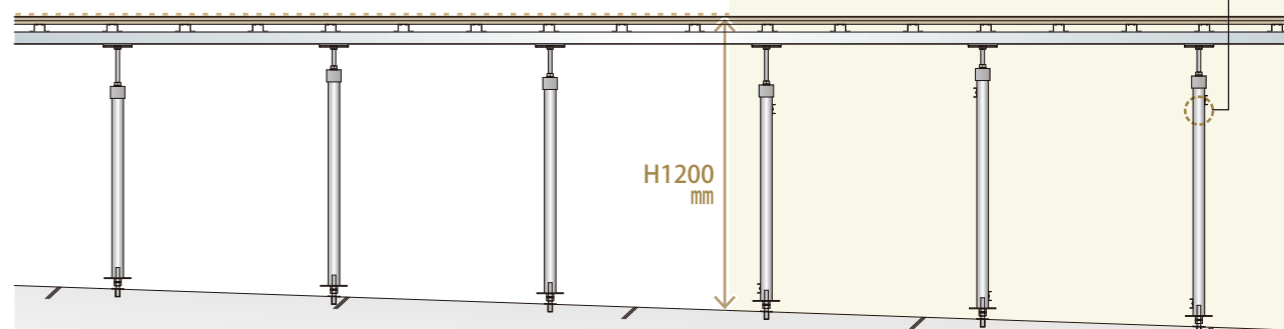
納まり一例

高さ1200mm以上の高床部は、
躯体壁に固定することを
推奨しております。

※ 固定金具サイズは一例です。
詳細はご相談ください。



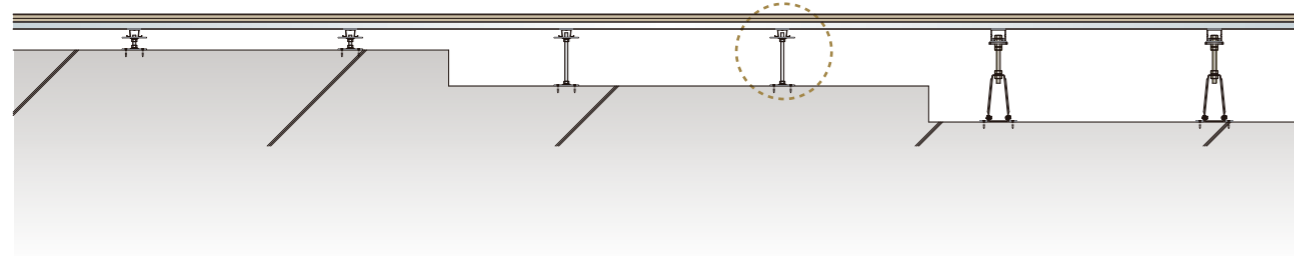
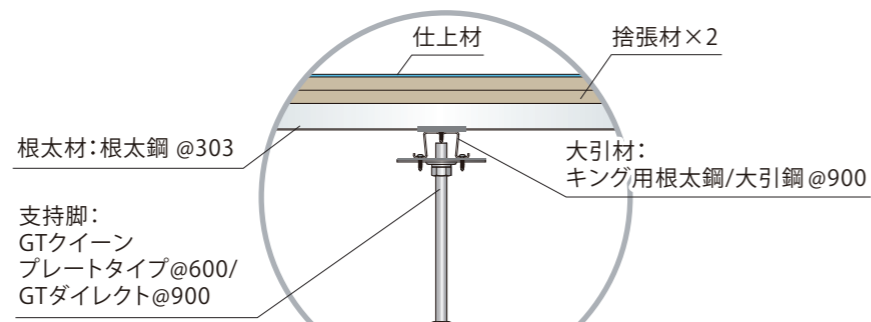
根太上床高 H1200 mm 以上の場合は
斜めに補強材を入れ支持脚同士を
固定してください。



※ GTダイレクトR (埋込タイプ) は特注品となります。現場ごとに適切な仕様・施工方法が異なりますのでご相談ください。

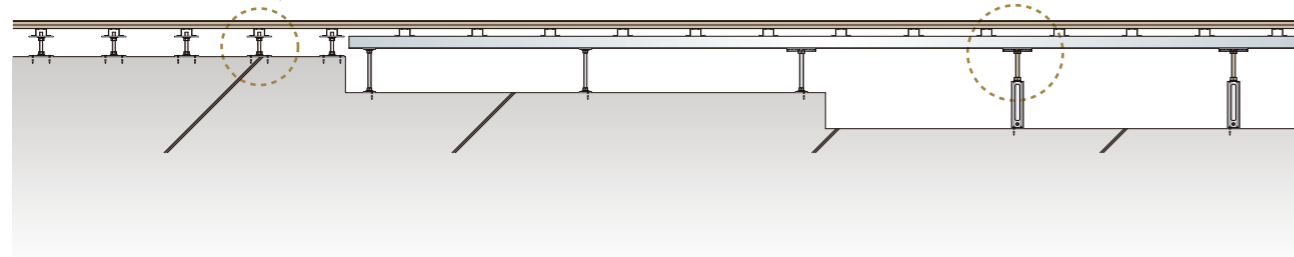
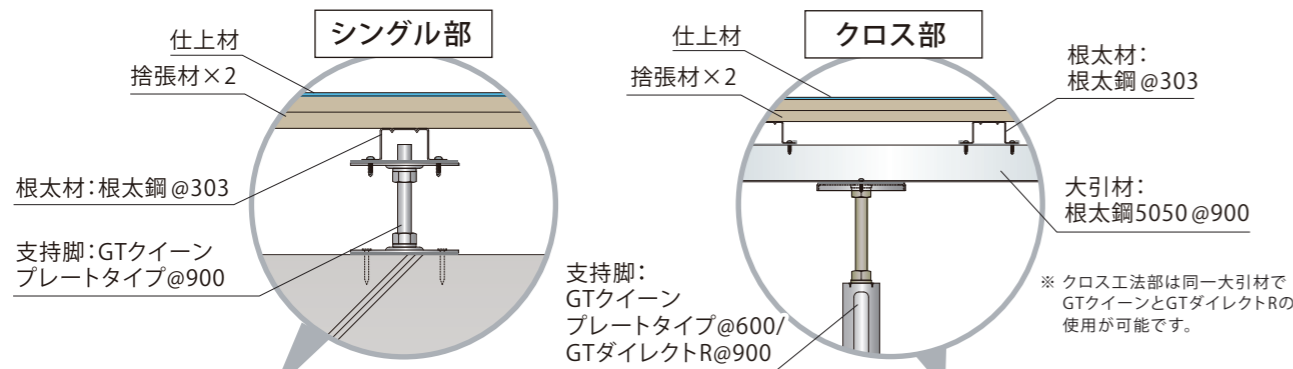
段差スラブ

GTクイーン プレートタイプ
GTダイレクト



段差スラブ

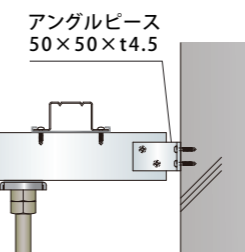
GTクイーンプレートタイプ
GTダイレクトR



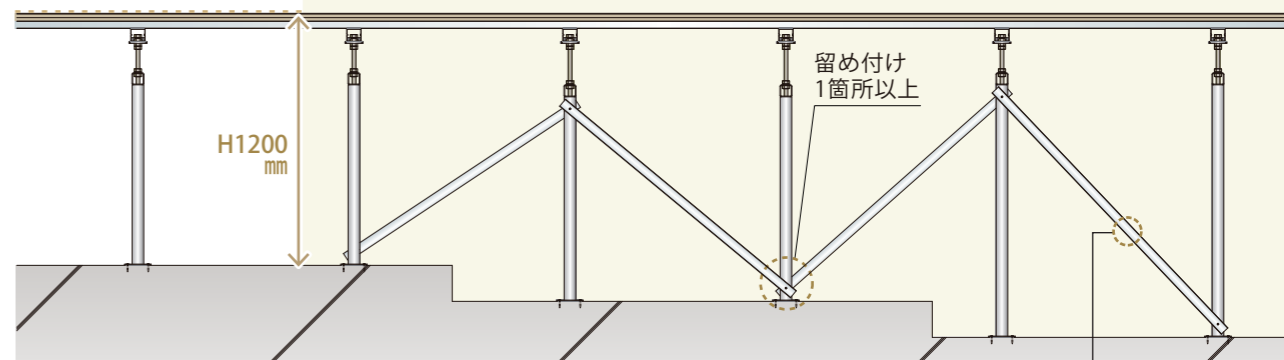
納まり一例

高さ1200mm以上の高床部は、
躯体壁に固定することを
推奨しております。

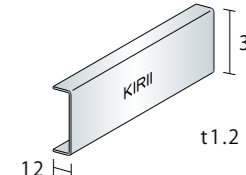
※ 固定金具サイズは一例です。
詳細はご相談ください。



根太上床高 H1200 mm 以上の場合
斜めに補強材を入れ支持脚同士を固定してください。



補強材:CC-19
サイズ:38×12×t1.2
(根太鋼で代用可能です。)

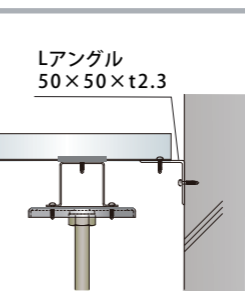


※ 補強材は一例です。
現場の形状・使用条件により
最適な工法をご提案いたします。

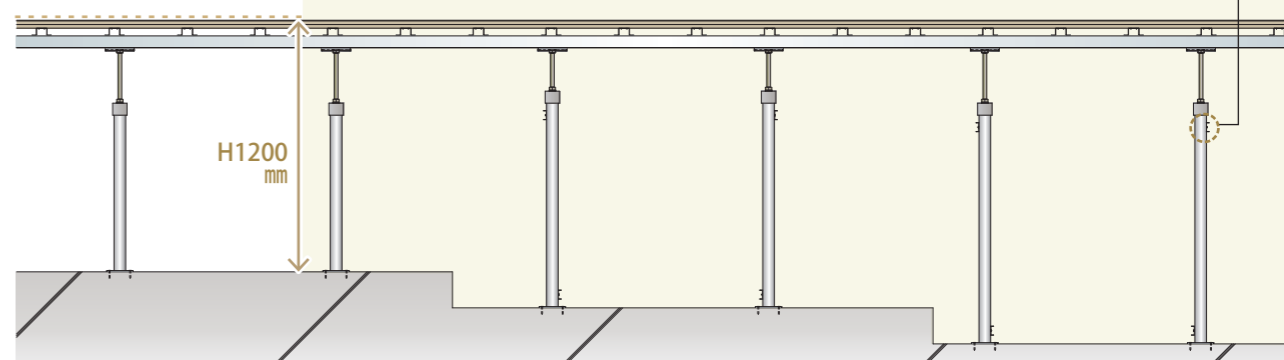
納まり一例

高さ1200mm以上の高床部は、
躯体壁に固定することを
推奨しております。

※ 固定金具サイズは一例です。
詳細はご相談ください。



根太上床高 H1200 mm 以上の場合
斜めに補強材を入れ支持脚同士を固定してください。



Data

参考資料

日本産業規格 JIS A 6519 : 2018(概要)

JIS A 6519 を満たすための試験項目・使用部材と材料

※ 体育館用鋼製床下地構成材より引用

適用範囲

この規格は、一般体育館・柔道場・剣道場及び柔剣道場に使用する支持脚(支持台・調整ボルト・ナット・支持板・緩衝材などのいずれかで構成)、大引・根太・床パネルなどの主要部材で構成された鋼製床下地構成材(以下、構成材という。)について規定する。

なお、過大な荷重を負荷する床(多目的床など)には適用しない。

各部の名称

構成材の各部の名称は、図1による。

図1 組床式(例図)

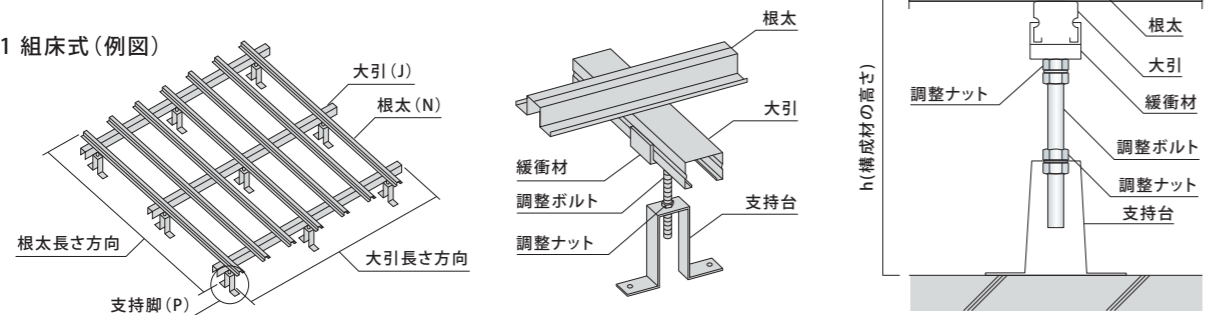


表1 使用目的による区分

区分	記号	備考
一般体育館用	G	通常の体育館の床の構成材として使用するもの。
柔道場用	R	柔道場の床の構成材として使用するもの。
剣道場用	K	剣道場の床の構成材として使用するもの。
柔剣道場用	R・K	柔道場及び剣道場に兼用される床の構成材として使用するもの。

区分及び記号

使用目的による区分及び記号は、表1による。

品質

構成材の品質は次による。

- a) 組み立てられた構成材は、使用上支障のある、ねじれ及び変形があってはならない。
- b) 調整ボルトは、接する床基盤の不陸高さの調整ができるものでなければならない。
- c) 構成材の鋼材の呼び厚さは、大引にあつては1.6mm以上、根太にあつては1.2mm以上とする。
- d) 緩衝材は、防振ゴム、金属製スプリング、ダンパーなどで、十分な耐久性をもつものとする。
- e) 構成材は、簡条9(※)によって試験を行い、表2に適合しなければならない。

※ JIS A 6519:2018 簡条9に記載の試験に関する規格

表2 性能

性能項目	床の用途	一般体育館		剣道場		柔剣道場		備考	適用試験簡条	
		一般体育館	剣道場	剣道用	柔道用	柔道場				
鉛直荷たわみ		14.7kN/m ² 載荷時、各点の最大たわみ量は20mm以下 各点の最大残留たわみ量は1.5mm以下				14.7kN/0.81m ² 載荷時、床に耐力上異状があつてはならない。各点の最大残留たわみ量は1.5mm以下。		柔道場の試験は、合板(900mm×1800mm×15mm)を設置して行う。	鉛直荷重試験	
繰返し衝撃性		使用上有害な破壊・緩み・外れがあつてはならない。								
弾力性	弾力性値(Y)	最高値が1.378~0.0 最低値が1.378~-0.2				-		-	-	床の弾力性試験
	緩衝効果値(U)	15~40				-		-		
	振動の減衰時間(T _{vd})	0.45秒以下	0.6秒以下	-a)		-		-		
緩衝性	緩衝性値(U _j)	-	-	-	変形エネルギー N・cm 熟達者 3920~7350 初心者 5635~7350		緩衝体H ₁ 、H ₂ 及びH ₃ それぞれについて行う。	床の緩衝性試験		
硬さ(G _s)		B点で 980m/s ² 以下				B点で 637m/s ² 以下		柔道場の試験は、緩衝体(H ₁)を設置して行う。	床の硬さ試験	
耐久性	塩水噴霧	さび・塗膜の浮き・塗膜の剥がれ、又は素地に対して有害と判断できる表面処理の変化があつてはならない。								
	亜鉛の付着量	溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯:3点平均最小付着量(両面の合計)120g/m ² 以上、1点最小付着量(両面の合計)102g/m ² 以上 溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯:3点平均最小付着量(両面の合計)90g/m ² 以上、1点最小付着量(両面の合計)76g/m ² 以上								
ボルト・ナットなどに用いる耐久性	亜鉛のめっき厚さ	めっきの最小厚さ2μm以上								
	クロメート皮膜の質量	単位面積当たり皮膜質量0.5g/m ² 以下								
ボルト・ナットなどに用いる合成樹脂の強度		引張強さ7.35kN/cm ² 以上 引張破壊呼びひずみ17.5%以上 曲げ強さ9.80kN/cm ² 以上 圧縮強さ7.35kN/cm ² 以上								
大引及び根太の形状安定性	横曲がり(mm)					2 l/1000以下		-	大引・根太及び床パネルの形状安定性試験	
	反り(mm)					2 l/1000以下				
	パネルの反り(mm)					2 l/1000以下				

注 a) 振動の減衰時間(T_{vd})は規定しないが、できるだけ短い方がよい。 b) 試験片の条件は、乾燥状態で行った場合による。



部材の形状・寸法及び許容差

部材の形状・寸法及び許容差は、次による。

- a) 構成材の大引、根太及び床パネルのモジュール呼び寸法は、表3による。
- b) 構成材の製品寸法は、組床式にあつては、表3に示すモジュール呼び寸法に対し±100mmの範囲とする。
- c) 構成材の製作寸法の公差はJIS A 0003の規定に従う。
- d) 構成材の高さは、床基盤から根太上端又は置き床パネルの上端までの寸法とし、これを300、600、900及び1200mmとする。その調整しろは、±150mmとする。

表3 大引き及び根太のモジュール呼び寸法

部 材	長 さ
大 引	1800・2700・3600・4500・5400・6000
根 太	1800・2700・3600・4500・5400

材料

構成材に使用する材料は、次による。

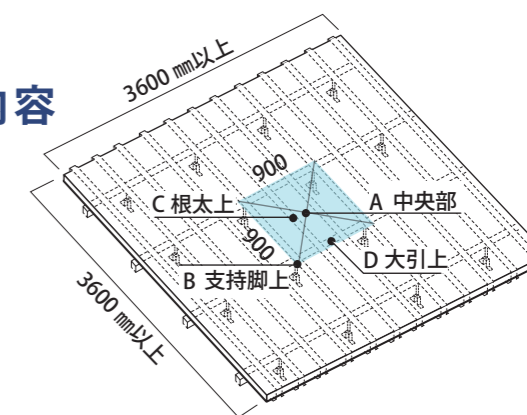
- a) 主な部材に使用する材料は、表4又はこれと同等以上の品質をもつものとする。

表4 材料

主要部材	規 格
大 引	JIS G 3101
	JIS G 3131
	JIS G 3141
根 太	JIS G 3302
	JIS G 3321
支持台	JIS G 3350
	JIS G 3444
	JIS G 3466
支 持 板	JIS A 5908に規定する18MF☆☆☆☆ 若しくは18MF☆☆☆、又は18PF☆☆☆☆ 若しくは18PF☆☆☆
	JAS(合板)に規定する1類でホルムアルデヒド放出量がF☆☆☆☆、又はF☆☆☆☆
	JIS G 3141
	JIS G 3302
	JIS G 3321
調整ボルト及びナット	JIS G 3505
緩衝材	金属製スプリング JIS G 3506 JIS G 3521 JIS G 4801
	防振ゴム JIS K 6386に規定するA種

体育館用鋼製下地 JIS A 6519 試験内容

4種類の試験を公的試験場で行います。



鉛直載荷試験

目的：強度を確認

方法：鋼製床試験体中央の 1000 mm × 1000 mm の範囲（柔道場の場合は 900 × 900 mm）に 1.5t 分のおもりを積み上げます。

1.5t 載荷時のたわみ量を計測し、おもりを取り除いてから 15 分後の残留たわみ量を計測します。



繰返し衝撃試験

目的：耐久性と安全性を確認

方法：30kg の砂袋を 90cm の高さから 10 回自由落下させ、その後の鋼製床の支持脚・大引・根太の変形及び破損有無を目視で確認します。



床の弾力性・緩衝性試験

目的：運動時の床の弾力性を測ることで運動のしやすさと快適性・安全性を確認

方法：床上の 4 点（上の図参照：中央部・大引上・根太上・支持脚上）に対して 10.5kg のおもりを 114cm の高さから（柔道場の場合は 5.0kg のおもりを 80cm の高さから）自由落下させ、弾力性値と緩衝効果値・振動の減衰時間を計測します。



床の硬さ試験

目的：転倒衝突時の衝撃吸収性の硬さを測ることで安全性を確認

方法：大引と根太の交点上に人間の頭部と同等の重さのヘッドモデル質量 3.85 kg を高さ 20cm から自由落下させ、床に衝突したときの加速度を測定し、転倒衝突時の硬さを求めます。



営業本部 東京都千代田区丸の内1-9-2 (グラントウキョウサウスタワー 5F)
〒100-6605 ☎ 03-4345-6003 FAX 03-6895-0200

開発部 東京都千代田区丸の内1-9-2 (グラントウキョウサウスタワー 5F)
〒100-6605 ☎ 03-4345-6005 FAX 03-6895-0220

技術研究所

- 新木場試験場 東京都江東区新木場1-4-4
〒136-0082 ☎ 03-3521-1180 FAX 03-3522-7977
- 葛西試験場 東京都江戸川区中葛西1-10-10
〒134-0083 ☎ 03-5667-5916 FAX 03-5667-5917
- 東京ショールーム 東京都江戸川区中葛西1-10-10
〒134-0083 ☎ 03-5667-5916 FAX 03-5667-5917

北海道支店

- 札幌営業所 北海道札幌市北区北7条西1-1-2 (SE 札幌ビル2F)
〒060-0807 ☎ 011-558-2218 FAX 03-6888-6599

東北支店

- 仙台営業所 宮城県仙台市宮城野区港1-1-17
〒983-0001 ☎ 022-388-6880 FAX 03-6888-6936
- 盛岡営業所 岩手県盛岡市菜園1-3-6 (農林会館ビル2F 212室)
〒020-0024 ☎ 019-618-1028 FAX 03-6888-6936
- 青森駐在所 青森県青森市橋本2-13-5 (フランスクエア青森306)
〒030-0823 ☎ 017-721-2790 FAX 017-721-2791
- 郡山営業所 福島県郡山市喜久田町卸3-8 (福島東邦運輸倉庫株式会社2F)
〒963-0547 ☎ 024-983-8505 FAX 03-6888-6936
- 東北サポートセンター 宮城県仙台市宮城野区港1-1-17
〒983-0001 ☎ 022-388-6880 FAX 03-6888-6936

北関東支店

- 大宮営業所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-242 (鐘塚ビル8F)
〒330-0854 ☎ 048-657-2228 FAX 03-6772-0741
- 水戸営業所 茨城県水戸市酒門町3285-10
〒310-0841 ☎ 029-304-6551 FAX 03-6772-0742
- 北関東サポートセンター 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-242 (鐘塚ビル8F)
〒330-0854 ☎ 048-657-2228 FAX 03-6772-0741

東京支店

- 東京第一営業所 東京都品川区西五反田7-16-1 (アーベイン末広4F)
〒141-0031 ☎ 03-3493-3062 FAX 03-3493-3061
- 東京第二営業所 東京都品川区西五反田7-16-1 (アーベイン末広4F)
〒141-0031 ☎ 03-3493-3063 FAX 03-3493-3061
- 横浜営業所 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-9 (新横浜フジビル3F)
〒222-0033 ☎ 045-470-4811 FAX 045-471-7076
- 新潟営業所 新潟県新潟市中央区柴山1-7-1
〒950-0914 ☎ 025-243-0320 FAX 03-6888-5148
- 長野出張所 長野県長野市七瀬2-1 (長野東口ビル402)
〒380-0922 ☎ 025-243-0320 FAX 03-6772-0740
- イノベーショングループ 東京都品川区西五反田7-16-1 (アーベイン末広2F)
〒141-0031 ☎ 03-5437-1250 FAX 03-5437-1251
- サポートセンター 東京都品川区西五反田7-16-1 (アーベイン末広3F)
〒141-0031 ☎ 03-5745-5704 FAX 03-6672-6464

中部支店

- 名古屋第一営業所 愛知県名古屋市中区東大曽根町12-19 (OZヒメノビル1F)
〒461-0022 ☎ 052-979-7270 FAX 03-6388-2697
- 名古屋第二営業所 愛知県名古屋市中区東大曽根町12-19 (OZヒメノビル1F)
〒461-0022 ☎ 052-979-7270 FAX 03-6388-2697
- 静岡営業所 静岡県静岡市駿河区西脇550-1
〒422-8044 ☎ 054-282-4500 FAX 03-6388-2789
- 北陸営業所 石川県金沢市湊2-7-2
〒920-0211 ☎ 076-238-1171 FAX 03-6778-3509
- 福井出張所 福井県福井市上中町25-12
〒910-0826 ☎ 0776-57-7311 FAX 03-6778-3510
- 中部技術推進グループ 愛知県名古屋市中区東大曽根町12-19 (OZヒメノビル1F)
〒461-0022 ☎ 052-979-7270 FAX 03-6388-2697

関西支店

- 関西第一営業所 大阪府大阪市中央区南船場1-18-17 (商工中金船場ビル12F)
〒542-0081 ☎ 06-6260-7321 FAX 06-6260-7325
- 関西第二営業所 大阪府大阪市中央区南船場1-18-17 (商工中金船場ビル12F)
〒542-0081 ☎ 06-6260-7321 FAX 06-6260-7325
- 関西住建営業所 大阪府大阪市中央区南船場1-18-17 (商工中金船場ビル12F)
〒542-0081 ☎ 06-6260-7321 FAX 06-6260-7325
- 関西技術推進グループ 大阪府大阪市中央区南船場1-18-17 (商工中金船場ビル12F)
〒542-0081 ☎ 06-6260-7321 FAX 06-6260-7325
- 関西サポートセンター 大阪府大阪市中央区南船場1-18-17 (商工中金船場ビル12F)
〒542-0081 ☎ 06-6260-7321 FAX 06-6260-7325
- 大阪ショールーム 大阪府大阪市大正区南恵加島4-1-27
〒551-0021 ☎ 06-6260-7321 FAX 06-6260-7325

中国支店

- 広島営業所 広島県広島市南区金屋町2-15 (KDX広島ビル10F)
〒732-0825 ☎ 082-568-8260 FAX 03-6778-3164
- 岡山営業所 岡山県岡山市北区中山下1-8-45 (GEEKS OKAYAMA 12F)
〒700-0821 ☎ 086-221-6077 FAX 03-6778-3165
- 山陰出張所 鳥取県米子市和田町600 (服島運輸棟内)
〒683-0102 ☎ 0859-48-2222 FAX 03-6778-3165
- 高松営業所 香川県高松市松網町1083-13 (松網Sビル)
〒760-0079 ☎ 087-815-1033 FAX 03-6778-3114

九州支店

- 福岡第一営業所 福岡県福岡市博多区御供所町1-1 (西鉄紙園ビル7F)
〒812-0037 ☎ 092-263-9700 FAX 03-6778-3411
- 福岡第二営業所 福岡県福岡市博多区御供所町1-1 (西鉄紙園ビル7F)
〒812-0037 ☎ 092-263-9708 FAX 03-6778-3415
- サテライトオフィス 福岡県北九州市小倉南区下城野1-9-18 (KM第5ビル4F)
〒802-0804
- 大分出張所 大分県大分市大字皆春1589-2 (成和ビル2F)
〒870-0131 ☎ 097-527-7580 FAX 03-6778-3415
- 熊本営業所 熊本県熊本市中央区渡鹿6-7-46 (第2鶴田ビル2F)
〒862-0970 ☎ 096-375-8530 FAX 03-6778-3416
- 鹿児島営業所 鹿児島県鹿児島市東千石町1-3 (ISM鹿児島8F)
〒892-0842 ☎ 099-805-8151 FAX 03-6778-3421
- 宮崎出張所 宮崎県宮崎市中西町42 (ステラコート2B)
〒880-0853 ☎ 0985-35-2728 FAX 03-6778-3421
- 沖縄営業所 沖縄県豊見城市字豊崎3-59 (トヨプラ202)
〒901-0225 ☎ 098-851-3493 FAX 03-6778-3426
- 九州技術推進グループ 福岡県福岡市博多区御供所町1-1 (西鉄紙園ビル7F)
〒812-0037 ☎ 092-263-9700 FAX 03-6778-3411

フロア事業部

- 東京床営業所 東京都千代田区丸の内1-9-2 (グラントウキョウサウスタワー 5F)
〒100-6605 ☎ 03-4345-6007 FAX 03-6772-0743
- 中部床営業所 愛知県名古屋市中区東大曽根町12-19 (OZヒメノビル1F)
〒461-0022 ☎ 052-979-7270 FAX 03-6388-2697
- 床営業統括グループ 東京都千代田区丸の内1-9-2 (グラントウキョウサウスタワー 5F)
〒100-6605 ☎ 03-4345-6008 FAX 03-6772-0855
- 床開発グループ 東京都千代田区丸の内1-9-2 (グラントウキョウサウスタワー 5F)
〒100-6605 ☎ 03-4345-6008 FAX 03-6772-0855
- スペック営業グループ 東京都千代田区丸の内1-9-2 (グラントウキョウサウスタワー 5F)
〒100-6605 ☎ 03-4345-6008 FAX 03-6772-0855
- カスタマーサポートセンター 東京都千代田区丸の内1-9-2 (グラントウキョウサウスタワー 5F)
〒100-6605 ☎ 03-4345-6007 FAX 03-6772-0743

戸建事業部

- 戸建開発グループ 東京都千代田区丸の内1-9-2 (グラントウキョウサウスタワー 5F)
〒100-6605 ☎ 03-4345-6009 FAX 03-6778-3748
- 戸建営業グループ 東京都千代田区丸の内1-9-2 (グラントウキョウサウスタワー 5F)
〒100-6605 ☎ 03-4345-6009 FAX 03-6778-3748
- EC化推進グループ 東京都千代田区丸の内1-9-2 (グラントウキョウサウスタワー 5F)
〒100-6605 ☎ 03-4345-6009 FAX 03-6778-3748
- 戦略物流推進グループ 東京都千代田区丸の内1-9-2 (グラントウキョウサウスタワー 5F)
〒100-6605 ☎ 03-4345-6009 FAX 03-6778-3748

- 札幌工場 北海道札幌市東区北丘珠5条4-732-49
〒007-0885 ☎ 011-785-2260 FAX 011-785-0639
- 株KMC 東北工場 宮城県仙台市宮城野区港1-1-17
〒983-0001 ☎ 022-781-6481 FAX 022-781-6482
- 茨城工場 茨城県稲敷市西代491
〒300-0726 ☎ 0299-78-3421 FAX 0299-78-3248
- 北関東工場 群馬県太田市新田市新野倉町106-2 (株ヨシカフ内)
〒370-0306 ☎ 0276-57-2121 FAX 0276-57-3480
- 株KMC 浦安工場 千葉県浦安市鉄鋼通り3-1-12
〒279-0025 ☎ 047-381-1700 FAX 047-381-1750
- 横浜工場 神奈川県横浜市中区錦町9 (NSMコイルセンター-株横浜事業所内)
〒231-0812 ☎ 045-628-7214 FAX 045-622-5411
- 株KMC 中部工場 愛知県長久手市前熊寺田18-4
〒480-1102 ☎ 0561-62-8766 FAX 0561-62-8887
- 株KMC 大阪工場 大阪府大阪市大正区南恵加島4-1-27
〒551-0021 ☎ 06-6555-1460 FAX 06-6555-1458
- 株KMC 広島工場 広島県広島市南区出島2-14-7
〒734-0013 ☎ 082-256-5600 FAX 082-256-5601
- 九州工場 福岡県北九州市若松区響町1-63-1
〒808-0021 ☎ 093-771-6700 FAX 093-771-6769

- 香港桐井有限公司 No. 9 Dai Fu Street, Tai Po Industrial Estate, Tai Po, New Territories Hong Kong
☎+852-2797-2026 FAX +852-2341-2618
- 佛山市三水桐井建築材料有限公司 No. 13 Yongye Road, Yundonghai Street, Sanshui, Foshan, Guangdong, China
Postal Code: 528100
☎+86-757-8782-6438 FAX +86-757-8782-6330

本書からの無断の複製はかたくお断りします。
このカタログの記載内容は2026年2月現在のものです。
商品等改良のため予告なしに規格その他を変更することがあります。ご了承ください。

●当社の製品などに対する
ご意見・ご感想等をお聞かせください。



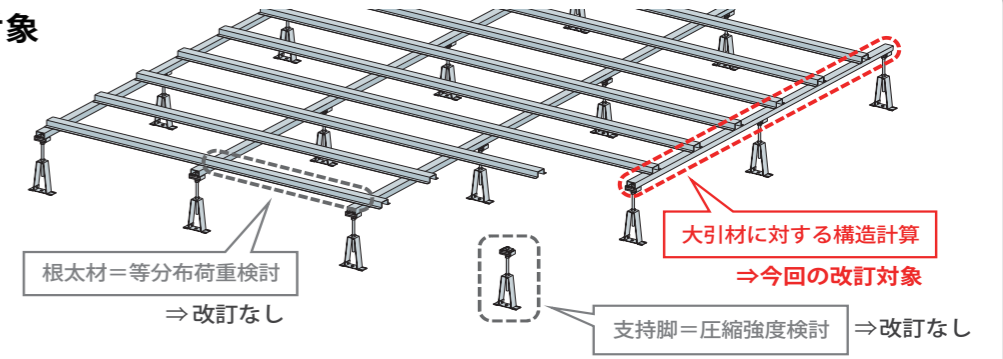
各製品ページに記載の許容荷重について

2026年6月1日 株式会社 桐井製作所

このたび、鋼製床の構造計算方法を改訂いたしました。
昨今の安全性に対するニーズの高まりや現場からのご意見を踏まえ、鋼製床下地の構造計算方法の一部を見直しました。
今回の改訂対象は大引材に対する検討方法であり、根太材および支持脚に対する検討方法に変更はありません。

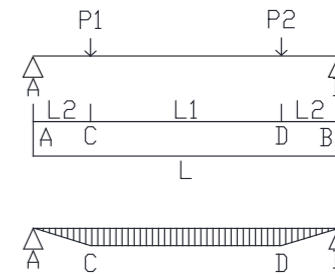
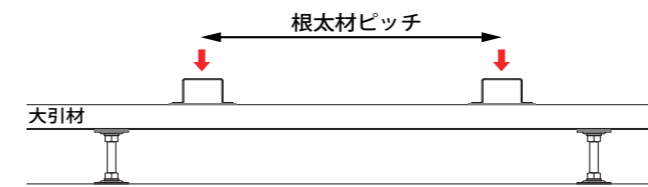
構造計算の考え方と変更対象

大引材・根太材・支持脚の3つの要素に分け構造計算を行っております。
改訂内容は**大引材**に対する荷重点の追加による構造計算モデルを追加した内容になります。



大引材に対する構造計算方法

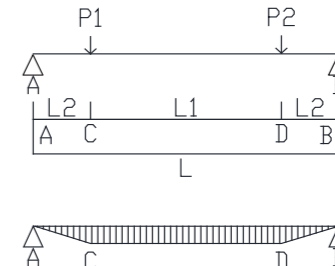
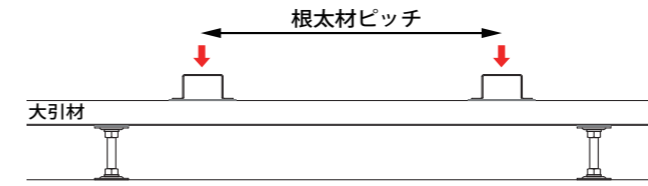
■従来の構造計算方法 = δ MAX1



荷重点毎の算定位置L/2のたわみ量の積をモールの定理により最大たわみ量(δ)を算出。

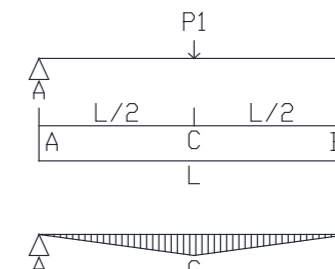
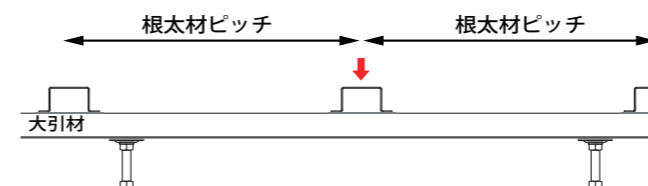
改訂内容 δ MAX1と δ MAX2の安全側にて検討

■従来の構造計算方法 = δ MAX1 (従来変更無し)



荷重点毎の算定位置L/2のたわみ量の積をモールの定理により最大たわみ量(δ)を算出。

■追加した構造計算方法 = δ MAX2



荷重点毎の算定位置L/2のたわみ量の積をモールの定理により最大たわみ量(δ)を算出。
例) δ MAX2 = $PL^3/48EI$ (1点の場合)